

ラジコンカー

スピマシ

October

1988 10

Super Machine

八木2位、近藤4位！

第2回1/8バギー世界選手権

軽快なフットワーク 第二世代へ

タミヤ・グラスホッパーII

詳報！！



超リアル1/24ミニRCカー

シルクカット・ジャガーXJR-8

- 京商バイク・コレクション
- ニューコンセプトモーター徹底研究
- スーパーボルテックス&CX-III
- タミヤ・タイムトンネルレース
- グラスホッパーIIライトチューニング

エキサイティング
RCカーマガジン

おきてやぶりカラー企画
ケムール流
クリアボディ
カラーリング教室

(株)電波実験社

450 YEN

SUPER VORTEX

特殊昇圧回路を組み込み、 カーブコントロールを不要に!

タイム向上の鍵を握る大容量FET素子。しかし、通常の7.2Vの入力電圧では、その実力を100%発揮は不可能。だからこそ、スーパーボルテックス。

SANWAならではのノウハウに基づく特殊昇圧回路により、ハイパワーかつコントrollableなパワー制御特性を獲得。

結果、中・低速カーブコントロールの必要性をなくし、この機能に費やされたロスパワーを洩れなく走りに生かすことに成功。

理想のトラクションコントロールの実現と面倒なセッティングから解放した。

FETアンプに、
進化の時を告げた
スーパーボルテックス!!



※写真はカスタム仕様

SUPER VORTEX

〈エキスパート専用スーパーレーシングアンプ!〉
■使用電源/NiCd 7.2~8.4V ■瞬間最大電流/1260A
■連続最大電流/360A ■ロス抵抗/0.0033Ω
■寸法/53.7×19.5×20.0mm (FETヒートシンクプロテクター含まず)
¥18,000

〈カスタム仕様〉 ¥19,800

ジェミニ スーパーバージョン



EPレーシングバージョン

■ジェミニ (SRC-2364TS)
■スーパーボルテックス
■SM-401HS×1
■SRC-3305RS
¥38,000 (27MHz) ※40MHz ¥4,000UP

EPオフローダーバージョン

■ジェミニ (SRC-2364TS)
■スーパーボルテックス
■コンテストHC×1
■SRC-3305RS
¥41,000 (27MHz) ※40MHz ¥4,000UP

※写真はレーシングバージョンです。



キャップ

¥1,000 (赤/青)

〈フリーサイズ、送料込〉

〈申し込み先〉〒578 東大阪市吉田札幌28-1
料金添えて、三和電子ホビークラブ係まで

三和電子機器株式会社

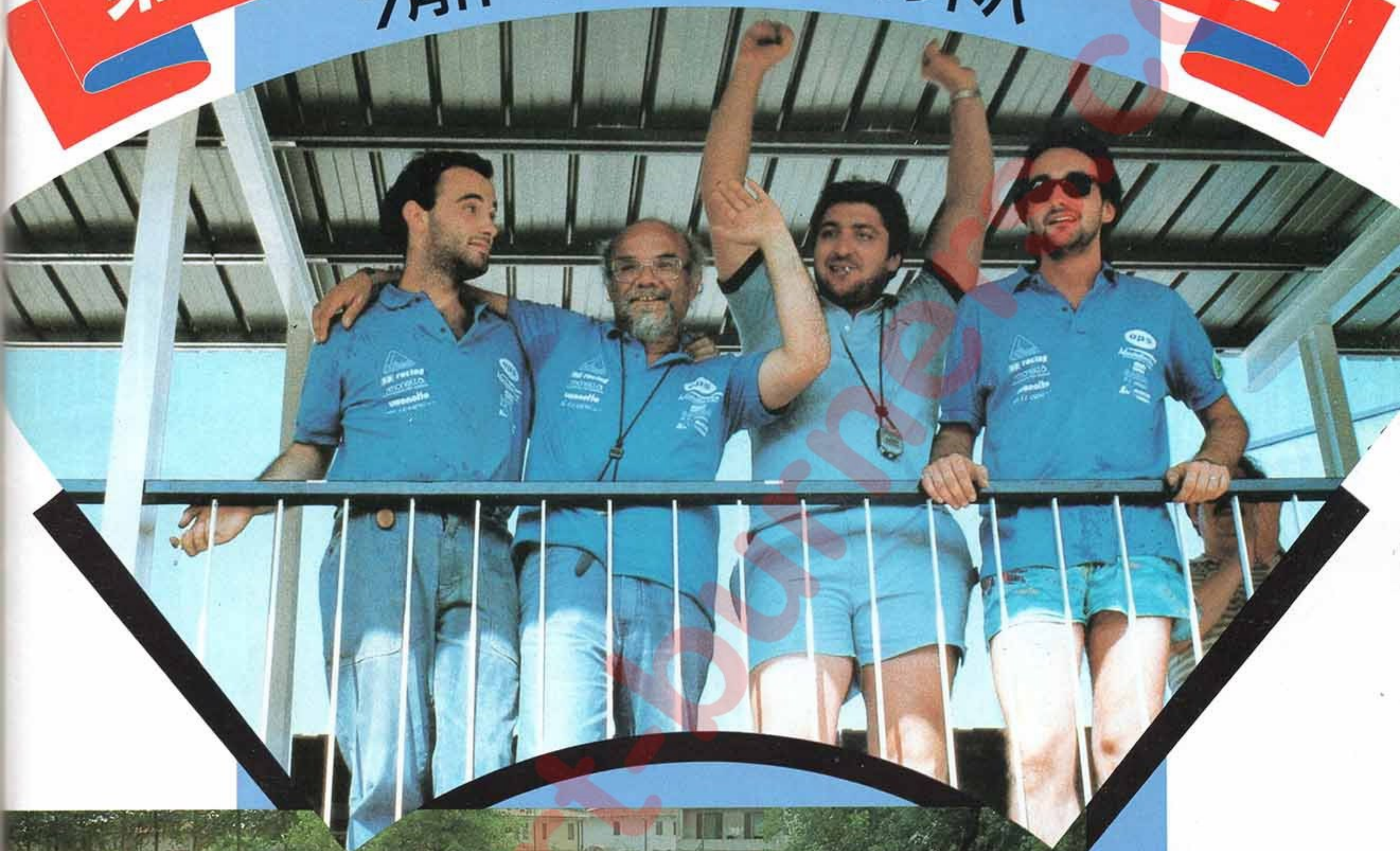
SANWA

〈プロポ事業部〉 東大阪市吉田札幌28-1 〒578 ☎0729(64)2531
〈東京営業所〉 東京都台東区柳橋1-23-3 ☎03(862)8857

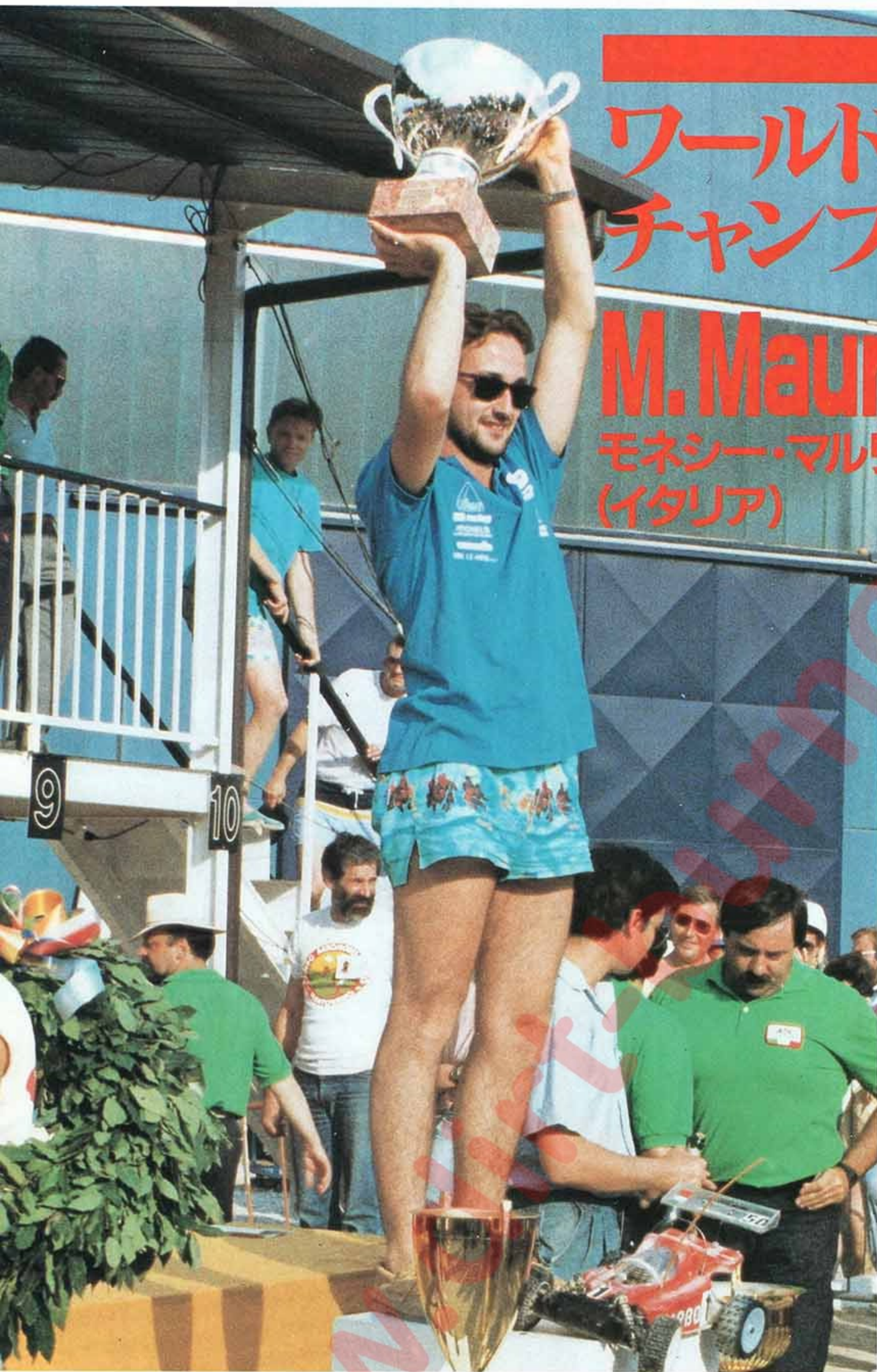
I F M A R

第2回^{1/8}エンジンバギー世界選手権

7月11~17日 / イタリア・マントバ



●7月11~17日に、イタリア・マントバ市で開催された世界選手権。一昨年の第1回世界戦では涙をのんだ日本選手だが、今回はTQ獲得、20位内に6名入賞、そして決勝2位、4位と大健闘した。



ワールド
チャンプ!

M. Maurizio
モネシー・マルリッツォ
(イタリア)

●一昨年の第1回世界戦では惜しくも3位に甘んじたが、今回は地元イタリアでワールド・チャンプを獲得。名実ともに、実力は世界のトップクラスだ。マシンは、ガルボ・ゲパードをドライブ。



2年に1度開催されるエンジンバギーの祭典『世界選手権』が、7月11～17日、イタリア・マントバ市で開催された。今大会は、16カ国・118選手がエントリーし、日本選手も前大会参戦の小玉、金井選手を初めとする9選手がエントリーした。

前大会では最上位が43位という惨敗を喫した日本選手団だったが、今大会はその雪辱戦ともいえるべき態勢でのぞみ、決勝第2位八木則行、第4位近藤勝則の両選手を筆

頭に、20位内に6名入賞という高成績を収めた。

10位以下の日本選手の成績は、11位・小玉克幸、15位・吉田一成、17位・粉川章、20位・金井祐一の4選手だが、その中でも金井祐一選手は予選トップのT.Q.を獲得しており、決勝でも期待をかけられていたのだが、決勝進出10名を決める準決勝レース時に妨害電波(?)が入り、満足に走れずに20位に終わったことが惜しまれ、なんと

もスッカリしないレース展開となってしまった。

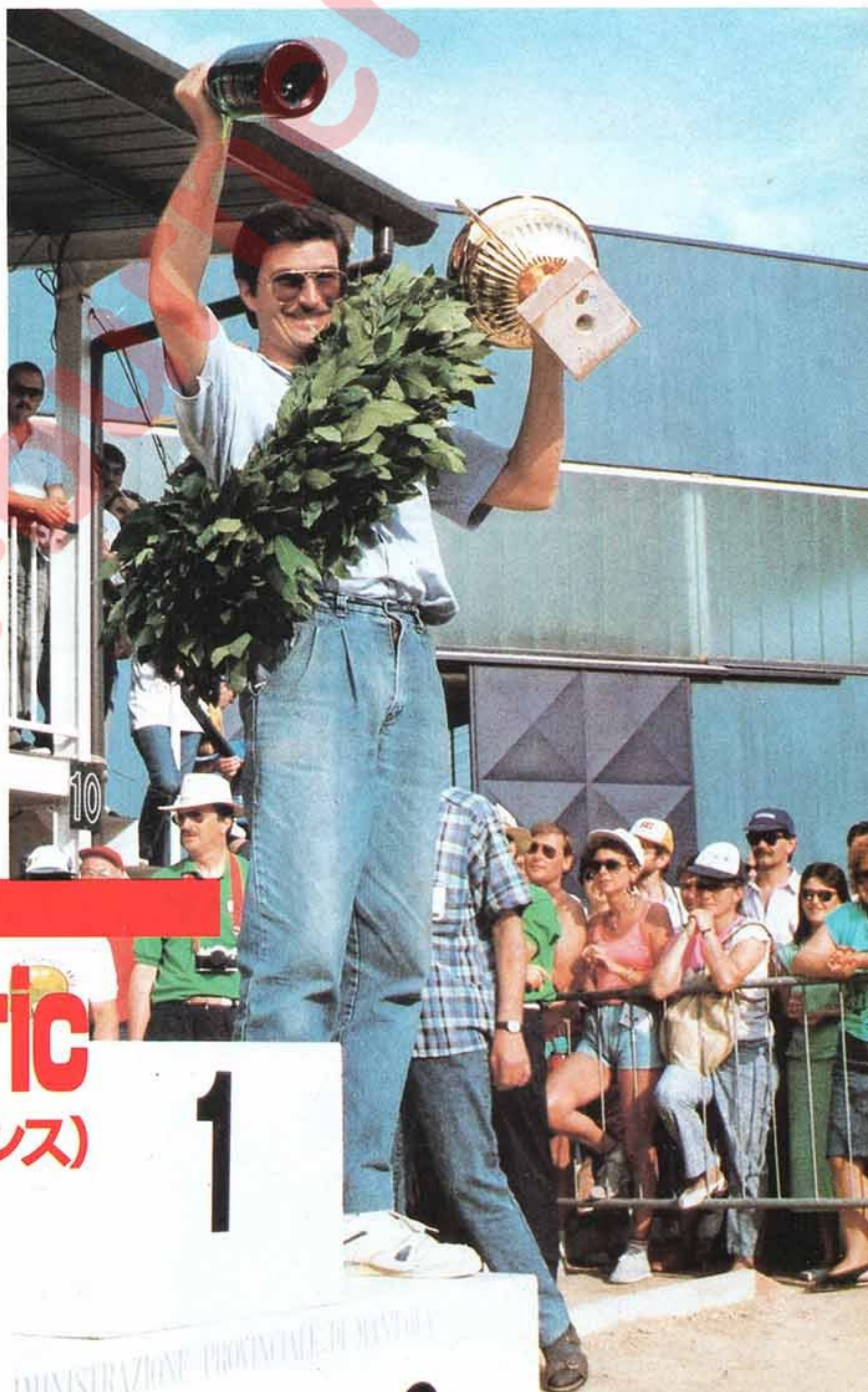
しかし、そんなレース展開の中でも、八木、近藤両選手の頑張りは素晴らしく、特に18歳という若さながら、世界の強豪を相手に見事準優勝を成しとげた八木選手の活躍ぶりは、目を見張るものがあった。10月には全日本選手権が大阪で開催されるが、その全日本でどのような走りを見せてくれるか、今から楽しみだ。

●詳細は20ページに!!

弱冠18歳, ヤングパワーで 堂々の準優勝 八木則行

(日本)

●2年連続で全日本選手権で準優勝を獲得している八木則行選手。弱冠18歳ながら、トップクラスの実力を有する。今大会でも、全日本選手の期待に応え、初出場で2位という快挙を成しとげた。マシンはバーンス4WD。



第3位 V. Fredric

ベッサリー・フレデリック(フランス)

●第1回世界戦で優勝した、初代チャンプ。今大会でも優勝候補にあげられていたが、惜しくも3位という結果に終わった。常に上位にランクされる実力派。ドライブしたマシンは、ヤンキー4WD。

京商 NSR500用

●実車のバイクレース(F-1)で大活躍中のanチーム・ブルーフォックス。そのチームカラー・ステッカーを入手できたので紹介しよう。

↓全日本 TT-F1クラスで活躍中のHONDA・RVF750。



↑anステッカーでカラーリングしたRVF風NSR500。

NSR500とYZR500の2車種がラインナップされ人気を得ている、京商RCバイク『グランプリレーサー』シリーズ用のニューカラーがリリースされた。実車のバイクレースのF-1でおなじみのanチームブルーフォックスのチームカラーがそれだ。

これはカラー自体がステッカーになっており、塗料ペイントの際のマスキングなどの手間がかからない便利なもの。また今までのステッカーと違い、ステッカー自体が伸びるので、大変貼りやすく、キレイに仕上げることができる。ライダーの赤/青ラインと、ブーツ、顔はペイントしなければならないが、写真を見ても分かるとおり、マスキングによる塗り分けをほとんど必要としないので、カラーリングの苦手な人でもキレイに仕上げられるだろう。

このステッカーの詳細は、NSR・YZR用ペイントセットと合わせてP35に掲載している。

↑anカラーで彩られたNSR500とシリーズ第2弾YZR500。



**YAMAHA
YZR500**
↑YZR500用マルボロカラー・ペイントセットでカラーリング。

↑NSR500用ロスマンズカラー・ペイントセットでカラーリング。

**HONDA
NSR500**



第二世代誕生

軽快なフットワーク



by TAMIYA

■今まで数多くのオフロードフットワークたちを支えてきたグラスホッパーがフルモデルチェンジ。より軽いフットワークを見せた。





約4年前にセンセーショナルなデビューをはたし、数多くのEPオフロードフリークたちの手となり足となったタミヤのベシクモデル『グラスホッパー』。そのグラスホッパーが一からデザインしなおされ、『グラスホッパーII』としてフルモデルチェンジ、第二世代モデルが登場した。

前作モデルは入門用としてベストセラー

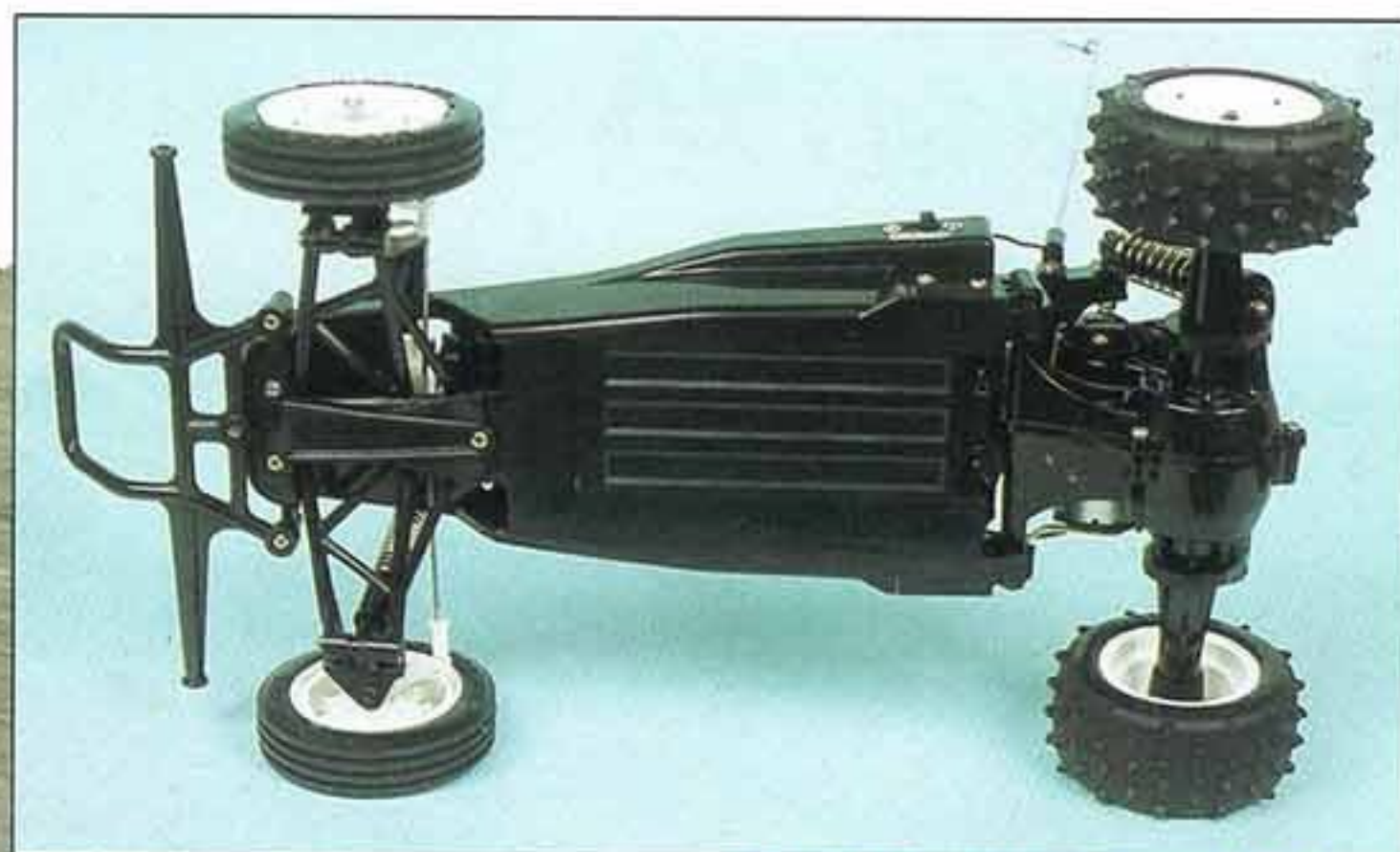
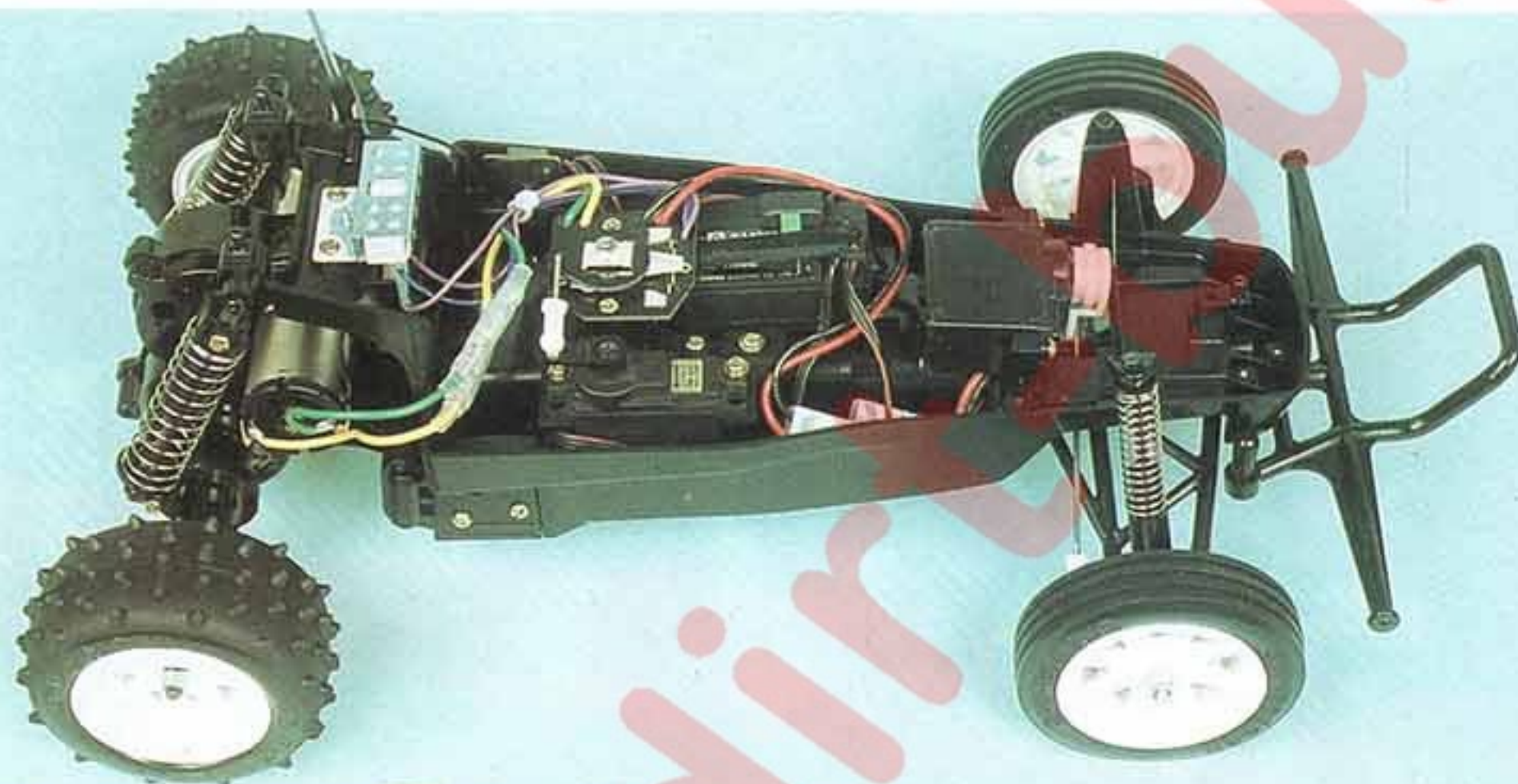
を記録したほどで、何十万回となくパーツを打ち続けた金型も、いたみが激しくなったというからおどろきだ。このグラスホッパーでRCカーの魅力にとりつかれ、上級モデルにステップアップし、今日のレースシーンの上位にいるマニアも少なくはないだろう。RCオフローダーの基本と言うべきモデルなのだ。

今回のグラスホッパーIIは、前作の細部までも見直し、より組み立てやすくデザインされている。極力ビス類を少なくし、パーツひとつひとつを新設計している。ボディも前作よりも丸味を持たせたエアロスタイルとなり、より今日的となった。材質は耐衝撃性の高いスチロール樹脂製で、カラーリングもプラモデル用ペイントにより手軽にできる。

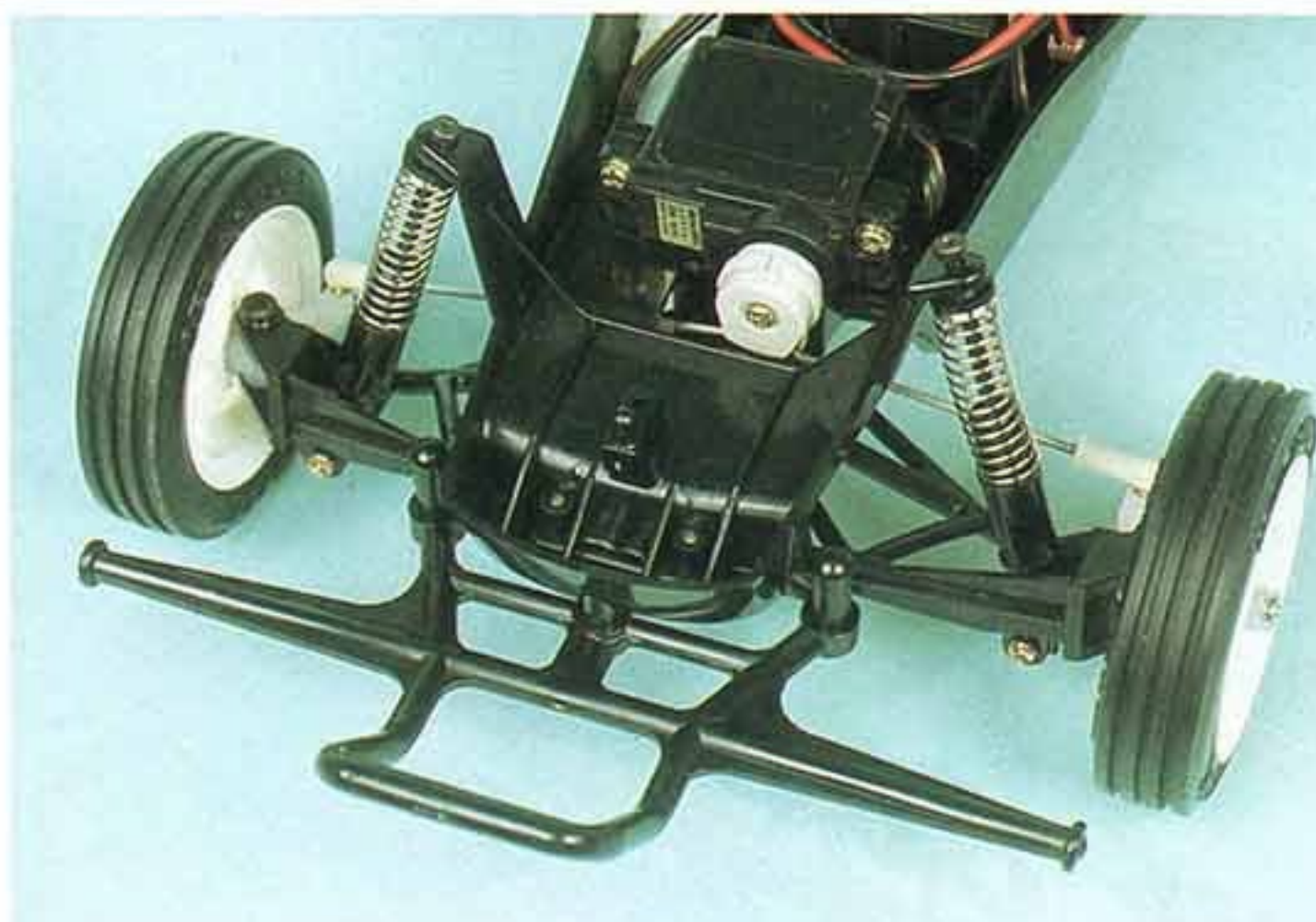
シャーシも樹脂製のバスタブタイプで、軽量かつ高い剛性をも兼ね備えている。サスはフロントがスイングアーム、リヤはローリングリジットで、ダンパーは前作同様付かないが、軽量なこのモデルではソフトセッティングされたスプリングのみでも、充分すぎるサス効果を見せてくれる。さらに新採用の軽量ワンピースホイールを組み合わせたタイヤにより、前作以上のトラクションとサス効果をあげている。

パワーユニットは前作同様、マブチRS-380で、ビギナーユースには充分以上のパワーである。もちろん、これで物足りない

◆一見して前作と同じに見えるが、ギヤボックス以外は全くの新設計だ。

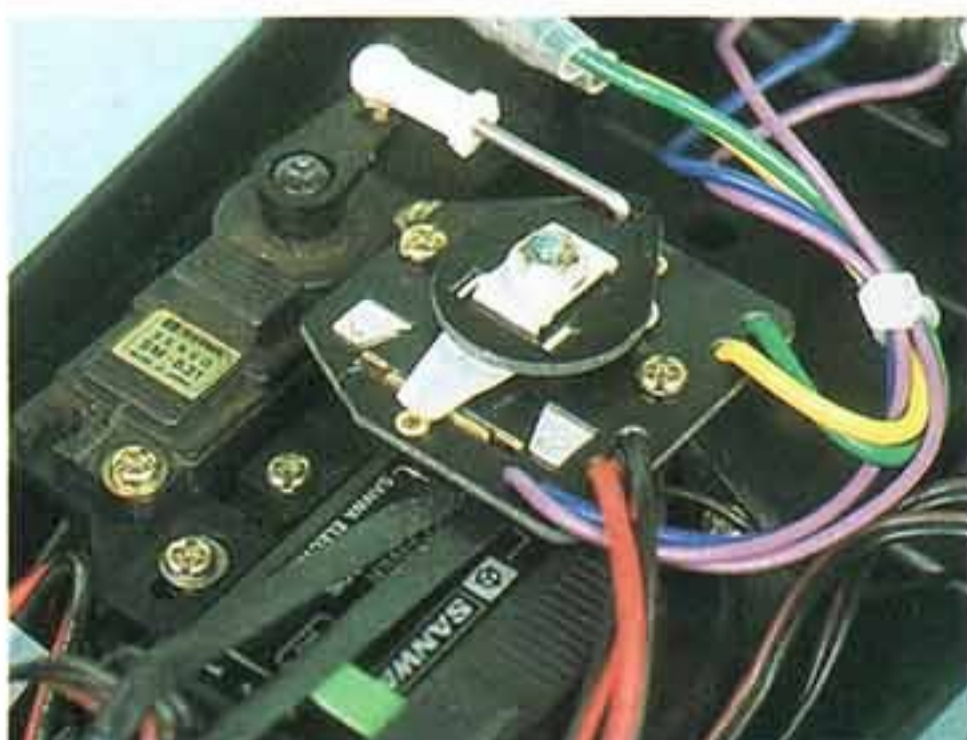


樹脂製のバスタブフレームを採用。バッテリールームを設け、その中に動力用バッテリーを収める形式は前作と同コンセプトによるもの。



大きく飛び出したフロントバンパーがこの車の性格を物語る。サスはスイングアームで、ダンパーは付かない。

リヤサスはホーネットと同形式のローリングリジット。ギヤボックスは従来車と同一のものを使用し、ギヤの耐久性は申し分ない。



耐久性の高い段階抵抗式レジスタースイッチが標準。コンパクトにまとめられる。



直進性に優れたリブパターンのフロントタイヤ。ホイールも軽量ワンピース。



リヤはバドルパターンから一変して、スパイクタイヤになって、グリップUP。

のであれば、ワンサイズ上の540タイプのモーターへ換装もできる。スピコンも耐久性に優れた段階抵抗式スイッチだが、オプションであるCPRユニットの取付も可能だ。また、プロポも受信機用電源の乾電池を使用するものや、BECタイプ、レギュレータータイプ（別売）のいずれも使用できるのはありがたい。

さて注目の走りだが、前作よりも“前に進む”フィーリングが強くなったようだ。これは明らかにタイヤのグリップや軽量ホイールによるレスポンスの向上によるものと言え、軽いアンダーステアにより非常にコントロールラブル。ややアンダーパワーであるため、タイトコーナーでリヤを振りにく



バッテリーハッチは、ピン固定式に改められ、ガツチリとした構造になった。



フロントサスアームはポリウレームを増し、強度的にも充分となった。

い感じがする。しかし、540SHモーターを搭載したモデルもテストしたところ、こちらの方が、パワースライドも充分にこなせるので、非常に楽しい走りを見せてくれた。キット価格は7,400円。

よりホットな走りを見せる 純正OPホップアップ 仕様

キット状態のグラスホッパーIIはビギナーに充分すぎるポテンシャルを持っているが、タミヤの豊富なオプションパーツにより、グレードアップも図れる。今回、編集部では純正オプションでホップアップバージョンを仕上げてみた。フルベアリング、前後CVAダンパー、RS-540SHモーター、CPRユニット等を組み込み、ボディもレーシーなイメージで、レイトンブルーでまとめた。いかがかな？



72・V12の
ビッグキャットを
リアルに1/24スケールRC化



マニアのオリジナルカー



Silk Cut JAGUAR XJR-8

ミニRCカーも、ここ2～3年の間にどんどんとプロダクションモデルが市場に出てきたが、これらでは満足できないマニアも多いことだろう。どことなく“オモチャ”的になってしまうこのミニRCカーも、タミヤのタムテックやフジミのシステムRS、京商のF-1など、スケールライクの高いモ

デルの登場で、スケールモデルマニアにも注目を集めてはいるものの、もっとリアルに…、もっと美しく…をうったえたくてしまう。そこで、プロダクションモデルでは実現しにくい、超スケールRCカーを自分で作ってしまうマニアも少なくはない。そんな一人が、このモデルの製作者である

大和克己氏。そして、その注目のモデルがこの『ジャガーXJR-8』である。

ボディはハセガワのプラモデルを流用しているものの、シャーシは完全なるオリジナル。1/12EPレーサー以上のハイメカを1/24スケールにしてしまったシャーシは注目。くわしくは38ページを見てほしい。



↑シルクカットタバコと比べれば、その大きさがわかる。1/24スケールである。

⇒キレイにまとめあげられたシャーシ。フロントサスはWウィッシュボーンである。



砂塵をあげ、草を噛む、瞬間に残像となつてしまふレースに感動を残すマシンたち…。卓越した高級感と高剛性・高精度で新しいバギー時代を告げるインベーター。抜群の操縦性のエイリアン。レースで培われたノウハウを高次元で昇華させるヒロボのフロードバギー。この春、また新しい記録が生まれる。



究極のファイター

ジェラシー NEW-4WD JEALOUSY 1/10 SCALE R/C MOTOR-DRIVE 4WD RACING BUGGY

- ミッドシップモーター及びバッテリーを低重心設計。
- 高剛性モノコックの新フレーム、アルミ削り出しのサスペンションを採用した超高級電動バギー。
- 全長/420mm ● 全幅/240mm ● 全高/125mm
- 最低地上高/40mm ● ホイルベース/270mm
- フロントトレッド/205mm ● リヤートレッド/205mm
- 全備重量/1,650g
- 無線機/2ch. 1サーボ. 1アンプ

キット標準小売価格
¥68,000



ALIEN MID4 SS BEC
1/10 MIDSHIP 4WD RACING BUGGY エイリアン
● 前後足まわりをすべてにわたって強化。
キット標準小売価格
¥23,800

INVADER SR/Si
1/10 MIDSHIP 4WD RACING BUGGY インベーター
● メインシャーシは2.5mm厚のアルミ(17S)採用。
● 無線機/Siは2ch. 2s. BEC仕様 (SRは2ch. 1s. アンプ仕様)

SR仕様
キット標準小売価格
¥25,800

Si仕様
キット標準小売価格
¥29,800

※写真は
インベーターSiです。



技術で拓く真心のクオリティー
ヒロボ株式会社

広島県府中市本山530-214 〒726
TEL: (0847) 41-7400代 FAX: 41-9361
TELEX: 645760 HIROBO J

東京出張所
TEL: (03) 633-4505 FAX: 633-4557

HIROBO LIMITED
530-214 MOTOMYAMA-CHO FUCHU-SHI HIRO-SHIMA PREF JAPAN 〒726 TEL: 0847-41-7400
FAX: 0847-41-9361 TELEX: 645760 HIROBO J
CABLE: HIROBO FUCHU HIROSHIMA

- 価格及び仕様は予告なく変更する場合がありますのでご了承下さい。
- カタログご希望の方は下記金額(切手でも可)を同封の上、当社迄お申し込み下さい。
- ▶ 総合カタログ ¥600 (送料込)
- ▶ BBC/BBL/SST ¥200 (送料込)
- ▶ INDEX87-88 ¥200 (送料込)

CONTENTS

日本選手大健闘! 第2回IFMAR1/8バギー世界選手権——3

軽快なフットワーク、第二世代へ...

タミヤ・グラスホッパーII——7

超リアル! オリジナル1/24ミニRCカー

シルクカットジャガーXJR-8——10,38

HOT NEWS——30

モンゴル石神の密着レポート

1/8バギー世界選手権——20

京商RCバイク・ニューコレクション——6,35

純正オプション・パーツを用いた

グラスホッパーIIライトチューニング——42

ニューコンセプトモーター徹底研究——44

ルマン・スピード/トリニティJパワー/RX-540VS/マイレージモーター

大容量FETアンプ誌上テスト——49

●三和スーパーボルテックス/●KO・CX-III

ピンナップ ミノルタ・トヨタ88C-V——60

カー用品店で見つけたRCに便利なアイテム——64

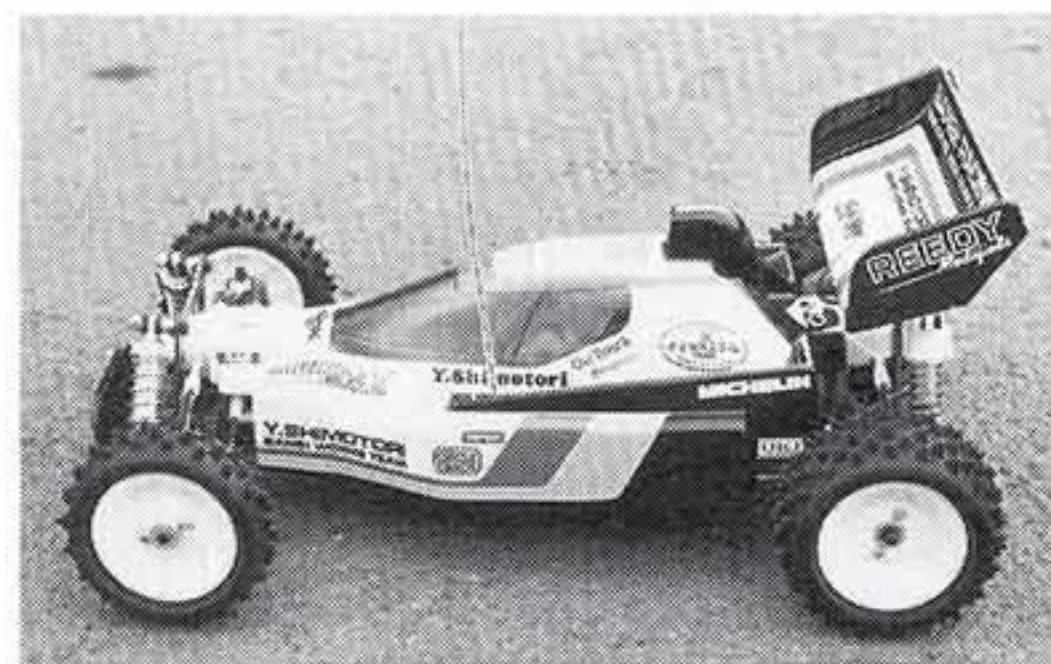
オプティマミッド快勝!! ヨーロッパ選手権——66

第18回京商グランプリin相模湖——73

あの934やタイレル、カンナムローラが走った!!

タミヤ・タイムトンネルレース——112

ケムール霜鳥流クリアボディ・カラーリング教室——115



連載

■まのがんばればくらのスペシャルモーターくん——52

■ケムール霜鳥のびるど&らん——54

■まんが すばまのマキちゃん 睦月はじめ——67

■あかびとのRCカー雑記帳——68

ランダムハウス

●イラストGC戦——82

●読者通信——84

●売ります買います——90

レースガイド——94

編集後記——101

ザRCレースシーン——14,103



信頼あるお店作りへ

イリサワ は応援いたします。

新規開店の方もお気軽にご相談下さい。
親切にアドバイス致します。

The Pure Mind Of Innocents!

FEBER

※乗車対象年齢は3～8歳です。
※一般公道は走行できません。

BMW R80 G/S PARIS-DAKAR(1/2スケール)

¥85,000

¥115,000

SUZUKI JIMNY 1300
(1/2.5スケール)

YAMAHA VIRAGO 1000 (1/1.6スケール)

¥89,500

業務用H0スロット・レーシング・コース取扱中!!

業務用スロット・レーシング・カー設置ご希望の方は、お気軽にご相談下さい。親切にアドバイス致します。

H08車線 サイズ: 4.7m×2.3m

★コンピューター表示
システム付

H06車線 サイズ: 3m×1.6m

★コンピューター表示
システム付

コンピューター
表示システム

コイン
タイマー

レバー式
コントローラー

コントロールBOX

コンピューター
表示システム

コイン
タイマー

コントロール
BOX

サイズはミニマムだけど、メンタルな要素が
求められる——立派なモータースポーツ

各種ホームコース、レーシングカー

チューンナップ・パーツ 取扱中

イリサワ オリジナル・パーツ

業務拡張のため

社員募集

応募資格: 高校、専門学校の64年度卒業予定者(要普通免許)
待遇: 当社規定により優遇。健保・社保完備。独身寮有り
日曜・祭日・第3土曜日休み
応募方法: 電話連絡の上、履歴書(写真添付)をご持参下さい。
※中途採用者も随時募集しております。
電話連絡の上、履歴書(写真添付)をご持参下さい。

H0用スーパー
コントローラー
(25Ω) ¥3,000

ウルトラ コバルト マグネット

X-2用 ¥1,300(2個)

440用 ¥800



株式会社
イリサワ

イリサワ

第3営業所(エンジン部)

東京都台東区蔵前2-4-5岩金ビル ☎03-862-0868~9

第1営業所: 東京都台東区蔵前4-12-10 ☎03-862-0568(代)

第5営業所: 東京都台東区蔵前2-2-6 ☎03-862-9801(代)

八王子営業所: 東京都八王子市元横山町2-3-16 ☎0426-45-4101(代)

新潟出張所: 新潟県新潟市東幸町15-26 ☎025-244-8088

THE RC RACE SCENE

関口模型オフロードレース1988第3戦&第4戦

G1は西方選手、G2は竹野選手が連勝!



↑第3戦に出場した選手たち。



↑えーっ、こちらは第4戦でござあーい。

埼玉県富士見市の関口模型オフロードコースで、EPバギーによるGC第3戦および第4戦が、それぞれ5月15日、6月19日に開催された。レースはG1、G2、OPENの3クラスで、いずれも熱戦が展開。この中で、西方選手がG1で、竹野選手がG2クラスで連続優勝を果たした。

〔レース結果〕第3戦：G1…①西方誠、②高倉純一。G2…①竹野友規、②井上輝由。OPEN…①馬場秀明、②村上巧一／第4戦：G1…①西方誠、②加賀田桂也。G2：①竹野友規、②佐野利幸。OPEN…①河野裕二、②馬場秀明。



←第4戦オープンクラス入賞者。優勝の竹野選手を囲んで…。



↑優勝の竹野選手を中心とする第4戦G2クラス入賞選手たち。

'88スプリントGC第3戦&第4戦

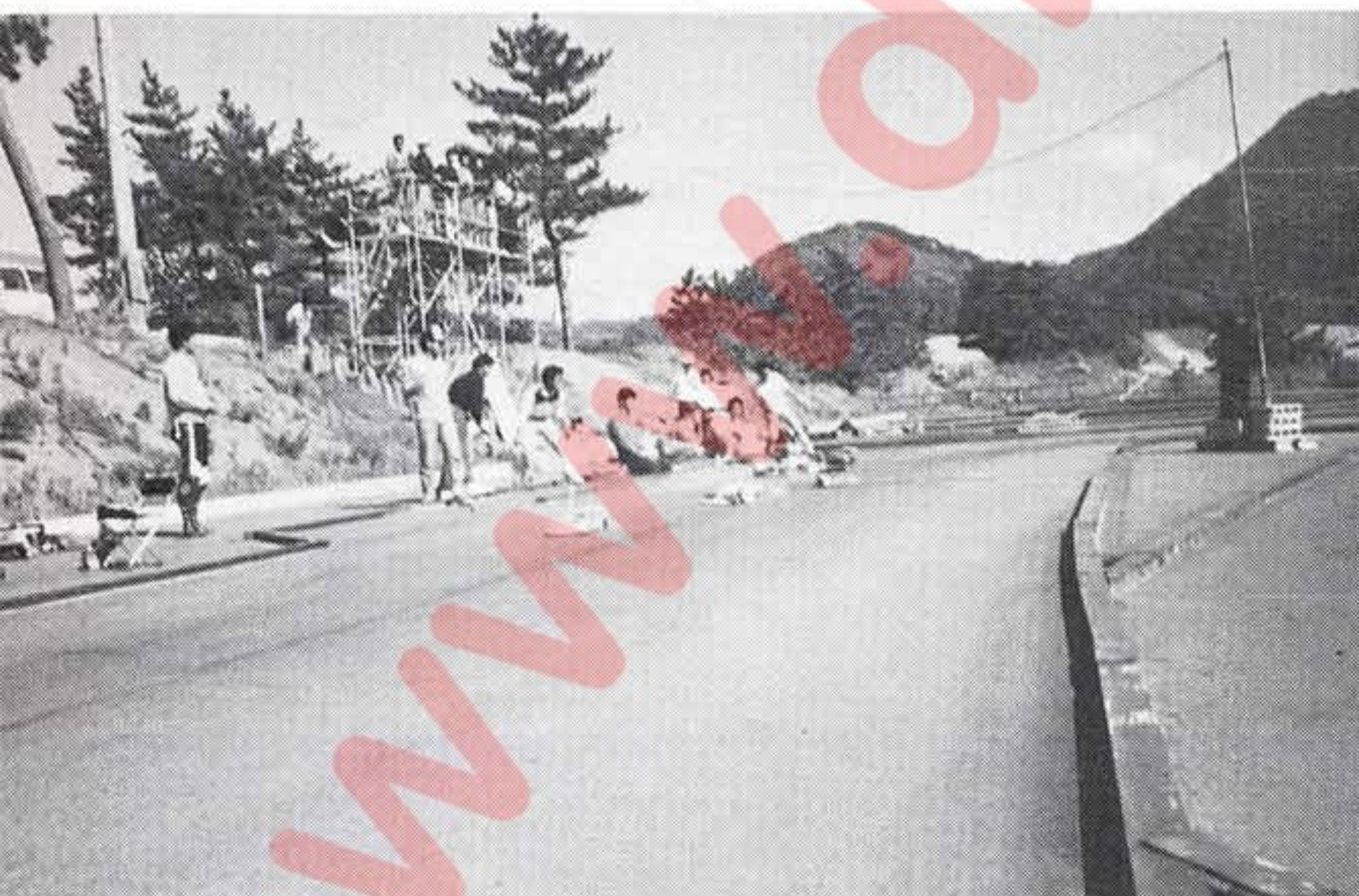
福井の1/8レーシングのメッカで…

福井県のRCショップ・スプリントが所有する1/8レーシング専用サーキットで、GC第3戦が5月8日に、そして第4戦が6月5日に開催された。レースは4分間の周回レースを3ヒート行ない、そのベストタ

イムでA、B、Cメインにふり分け、下から2名ずつの勝ち上がり方式で30分の決勝を争うという形式…。まず第3戦ではTQ

を決めた三田選手が決勝でも87周30分19秒1のタイムで優勝。同選手はつづく第4戦でもTQとなったが、決勝では今一つの調子が出ず、清水選手に優勝を奪われた。

〔レース結果〕第3戦…①三田秀男、②清水春夫、③森永昭治郎／第4戦…①清水春夫、②毛利浩章、③桑原貢。



↑ドライビング・スタンドの高さが、1/8レーシングの広大なコースを物語る。



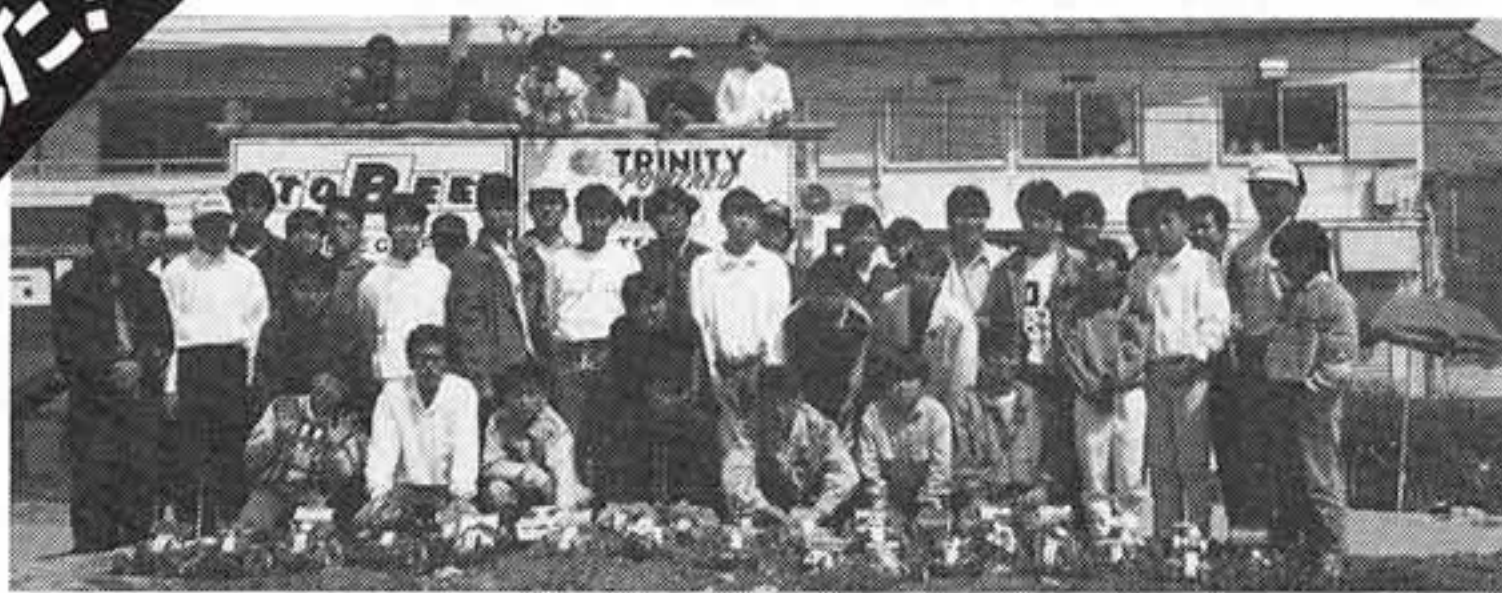
↑1/8レーシングは大人のホビー。今、少しずつその人気は高まっている。

↓コンクールド・エレガンスはボルシェガ。入賞選手たち。



101オフロードレース大会

京商の
協賛で楽しい
レースになりました!



さる5月5日、大阪府和泉市の101サーキットに74名の参加者を集めて開催されたEPバギーレースは、次のとおりの結果を残し、無事終了した。

〔レース結果〕2WD…①八谷政克、②阪口まさき、③山本洋己／一般…①中尾和男、②木戸、③大山琢章／エキスパート…①入谷政克、②清水健、③浦野徹。

第11回プラモランド・オフロード杯

京都市伏見区のプラモランドが主催して、さる5月8日に開催されたオフロード・レースは次のとおりの結果となった。

〔レース結果〕4WD-J…①山口、②土江、③田中／2WD-O…①村上、②原田、③梅谷／4WD-O…①松井、②梅谷、③飯田。



TRR'88シリーズ第4戦 加須にカッ飛ばすGPバギー

今にも泣き出しそうな空模様となった5月22日、TRRシリーズ第4戦が、いつものとおり埼玉県加須の専用サーキットに、延べ60名のエントリーをむかえて開催された。天気予報によると、午後からの降水確率は80%以上ということで、昼のランチタイムもとらずにレースが進行したが、予選2ヒートが終了したところから雨がパラつきはじめ、1/10クラス決勝が終わるころには本降りとなったため、レースはそこで中止。1/8クラスは予選のタイムで順位を決定することとなった。しかし雨が降り出すまでは、路面は適度な湿り気を帯び、良好なグリップを示したため、各クラスともタイム的にはいつになく高レベルな戦いになったようである。

まずフレッシュマンは女性ドライバーの佐藤一世選手が5周2分52秒を記録、2位に30秒近くの差をつけて圧勝。ノービスでは館野選手が6周2分50秒で今期2度目の優勝。注目のエキスパートでは橋北選手が、昨年の全日本の1位・愛沢、2位・八木、



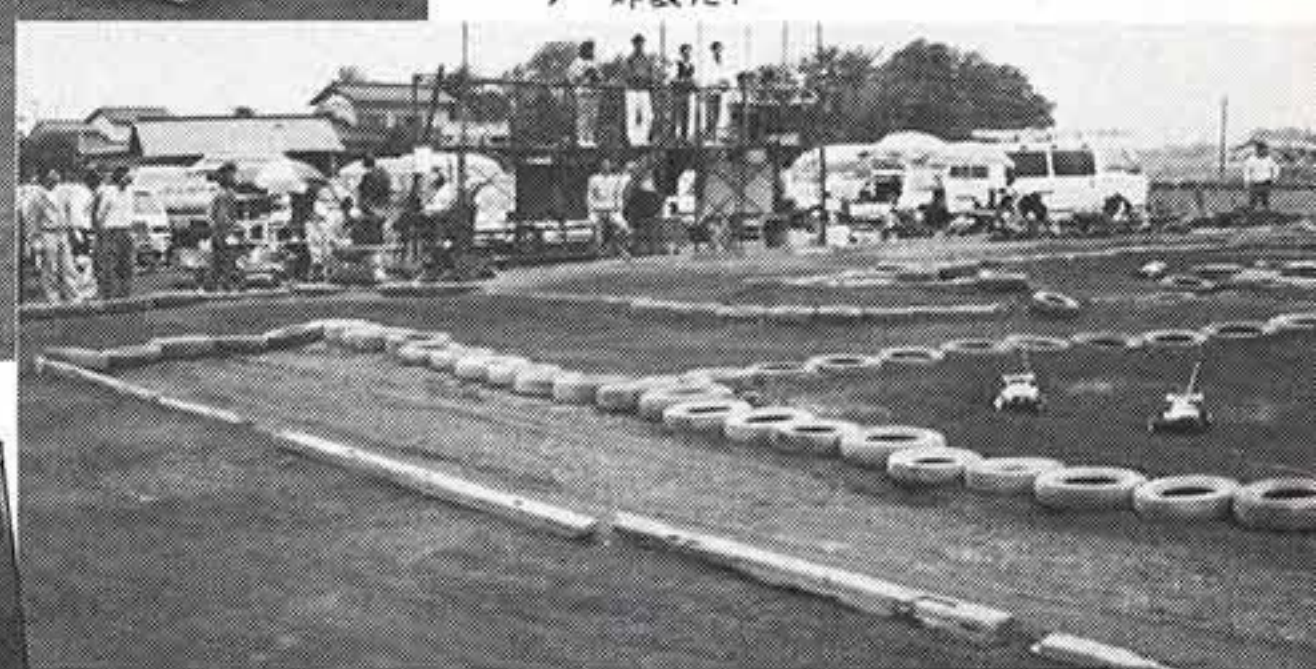
←3デフに改造した後の藤選手のスティングァー!



↑バーンズが圧倒的多数を占めた参加マシン。

←GOのサインとともに、一斉に飛び出す各車。

↓これがコース全景。エンジンパワー炸裂だノ



3位・小島の各選手をおさえて、今シーズン初優勝。シリーズ2連勝中の金井選手は、コンマ46秒差でおしくも2位にとどまった。

〔レース結果〕1/8EXP…橋北進一、②金井祐一、③愛沢隆志／1/8NOV…①館野、②橋本巧一、③山田正一／1/8FRM…①佐藤一世、②神田辰美、③山越勇／1/10EXP…①橋北進一、②山田正一。

←小雨にも負けず、レースは決行だ。



↑愛沢車はエンコンサーボが…。「こりゃいかん」と助手の面々。



1/12電動オンロード全日本・中京地区予選 まちだサーキットに展開した大激戦

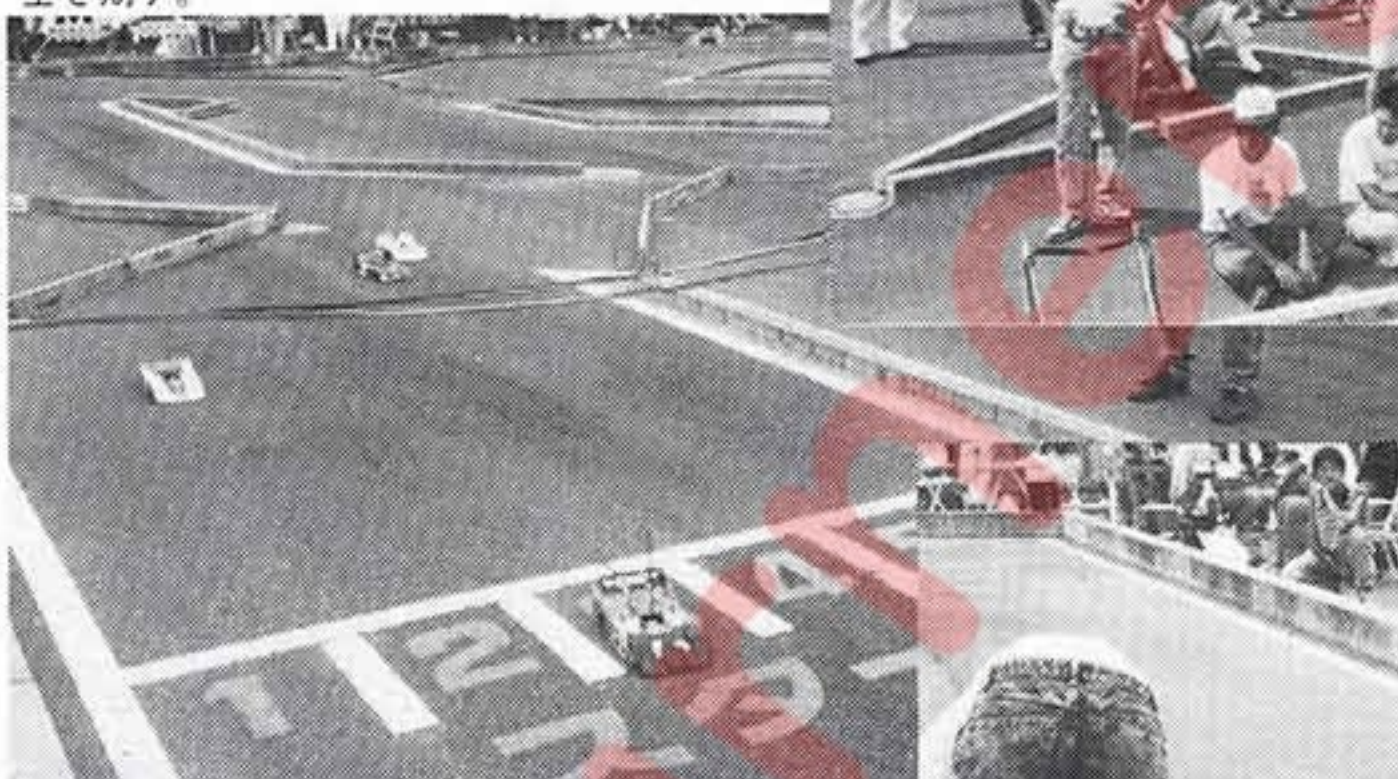
快晴に恵まれた7月17日、愛知県半田市のまちだサーキットにて、上記レースが開催された。当日は中京地区26名（うち2名はシード）の枠をめぐり激戦が展開。レースはハンデをなくすために、ふだんとは逆の左回りとし、AMBカウンターを併用、各選手とも緊張気味の中、スタートが切られた。最初はややほこりのためグリップが悪く、平均ラップは15秒といったところ…。だが、そのうち、それを打ち破る選手も出はじめ、32周がボーダーラインに…。結局、第3ヒート第5組で鈴木清成選手が、完璧とも言える走りで34周8分08秒9をたたき出し、見事トップ通過を果たした。

【予選通過選手】鈴木清成、北川直哉、鈴木良尚、長谷川育生、山下敬章、稲木滋、三輪孝雄、石山強志、高崎英典、村井正順、広伊佐生、吉富賢治、末久茂、三浦正行、木下啓治、坂部向志、小林秀行、木下政勝、後鳥利明、杉野幸市、鈴木伸治、山田英之、田宮伸幸、神尾正敏。

↓スタートラインにならぶ各車。

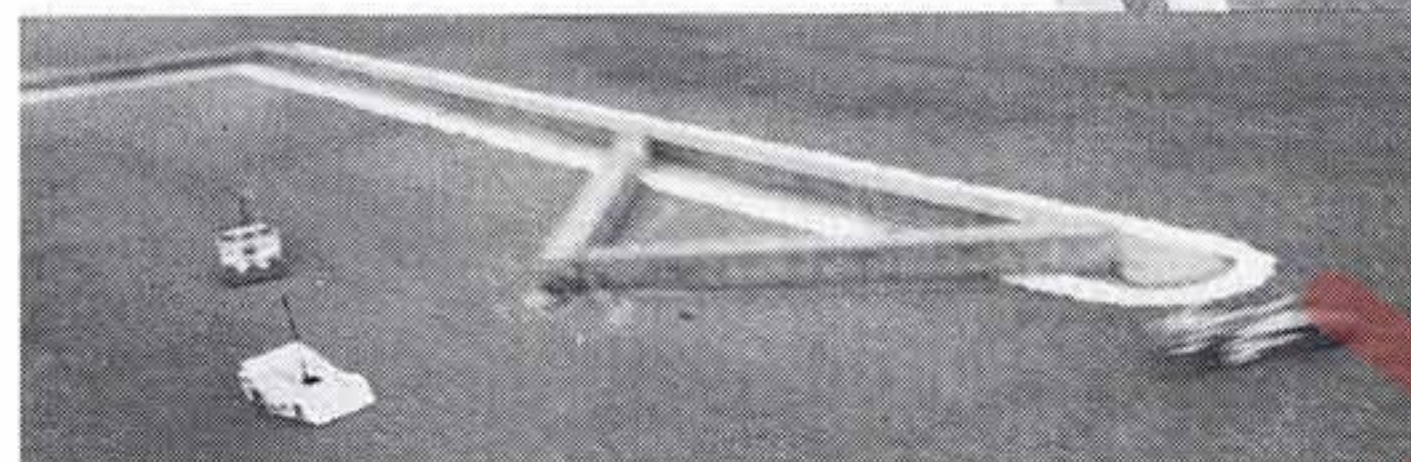


↓AMBカウンターを使用し、万全を期す。



↑さあ、準備OKだ。スタートの合図を今や遅しと待ちかまえる。

↑朝のドライバーズミーティング風景。



↑ヘアピン・コーナーでのトップ争い。

⇒さあ、スタートま近だぞ。

↓これで参加者全員です。がんばってね。

↓シード選手、世界戦出場者とともに記念写真におさまる通過選手。



第102回イーグルONロードGP 鈴木良尚選手がAメインを制す

さる6月5日、第102回を数えた上記レースが、愛知県豊橋市のイーグル・サーキットで開催された。当日は快晴には恵まれたものの、強風に悩まされる選手が続出。しかし、持ち前のテクで何とかおさえて走り切り、和気あいあいとしたムードの中、各選手とも楽しい一日を過ごしていた。

【レース結果】Aメイン…①鈴木良尚、②杉野幸一、③石田朗/Bメイン…①白井一弘、②菅沼孝克、③野田純穂。



↑①鈴木、②杉野、③石田を中心とするAメイン上位入賞者。

←さあ、お立ち合い、いや、お立ち台です。何のこっちゃノ

'88WOOD STOCKオフロードレース第3戦 延べ62選手が4クラスでバトル!

さる5月15日、奈良県大和郡山市のウッドストックが主催するEPオフロードレースが、延べ62名の選手を集めて行なわれ、好バトルを展開した。マシンは2WDクラスではアルティマが圧倒的な強さを見せ、Aメインを独占、他では自作FFマシンがBメインに2台食い込んだ...という程度。また4WDクラスではオプティマミッド、CAT-XL、スーパードッグ、ダンディーダッシュといったところが上位にひしめきあったが、オプティマミッドの小泉選手が優勝、同選手は3クラス制覇と、大活躍であった。

〔レース結果〕EXP 2WD...①小泉、②島田、③渡辺 / EXP 4WD...①小泉、

②渡辺、③島田 / 一般4WD...①野村、②大塚、③小野 / オーバル...①小泉、②奥田、③藤田。



↓おれたちや上位入賞者。



↓ピットではラジコン談義に花が咲き...

走ノ激走、激走、また激走、なんてネ。



プロポ・オフロードCUP'88第4戦 三浦選手圧勝! 九州タイトル防衛なるか

今年に入って4回目のプロポ・オフロードCUPが、さる7月24日、熊本市子飼白川河川敷で行なわれた。レイアウトは1週間後に予定されているオール九州選手権のコースにそっくりに特設されたが、前年度のオープンクラス・チャンプの三浦選手が絶好調。オプティマミッドSPの調子もまますの仕上がりで、2位を40秒も引き離して見事優勝を果たした。なお、遠く久留米から参加の高柳選手は、路面コンディションが異なるという条件下にあって、さすが全日本2次予選通過の実力どおり、初出場でも3位に食い込む活躍を見せた。

〔レース結果〕Eメイン...①三浦正樹、②榎寺敦己、③高柳博行、④津野和信、⑤那須喜代二、⑥河本篤志 / Aメイン...①野口浩平、②増永達哉、③鶴田幸大、④福沢弘剛、⑤菅鉢孝治、⑥吉田圭介。

→今日は九州選手権のトライアルレースだあノ

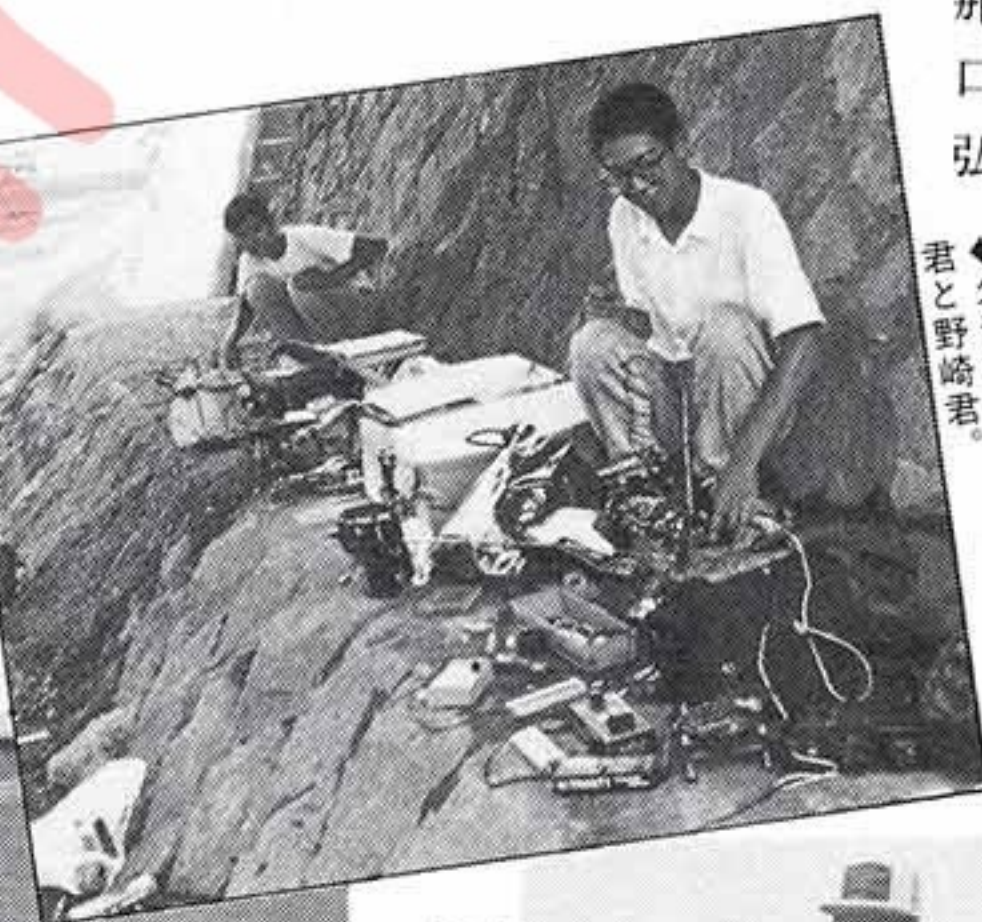


↑Eメイン入賞者。左からリックミウラ、マキサン、タコス...

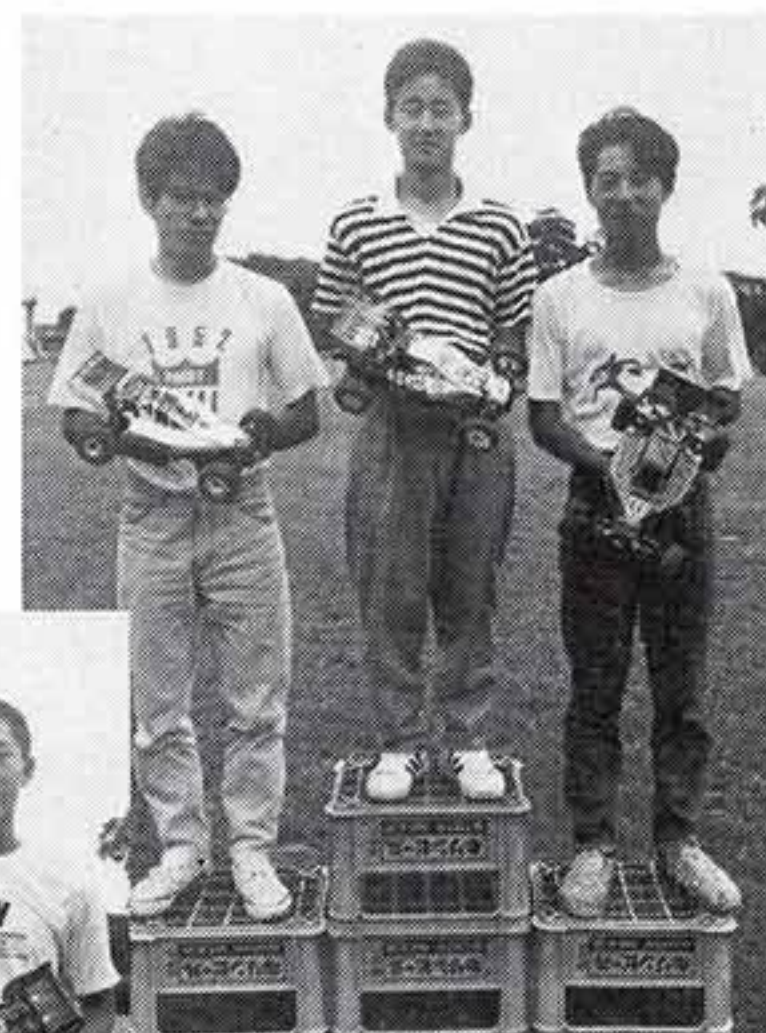


↑スタートはジャンプ台の前から...

↓福岡RCプラザを模した特設コース。



←久留米からエントリーの高柳君と野崎君。



↑Aメイン入賞者。キラキラ、ガードナー、Bメイン脱出つた...

→Bメイン入賞者。大塚、西山、堀江の各選手。

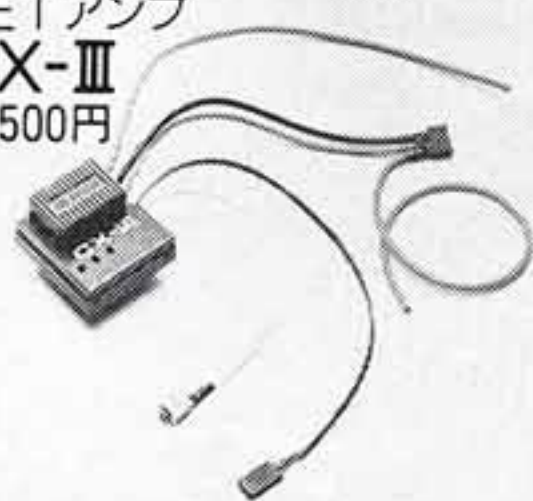


KO PROPO

近藤科学株式会社
〒116 東京都荒川区東日暮里4-17-7 ☎03(807)7751代

驚異の2100A、/
初めてのレーシングバギー
専用アンプ登場。

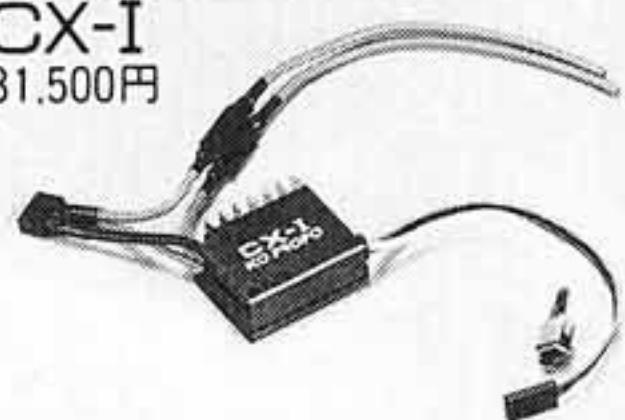
FETアンプ
CX-III
31,500円



●瞬間最大電流/2100A ●連続最大電流/510A ●ロス抵抗/0.002Ω ●中・低速カーブコントロール付 ●43.5×41×15mm(フィン別)、43g(コネクタ含まず)

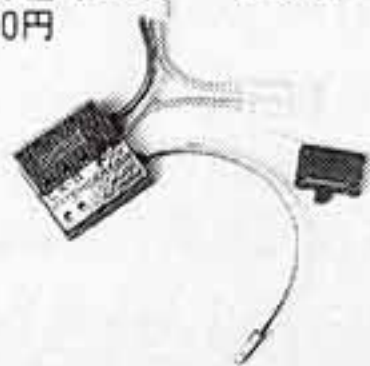
軽量ハイパワー、/
プロが選ぶ実績の実力。

FETアンプ
CX-I
31,500円



●瞬間最大電流/960A ●連続最大電流/306A ●ロス抵抗/0.004Ω (測定限界値) ●中・低速立上がりカーブコントロール付 ●27×36×14.5mm(フィン別)、27g(コネクタ含まず)

FETアンプ
CX-IIインターセプター
7,800円



●瞬間最大電流/300A ●連続最大電流/75A ●ロス抵抗/0.016Ω ●中・低速立上がりカーブコントロール付

FETアンプ
ZX-500
19,500円



●瞬間最大電流/840A ●連続最大電流/204A ●ロス抵抗/0.005Ω×2 ●FETバック・FETブレーキ付

FETアンプ
ZX-400
8,500円



●瞬間最大電流/420A ●連続最大電流/110A ●ロス抵抗/0.0075Ω×2 ●全速バック・FETブレーキ付

FETアンプ
CX-200
7,000円



●瞬間最大電流/200A ●連続最大電流/50A ●ロス抵抗/0.02Ω ●可変電子ブレーキ回路付 ●中・低速立上がりカーブコントロール付 ●RCミニオートハイに最適

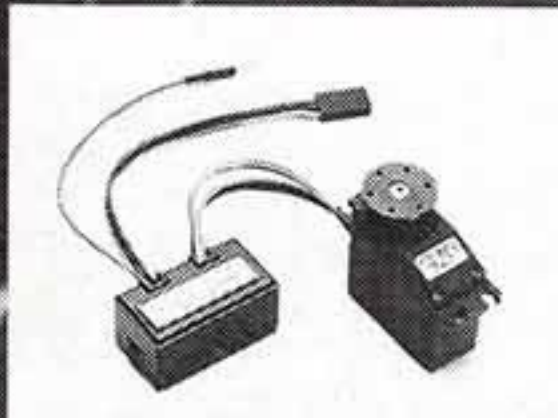
RCミニバイク対応
CX-100
4,000円



●前後進無段階変速(ZX-100) 電子ブレーキ付前進のみRCミニバイク用(CX-100) ●タムテック、テミカ、RCバイク用共通コネクタ付

驚異の性能、KOだけのFETサーボ

PS-502FET 11,000円



●トルク3kg-cm(7.2V時) ●スピード0.07秒/60度(7.2V時) ●対応電圧6~7.2V ●サイズ・本体30×33×16mm、FETプーラー35×20×17mm ●総重量33.5g

PS-302FET 10,000円



●トルク5kg-cm(7.2V時)・5.8kg-cm(8.4V時) ●スピード0.12秒/60度(7.2V時)・0.1秒/60度(8.4V時) ●対応電圧6~8.4V ●サイズ・本体41×35×21mm、FETプーラー35×20×17mm ●総重量55g

PS-87FET 14,500円



●トルク5.2kg-cm(7.2V時)・6kg-cm(8.4V時) ●スピード0.1秒/60度(7.2V時)・0.09秒/60度(8.4V時) ●対応電圧6~8.4V ●サイズ・本体41×35×21mm、FETプーラー35×20×17mm ●総重量62g

☆FETサーボは電動カー、エンジンカーの両ジャンルでご利用になれますが、エンジンカーでご利用の際は別電源端子付専用レギュレーター(1,500円)と専用ニッケド(6N-600/4,500円)をお使いください。

内外の多くの一流選手が使用するKOアンプ。そして87年世界選優勝の実績。これ以上、その抜きん出た優秀性を雄弁に語れる言葉はない。余裕の大パワー、高効率&高品位回路、優れた信頼性。あらゆる面で、真にプロの欲求に応えるKOアンプ。より以上の速さのために、必ずこのブランドを選んで欲しい。

プロスペック。



ICHIMURA CIRCUIT
SUPERIOR RACE TRACK
For 1:12 R.C. Racing cars
Length 135m. Two hairpins & many corners.
12V DC power supply for charging.
Bright lighting at the twilight time.
Constructed in 1978. Authorized by JAFCA.

★当サーキットでのレースには、AMBオートカウンターシステムを使用しています。



無料走行券プレゼント!!
●当店で買い上げ¥5,000につき1枚、1日無料走行券をプレゼントしております。

★サーキット使用料
●中学生まで1日...300円
●高校生以上1日...500円
※使用時間...平日 AM11:00~PM8:00
土・日 AM10:00~PM8:00
昼間の走行料金でナイターもそのまま使用できます。

●いちむらサーキット・レース日程
▶9月4日 いちむらチャンピオンシップ第5戦
▶11月6日 いちむらチャンピオンシップ最終戦

★ニューマシーン続々登場!!

●京商 1/8フォーミュラ・シリーズ

●タミヤ サンダーショットQD

●京商 ヤマハYZR500

●AYK BOOST

●タミヤ アバンテ4WD

RC-12L用

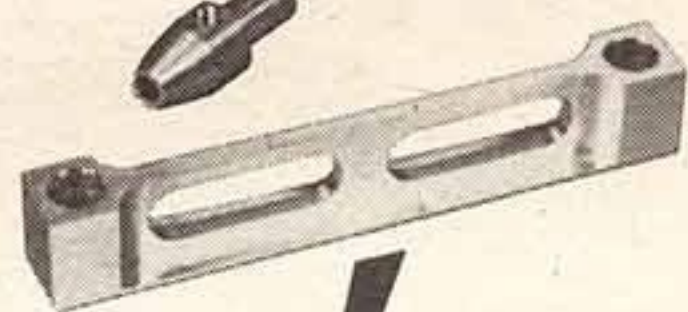
スペシャルパーツ

●ダンパーポスト強化バー

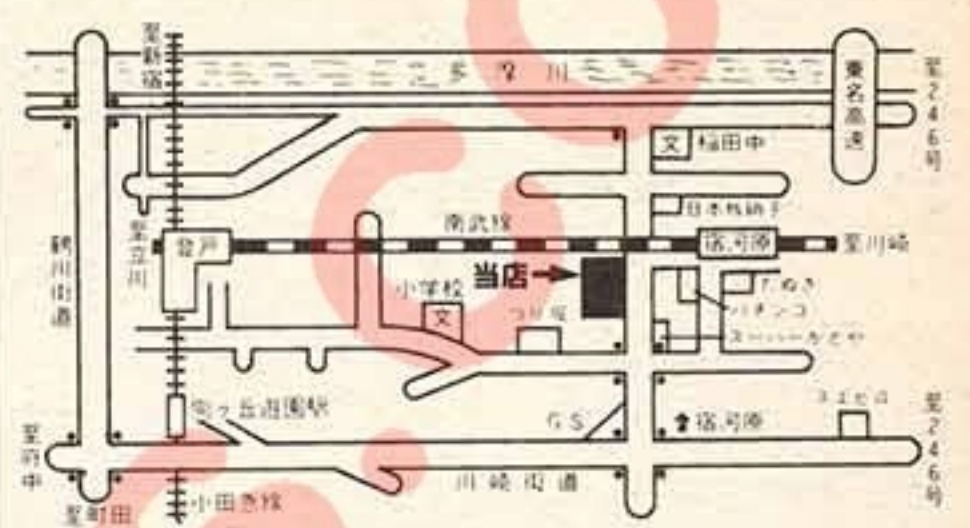
(アンテナホルダー付)

ダンパーポストのガタつきとシャーシのタワミをなくし、ダンパー効果を増大させる。

¥3,000



(電動カーサーキット・駐車場・有り)



●営業時間(毎週木曜日定休)

平日...AM11:00~PM8:00

土・日・祭日...AM10:00~PM8:00

技術と信頼の
いちむら模型

〒214 川崎市多摩区宿河原 2-4-12

☎(044)933-3939

〈1/8レーシングボディ〉●FORD MTX-4



RCモータースポーツのトップを走る
MRGレーシングタイヤ。



〈MRGレーシング〉●フロント...30° 35° 40° 各¥3,600 〈1/10電動バギー用スポンジタイヤ〉
●リヤ...20° 25° 各¥4,200 ●フロント ¥1,700 ●リヤ ¥1,800

サーティ・プロダクト

30 PRODUCT CO., LTD.

TEL 03-794-0581 (代)

〒152 東京都目黒区洗足 1丁目28番 3号

IFMAR

7月11~17日/イタリア・マントバ

第2回1/8エンジンバギー世界選手権

●今回の第2回1/8エンジンバギー世界選手権では日本勢が大活躍であった。今回も京商チームのマネージャーとして参加したモンゴル石神の世界選手権レポートである。

日本選手、大活躍 今、世界のトップ



↑世界戦のために盛り土をして作り上げたコース。芝生もキレイで美しい。

必勝を期して1週間半前に現地入り

6月28日、成田を後にして12時間、われわれ京商チームの第1陣はロンドンに降りた。別にロンドンでなくても良かったのであるが、飛行機の都合で仕方がない。乗りつぎの都合でロンドンに泊、翌朝早くイタリアはミラノへ向かったのである。京商の先発隊は、選手として小玉克幸、金井祐一、近藤勝則、チーフ・メカニックとして、バーンズの設計者である粉川章、そしてマネージャーの私、石神である。

今回の第2回1/8エンジンバギー世界選手権は、イタリア北部のマントバ市（地もとではマントーバと発音する）郊外で行なわれた。前回の86年にフランス・グルノーブルで行なわれた第1回の世界選手権で、惨敗を喫した日本チームとしては、今回は何としてもその雪辱をきするものがあったのである。

ミラノで手配したレンタカー2台に分乗し、220km離れたマントバへ向かった。2台とも荷物は満載である。初めて走るイタリアの道路は聞きしに勝るスピード王国で、久しぶりの右側通行・左ハンドル、おまけ

に道をさがしながらの走行である。ペースが上がるわけもないが、それでも120~130 km/hを維持しているのだが、ビュンビュン抜かれてしまう。だが途中1回の休みを入れて、2時間半でマントバに到着した。

われわれは、まず大会の会場を目ざした。コースを見たいのは選手もマネージャーも同じである。いつの世界選手権でもコースを見るまで安心できないのだ。

今回のコースはマントバ市の北、約5 kmのところであり、ガルボ・ゲパードで有名なマンチュラモデルの工場内にある。同社が今回の世界戦のために、新たにコースを作ったのである。コースは4月には完成しており、すでに何回かのトライアル・レースも行なわれたようだ。言わば厚木の京商のコースで世界選手権を行なうようなものなのだ。

サーキットは想像していたものよりは小さく、コース幅も5 mとなっている。コース両わきはコンクリート製のフェンス、路面は比較的硬めだが、歩くと何となくフワフワした感じがある。ちょうどガルボの社員が出てきたので、いろいろと聞くと、コースわきの土盛りを指さして、それが原料

であるという。黄色っぽい土と、荒めの砂、細かい砂の3種を混ぜ合わせたとのことだ。フワフワしている原因は、工場の敷地全体を、とりに見える湿地帯をうめ立てたため、湿地帯より1 mほど高くなっていた。コースはこれよりさらに20~30 cmほど高くなっている。

選手に感想を聞くと、みな様に小さいコースであるという。設備は申し分なく、ただパドックエリアがせまそうだと意見である。コースデザインは図で見たときよりもより一層テクニカルで、日本式のコースを見ているようだ。

そのうちマンチュラモデルのボルディ社長が現れた。彼は今回のオーガナイザーのひとりであるので、いろいろと情報交換をした。またコース使用について相談をすると、7月3日までの4日間、土曜、日曜を除いて社業の終わる午後5時過ぎから使ってよいとの約束を得ることができた。今回のようなパーマメントコースの場合、大会の始まる1週間前（この場合は7月4日の月曜~7月10日の日曜）は、規約によりコース閉鎖のため使えない。そのため、われわれはわざわざ1週間半も早くイタリアへ

健闘! レベルに!!

Part
1



↑見事決勝進出をはたした近藤(左)、八木の両選手。ここまでの道は大変だった。

←路面は3種類の土を混ぜて固めたもの。レースが進むにつれだんだんとあれてくる。レ



来たのである。

ホテルに着いて旅装をといていると、今回すべてのことにお世話になった京商のイタリア代理店、スーパータイガー社の副社長、R・ガルフォリ氏がたずねて来た。同氏の説明によると、我々が事前にイタリアへ送ったタイヤやスペアパーツの入った荷物が、手続きの不備で税関で止められているとのこと。あと2〜3日たたないと結論が出ないとのことである(結果的にこの荷物は手に入らず、後発隊に持って来てもらうことになった)ガルフォリ氏にはイスやテーブル、テントなどを用意してもらうことになっている。いろいろと説明を受けた後、イタリアでの第一夜を過ごした。

翌6月30日は朝から車を組み立てる。全員、自分の車はある程度分解して持って来ているので、組み立てなければならないのだ。私は1/8オフロードはあまり良く知らないが、この日一日バーンズの組立を手伝って、この車については良く理解することができた。バーンズは全通のフラットパン・シャーシに、ブロックになった前後サス、ギヤボックスを固定する。非常にメンテナンスの簡単な構造である。今回の世界選手

権に対するバーンズは、各種のオプションパーツを使用しているくらいで基本的にノーマルと変わりはない。

バーンズも発売されて1年がたち、車のすみずみまで理解され、チューニングが進んでいる。また待望のハード路面用タイヤも新発売され、セッティングは仕上がった。

初めて見るガルボの走り

この日、夕方から練習を始めたわれわれを、ガルボの連中が遠巻きに見守っている。金井君、小玉君が快調に走る。昨日入手した燃料もまずは好調のようだ。コース1周30秒程度で安定している。タイムが良いのは、その走り方でも、見物しているガルボ社の連中の反応でも明らかだ。やがて彼らも自分の車を取り出して一緒に走り始める。

私自身も初めて見るガルボ・ゲパードの走りだが、エンジンは新型のピコを搭載して、良く回っている。走り始めると加速時、コーナリング時にモウレッツにパワーを入れている。明らかにセッティングはFF的だ。そのためあって、ラクにパワーを入れられるのだろう。当然、車は強いアンダーを

示し、タイトコーナーでは、かなり強くブレーキングをしてから、ステアリングで向きを変え、一気にパワーを入れるためコーナーを抜けるころは大きくふくらんでいく。テールが適当に流れるように、リヤサスは硬めだ。

またデファレンシャルはすべて軽く動く。フラットダート向きの仕上げ方と言っても良いだろう。少なくとも、われわれのバーンズとは正反対のセッティングだ。マニアの常としてお互いに相手の車をさわりまくり、サスの硬さなどを確かめあう。私たちが彼らの車を疑問に思ったのと同じように、彼らにとっても私たちの車のセッティングはおもしろいらしい。

この日コースの走り方をいろいろと研究したが、一番の問題はやはりバックストレートの3連ジャンプの処理である。3連ジャンプを一気に飛び越してしまえば、ラップで2〜3秒は速そうだが、実際にやってみると、これがなかなかむずかしい。キレイに安全に飛ぶことが3回に1回くらいしかできない。ころび方が悪ければ10秒くらいはソンしてしまうので、あまり得策とは言えないようだ。



7月12日の開会式、入場行進をする日本選手団。



↑今大会のホスト国イタリアは最多の21名がエントリー。



←ホンコン・チームのアレン選手とメカラックは兄弟。



↑イギリス・チームは京商/PBの混成チームであった。

↓コース内の植こみには『W.C.'88』の花文字も。



↑1/8オフロードでは強いフランスは、今回も強力なメンバーである。

→コースには散水機も設置されていたが活躍せず。



ガルボの車はジャンプは絶対に飛ばず、なめるように通過する。フロントサスが軟かく、リヤサスが硬いので、とても飛べるセッティングではない。われわれが飛び始め、何度か成功すると、このことがガルボの連中には強いインプレッションを与えたと見え、彼らの反応が変わってきた。

外国勢のお手なみ拝見!

粉川氏がトライアルレースに

この日の練習で、セッティングもタイヤもだいたい良いことを確認して、翌日から本格的に練習をすることにした。

ところが7月1日は朝から小雨が降り、コースへ行ってみると路面はグチャグチャである。とても車を走らせられる状態ではなく、しかも夕方からカミナリをとまった激しい夕立ちとなってしまった。このおかげで7月2日、そして3日ともにコースの状態は回復せず、特に3日はイタリアの強豪ドライバーが多数来るというので期待していたが、集まることは集まったが、全然走れなかった。

翌4日からは、練習場所をマントバ市の南50kmにあるカルピ市に移し、計3回の練

習を行なったのである。このコースは歴史も古く、イタリア選手権も行なわれたとのことであるが、古いだけあってコースのほとんどに雑草がはびこり、なかなかおもしろいコースであった。

7月9日に後発隊と合流、ホテルに日本人があふれるようになった。

7月10日には、世界戦のコースで小さなレースが行なわれた。これは5月8日に行なわれる予定のレースが雨で流れたためにこの日に行なわれたもので、出場者はそのときにエントリーしていた者のみということだったが、私は主催者と交渉して世界戦にエントリーしていない粉川君を出場させた。彼を外国勢と一緒に走らせれば、よりいっそう外国勢の実力も判ろうというものである。粉川君と私、ピットをつとめる近藤君以外の日本選手全員は、午後からカルピの練習コースへ向かった。外国勢の走りを見ていると、車種に関係なく、やはりFF式セッティングである。エンジンも良く回っている。

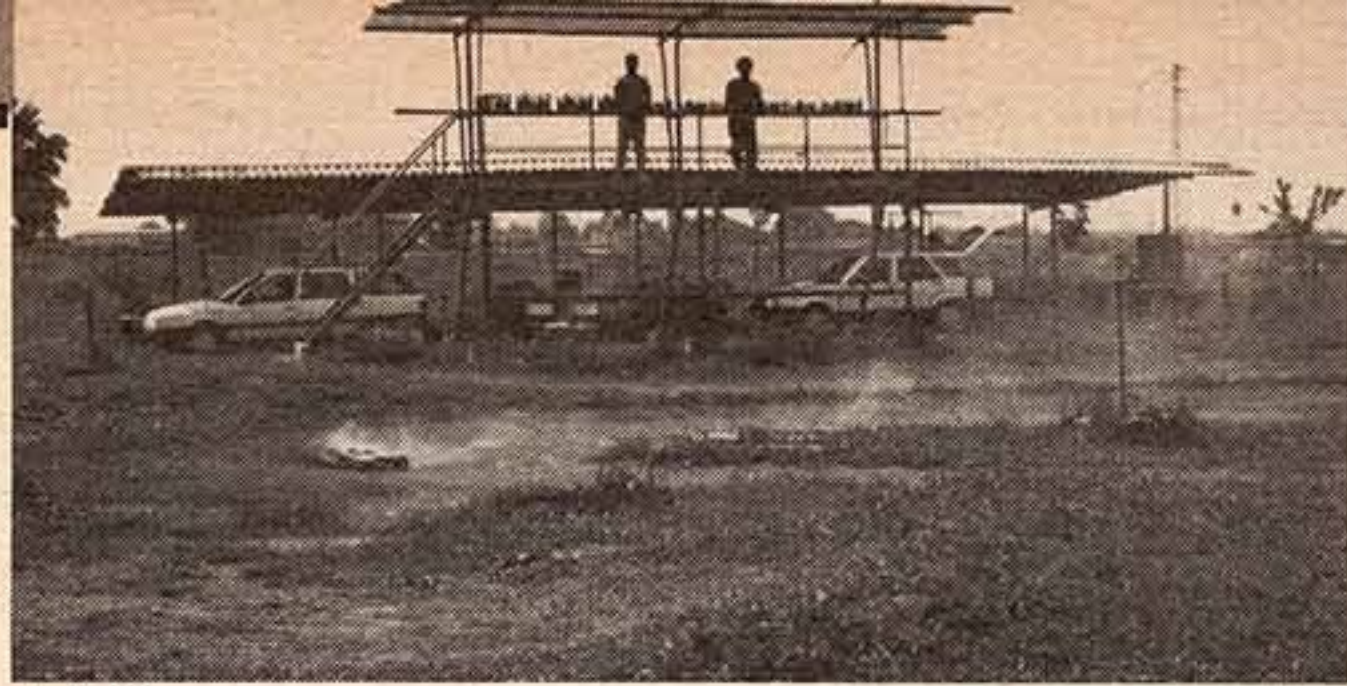
バーズ的设计者である粉川君も、ひと昔前まではリッパなエキスパートドライバーであったが、ここのところレースにはあ

まり出ていない。車の開発とテストに追いまくられていて、案外レースに出ていないのだ。これで何が問題かと言え、レースのカンがにぶくなっているのである。エキスパートクラスのドライバーであれば、単に走ることは簡単だが、レースに勝つとなれば話は違ってくる。この日の粉川君は終始セッティングのデータ取りを行っていたが、レース中のデータ取りはなかなかむずかしい。やはりレースをしてしまうのだ。結局この日、粉川君はデータと12位を得た。

車検でもめたマフラーの寸法

明けて7月11日はエントリーと車検である。前日とは打って変わって大にぎわいの会場で旧知のメンバーと再会を喜びあう。この日から正規の大会となったのだが、朝からスケジュールは遅れっぱなしである。この日は午後3時から10分間ずつ2ラウンドの練習が行なわれるはずだったが、結局7時過ぎから1回だけ行なわれたにすぎなかった。因みにこの時期のイタリアでは、午後9時半ごろまで十分に明るいのだ。

車検でもひとモメあった。今回の世界選手権では、使用できるマフラーがE F R A



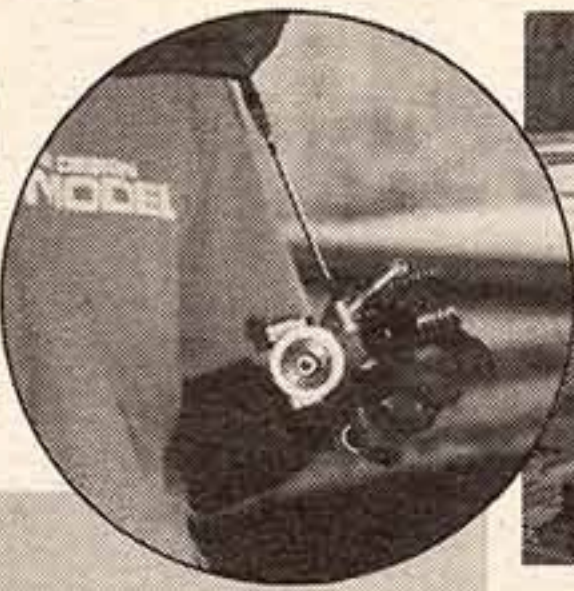
↓車の整備にかけては日本人はキチョーメン。



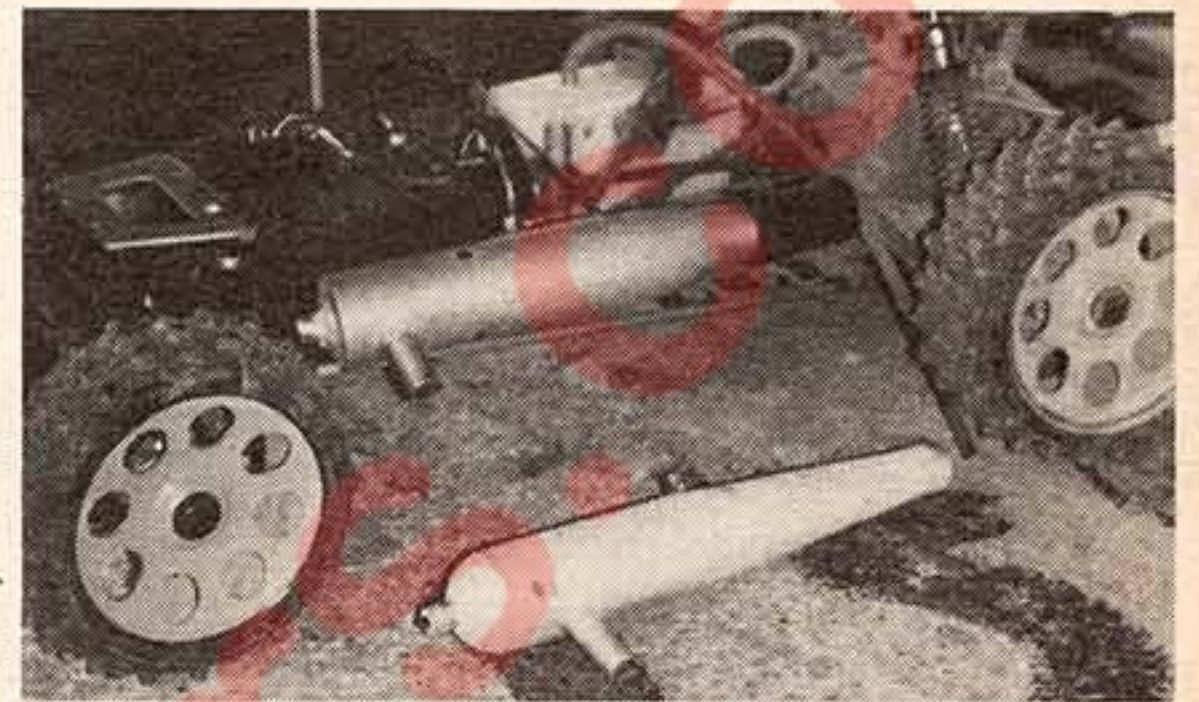
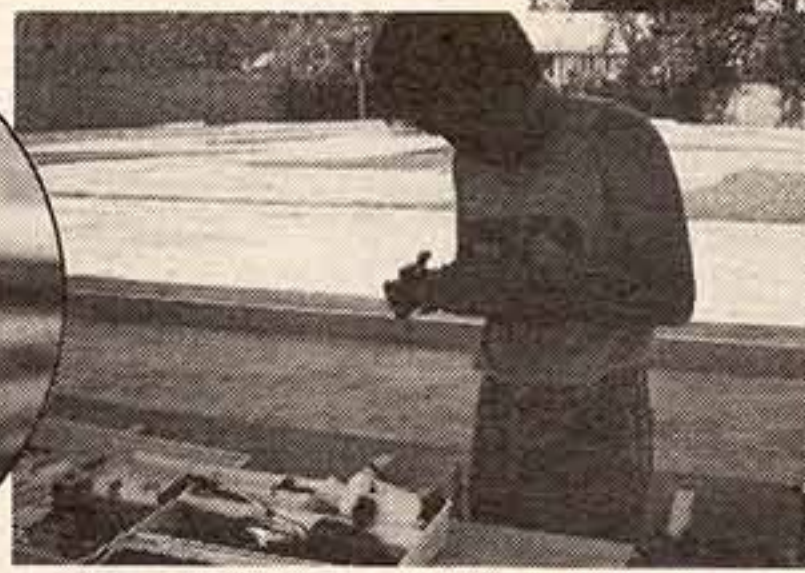
↑充分な時間を整備にあてる。これが好成績につながるのだ。

↑日本チームが練習コースとして使用したカ

⇒今回がデビュー戦とも言えるOS21EX。大人気であった。



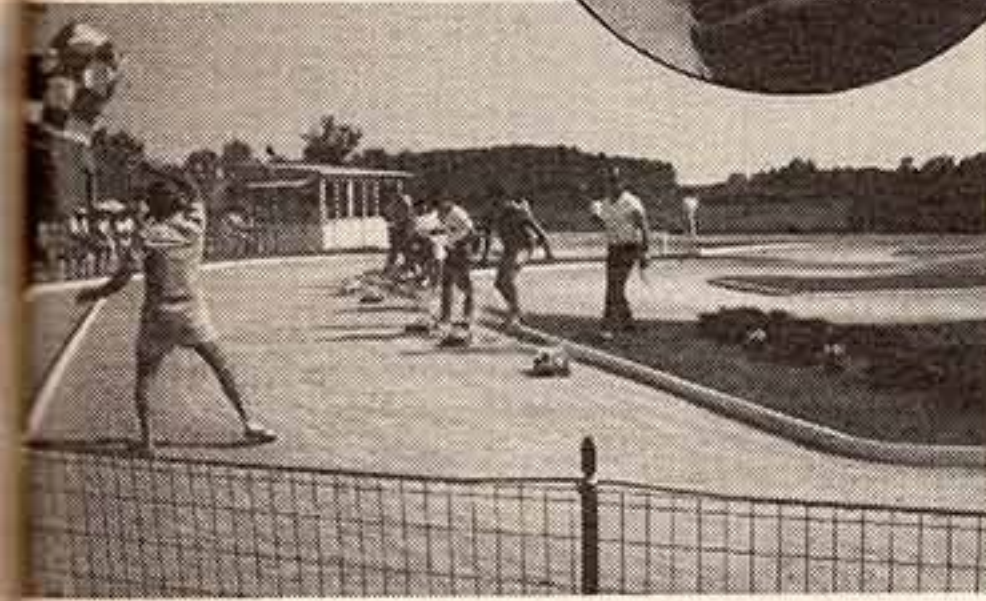
←近藤勝則選手も自らのエンジン掃除位はする。



↑原地で購入した色々なマフラーをテスト。写真はロッシタイプ。

←ピットはコンクリートで固められており使いやすい。

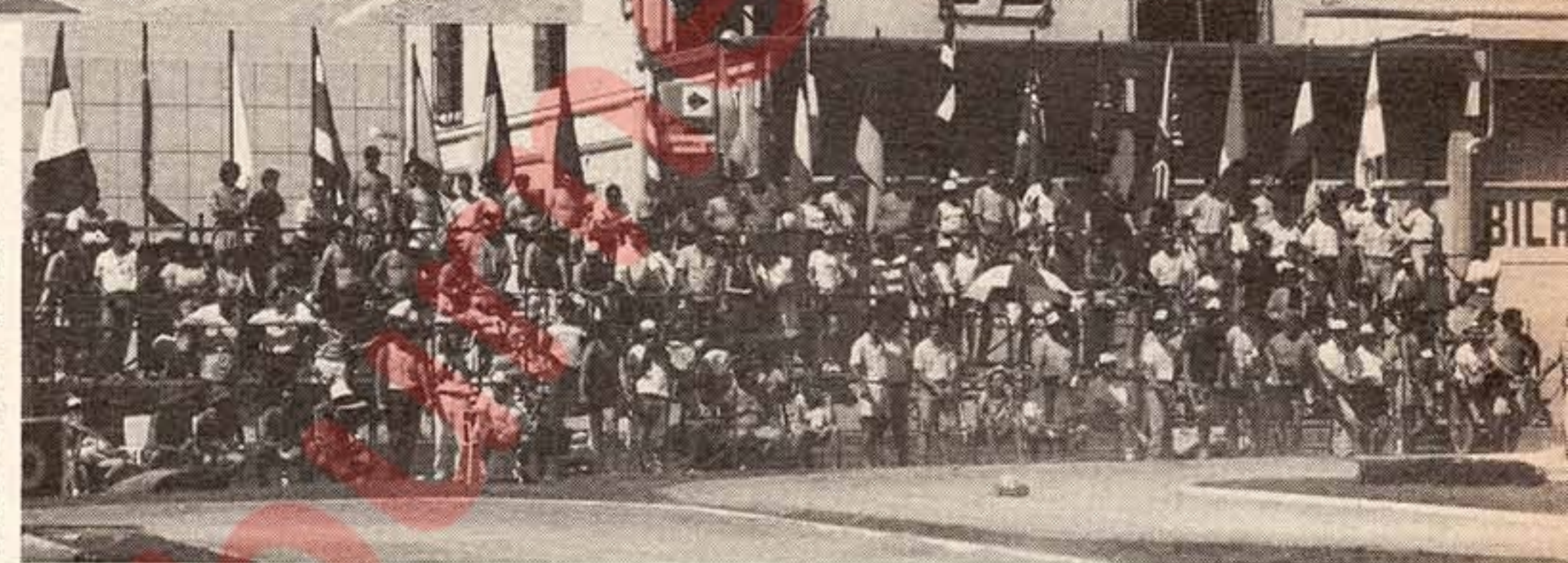
↓会場横には仮設スタンドが設けられ、決勝日は満員。



←7月10日のレースの決勝風景。粉川選手のみが出場した。



←3つめのジャンプは高さ50cm位で、下り斜面はほとんど垂直。



によって公認登録されたものに限られた（先月号31ページのIFMAR公認はマチガイ）のだが、大会までに発表された13種のマフラーは外観寸法がハッキリと規定されていて、選手の持参した公認マフラーをひとつひとつ測り始めたのである。発表されたマフラーの図面には外部の寸法が書いてあるが、公差の記述がまったくなく、1mmでも違うと車検が通らないというバカなことになってしまったのである。

そもそもマフラーの公認制度のものは、騒音規制であり、認定されたマフラーはいずれもその音量値をクリアしたものである。すなわち問題は音量であって、外寸ではないのだ。しかも、ほとんどアルミでできているマフラーは基本的に手作りで、1mm、2mmはすぐに違ってくる。こんなことはだれにでも判ることなのに、オーガナイザー側はかたくなに規則を押し通した。このことに始まり、他の外国勢からも、今回の大会のオーガナイザーには、ずいぶんと不満が聞かれた。

大切なセクションレース

12日はエントリーの締切日だ。結局117名

の登録があり、マネージャーミーティングで残り3名分をどうするかが問題となった。今までの世界戦では問題にもならないことだが、人気の高いヨーロッパでは、少しでもチャンスがあれば出たい人がいるらしい。EFRAでは、イタリアに2名、フランスに1名与えたいと言いつたが、これはアッサリと否決され、今回の参加国、どこでも希望すれば一人ずつ出させることができることになったので、われわれもさっそく一人分を希望した。他にも希望した国があったが、結局車検の締切に間に合わず、粉川君のみが出場できることになったのである。

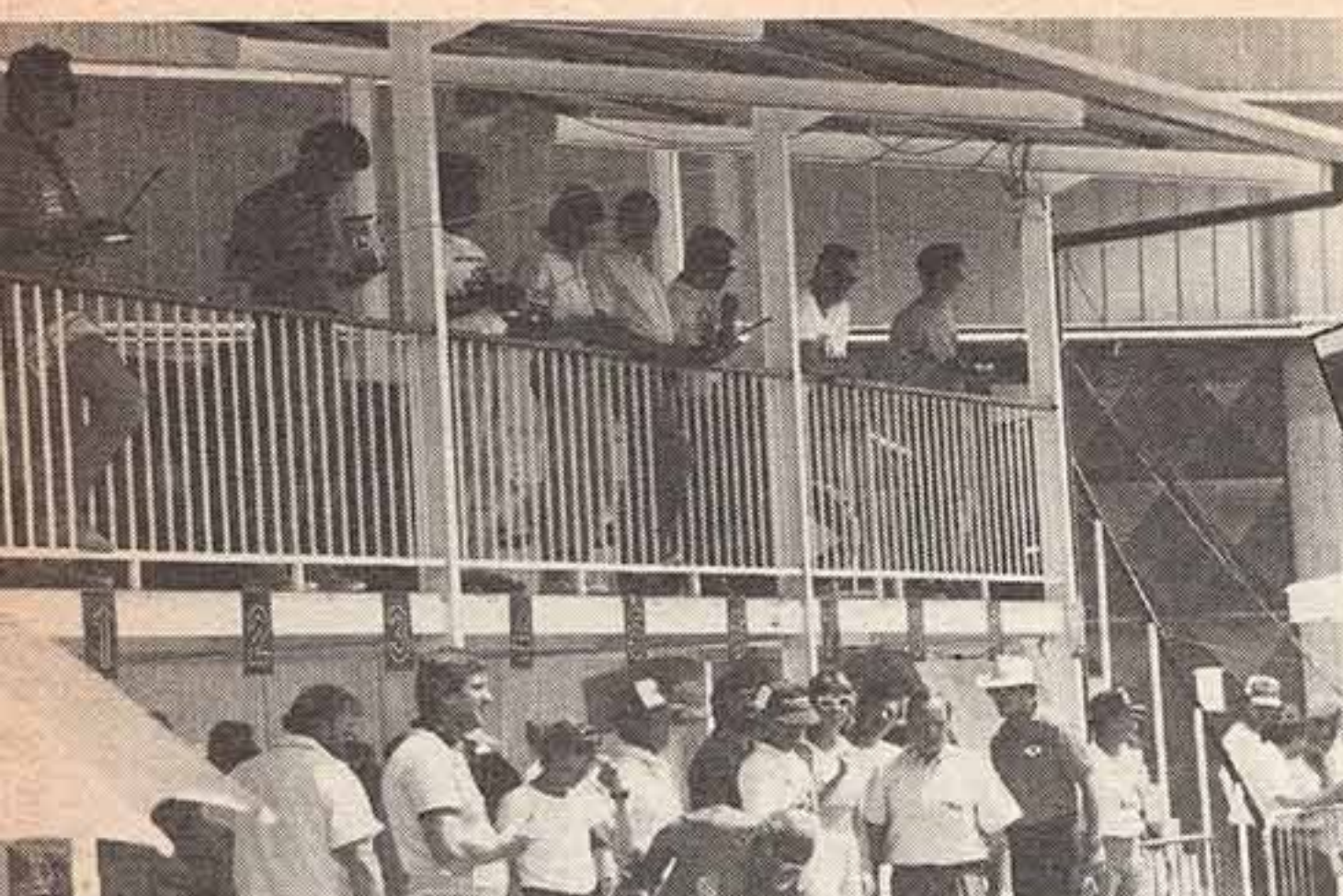
この日は10分間ずつ2回の練習が行なわれたが、2回目の走行の後半4分間を利用して、予選の組み合わせを決めるセクションレースが行なわれた。走行するにしたがい、コースが荒れてくるオフロードでは、組み合わせ、特にスタート順は大切な要素となってくる。この4分間レースの結果で、上下60名ずつに分けられ、1～6組と7～12組に組み合わせがされるのだ。たった1回であるが、日本勢は全員60位以内、しかも八木君がトップを取り、全体でも好調である。

13日からは予選が始まった。これとても2時間おくれである。予選の組み合わせでは日本選手は全員1～6組である。第1組には八木君が出場、軽い走りでも20周10分36秒0を記録した。続く第2組では近藤君がまあまあの走りでも、初めて21周10分25秒3を出しトップに立つ。

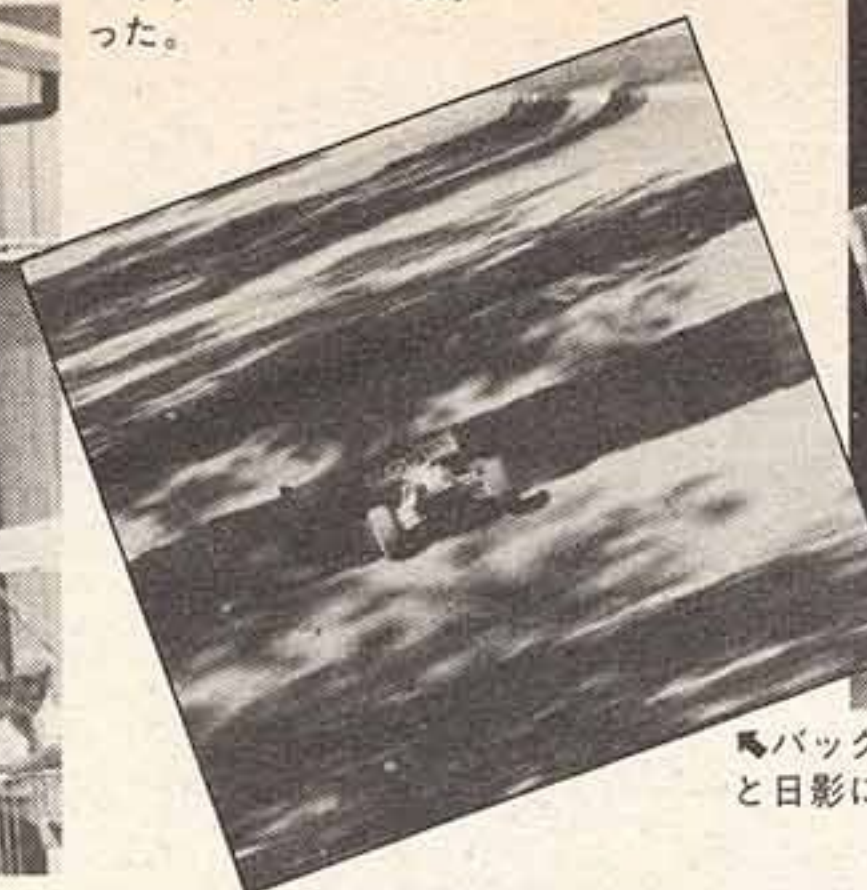
そして今回最もノッている金井君が登場する第3組である。金井君はスタートから飛ばしに飛ばして、2～3回ミスがあったのにもかかわらず、結局21周10分25秒0と、0.3秒上回ってトップに立った。第4組の粉川君が20周10分26秒9、同じ組の小島君が19周10分19秒7、奥村選手が11周の7分03秒0。第5組の金田選手が19周10分15秒1、第6組の小玉君が19周10分04秒3、さらに吉田選手も18周9分19秒5と、おおむね好成績を残した。

今回の大会では予選は1日2回ずつ3日間、都合6ラウンドが行なわれたが、午前中のラウンドと午後のラウンドでは大分条件が異なっていた。

雨が降って路面がぬれるとまったく走れなくなってしまうのを恐れた主催者側は、予選終了と同時にコース全体をビニールシ



←操縦台は高く広く使
やすいデザインであ
った。



←バックストレートは午後にな
ると日影になり見にくかった。



↑フランス・シッコム・チームの
ピット風景。

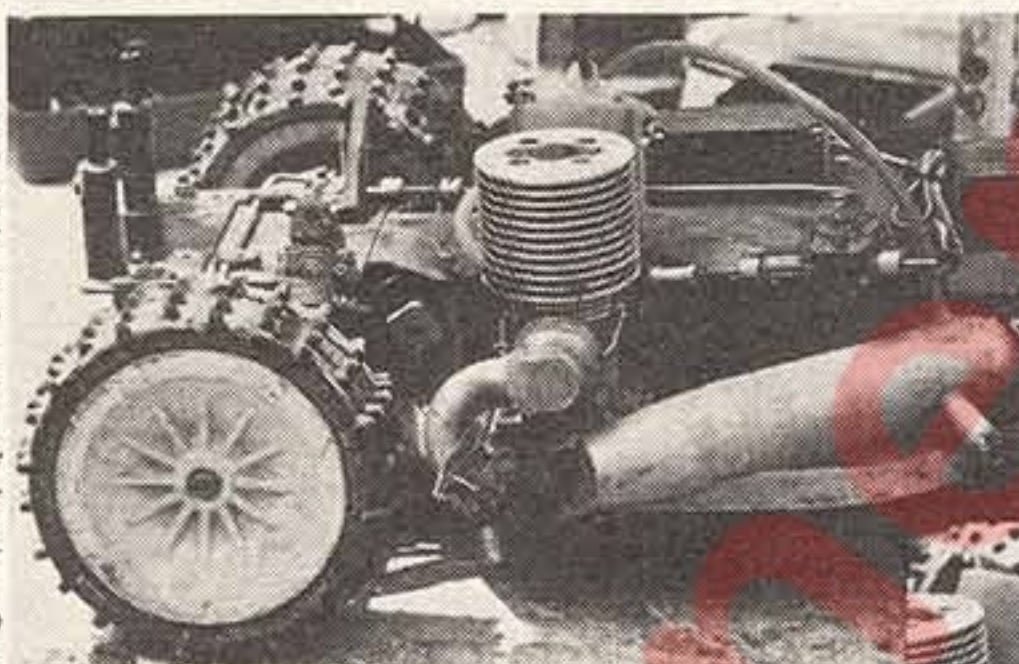
PBレーシング、ニューマシンでエントリー

●今回の世界選手権で突然デビューしたのが、PBのプロトタイプである。一応X-3の名が付けれられているが、市販は来年とのこと。ベルト駆動の4WDで、足周りはX-2などと共通。エンジンが極端にオフセットされており、1次ギヤはシャーシの内側にセットされている。

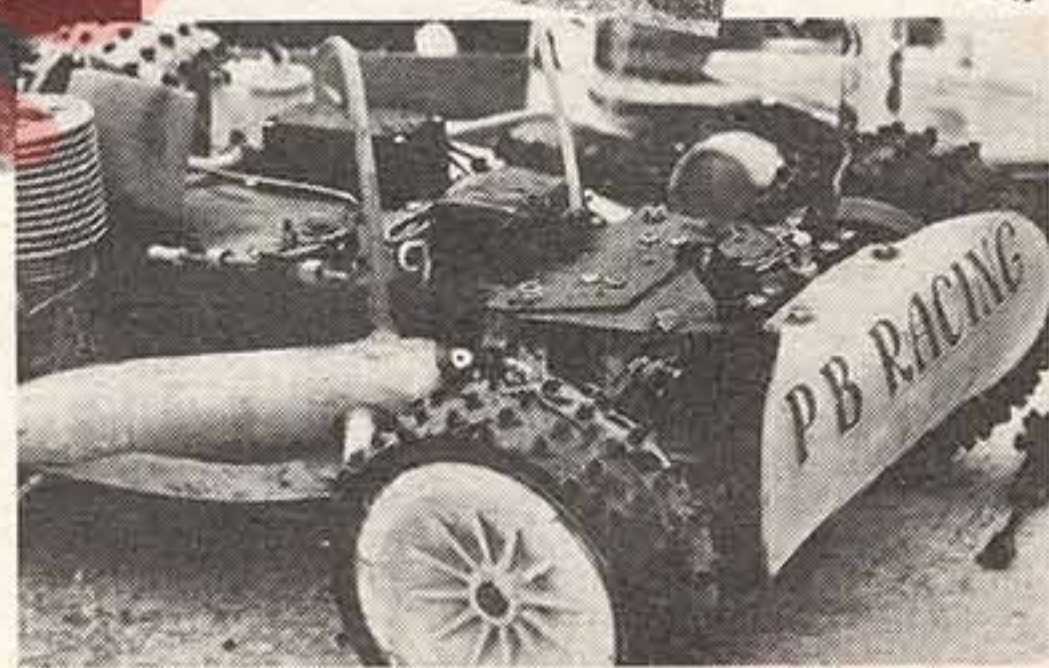
ダブルデッキのシャーシは、サイドにダストよけのカバーが付いているだけの簡単なもの。全体としてシンプルだが、まだ開発途中と言った所。特にサイドに大きくはり出したマフラーは問題で、レース中他車との接触などで度々マフラーがはずれていた。

とりあえずオフロードに再びベルト駆動車が戻って来たのは注目に値する。

→今大会にいきなりデビューのPB・X-3。ニューデザインだ。



↓エンジン調整を行なうPBチ
ームのマネージャー。
ニークである。



ートでおおってしまった。朝になってシートを取るとコース表面には湿気が降りて、午前中、それも第3組くらいまではホコリも立たず、グリップが良いのである。結果から言えば第1ラウンド、第3ラウンド、第5ラウンドに、各選手のベスト記録が集中したのである。

午後の第2ラウンドでは完全にコースが乾いてしまうため、良い走りを見せた近藤選手でさえ20周を記録するのがやっとである。この傾向はこの後も続き、予選最終日の7月15日の第5ラウンドを迎えた。最後のアタックであり、タイムの良くなかった外人勢はもちろん、日本選手もみんなケンメイである。ラストチャンスに強い外人勢は次々と好記録を出したが、八木選手も負けずに20周10分03秒8と、この第5ラウンド最高のタイムを出し、全体でも4位となった。この時点で金井、近藤両選手の1・2が決定的になった。さらに第6ラウンドでは金田、吉田の両選手もがんばって、大幅に順位を上げたのである。

決勝方式の変更

今回の世界選手権では、予選上位、たと

えT.Q.と言えども決勝レースへの直接シードはなく、1~14位が7名ずつABそれぞれの準決勝へのぞむことになった。これは87年度のヨーロッパ選手権からのことである。

1位~14位には京商バーンズが5台も入ってくれた。決勝は7月16日の下位決勝と7月17日の準決勝および決勝にわかれ、しかも予選90位でカットされてしまった。決勝の方式はフレンチ・タイプの勝ち上がり式で、理論的には最下位でも、決勝まで出られるのである。

1/64Aの決勝に出たホンコンのアレン選手は見事20分レースで1位を示したが、レース終了後の車検で失格してしまった。理由は燃料タンクの容量オーバーである。しかも3ccもオーバーしているという。予選時にも1~3位には必ず車検が行なわれ、タンクチェックもたびたび行なわれていた。当然アレン君も2~3度チェックされており、そのときはOKだったと言う。

アレン君の話だと、タンクチェックの際の方法がまったく異なると言う。今までは、一応タンクが一杯になったところで燃料を抜いて測っていたが、今回の決勝では、タ

ンクのくち金一杯になるまで何度も燃料を入れ、完全にアワを抜いて、しかもくち金からアフレさせてから抜き取って測ったのである。

これでは今までの車検でギリギリOKだったタンクは、みなオーバーしてしまう。その後の下位決勝でも失格者が何人か出て、われわれも大急ぎで自分たちのタンクを再計量し、規定の125ccを120ccでおさえることにした。これならば走行直後の熱を持ったときでも確実に125cc以内となる。

下位決勝も徐々に進み、1/16Aには奥村正夫選手が出場した。最後までがんばったが4位で終了。残念ながら上位進出はなかった。

続く1/8Bでは小島久佳選手が見事1位を獲得、1/4Bへ進出した。同じ1/8Aではフランスのルカット・クラウド選手が1位を取り、彼はその後1/4、1/2と勝ち上がって、見事決勝へ進出し、今回の勝ち上がりで一番の成果を上げたのだ。1/4Bには吉田一成選手と勝ち上がった小島選手が出場し、吉田選手が3位で準決勝へ勝ち上がった。1/4Aでは粉川章選手がガンバって3位に入り、これもまた準決勝へ残ることが



←ミッコムのバスカル選手が持っているのは、内径18mmのダンパー。



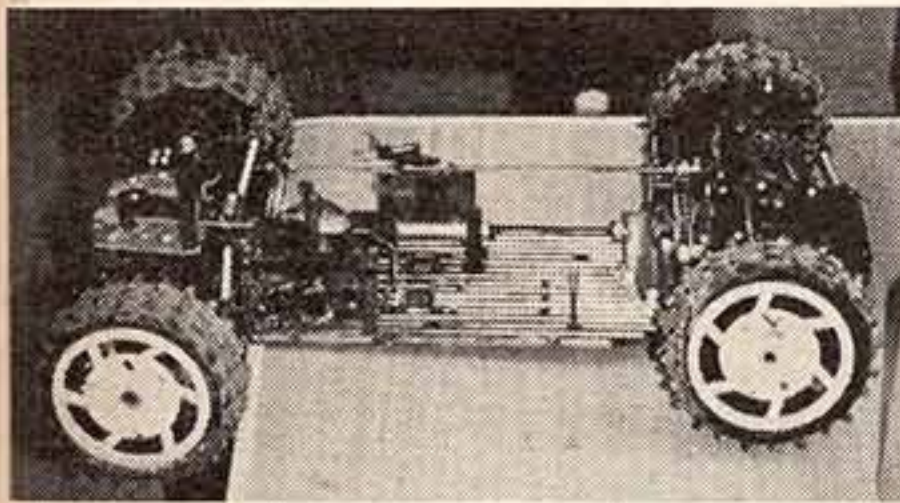
←スイスのディードル選手は、クーガーのファクトリー。



←クーガーはユニークなシャーシデザインである。



←ディードル選手は予選・決勝を通じてバーンズのタイヤを使用。



↑おなじみサーボ・スピリットとM2も出場した。

←ミッコムのファクトリー仕様は大変軽量であった。

↓クーガーのダンパーは角ブロックのユニークなタイプ。



↑クーガー車専用のボックススター。ちゃんとまげてある。



できた。これで準決勝20台中、京商バーンズは8台と最多を数えることになったのである。これで下位決勝を終わり、すべては7月17日の決勝日を残すだけとなった。

金井選手の不運

最終日は決勝にふさわしい好天気となった。観客も大変に多く、いやでも盛り上がってくる。準決勝に進出した日本選手は全部で6名、その他にバーンズを使ったイギリス選手が2名である。

準決勝Bは近藤選手、八木選手、吉田選手と、スチュワート選手の4名である。車番1と2の近藤、八木選手はスタートと同時に飛び出し、グングンとリードをひろげる。近藤選手の走りはいつものとおり最もスピードの乗るラインを慎重に走る。八木選手はインベタ走行である。両者ともにパワーをおさえ気味に走るのが特徴である。外国勢の走りとは対比的であるが、確実にリードが広がってゆく。

20分レースになると給油が1回必要で、10分過ぎにはリード1周近くになっている。給油中に抜かれることなく、そのままレースが続いたが、激しく追い上げて来たフラ

ンスのパスカル選手が八木選手をパス。このまま1位、3位で決勝進出が決まった。準決勝Aには予選トップの金井選手、小玉選手、粉川選手、そしてイギリスのアラン選手が出場した。

今回の世界選手権で最もノった金井君は、スタートと同時にカッ飛んで行く。素晴らしい走り、荒れた路面でもグングンとリードを広げてゆく。2〜3分過ぎには1周近いリードとなった。小玉君、粉川君は苦戦している。2位以下は大混戦でなかなか前に出られない。

混戦を尻目にリードをひろげた金井車が給油を終えた直後の11分過ぎ、バックストレート入口で突然車の動きがおかしくなった。一瞬止まりかけ、次の瞬間には全開で走り出しフェンスに激突、コースマーシャルも近づけないほどの暴走であったが、次の瞬間何事もなかったかのように元にもどって走り出した。しかしどこかおかしい。すぐにピットに入ったが、左のフロントサスがこわれている。明らかに何かの電波が入ったのだ。

今回の世界戦が始まったとき、配られた選手名簿に各自の使うバンドが明記されて

いて、一瞬イヤな感じがしたが、現実となってしまった。

準決勝Aが終わり、結局Aからはだれも決勝へ進めなかった。何ともあと味が悪い。この直後IFMAR会長のテッド・ロングショー氏が私のところに来て、『決勝レースでは出場者全員のバンドを秘密にしたい。それで全員のバンド変えよう』と言う。私はこの主旨に賛成したが、すでに後の祭りとも言える。ピットにもどった金井君は、いかにも残念そうで、何と言葉をかけて良いものか判らない。金井君は前回の世界選手権以来、2年間をこの世界選手権にかけて来ただけに気の毒である。しかし後になって金井君は絶対に次回もがんばると力強く宣言してくれた。

短かった決勝レース

決勝レースは午後4時半からのスタートとなった。決勝では近藤君が車番4、八木君が8番である。ル・マン式スタートでイタリア国旗がふり上げられ、決勝レースが始まった。先を争った混戦の中、第2コーナー付近で近藤車がひっくり返った。マーシャルが近づけないので、結局最下位でレ

IFMAR 第2回 1/8エンジンバギー世界選手権・リザルト

順位	選 手 名	国 籍	使 用 車	成 績	順位	選 手 名	国 籍	
1	モネシー・マウリッツオ	イタリア	ガルボ	113周 1時間00分05秒 8	55	ステファン・ピーター	オーストリア	
2	八木 則行	日本	京商バーンズ	113周 1時間00分17秒 2	56	ラメラ・ファブリース	スイス	
3	ベッサリー・フレデリック	フランス	ヤンキー	113周 1時間00分24秒 6	57	プラッテル・アレイン	スイス	
4	近藤 勝則	日本	京商バーンズ	112周 1時間00分16秒 2	58	アーリマン・フランツ	オーストリア	
5	バルチェロ・ジアンパウロ	イタリア	ヤンキー	110周 1時間00分03秒 6	59	ロディ・フルビオ	イタリア	
6	ラカット・クラウド	フランス	ヤンキー	110周 1時間00分32秒 3	60	アリソン・ミッチェル	イギリス	
7	ボエリー・フィリップ	フランス	ヤンキー	109周 1時間00分17秒 5	61	ガンゼー・トーマル	西ドイツ	
8	ベルネ・ロウレント	スイス	クーガー	107周 1時間00分23秒 3	62	アリソン・デービット	イギリス	
9	ジェリ・パスカル	フランス	シッコム	104周 1時間00分04秒 9	63	モシング・マルクス	オーストリア	
10	ゲディーニ・ロベルト	イタリア	ガルボ	104周 1時間00分07秒 4	64	アスル・ピーター	オーストリア	
11	小玉 克幸	日本	京商バーンズ	37周20分17秒 4	65	パウワー・S.L.	オランダ	
12	パルリアック・ダミアン	フランス	ヤンキー	37周20分21秒 8	66	ベルテリ・ジアンカルロ	イタリア	
13	ウイルコックス・スチュアート	イギリス	京商バーンズ	37周20分28秒 6	67	クレック・シリー	スイス	
14	マルジガン・ビットリオ	イタリア	ガルボ	36周20分09秒 6	68	エリクソン・シリーサー	スウェーデン	
15	吉田 一成	日本	京商バーンズ	36周20分10秒 5	69	ステイットソン・マーク	イギリス	
16	リオン・アラン	フランス	シッコム	36周20分20秒 0	70	ビアンチ・ジョバンニ	イタリア	
17	粉川 章	日本	京商バーンズ	35周20分07秒 4	71	トニー・ロン	オランダ	
18	コーリー・アントネロ	イタリア	ヤンキー	35周20分08秒 2	72	カタルド・サンドロ	イタリア	
19	ハーマン・アラン	イギリス	京商バーンズ	32周19分55秒 4	73	パルソン・ミカエル	スウェーデン	
20	金井 祐一 (T.Q.)	日本	京商バーンズ	21周11分15秒 9	74	チャン・トミー	イギリス	
順位	選 手 名	国 籍	順位	選 手 名	国 籍	75	オエスチック・スイングフィールド	西ドイツ
21	金田 誠	日本	38	ローランド・クリストフ	フランス	76	バルージ・マイケル	イタリア
22	小島 久佳	日本	39	プタニエル・ブリジッテ	フランス	77	ドッケ・ルタ	オランダ
23	カントニ・アレサンドロ	イタリア	40	ビッセロ・ジャンフランコ	イタリア	78	スモルデロン・ワーナー	ベルギー
24	ボルシエル・ディディエ	スイス	41	ノリ・アレックス	イタリア	79	ペテルソン・ハーカン	スウェーデン
25	コンソレロ・ロベルト	イタリア	42	モラン・パスカル	フランス	80	スチートソン・リチャード	イギリス
26	リンド・ピーター	デンマーク	43	レベラス・ジョアン	フランス	81	カウフ・ウー	西ドイツ
27	ギグネー・ライオネル	フランス	44	ムージン・シソル	フランス	82	ラタナラ・チラ	タイ
28	ボッター・ハンス	西ドイツ	45	ウィードン・ジェームズ	イギリス	83	プレップ・ハンデーター	西ドイツ
29	クレリチ・ニコラ	イタリア	46	ロカモロ・M・カルロス	スペイン	84	プラット・ジョルディ・ポーン	スペイン
30	プレビアチ・イリアーノ	イタリア	47	ポルディ・フランコ	イタリア	85	ホーハー・ユーゲン	西ドイツ
31	ピンタリンク・ルドルフ	オーストリア	48	ムファント・アレキサンドロ	フランス	86	クワンガ・ホセ・メディーナ	スペイン
32	ダニエル・オリバー	フランス	49	アルム・ラルフ	イギリス	87	ベレンガ・ジャミー	スペイン
33	チェンバレン・ジョン	イギリス	50	奥村 正夫	日本	88	グロッシ・フランツ	西ドイツ
34	ポングレー・プリーチャ	タイ	51	ヤンス・ユーゲン	西ドイツ	89	ヤンナイ・アレン	ホンコン
35	バドリッグ・フラビオ	西ドイツ	52	レオナルディ・フラシスコ	イタリア	90	プレステッド・キース	イギリス
36	デニス・ジョアンマーク	フランス	53	カールソン・トーマス	スウェーデン	以上90名が勝ち上がり方式の決勝進出者。		
37	テンスホフ・M.	オランダ	54	アンパイボン・ビィサート	タイ	この他に28名が出場		

※決勝進出車の内訳：京商バーンズ21台、ヤンキー19台、シッコム9台、ガルボ、クーガー各8台、PB・X3、サーパント・スピリットM2各7台、タイガー、車楽スペシャル'88、サンキョー・フラットパン・サカモト・バージョン各1台、不明8台。

ース復帰、1ラップ目は八木君7位、近藤君が10位である。トップは車番1のガルボのモネシー選手で、2番手のバルチェロ選手のヤンキーと激しいレースをしている。

近藤選手はモウレツな追い上げを見せるが、さすがに決勝レースであり、なかなか前へ抜け出せない。ひとつ順位を上げるのに2〜3周はかかってしまう。ほぼ10分おきに給油をして、スタート後30分ごろには、八木、近藤車の順で、4〜5位あたりをキープした。トップは相変わらずモネシー選手である。けっして速くはないが、非常に上手な走りである。40分過ぎに、八木君が2位になった。トップとの差はコーナー3

個くらいであり、しかもジリジリとつめている。ピットからペースアップの指示が出る。最も簡単にタイムアップをするには、例の3連ジャンプを飛び越すことである。

すでにコースは荒れに荒れており、コーナーによっては大回りをしなくては通れないところもある。八木君は果敢に3連ジャンプを飛んだ。しかし転倒。せっかくコーナー2つほどまでつめていたが、これで3位に落ちた。残り時間は10分を切った。もう冒険はできない。再び2位へ上がった八木君に無理をするなと指示を出した。

それでもジリジリと差はつまっている。モネシーが何らかのミスをすれば、逆転も

可能だ。後3分、後2分、モネシーもすごいプレッシャーを感じているはずだが、まったくミスなしに1時間を経過。チェッカーフラッグを受ける。八木君は12秒差で第2位だ。近藤君も4位まで上がった。

モネシーの優勝が決まった瞬間、地元のイタリアの勝利とあって、会場はどよめいた。特にコースの提供者であるガルボの社長以下、大さわぎである。1時間のレースもあったという間だった。

私は金井君の一件以来、妙にさめてしまったため、いつもの世界選手権とは異なり、ただ終わったんだなと思ったにすぎなかった。(石神純一)

Part 2

モンゴル石神のイタリア滞在記

●3週間にわたるイタリア滞中で、ヘトヘトになったモンゴルのウラ話入りイタリア滞在記。



↑レース中のほとんどの時間は整備についてやされるのだ。



↑予選が進むにつれて日本チームのビットはごらんの通り。



←このコースは一度雨が降ると2日間こんな感じである。

→粉川選手は外国ドライバーのバインズもメンテナン。



モーレツなイタリアハイウェイ事情

われわれが世界戦に行ったとき、特殊なケース（1/12電動レーシングなどでホテル内にサーキットがあるような場合）を除いて、だいたいレンタカーを使うわけであるが、ほとんどの外国は右側通行であり、車は当然左ハンドルである。これは1日も走ればかなりなれることができる。今回のイタリアでもミラノでレンタカーを借りて、そのまま会場のあるマントバ市へ向かった。地図をたよりにハイウェイを走るのである。

こんなとき行先案内人は、だいたい私がつとめるわけであるが、国によって交通標識というのはずいぶん違っている。地続きのヨーロッパでも国によって違っているのだ。車社会が日本より20年は早いヨーロッパの中でも、イタリアはドイツとともに高速道路が昔から整備されて来たのである。

このイタリアでは一般道も高速道路もともなくアベレージスピードが高い。たとえば郊外の農道のようなところでは、ようやく対向2車線くらいの幅で100km/h以上である。見通しの良いところではもう少し出すのである。これくらい日本でも当た

り前だが、違うのは日本の場合、単独で走るときにスピードを出すことが多いのに、イタリアではダンゴ状態でもまったく変わらないのだ。3〜4台が連らなって、100km/h以上で裏道をブツとんで行くのである。

これがこのまま高速道路でも同じ状態で1週間ほどしてイタリア式運転になれたわれわれが、借りたルノー25GTD（ディーゼルであった）の能力いっぱいの170km/hでクルージングしていると、はるか後方からライトを灯けて何かがふっとんで来る。素直に車線変更して道を開けると、ベンツ450とBMW735、それにジャガーXJなんかがテールトゥノーズで、われわれを団体で抜いて行くのである。これを見てわれわれは、素直にカンドーしてしまった。

長期遠征におけるイタリアンフード

2〜3週間程度の滞在が、果たして長期遠征にあたるかどうかは別にして、この2〜3週間というのは、ちょっと食べ物に関して微妙な長さである。

87年度のイギリスで6kgもやせてしまった私は、今回イタリアということもあって多少は期待して行った。イタリアは案の定、

食べ物に関しては上の部類で、何を食べてもおおいかった。がしかし、私も歳をとったものだ。このおいしいイタリアの食事でも3日を過ぎるとアキてしまったのだ（世界選手権に行ったのに、食事の話など書くのは本質にもとると思われる方がいるかも知れないが、私の経験では大変重要な問題である。世界戦の場では体力が一番、気力が2番くらいに大切で、この二つを生み出すには食べ物は重要なのである）。

若いころイタリアをふくむヨーロッパで3ヵ月もウロついていた当時の私は、今よりずっと粗末な食事でも平気であったし、スマートでもあった。

ところが今回あたりは、メッタヤタラに日本の食事が恋しくなったのである。別に和食というのではなく、日本で食べられる通常の食事がとりたかった。今この原稿を書いているのは日本へ帰って2週間後になるが、毎日幸せに食事をしている（イタリアでのおすすめ品として、私はハム&メロンの前菜をあげたい）。

イタリアの事など

外国へ行くと、何かしら特別に印象付け



←勝利のよろこびを表わすモネシー選手とメカニック。



←勝利の瞬間メカニックとだき合うモネシー選手。



↑この子はレース中ずっとピットで大人のマネをしていた。

↓いつも日本チームにあそびに来ていた。

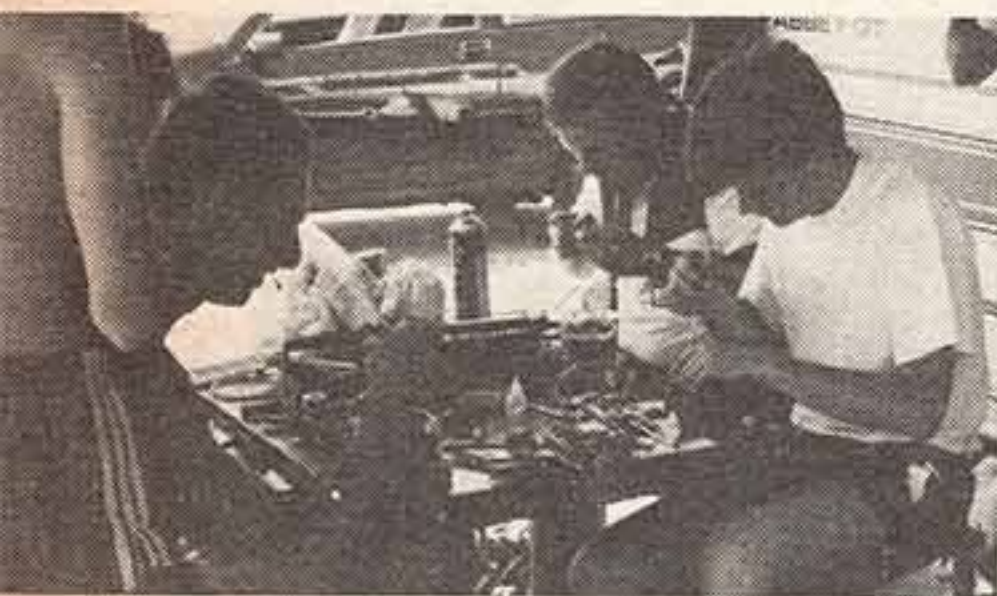


→ディテール選手の彼女はピカ一の美女であった。

→各国のチームマネージャーと腹比べをするモンゴル。勝った？



→操縦台下のピットは使いやすいテーブルがある。



←イギリス京商チームは2000kmをキャンピングカーで会場へ。



←準決勝でエンジントラブルに見まわれたウィルコックス選手。



←イギリス京商チームは特製のOPSを使用。パワーはピカイチ。

られる事がある。今回のイタリアでは“お昼休み”であった。一般の商店でも官庁でも銀行でも、郵便局でも、12時半から4時まではお昼休みである。朝は9時~10時くらいから店は開くのであるが、お昼をすぎて12時半になると、いっせいにしまってしまう。アツと言う間である。特にお客がいなければ12時からしめるところも多い。

何か買い物をしてしようとしても、まったくできない。すばらしいくらい徹底していた。最初の1週間は大変とまどったが、なれたのと世界戦が始まったため、このお昼休みは世界戦のスケジュールの中に組み込まれてしまった(因みにイタリアは美人が多い)。

外国勢の事など

今回われわれのピットの両どなりはスイス・クーガーとフランス・シッコムであったが、最初のうち、何となくお互いに遠慮があったりして交流はなかった。一般的に日本人はマネッ子と思われているため、物を見せたがらない傾向もあるが、そのうち何かの拍子に急に打ちとけ合ったりする。

特にフランス人は表面的には大変よそよそしいのであるが、打ちとけると逆に親切

になるという傾向を有するので、いったん親しくなると、のべつまくなしに話しかけて来たりする。そんななかで、総合16位に入ったシッコムのアラン君はデザイナーという事もあるが、粉川君と親しくなった。もの静かなタイプのフランス人である。

お互いの車を見比べあって、いろいろと質問をしたり、批評し合ったりするのである。シッコムもなかなか良い車であり、ユニークなデザインであった。基本的に言ってヨーロッパ製のマシンは、デザインや考え方にユニークな点が多いが、製造段階におけるクオリティの維持に問題があるようだ。アラン君もそれを認めて、いとも簡単に『良くない』とおっしゃった。さらに本物の日本車と欧米車の関係と全く同じであると明解に断定した。

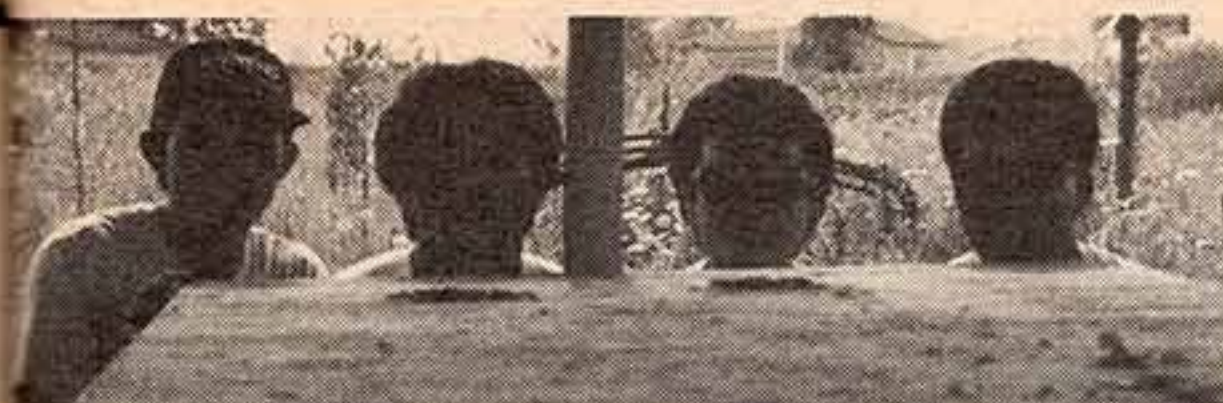
京商がサポートした外人選手の多くは、今年になってバーンズを使い始めたのであるが、くちぐちに品質の素晴らしさをほめていた。この場合の品質とは組み立てやすさの事である。部品がピッタリ合う、バリがない、削って合わせる必要がないなど、われわれには当たり前のことでも彼らにはオドロキであるようだ。20年くらい前にプ

ラモデルの分野で外国製品を駆逐してしまったわれわれだが、今はRC製品でも同じようになりつつある。すでにプロポの分野では10年くらい前から日本製品が世界を制しており、最近ではごく安い普及品の分野にNIES製が出回り始めている。

団体行動のおもしろさ

私は長いこと団体旅行に対してある種の偏見を持っていた。若いころ一人で欧米を何カ月も旅行していた私は、一人旅による楽しみ方を充分に知っていたつもりだった。

ところが初めての団体旅行が世界選手権、しかもマネージャーである。簡単に言えば世話役である。他の種類の団体旅行は知らないが、世界戦ともなれば同じ趣味の者ばかりであるし、顔なじみも多い。こういった旅行は大変におもしろいのである。一人で旅行するときの何十倍もおもしろい。と言うのは、一人で経験できることの何倍も経験できるのである。団体旅行のメンバーのだれかが経験した事も共通体験となるのである。内容はドジった事が多いが、一人旅では青くなるような経験も、団体旅行ではカンタンに笑い飛ばしてしまうのである。



↑京商チームの記念サツエイ。マッ黒の顔が小玉君。



↑レース時のドライバーは真剣そのもの。

↓同じく練習中の近藤選手。常におちついたレースぶりだった。



↑決勝スタート前の練習をする八木選手。ずっと同じポーズ。



↑大阪の金田選手も、今回21位と大健闘だった。

→世界共通のピット風景。外人はテーブルの周りに1日中立っている。



←今回もとても大変だった小玉選手もレースでガンバった。

↓オランダのサーバント・チームにはおなじみのロニートン選手が。



↑決勝で近藤選手のピットをつとめた粉川選手。



→準決勝の吉田選手はおしくも8位、決勝進出ならず。

←金井選手は必ずタイヤまで洗って帰るのである。



今回の旅行でもおもしろい話がいっぱいあったが、ある朝、朝食のとき、大阪のK氏に元気がナイ。いつもはガーガーとウルサイくらいに元気な人だが、どうしたのかと聞くと、キャッシュカードとトラベラーズチェックが見当たらないと言う。詳しく話を聞くと、どうやら盗まれたわけではないらしい。一緒にしておいたイタリアの通貨はあると言う。

結局、この日午前中いっぱいかかって、キャッシュカードの無効化、トラベラーズチェックの確認など、日本やロンドン、パリなどに連絡をしまくり大さわぎであった。

ところが午後になると電話があり、見つかったと言う。何のことはない。練習に行ったコースで走り回っているうちに開いたポケットから落としたらしい。その後でコースでひろってくれた人が日本人の名前が書いてあるので、きつと世界戦に来たやつを持ち物であろうと連絡をくれたのである。

結局K氏は、旅行中使えなくなったキャッシュカードとトラベラーズチェックをずっと持ち歩くことになった。

前回の世界戦では海外旅行のベテランを自称するO氏が持ち物一切を取られたり、

なかなかおもしろい経験ができるのである。

外人とのつきあい方

今回の世界戦では京商チームは成績が良かったので予選、決勝を通じて大人気であった。子供から大人までパドックにはいつも人だかりがたえず、われわれが何をするか、一挙手一投足が監視され、まるでパンダである。こうなると必ず何人かが大会が終わったら車を売ってくれたの、タイヤがほしいだのと言ってくる。何と言っても人気が高いのはTシャツと帽子である。

チームとして行動するためと、期間が長いので、われわれとしてもかなりの数のTシャツを持ち込んではいるが、いちいちプレゼントしていたら1000枚あっても足りないほどの人気である。そこでことわるのであるが、ここからの外人のネバリにはホトホト感心してしまう。

たかだかTシャツ1枚のために朝から晩まで、極端な手合いは、2日でも3日でもまとわりついてくる。私としては最初はできるだけテイネイに、それからややツッケンどんに、そして怒って追いかえすのであるが、彼らはへこたれない。結局こちらが

根負けして1枚わたしてしまうのが常である。これほどの情熱を仕事に注げば、かの地ではすぐに億万長者になれると思う。

今回いろいろなトラブルが重なって、外国人の京商ユーザーに対して十分なサポートをできるだけパーツがなかったが、その事情を知っているくせに、あれがほしい、これがほしいと言って来る手合いもいる。

私としてもサポートドライバーにはできるだけのをしてやりたかったが、大会が始まってみると、想像以上にユーザーが多く(21台)、全員にサポートする事は不可能であった。大会が終わってから彼らに対して余ったパーツやタイヤをわたして来たが、このころになるとパドックではアッと言う間に大混乱となってしまう。

私自身の反省とすれば、場所とやり方を選んでパーツをわたすべきであった。外人にパーツをわたすのを見ていた見物人が、プレゼントしていると感ちがいても無理はなかったかも知れない。次々に手を出して、これがほしいあれがほしいである。いちいち対応している間に勝手に持って行ってしまいうヤツも出て来た。われわれの好成績が生んだ余波である。(石神純一)

88 HOT NEWS

オイ、ダレカ、クルゾ〜! いよいよ発売

ポップクラフト シリーズ

過日行なわれた静岡ホビーショーで人気を集めたのが、この京商の『ポップクラフト』ではないだろうか。ICを使ったエレクトロニクス工作キットであるこの『ポップクラフト』の第1弾3モデルが発売された。

手をたたくと、その音をキャッチしてライトがつく『ヘルライト』『点灯むし』、そし

→エレクトロライト・モアイ。価格は4,900円である。
ヘルライトは2,600円、点灯むしは2,400円だ。



て赤外線センサーを使ったエレクトロガード『モアイ』の3種がそれだ。3種とも、30~40分の工作時間で完成する。価格は『ヘルライト』が2,600円、『点灯むし』が2,400



↑エレクトロガード・モアイ。価格は4,900円である。

↓エレクトロライト・点灯むし。2,400円だ。



円、『モアイ』が4,900円となっている。
京商 (☎0462-29-1511)

アバンテで今年のビッグイベント制覇を目指しているタミヤだが、このアバンテと1700EXバッテリーにマッチする新型モーターを発売することになった。それが『ダイナテック01R』だ。今までのテクニシリーズと同様、マブチモーターと共同開発したモーターだが、今までのモーターにはない斬新なアイデアが盛り込まれている。例えばコアを平らにした新ローターや、新設計ブラシ&スプリング、35.8mmにおさえたモーターカンなど、すべてに戦闘的なデザインを見せつけている。なお、ブラシやローターなど、スペアパーツも同時発売され、モーターの価格は5,500円。

田宮模型 (☎0542-86-5105)



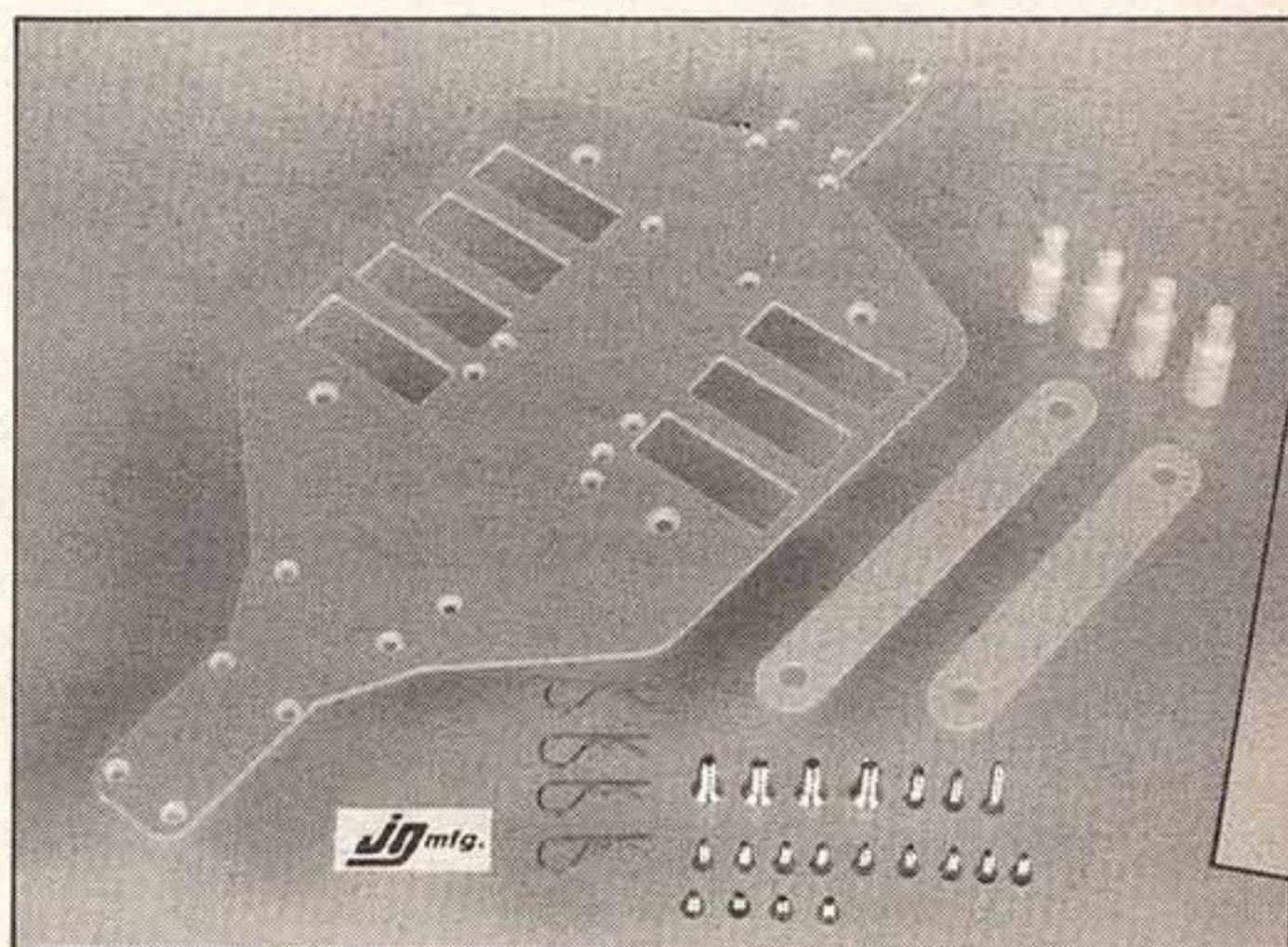
モーター

1700EX
バッテリー対応のニューパワー
ダイナテック
01R

本場からやってきた
オプティマミッド&
アルティマ用パーツ

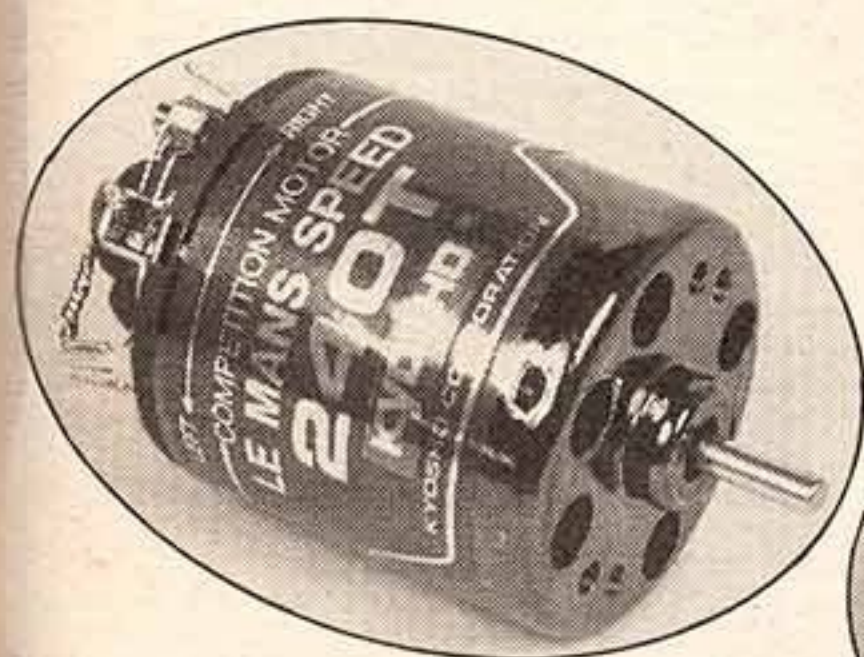
JGニュー
エキイップ

→JG・オプティマミッド用ワイ
ドカットシャーシ。

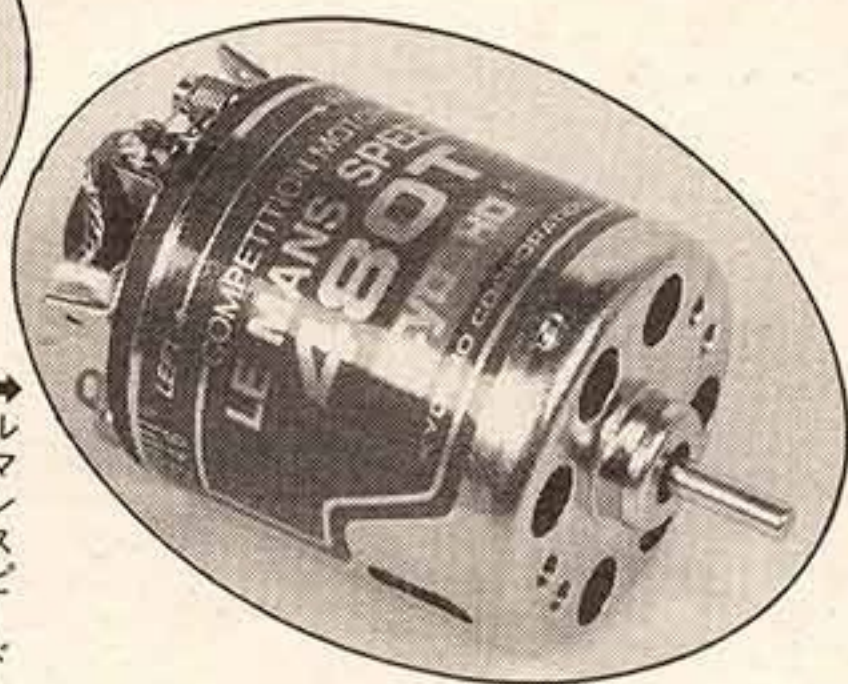


昨年開催されたE Pオフの世界選手権や、数々のビッグイベントで活躍した京商ワークスのパワー源であるルマン・スポーツベースのプロトモーターが、スペックそのままに市販化されることになった。それが、『ルマン・スピード240T&480T』である。

新型のウェットマグネットを採用した一体型スチール製モーターカンや、新スペックのローターを採用し、爆発的なパワーを見せるもの。240Tは0.7φのダブル16ターン、480Tは0.65φのダブル19ターンとなっている。240TはS C Rバッテリー用オフロード、480Tは1700mAh用オンロード向き。価格はともに8,000円。



↑ルマンスピード240T



→ルマンスピード480T

京商

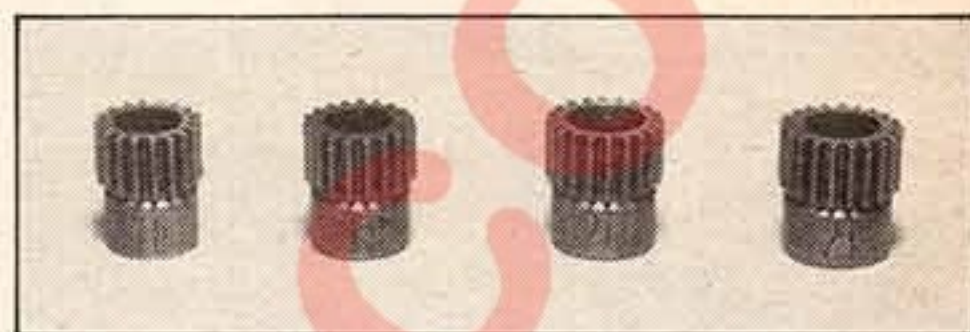
ルマン・スピード240T & 480T

京商ワークスのパワーを市販化!

バックラッシュゲージ付きのニューアイデア

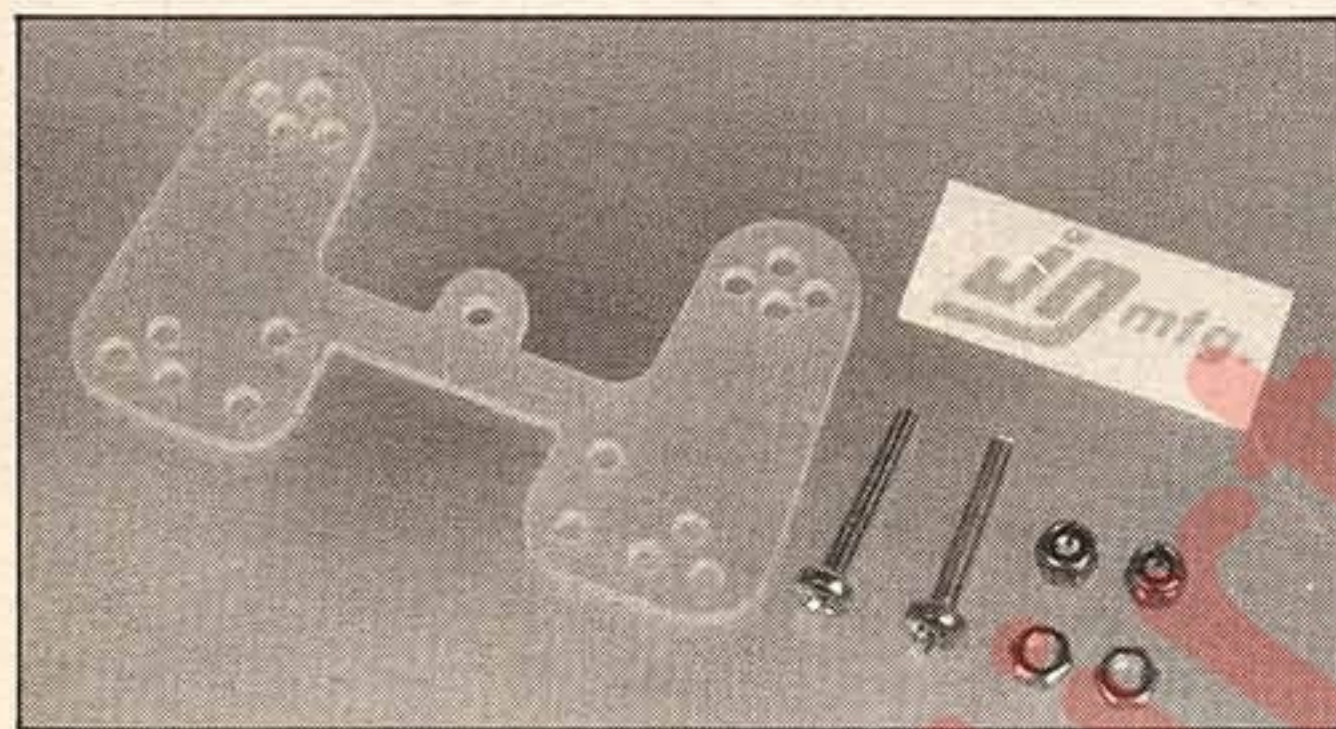
スーパーピニオン64P

パラノイア

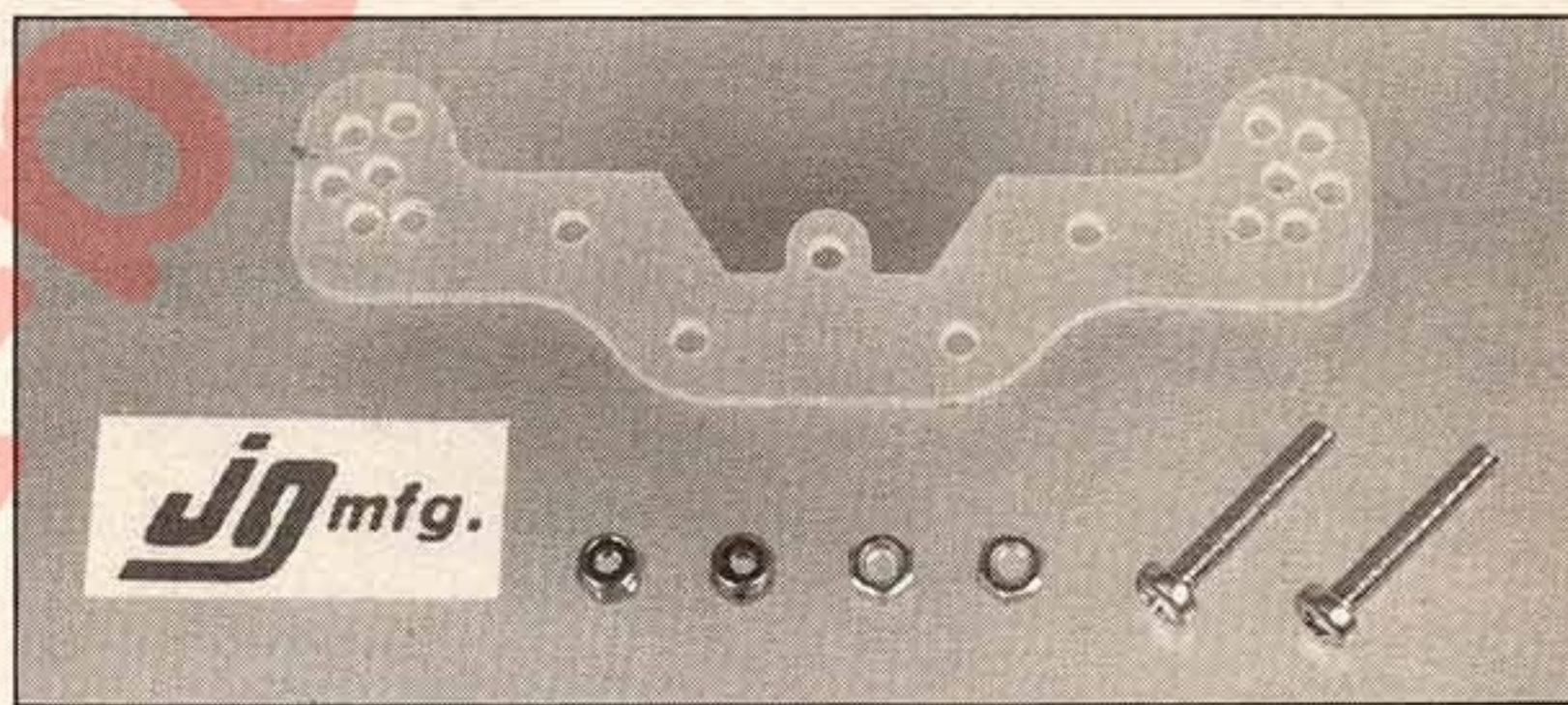


E Pオン、オフ問わず、0.4スモールモジュール(64ピッチ)ギヤが大モテであるが、このスモールモジュールギヤの欠点である、バックラッシュ(かみ合わせ)調整のむずかしさを解消した『スーパーピニオン』がパラノイアから発売されているが、従来の22~25Tに加え、今回18~21Tが登場。E Pレーシングカーは1700mAhバッテリーを使うため、かなりの高回転型モーターを使用しているが、これにマッチした歯数の少ないピニオンギヤが要求されているのだ。このスーパーピニオンは、シャンク部がバックラッシュゲージになっていて、非常に便利。価格は各1,300円。

パラノイア (☎045-941-5227)



←JG・オプティマミッド用フロントショックマウント



←JG・オプティマミッド用リヤショックマウント

ニッコートレーディング

優れた海外のRC製品を輸入販売しているニッコートレーディングから、アメリカ・JG社のオプティマミッド&アルティマ用のスペシャルパーツが入荷、発売された。

オプティマミッド用としては、『ワイドフラットシャーシ』(6,000円)と『フロントショックマウント』(980円)、『リヤショックマウント』(1,100円)があり、すべて厚手のFRP板からカットされたパーツだ。シ

ヤースは7セル分のバッテリースロットを持つ振り分けバッテリー対応型。バッテリーマウントも含まれている。ショックマウントは取付穴が多数設けられているもので、セッティング幅を広く設定している。以上すべて、セットビスが含まれていて、無改造で取付可能だ。

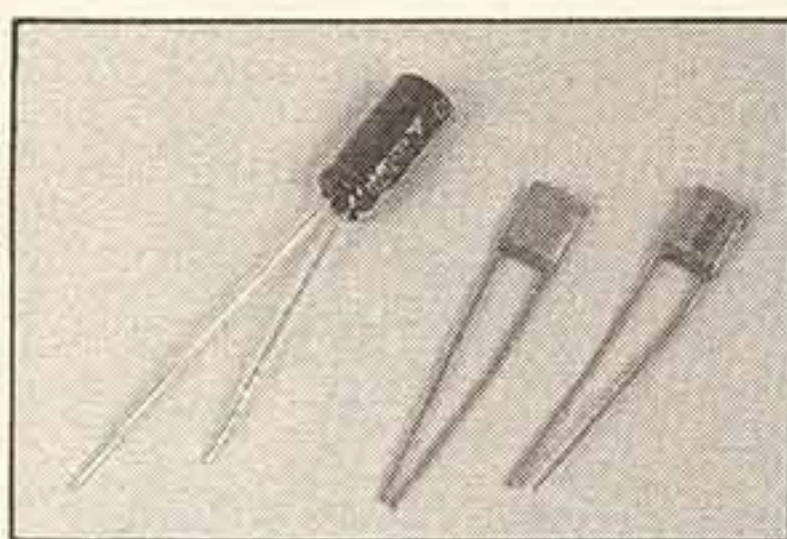
続いてはアルティマ用で、『ラジオトレイ』だ。これも厚手の高剛性FRP板からカットされたもので、ノーマル以上の剛性と軽量化がはかれる。また、最近主流となっているFETアンプ対応のカット形状となっている。専用のセットビス、バッテリーストラップが付いて、価格は2,400円である。ニッコートレーディング(☎03-253-0872)



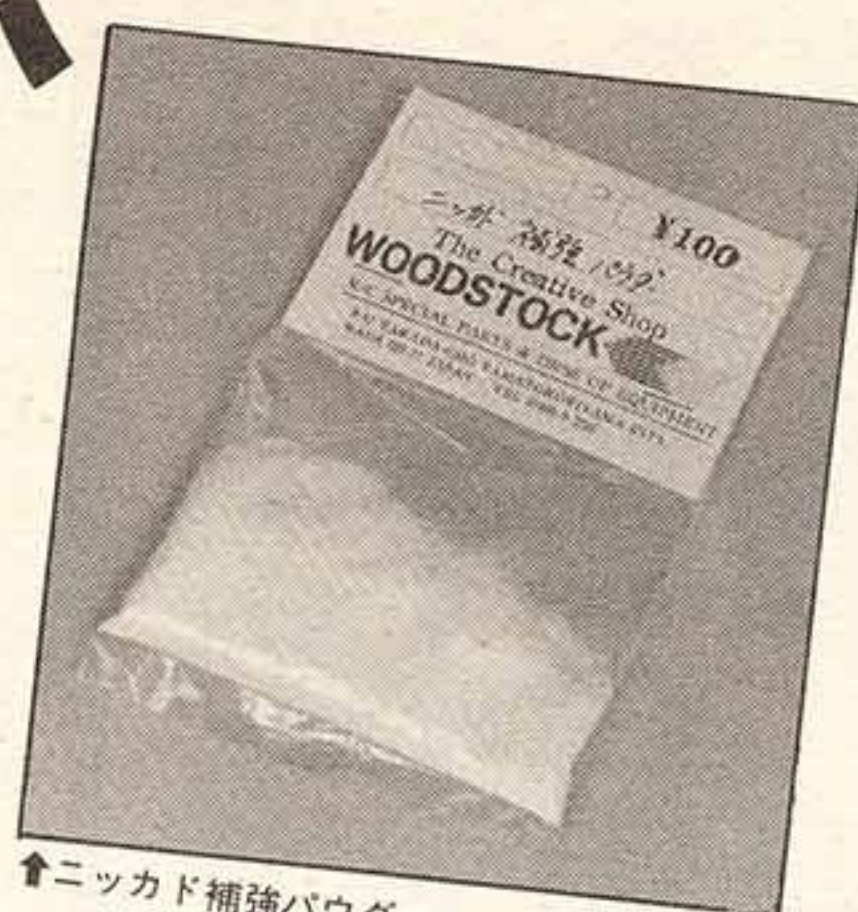
↓JG・アルティマ用ラジオトレイ

EPオン&オフ用ニューアイテムを発売 クイックサーボ ブースター他

ウッド
ストック



EXPコンデンサー。



↑ニッカド補強パウダー。

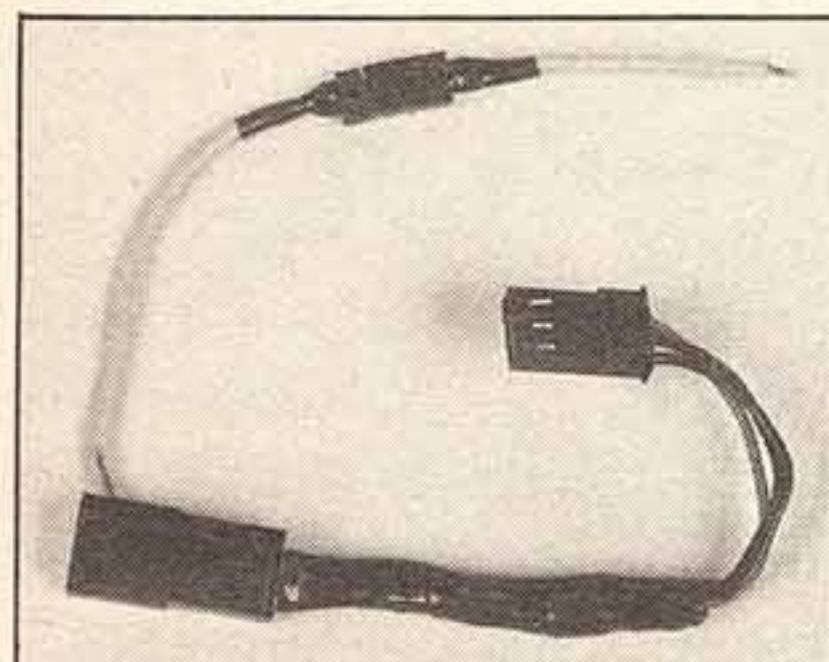
関西地区で活発なレース活動を行なっているウッドストックから、シビアにレースを見つめるエキスパートに最適なレースエキップが発売された。

まずは、三和プロポ用の『クイックサーボブースター』だ。これは、サーボへ動力用ニッカドのパワーをダイレクトに供給し、作動スピード、トルクともにパワーアップさせようというブースター回路。内部には逆接時にも安心できるダイオードが組み込まれていて、万一の場合でも心配ない。価格は1,200円。

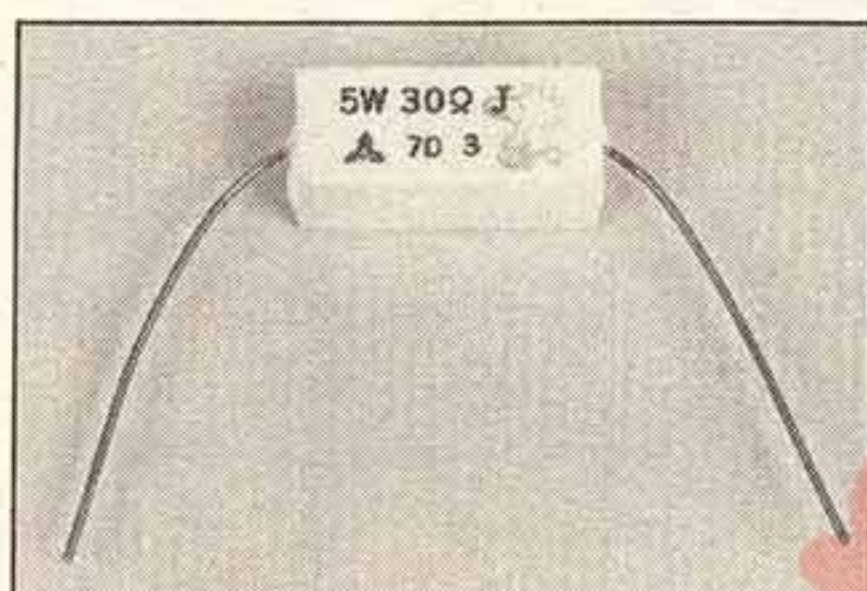
次は『ニッカド補強パウダー』だ。これは、最近の流行である振り分けバッテリーのセル同士を接着する際に便利なパウダーで、瞬間接着剤と併用することにより、しっかりとしたニッカドが作れるという仕組みだ。価格は100円。

その他としては、バッテリー放電用に使用する5W30Ωセメント抵抗の『EXPレジスター』(100円)、電解コンデンサーとマイラーコンデンサーの計3個組みによる『EXPコンデンサー』(300円)がある。ともにEPオン・オフレースの必需品だ。

ウッドストック (☎07435-3-7355)



↑クイックサーボブースター。



EXPレジスター。

ワークス仕様のイエローホイール市販化 大径ホイール イエロー

一店舗あたり4台…という限定で発売された京商のEPオフローダー『ターボオプティマミッド・スペシャル』は、好評のうちに完売したと聞くが、このキットにのみに付いていたワークス仕様のホイールが、オプションハウス・ブランドで発売された。

ハデなケイコーイエローに着色されたこのホイール、ノーマルの大径タイプと、ナロータイプの2種類が用意されていて、君のオプティマミッドをドレスアップすることうけあいだ。価格は各2個組みで650円となっている。ホイールはインナーホイール付きの2ピースタイプで、タイヤの脱着が手軽にできるものだ。

京商 (☎0462-29-1511)

↑大径ホイール(イエロー)。

↑ナローホイール(イエロー)。



京商

フェニックス

RCバイクのハンドリングをよりクイックに ベアリング付アルミダイレクトサーボホーン

京商の1/8モーターサイクルモデル『ホンダNSR500』『ヤマハYZR500』の人気はうなぎ登りのようだが、これにマッチした各種パーツも京商をはじめ、各社から発売されている。今回紹介するフェニックス・インコーポレーションのこれも、そのひとつだ。『ベアリング付アルミダイレクトサー

ボホーン』で、ステアリングレスポンスをよりナチュラルにするアルミ製のサーボホーンだ。このホーンはベアリングで支持されていて、ガタも全く出ない。手持ちの大型サーボが使用でき、確実なコーナリングを見せてくれよう。1,980円。

フェニックス (☎03-251-1144)



僕たちがレースなどで走らせているRCカーは、ものすごくスピードがあり、非常に楽しいものだが、もしこのRCカーに乗ることができたら…なんて考えたことはないかな！ まあ、それは今のところ不可能としても、そのスピード感を体験できたらどんなに素晴らしいだろう。

1/12 RCカーに超小型カメラを搭載し、そのカメラから送られてくる映像を見ながら、プロポではなく、実車に近いコックピットでハンドルとアクセルワークを駆使してドライブする「セガ・スーパーサーキット」。このシステムが、7月23日、静岡県浜松市にオープンした複合レジャースペース、「ジョイスクエア・イン・ハママツ」で発表されたのだ。

セガといえば、コンピューターゲームでおなじみのメーカーだが、このシステムは、そのセガ・エンタープライゼス、ザ・トーカイ、西部リース、平和倉庫の4社が協同

出資して設立された「ジョイテック・トーカイ」が開発したもの。もちろんセガのゲーム・ノウハウがフルに活かされている。

幅2m、全長なんと103mで立体構成された専用コースは、S字、バンク、トンネルまで組み合わされたもので、このコースに1/12スケールのレーシングカーが走るといふのだから、これだけでもRCファンにとっては、とてもたまらないもの。20mのメインストレッチでは、最高15km/hを超えるスピードで走るから、その体感速度はかなりのもの。

サスペンション付きのRCカーに搭載された高感度CCDカメラからの映像は、アーケードゲーム「アウト・ラン」と同様のコックピットのモニターにダイレクトに伝わり、RCを実車と同じ感覚でドライビングすることができる。

カンドーなのは、何と言ってもコックピットのハンドル、ブレーキ、アクセルが、

プロポ同様にリアルタイムでマシンに伝わる。RCで普段こなしているスロインファーストアウトも、パワードリフトもテクニックしだいでお手のもの。しかもクラッシュなどでのマシンに伝わるダメージが、マシン本体に内蔵されたセンサーを通して、コックピットにまで伝わり、よりエキサイティングなゲームに仕上げられている。

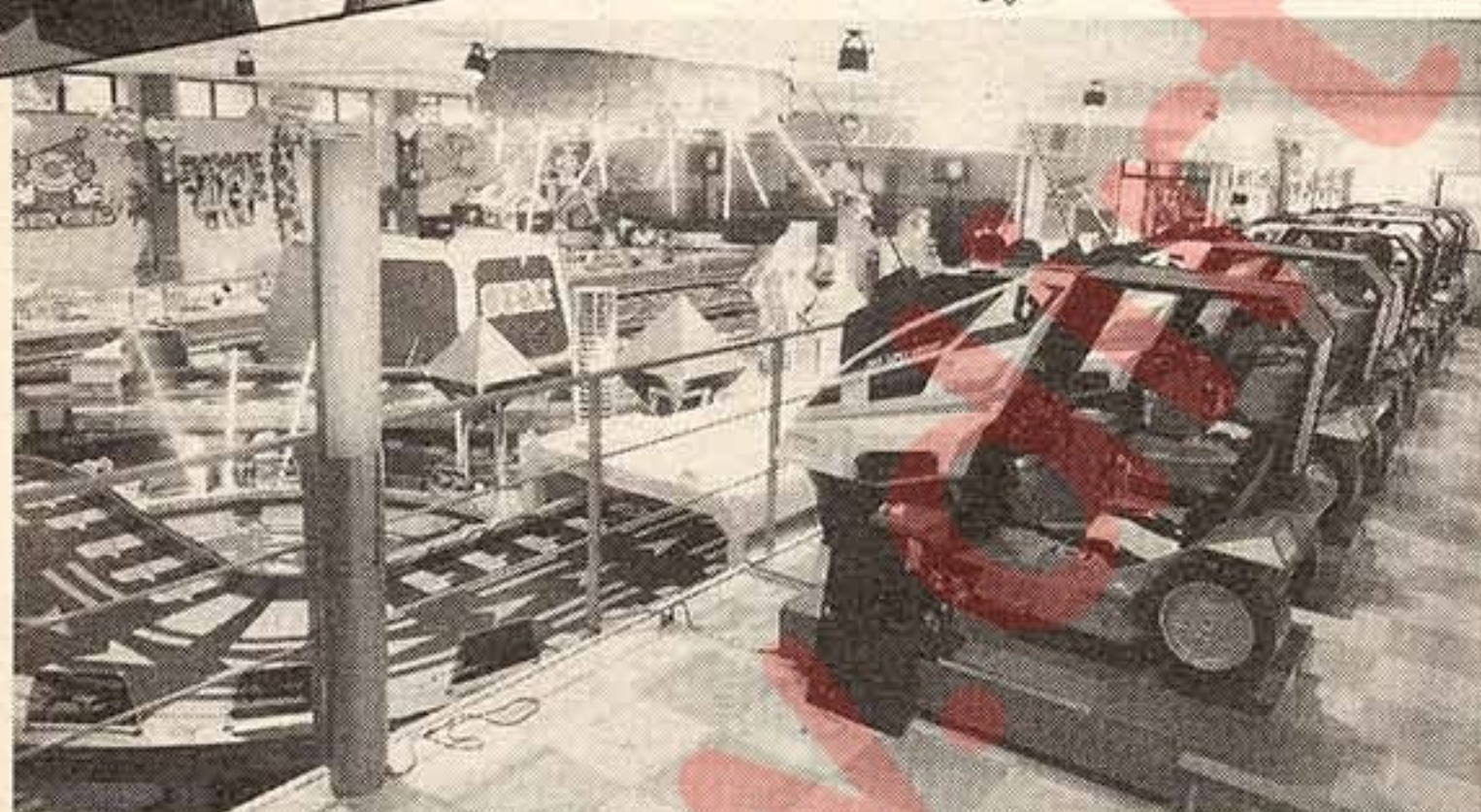
ゲームは6人まで同時プレイ可能で、RCカー、スリックカート、F-1的な競り合いなどの要素をリアルに楽しめるということで、当然マニア以外の注目も集めそうだ。ゲームに直接参加しない人も、コースの周囲にセットされたカメラからの映像をコース脇のモニターで見ることができ、6台のマシンの競り合う姿を楽しめる配慮までなされ、プレイしなくても十分にRCカーの走りが伝わるだろう。

↓これがコックピット。まさにでっかいプロポなのだ!!



↑ただ今コーナーを走行中。この車から見える風景がモニターへ…

↓コックピットは6台用意されている。



↑この立体的なコースで、どんなレースが展開するかノ



RCカーに乗ってレースしよう!?

「スーパーサーキット」

間もなく完成

ジョイテック
トーカイ

188 HOT NEWS

真田選手(無限) 圧勝!

●新潟／8月7日
オールジャパン
メーカーズカップ88

●本格的な夏の陽気となつた8月7日に、上記1/8エンジンバギー・レースが行なわれた。その参加マシンの中にウワサのマシンが…。

これが

チャンプ・マシンだ

各メーカーが協賛して行なわれる1/8バギーレース、オールジャパン・メーカーズ・カップ(AJMC)88が、さる8月7日、新潟県中魚沼郡津南町の津南マウントパーク内・特設コースで開催された。AJMCとは、日本各地を転戦して行なわれるもので、日頃大きなレースのない地方では大変喜ばれており、広くRCを広めるものとしても深い意味を持っている。

さて当日は69名のエントリーがあり、小玉克幸、金井祐一といった世界戦参戦選手や、関東からも何人かの有名選手がエントリーして行なわれた。レースは5分間の予選を2ヒート行ない、その成績により各メイン分けし、全員決勝の勝ち上がり方式で行なわれた。参加マシンは京商・バーンズ、

無限ストリームが大半を占めたが、その中にウワサのマシン『無限・スポルト』の姿が見受けられ、その走りに選手の感心が集められた。

予選から快調に飛ばしたのは、そのスポルトを駆る無限ワークスの真田幸治選手で、ブッチギリのT.Q.を獲得し、決勝Aメインにシード。予選2位の金井祐一選手もAメインにシードされ、勝ち上がってきた8選手と合わせ、計10選手により決勝Aメイン20分レースがスタート。

決勝でも真田選手の走りは素晴らしく、終始安定したレース運びで見事優勝の栄冠を手にし、レースは終了した。

ウワサのスポルトは、予選～決勝を通じて、ブッチギリの速さを披露し、その全容

を初めて見せた今回のレースで、ポテンシャルの高さをまざまざと見せ付けた。10月に大阪で行なわれる、全日本選手権でどんな活躍を見せてくれるか…。

決勝Aメイン10台の中に、2台のスポルトがランク。ポテンシャルはかなり高そうだ。



◆エンジンはより中央にマウントされている。シャーシはもちろんフラットバンドだ。
◆足周りは一新され、ダンパーもニュー・タイプがマウントされている。

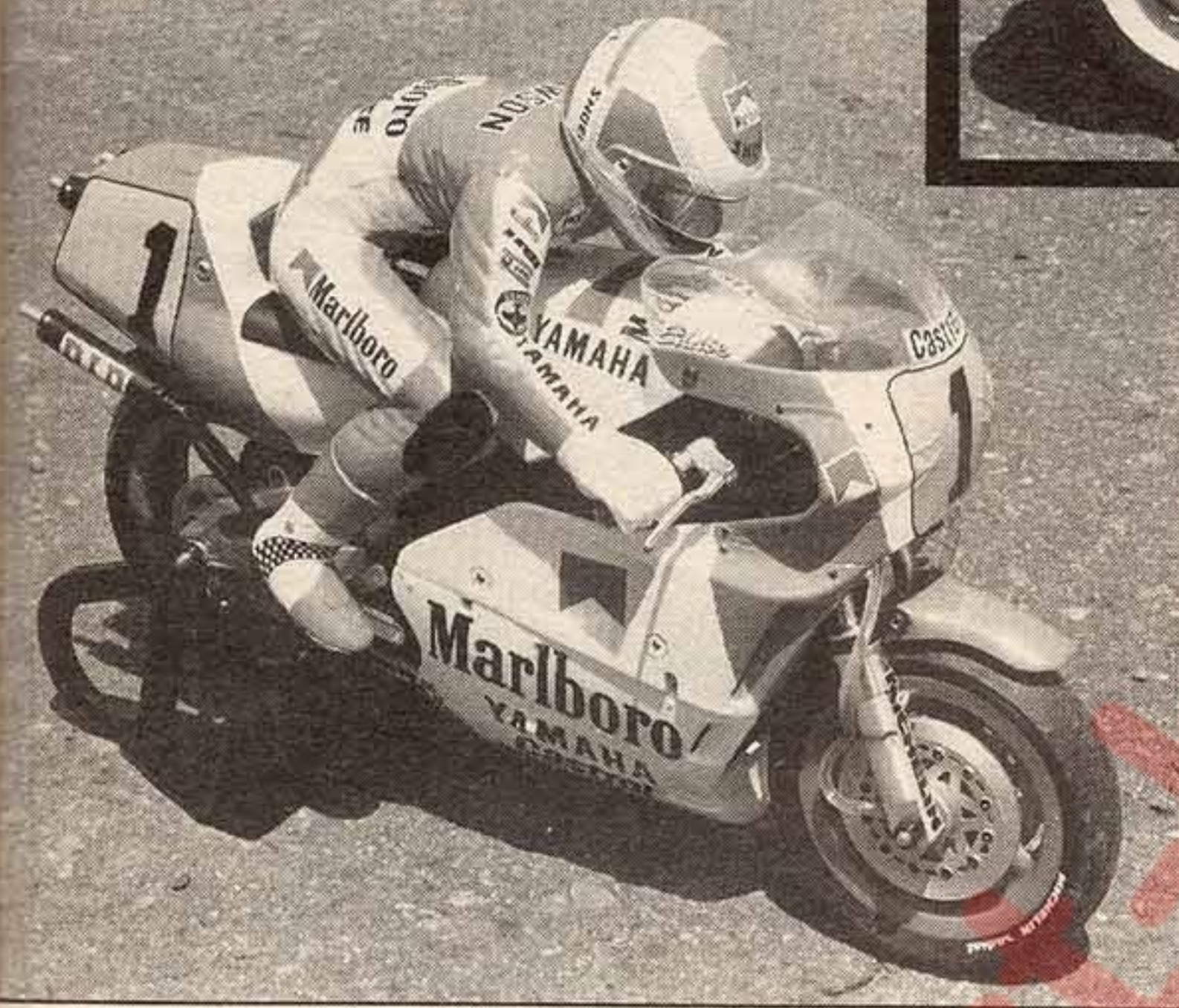


リザルト

- | | |
|---------|----------|
| 1位 真田幸治 | 2位 金井祐一 |
| 3位 小島久佳 | 4位 青野淳一 |
| 5位 大野敦弘 | 6位 小玉克幸 |
| 7位 崎本賢一 | 8位 鈴木清美 |
| 9位 愛沢隆志 | 10位 青津和利 |

京商RCバイク用 ニュー・コレクション

●人気の京商RCバイクのカラーリングに、ステッカーを貼るだけで簡単かつキレイに仕上がる、anカラーが登場!



↑オリジナルのマルボロカラー・ペイントセットで仕上げたYZR。

⇒左がロスマンズNSR500, 右がマルボロYZR500。



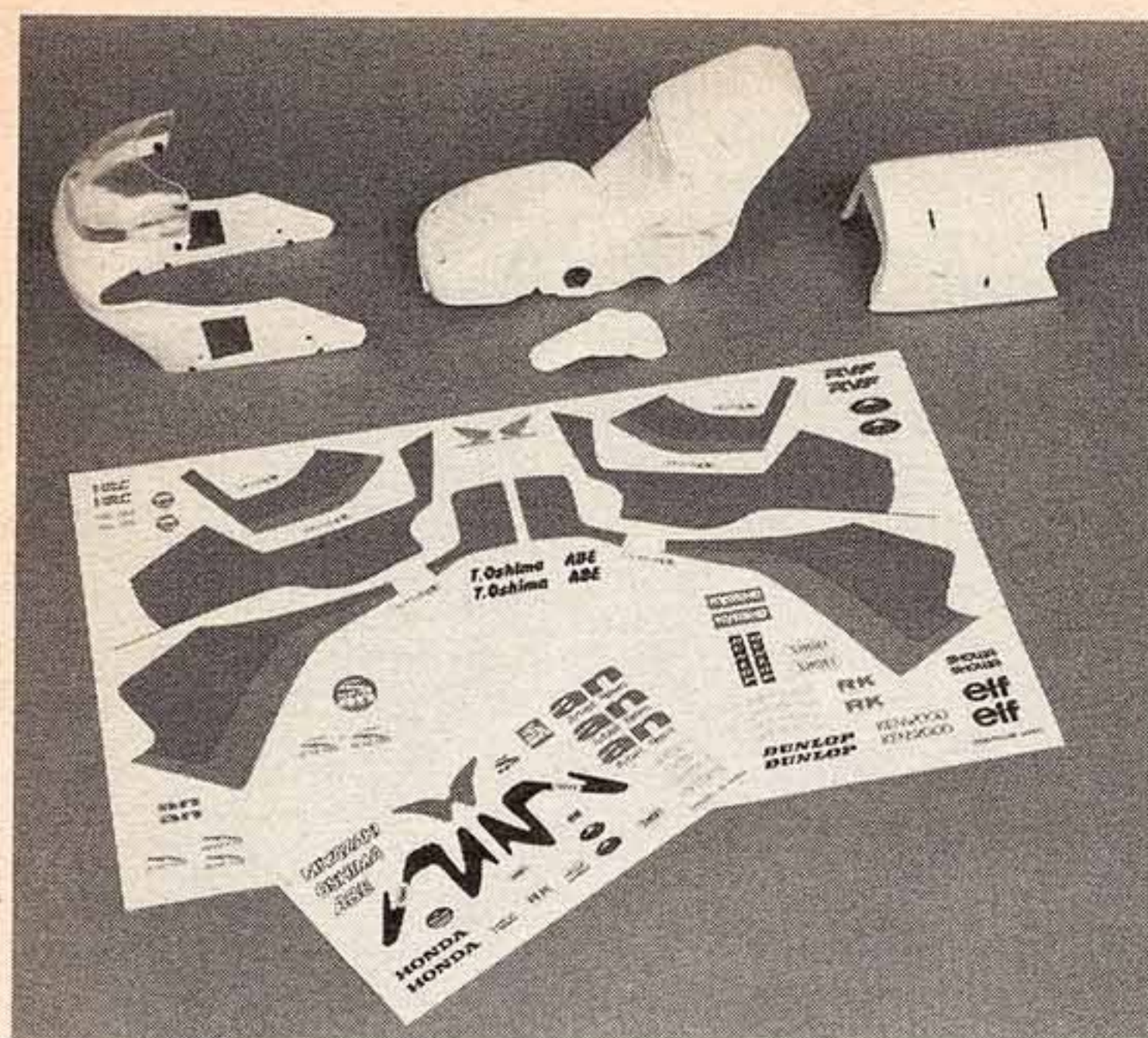
“an”カラー・ステッカー

HONDA・NSR500 に続き、YAMAHA・YZR500 も発売され、より一層ボルテージが上がってきた京商RCバイク『グランプリレーサー・シリーズ』。秋にはSUZUKI・RGV-Tの発売もウワサされており、いよいよ実車同様のメーカー対決の様相を呈してきた。

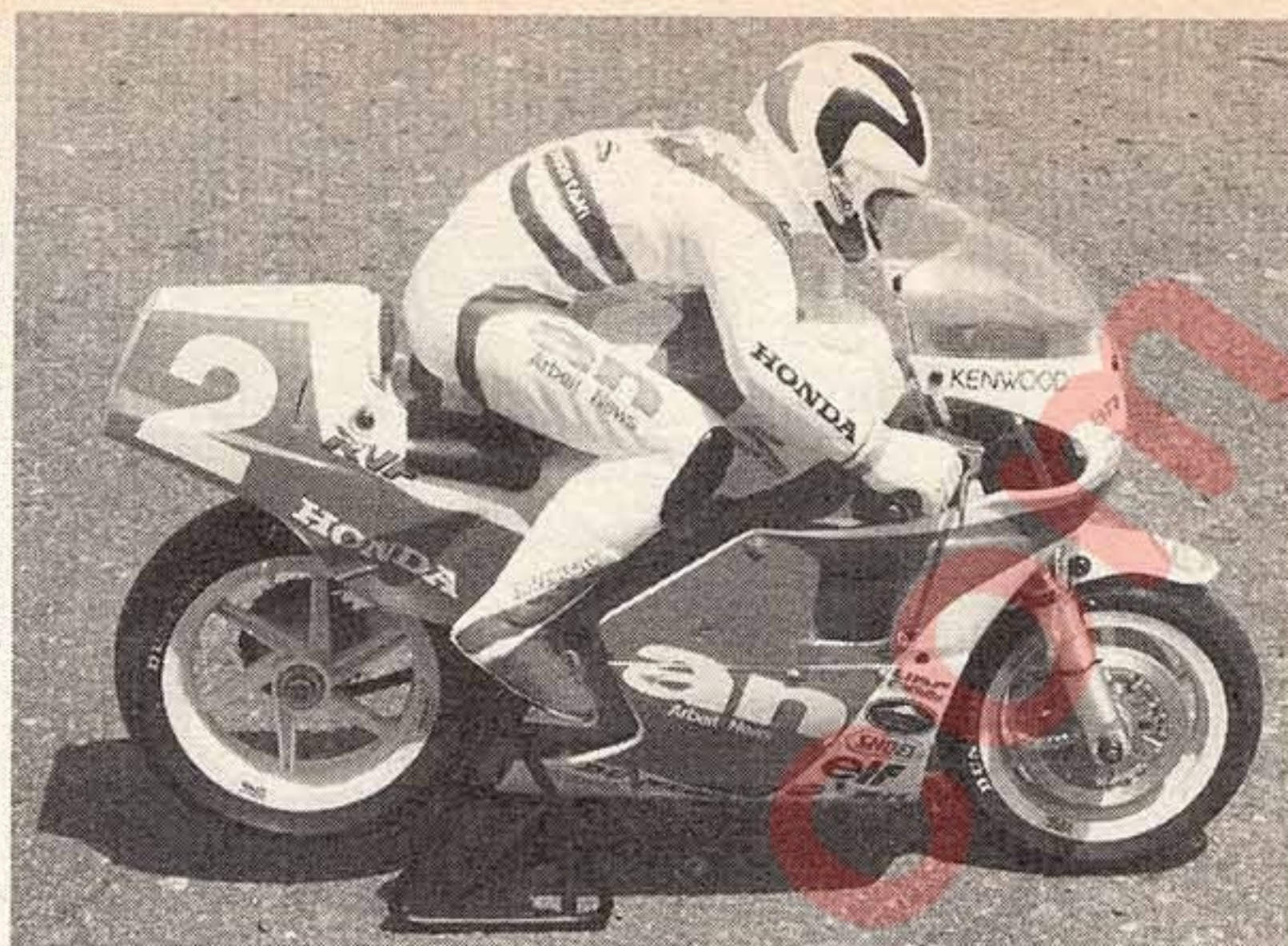
それに合わせカラーリングも、キットどおりのロスマンズやマルボロ以外に、数多い実車カラーの中から好きなものを選んでカラーリングしたり、自分だけのオリジナルカラーを施したりと楽しみ方も各自様々。

←キチッとしたカラーリングで、一層走りに磨きがかかる(?)。





←ステッカーは伸びる材質を用いているため、非常に貼りやすくキレイに仕上がる。



↑ステッカーで仕上げたanカラー。プロアーム、サイレンサー装備でRVF風に…。

そんな中今回紹介するのは、実車のバイクレースのTT-F1で現在活躍中の、anチーム・ブルーフォックス・カラーだ。これはレーシングチームのブルーフォックスが、RCバイクマニアの声に応え、7月27日に三重県・鈴鹿サーキットで行なわれた『コカ・コーラカップKYOSHO RCバイクグランプリinスズカ』レースの参加賞として、京商に依頼して作成したステッカー。それを早速カラーリングしてみた。

伸びるステッカー

今までのステッカーは、平面に貼るぶんには良いのだが、RCバイクのカウルのような3次曲面に貼る場合はどうしてもシワができてしまい、あまりみっともないものとは言えない。

しかしこのanステッカーは、非常に伸縮性に優れた材質を用いることにより、3次曲面でもキレイに貼ることが可能。少しずつ伸ばしながら貼っていけば、曲面にキレイになじみ、ほぼ3日で完全密着する。これならば、マスキングなどの手間もかからず、ペイントの苦手な人でも、キレイにカラーリング可能だ。

ステッカーを貼るだけで、誰にでも美しいanカラーを楽しめるのは非常に喜ばし

いことで、ぜひ手もとに一台飾っておきたいと思わせるカラーリングだ。

なお実車のanカラーのマシンは、HONDA・RVF750なので、このステッカーはNSR用となっている。そのため今回は、そのカラーリングに合わせて、レインボープロダクツ製の片持スイングアーム、サイレンサー、バックステップなどをチョイスし、RVF風に仕上げてみた。

オリジナル・ペイントセット

anカラーの他に、今回はオリジナルのロスマンズカラーとマルボロカラーもペイントしてみた。これはそれぞれのペイントセットが京商から発売されているので、それを使用した。

ロスマンズカラー・セットは、ロスマンズブルー・スプレーが1本、肌色、シルバー、シルバーオレンジ、メタリックグレー、半ツヤ消しブルー、同ブラックのビン入り塗料が各1本、それに細筆とマスキングテープがセットされており、もう一方のマルボロカラー・セットは、スプレー塗料がマルボロオレンジに、そしてライダーズーツ用の塗料として半ツヤ消しオレンジがセットされている。それぞれオリジナルカラーに仕上げるために必要な塗料がフルセット



↑各種スポンサー・ステッカーも、もちろんセットされている。



↑実車のロスマンズのメカニックも、多いにRCバイクに興味を抱いた。

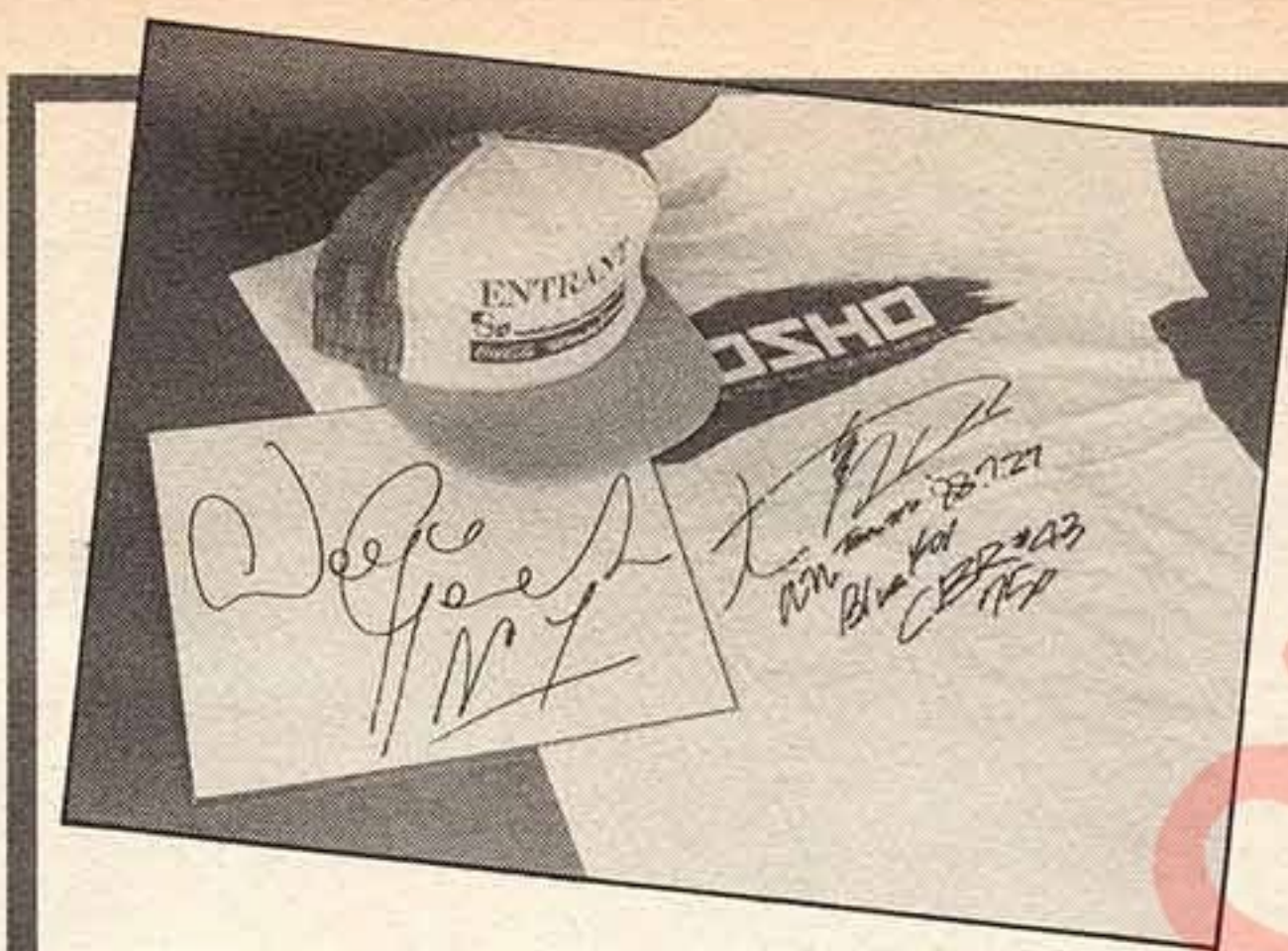
↓実車ZX-R7のタンク上に乗っているバイクは、ZX-R7のカウルを自作している。



←一般参加ライダーと8耐参加ライダーとのペアにより、決勝が行なわれた。

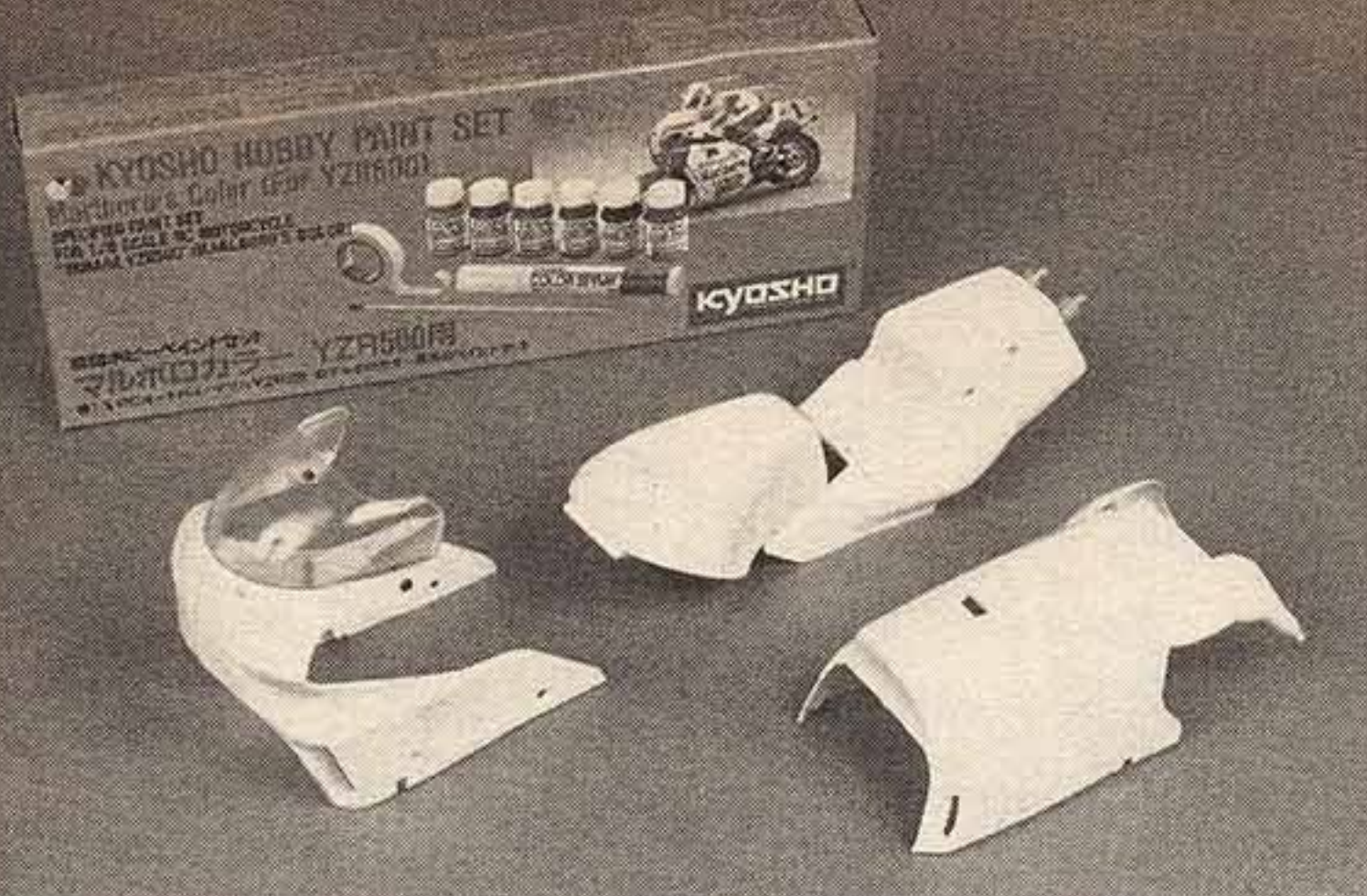


鈴鹿8耐記念 プレゼント!



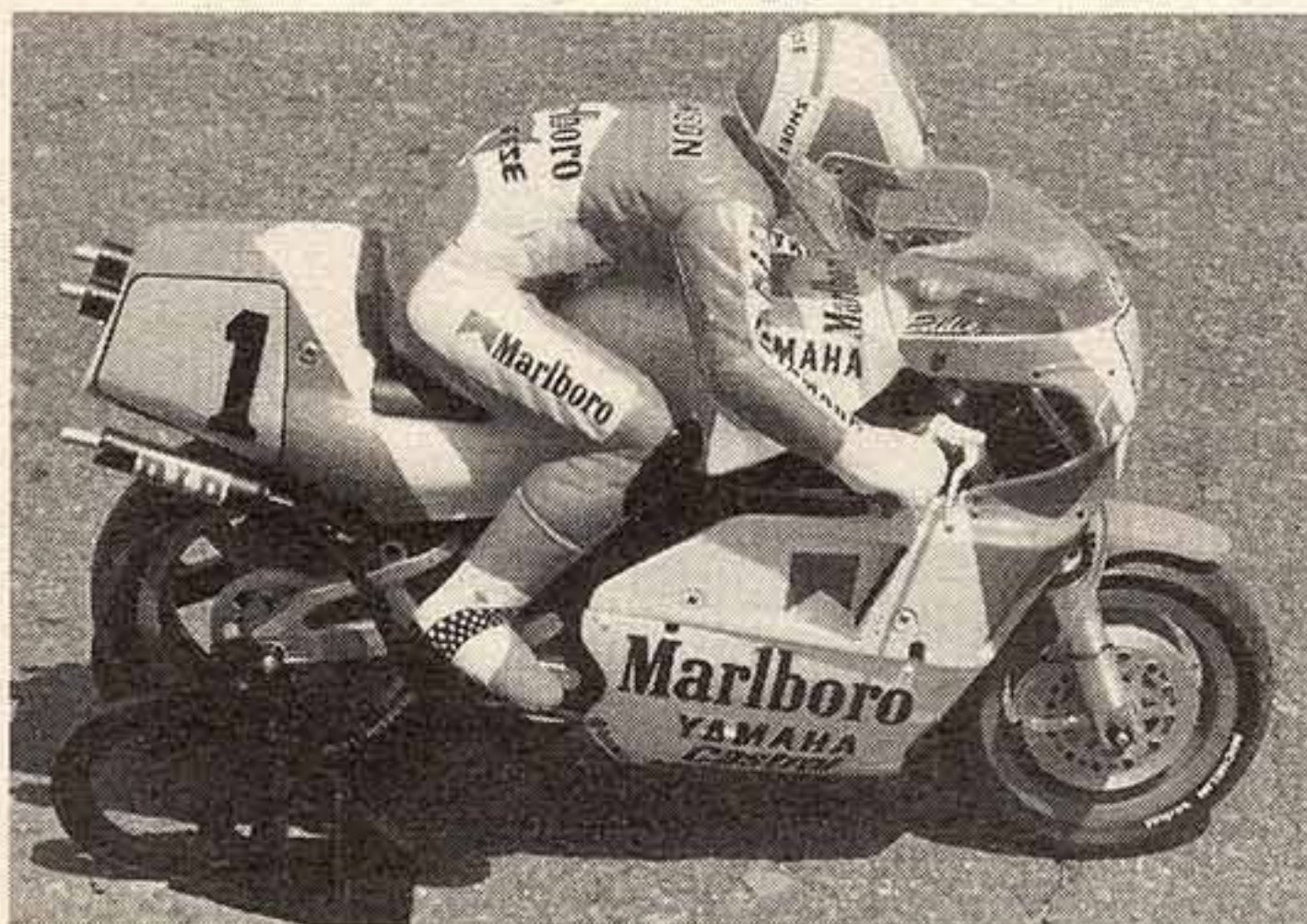
●7月27日に、8耐ウィークのイベントの一つとして行なわれた京商バイクレースを記念して、上記の品をどーんとプレゼントしよう。プレゼントの品は、8耐キャップ(3名)、W.ガードナーのサイン色

紙(2名)、そして大島正、多田喜代一、大島行弥のサイン入りTシャツ(各1名)だ。応募先は81ページの読者プレゼントのあて先の、『鈴鹿8耐記念プレゼント』係まで。'88年9月30日締切り。



↑マルボロカラーに仕上げる塗料がフルセットされている、マルボロカラー・ペイントセット。

↓必要な塗料が全てセットされているため、非常にキレイに仕上がる。



→マルボロカラー同様、必要な塗料がフルセットされている、ロス・マンスカラーも発売中。



されているため、キレイに仕上がるのは言うまでもなく、また両方とも1,000円という低価格なのがウレシイ。

塗料は水性アクリル樹脂塗料なので、大変塗りやすく、プラボディは初めてという人でも、それなりに上手に塗れるだろう。気を付ける点は、マスキングテープをしっかりと貼り、塗料をテープ内に染み込ませないことだ。特に曲面部分は注意が必要で、先の丸いヘラのようなものでしっかりと密着させること。またハケ塗りの場合は、筆を返すと筆むらになりやすいので、必ず一定方向に塗り、一度に塗ろうとせずに2~3回に分けて塗る方がキレイに仕上がる。

自分であれやこれやと塗料を揃える必要

がなく、かつキレイに仕上げられるので、カラーリングの苦手な人にはもってこいの塗料セットだ。

レースに出るだけでなく、動くインテリアとしても十分に成り立つRCバイクだけに、いろいろなカラーリングを楽しむのも良い。また仲間同志で、実車の全日本やワールドGPのマシンにカラーリングし、実車さながらのレースを展開するのも楽しいだろう。

なお今回カラーリングしたan, NSR 500, YZR 500は、カラーページ(P6)にも掲載しているので、そちらも参照していただきたい。



←ライダー塗装の際のマスキングは、特に注意が必要。

究極のオンロード・コース 川口サーキット

- 完璧な設備が君をまつ(30m×20mナイター設備有)
- 営業時間: AM10:00~PM5:00(レストハウス完備)
- 使用料: ビジター1,000円(1日使用の場合)

サーキット事務所

〒333埼玉県川口市長蔵新田256

Tel.0482-95-5495 御使用の際は当所の運用規約をお守り下さい。



超リアル1/24オリジナル



グラフィック
Wウイッシュボー
振り分けバッテ

SPEC

全長	200mm
全幅	82mm
全高	40mm
ホイールベース	115mm
全備重量	266g
モーター	タムテック用

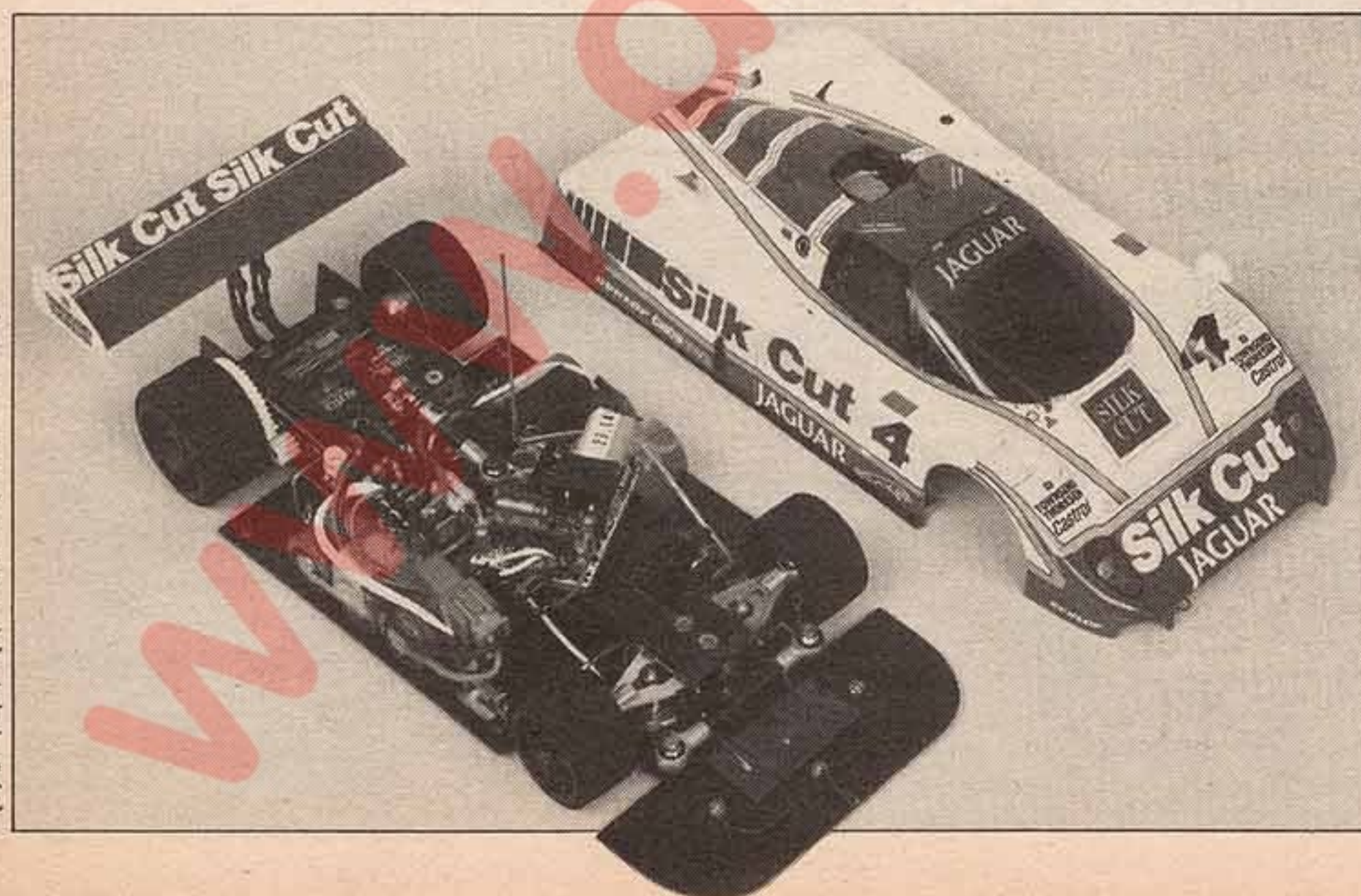
シルクカット ジャガーXJR-8

■ミニRCカーがまたまた流行してきたが、市販モデルではあきたらず、全くの自作モデルを作るマニアも多いという。これもその1台だ。

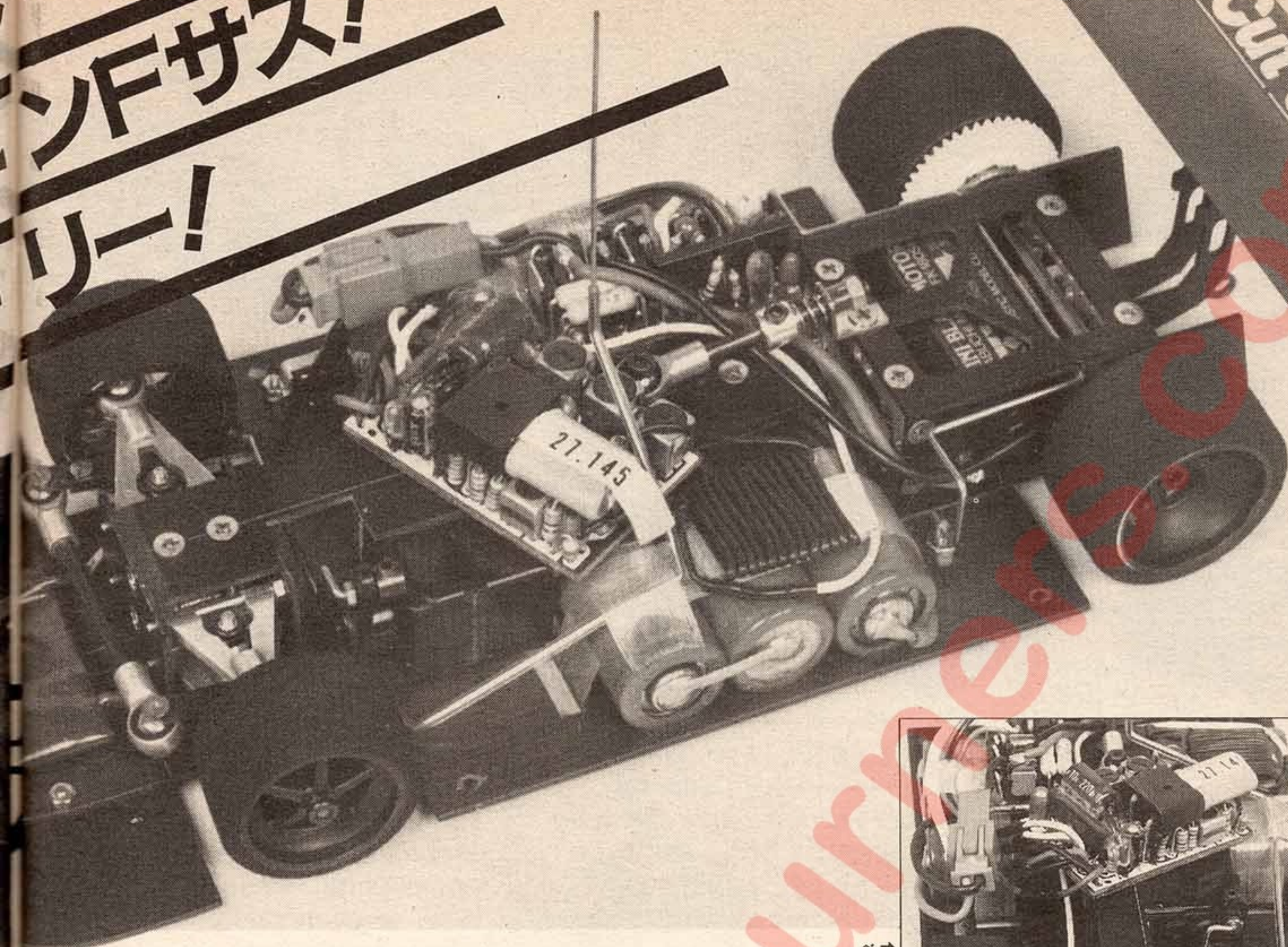
先日発売された京商の1/18F-1レーサーやABCホビーの1/20ロータス100Tなど、ミニRCカーのニューモデルが目白押しで登場し、ミニRCカーの分野がまたニギヤカになってきたが、その一方、ミニRCカーを自作するマニアも少なくはなく、プロダクションモデルでは得られない、より高いスケール感や走行性能を楽しんでいると聞く。

東京都の大和克己氏もその一人で、タムテックが登場する2年ほど前から1/24RCカーを作って走らせていたというミニRCカーマニアである。このときの車は、タミヤの1/24プラモであるポルシェ956のボディに合わせたもので、フロントにキングピンサス、リヤにTバータイプのサスを設け、

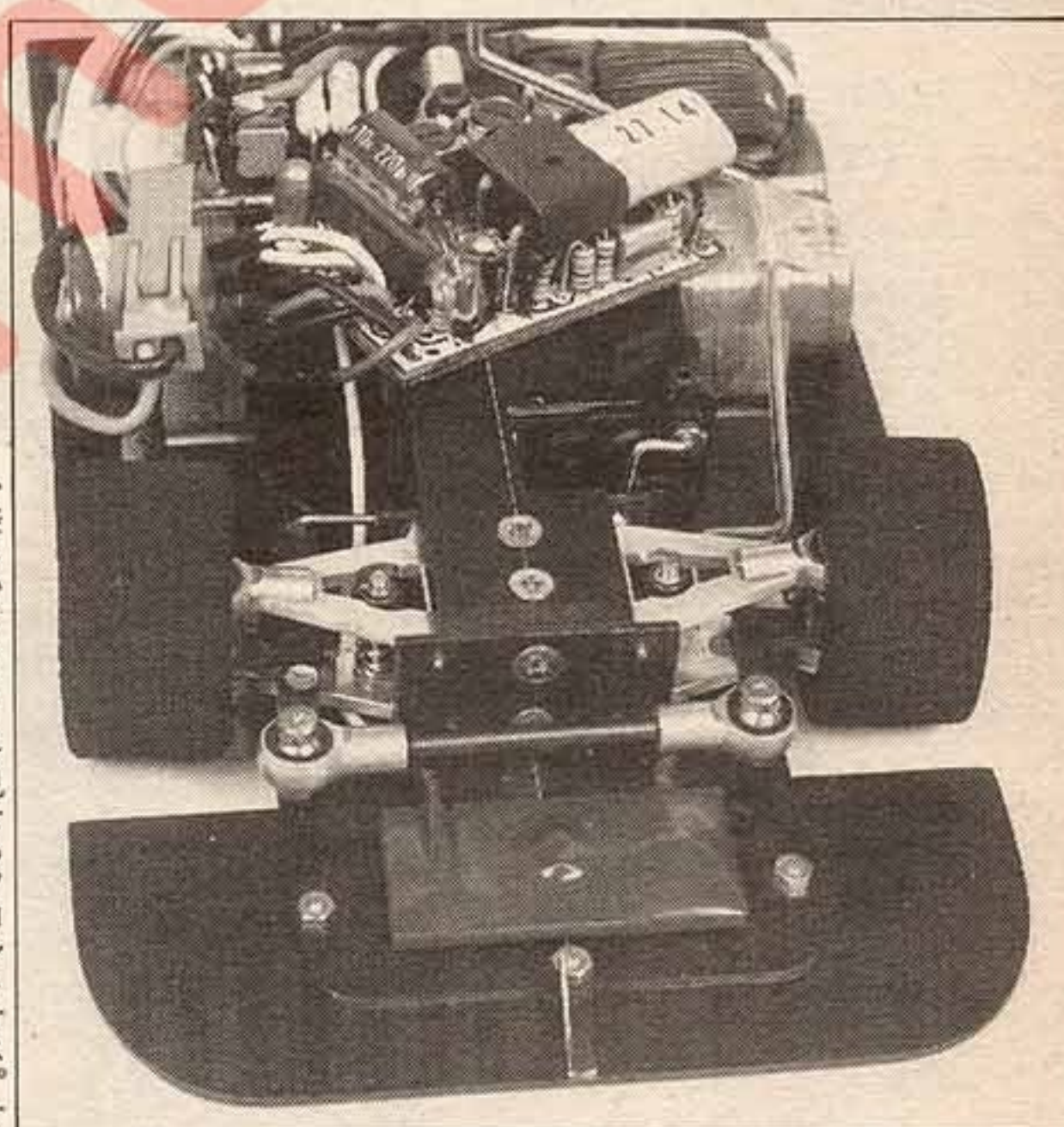
→モーターマウントにウイングを付けるなど非常にまとまりが良い。



シー!
ンFサス!
リー!

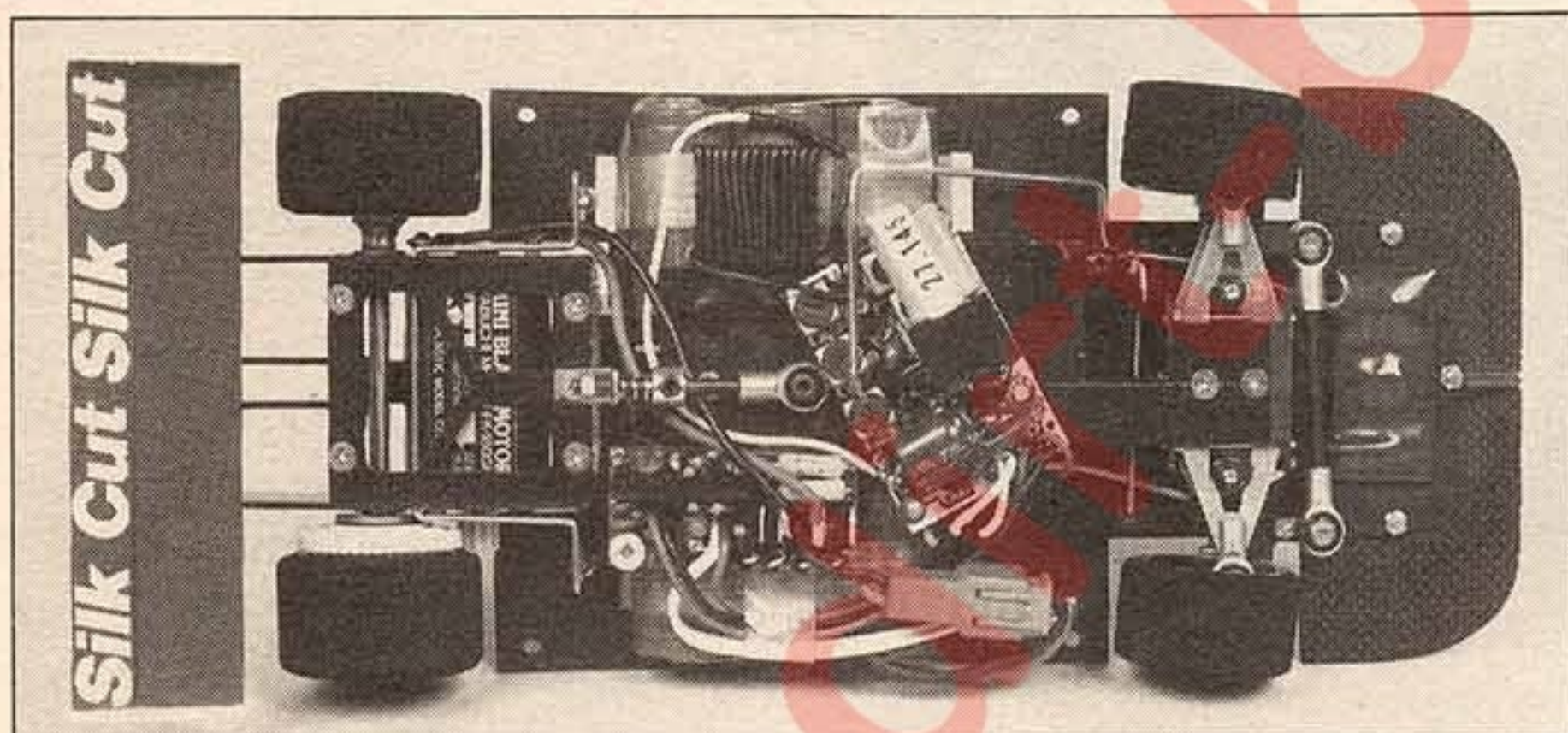


Silk Cut Silk Cut
TOWNSEND THORESEN



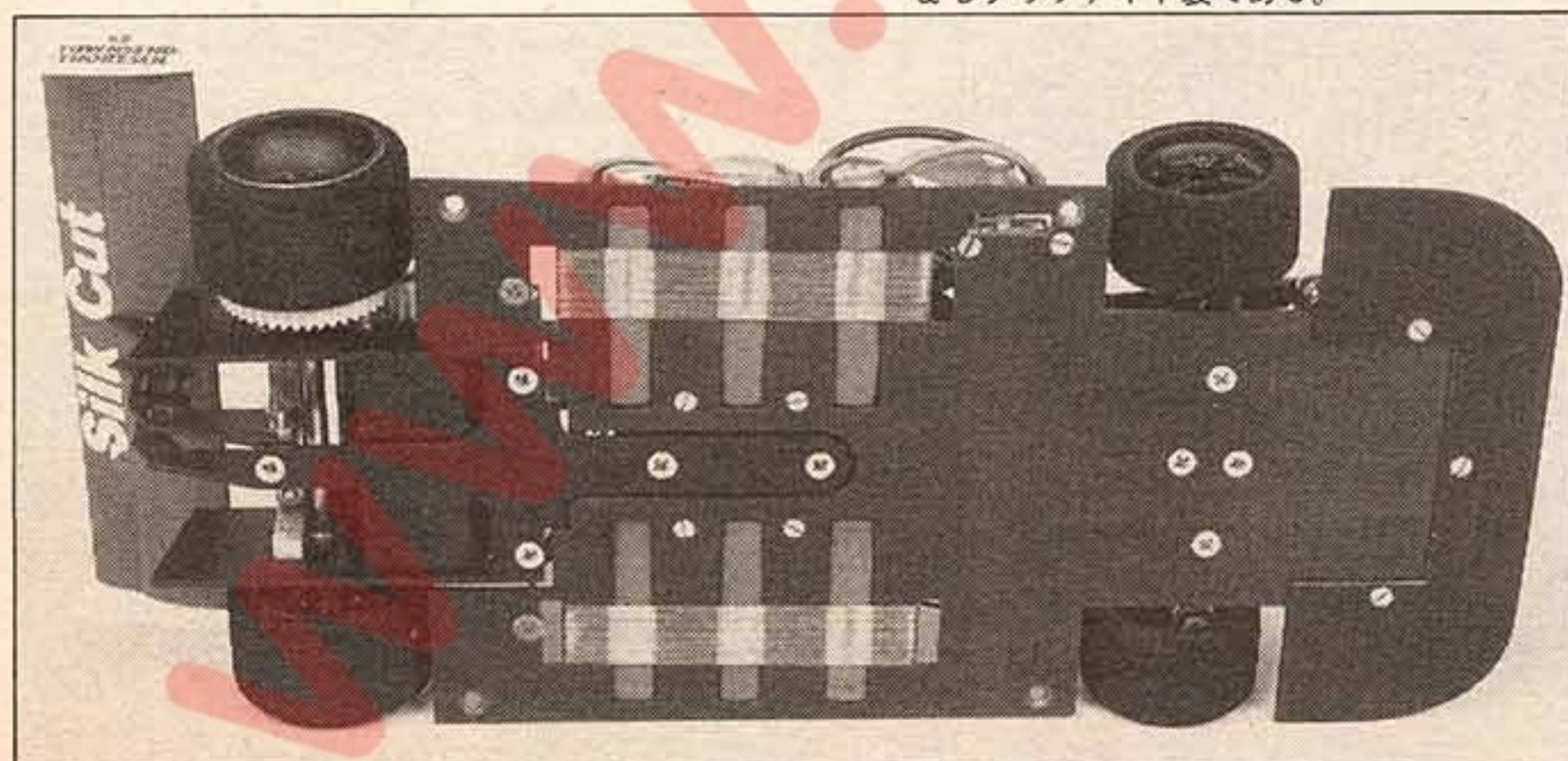
→美しいまとまりを見せるフロントサス。すべて自作パーツだ。

↓スタビのとりまわしが美しいリヤサス。ウイングマウントがカッコイイ。

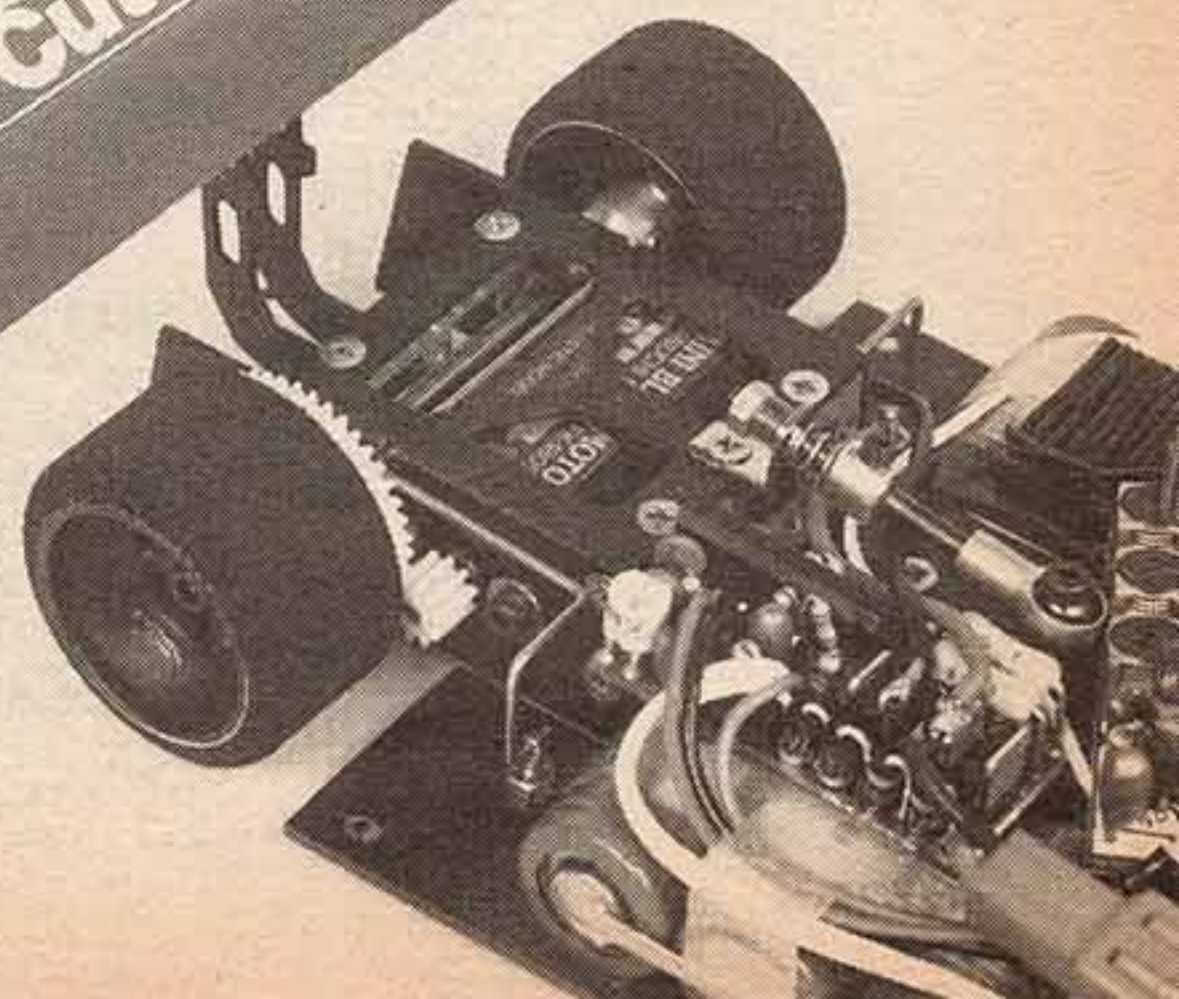


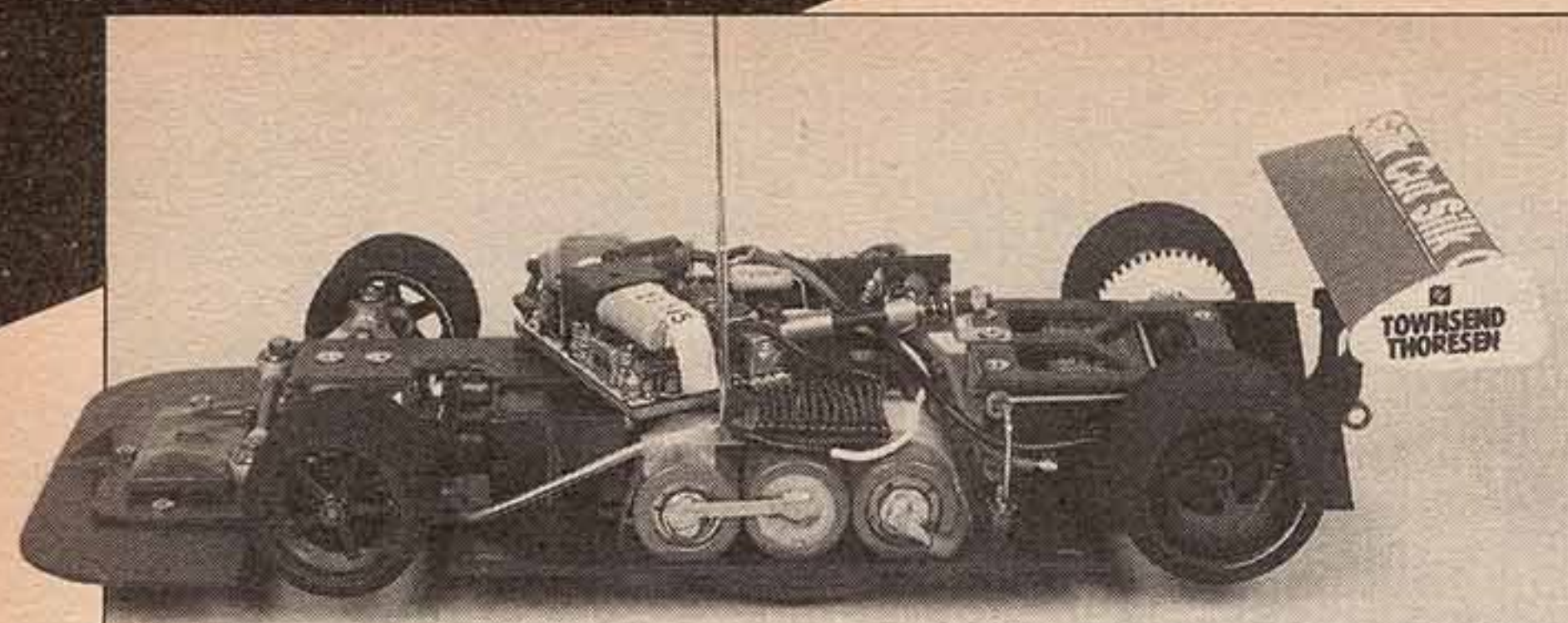
↑メカのカバーを外してあるために、ややゴチャついているように見えるが、シンプルだ。

↓ワイドカッティングのメインシャーンはD & D グラファイト製である。



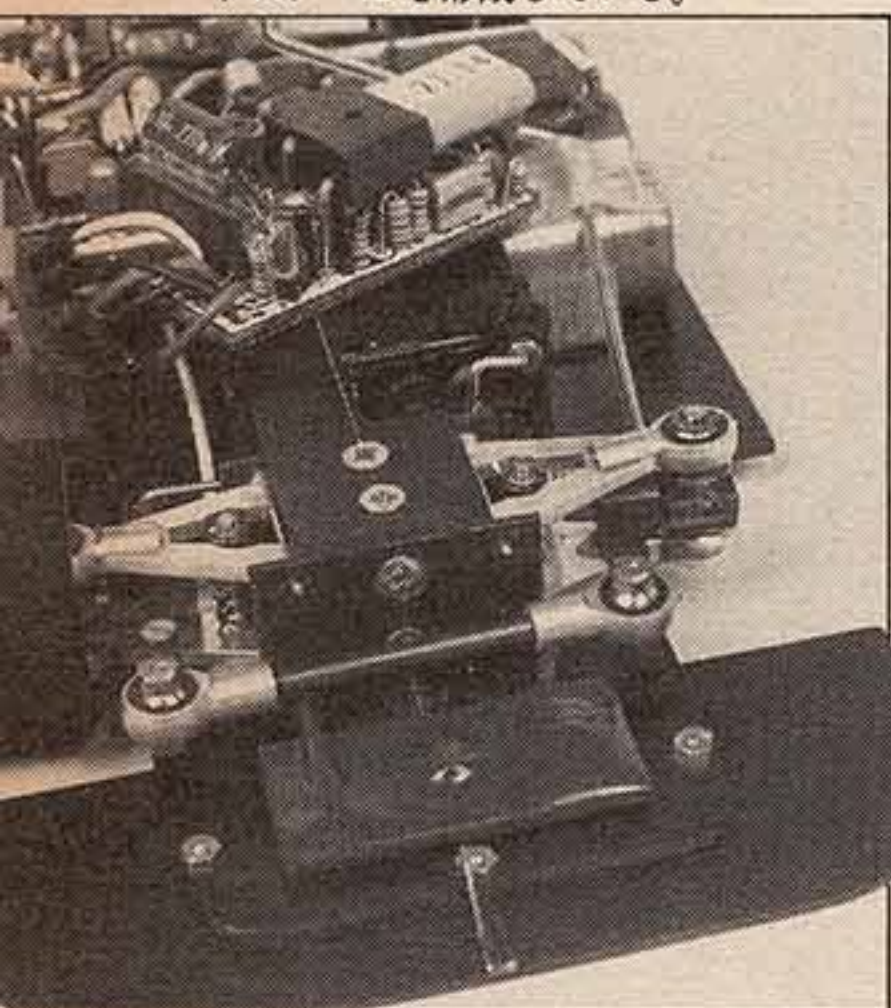
Silk Cut Silk Cut
TOWNSEND THORESEN



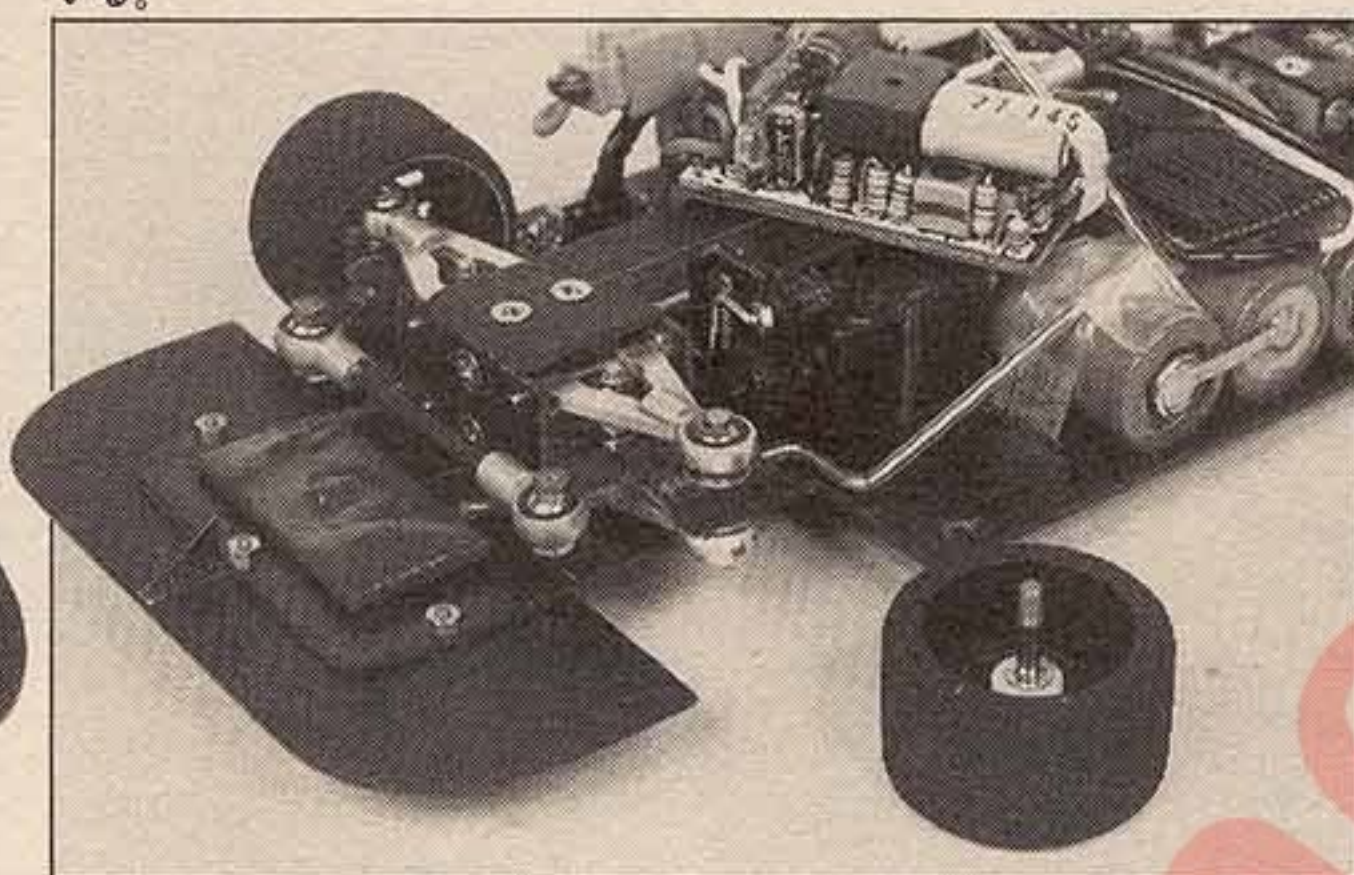


↓アルミのビロボールとアルミ板を接着してサスアームを形成している。

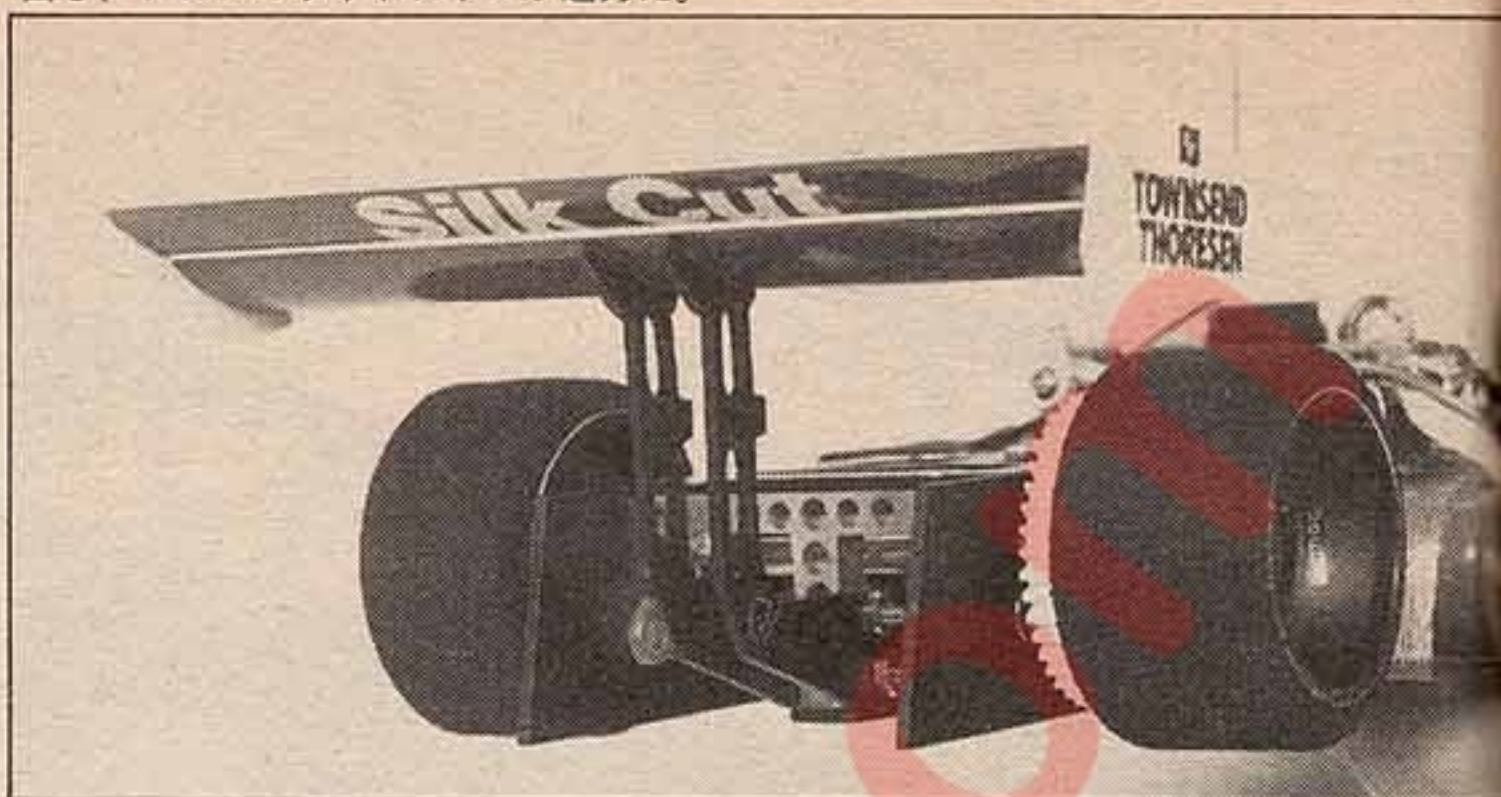
↑いたって低くまとめられているシャーシ。非常にバランスも良さそうだ。



↓ナックルはタムテック用を削り、合わせている。



↓リヤの処理もものスゴイ。アルミ材を削り出し、FRPのサイドフィンが迫力だ。



不安は全く見受けられない。ナックルはタムテックのものを削って使用していて、ほとんど自作パーツのみでフロントまわりを形成していると言っても過言ではない。バルクヘッドもブラックFRPとアルミ材を削り出して作られていて、見事と言うしかない。

もちろん、このあたりは数多くのトライ&エラーのくり返して、最終的にこの形になったそうで、このへんの苦労は並みだいていではないだろう。

リヤサスは、1/12EPレーサーと同様のTバー方式で、ピッチングはコイルスプリング。ローリングは、タムテックに似たスタビライザーにより規制している。モーターマウントもアルミブロックとFRP板から自作されていて、見た目もスッキリとしている。モーターはタムテック用のミニブラック(マブチFK-180)モーターで、その形状を生かして極めて低くマウントしてある。

また、このモーターマウントは実車のリヤアンダーカウルのサイドフィンを模したデザインとなっていて、センターからFRP製のウイングステーを立てる…など、なかなかこった造りをしている。このウイングステーも、けん引用のフックを一体で再現していて、細部までヌカリはない。デフはパラノイア製のタムテック用ボールデフで、ホイールはなんと、タムテック用のものを削り、ハセガワのキットのホイール内に収めて接着する…というもの。さらにホイール固定方法もナットやEリングではスケール感がくずれてしまうため、2.6mmのキャップビスで固定できるように、シャフトも中空パイプ(3φ)にタップを立てて製作し、フィッティングさせているというから、同氏のスケール感に関するこだわりはかなりのものと言える。

シャーシはD&Dグラフィイトの1.2mm厚からカッティングされていて、バッテリー(270mAh)を左右3本ずつ振り分けマウントするために、バッテリーを落とし込むスロットを設ける…など、1/12EPレーサーを思わせるデザインだ。また、シャーシ

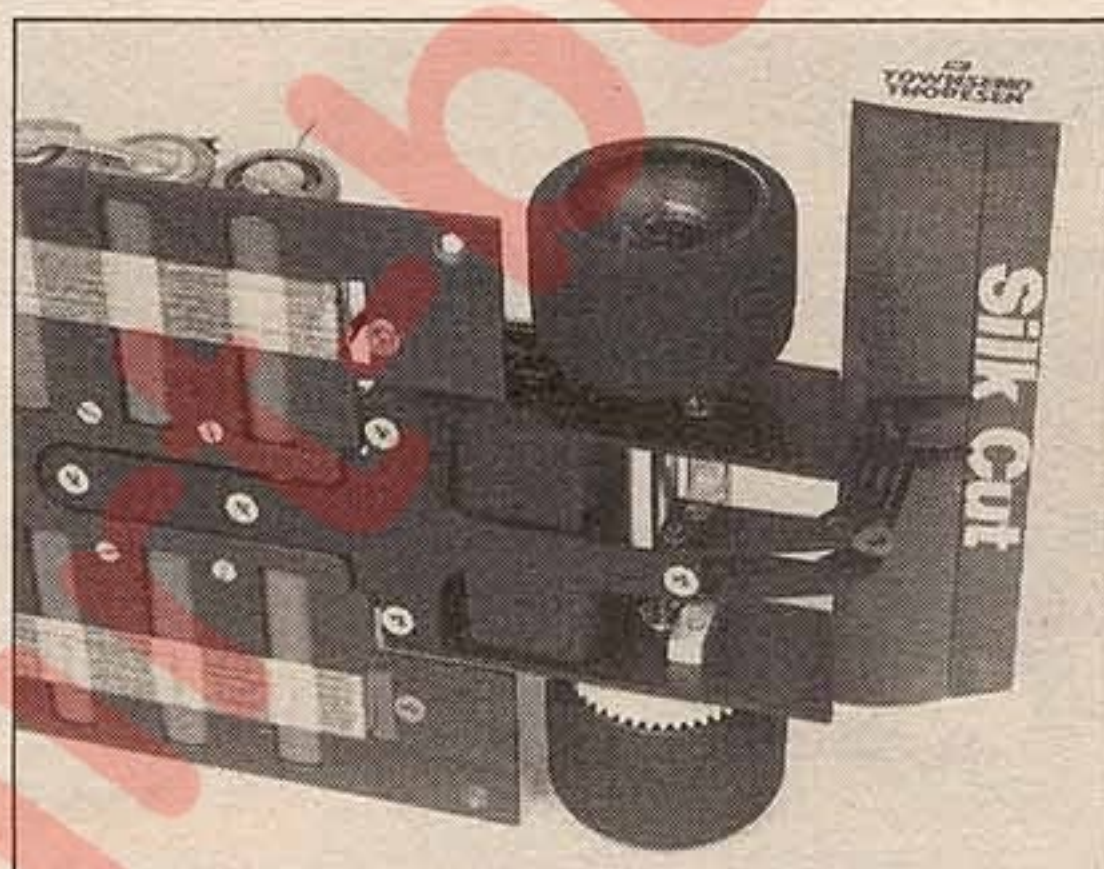
6V150mAhバッテリーとマイクロモーターで走らせていたというからスゴイ。そして今回製作されたモデルが、このシルクカット・ジャガーXJR-8である。

ボディ自体はハセガワ製1/24スケール「ジャガーXJR-8スプリントタイプ」のプラモデルを流用しているが、シャーシの方は最新1/12EPレーサーをしのぐほどのメカニズムを持たせてある。

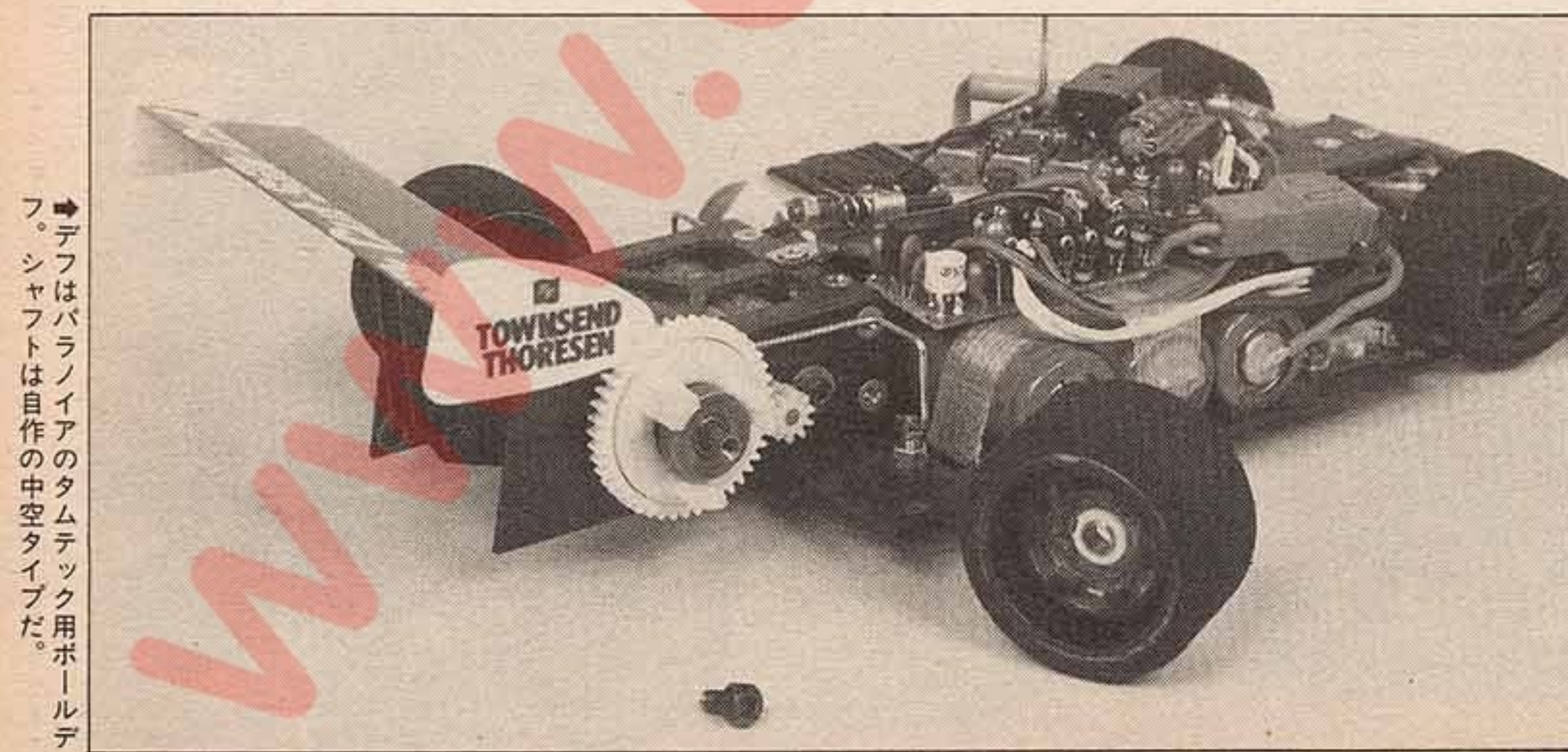
まず、ひときわ目を引くのが、アルミ製のAアームによるダブルウィッシュボーンのフロントサスであろう。1/12スケールのモデルですらまともに再現できないこのシステムを、スッキリと1/24スケールのモデルでまとめあげたのはおどろきだ。このアームはアルミ材とアルミビロボールを組み合わせていて、瞬間接着剤により結合させている。

瞬間接着剤だけで大丈夫か…と思われる

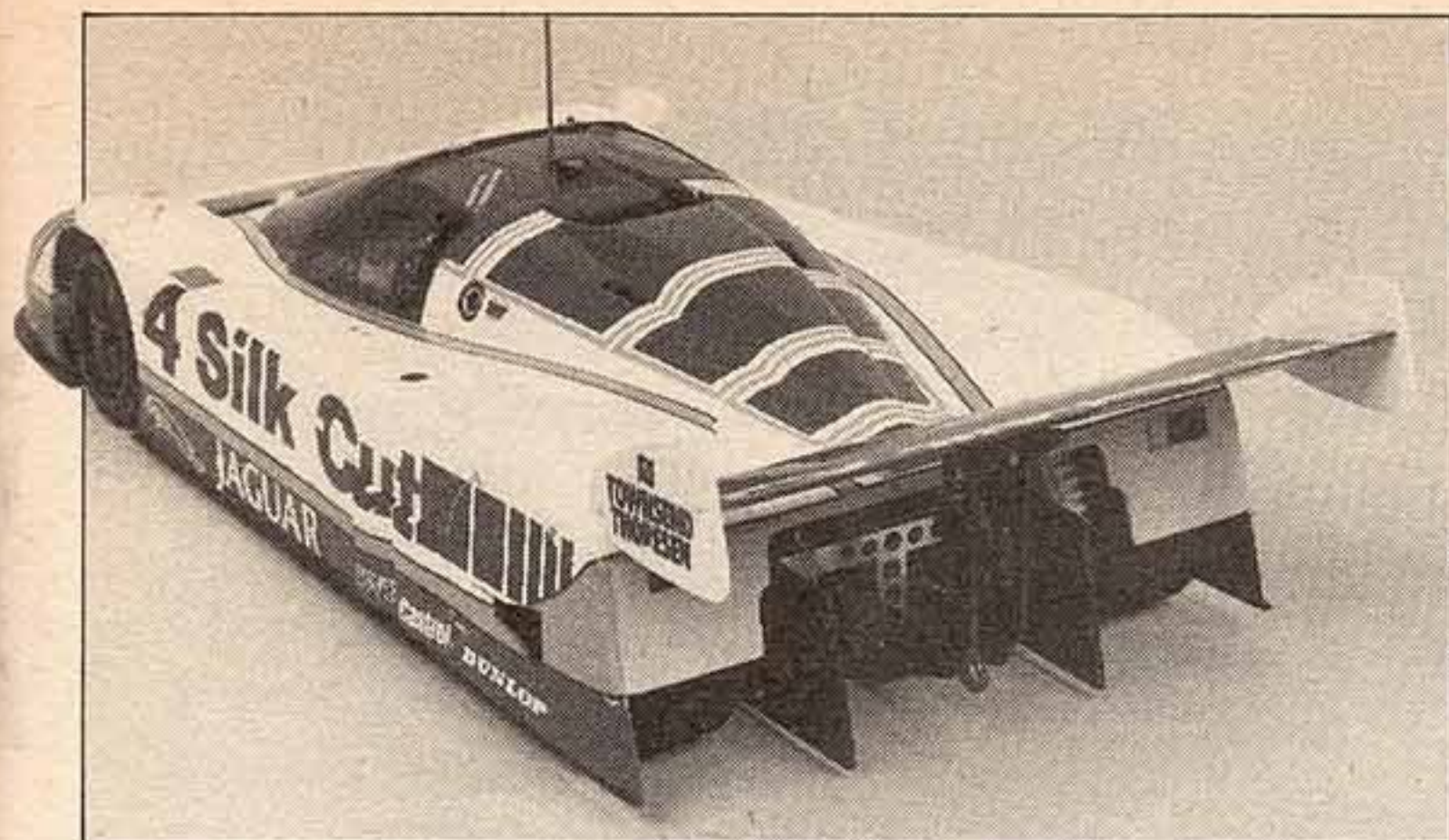
人もいると思うが、大和氏は接着する前に両方のパーツをお湯で1時間ほど煮て、表面の油分を取り除けば強度も十分に確保できる…と説明してくれた。実際に、このアームを見てみると、まるでアルミブロックから一体で削り出したかのように、強度的



↑リヤサスはTバーによるもの。その形状も工夫されている。

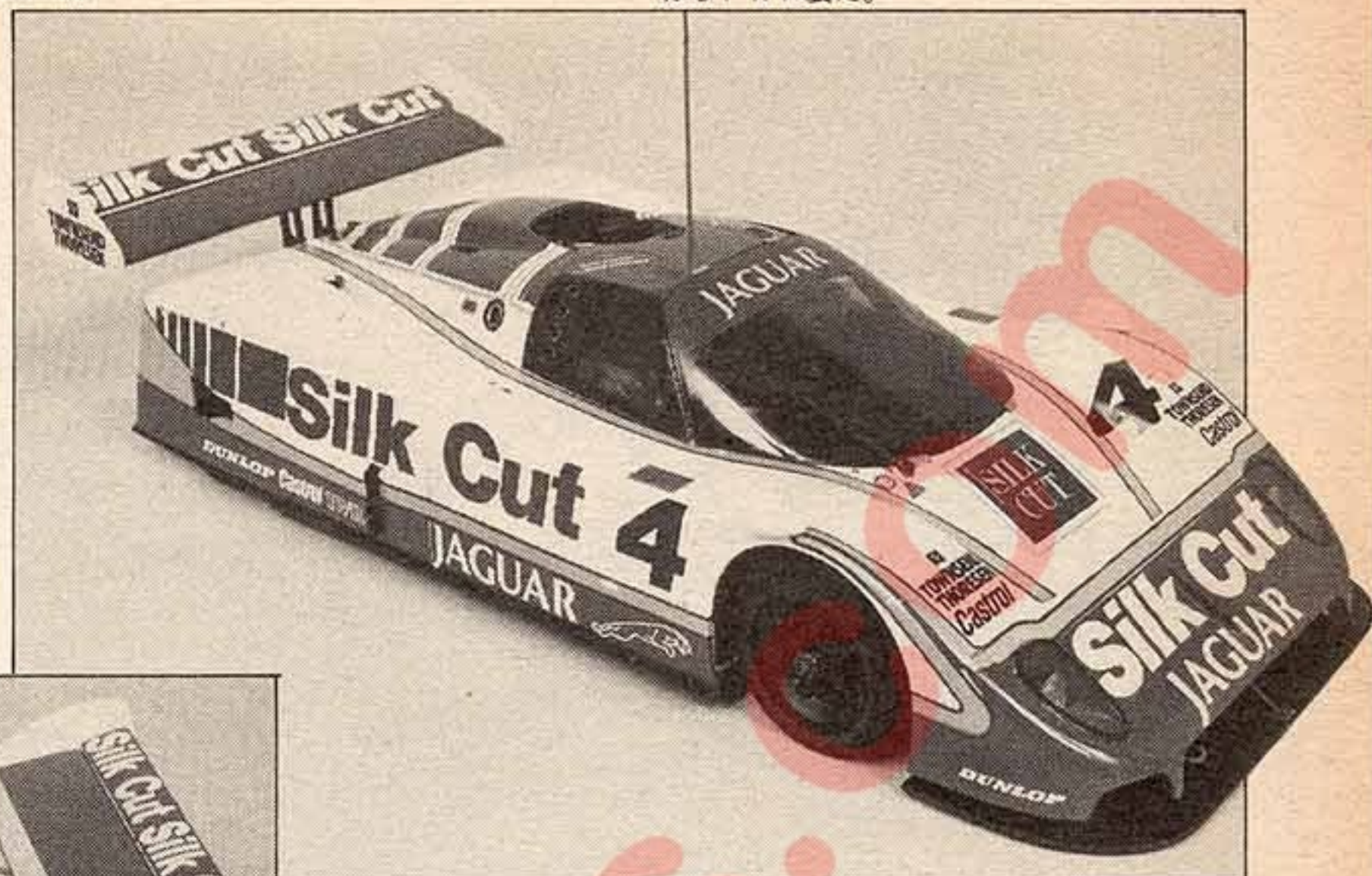


フ。デフはパラノイアのタムテック用ボールデフ。シャフトは自作の中空パイプだ。



←リヤビュー。とてもRCカーとは思えぬ仕上がり。

↓フロントのチンスポイラーはバンパーを兼ねるFRP製だ。



←ジャガーの87年スプリントレース仕様をモデル化。ハセガワ製を流用。

和氏はいろいろな工作機械を持っているのでは…と思い、質問してみたところ、なんとボール盤とヤスリ、糸ノコのみで作り上げた…というから、再びびっくりしたほど。製作期間もシャーシとボディの両方で半年ほどかかっているというから、これはもう芸術品と言っても過言ではない。とにかく、同氏のモデラーとしての情熱には頭が下がる思いである。

自体も実車のアンダーボディに似たデザインで、ムードも満点。

RCメカはレシーバーとサーボはフタバ製 (FP-R102HとFP-S143) で、アンプのみKOのZX100を使用している。写真で見てもらえればわかるが、アンプとレシーバーはケースが取り外されており、コネクター類もバッテリー用以外は外され、直接ハンダ付けしてスッキリとまとめ上げている。アンテナはレインボープロダクツ製のナイゾウアンテナを使用し、RCカーにありがちな「だらしない」処理ではなく、ナイゾウアンテナの先端をボディのルーフ部に少し出し、実車の無線のアンテナ風になっているところがニクイではないか。

ホイールはプラモのものをそのまま流用し、タイヤはスポンジを使用している。スポンジタイヤは、やはり走行性を重視したチョイスで、これだけのメカニズムを持ったシャーシだけに、このへんのヌカリはない。

これだけの仕上がりなので、さぞかし大



←このモデルを製作された大和克己氏。この他にも多数のミニモデルを製作されている。

→右のモデルはタムテックの登場する2年前に製作した自作ミニRCカーだそうだ。



ニュータイプのホビーショップ 参上! 愛と音楽と模型があれば……

Rainbow

ラジコン&プラモデル……レインボー

TEL 0462-29-4929

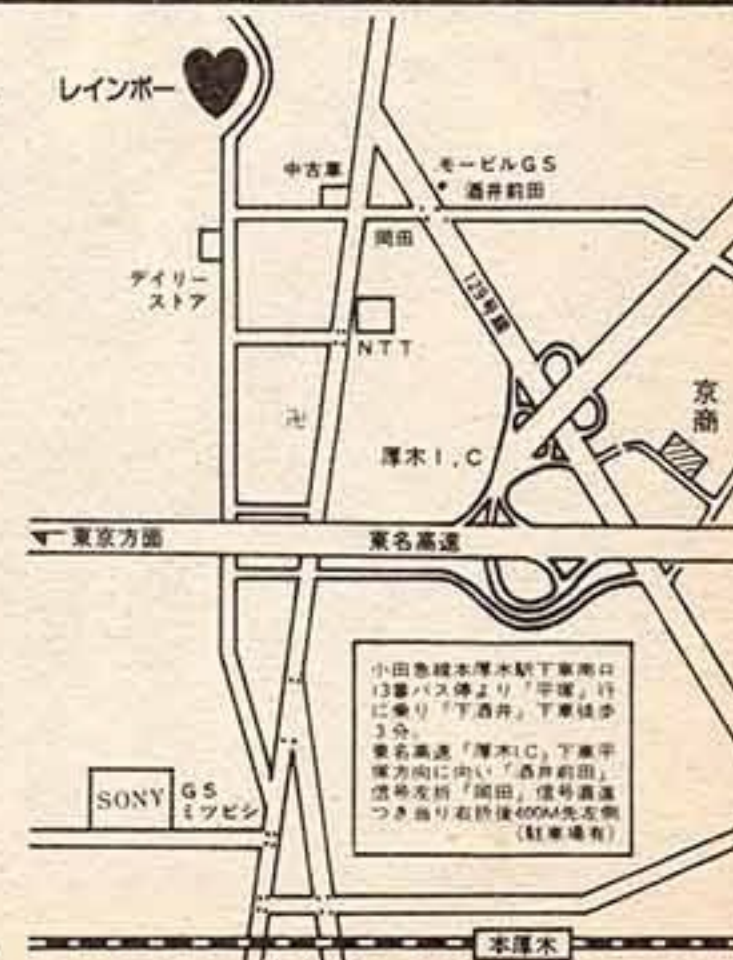
FAX 0462-29-4892 店長: 砂原正章

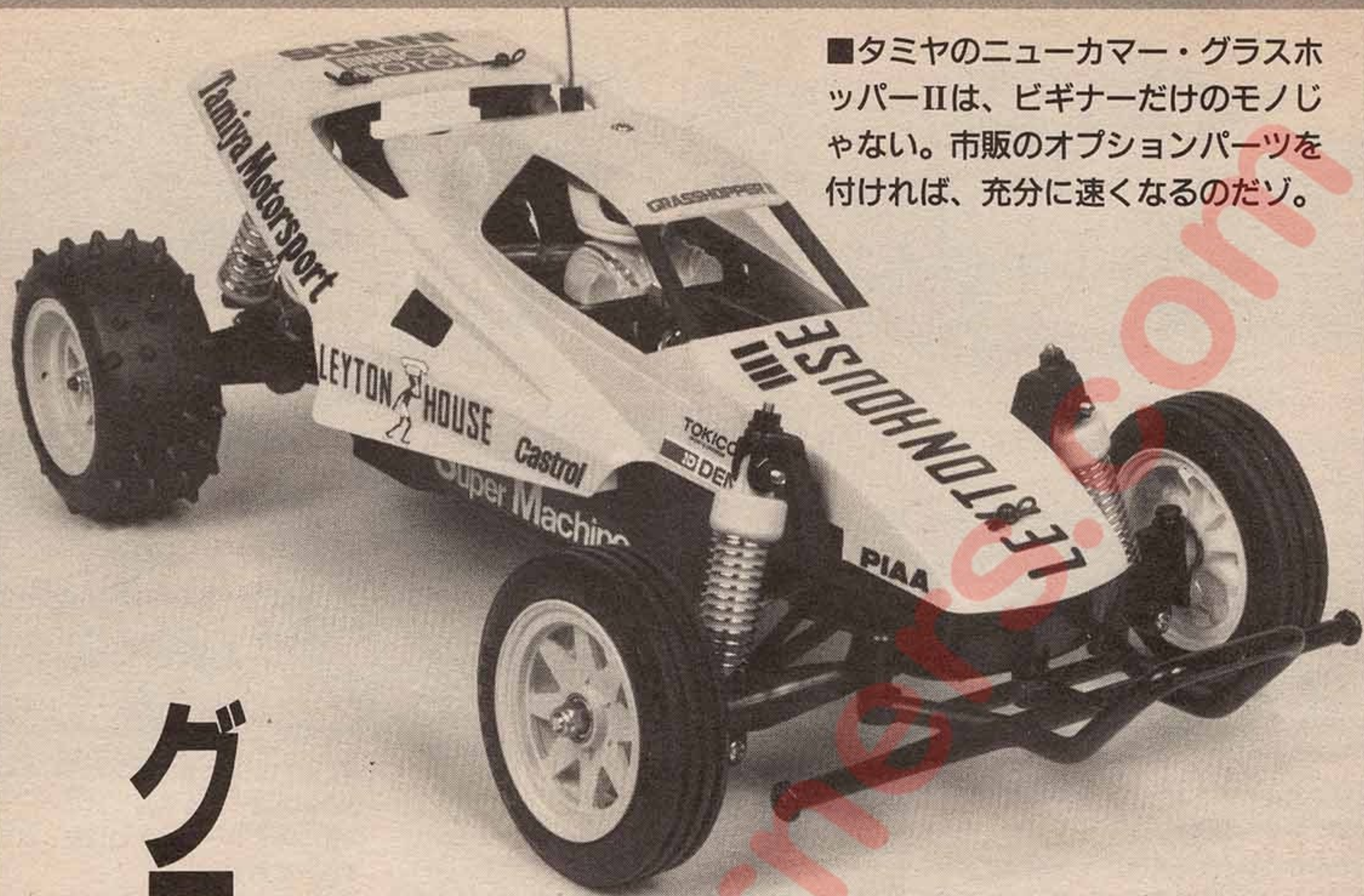
〒243 厚木市酒井2087-10

営業時間: AM12時~PM8時 定休日: 毎週火曜日

京商サーキット
に一番近い
お店です!

練習走行やレース参加のあとは
レインボーで楽しくおしゃべり。
どんどんひろがるRainbowの仲間達。





■タミヤのニューカマー・グラスホッパーIIは、ビギナーだけのモノじゃない。市販のオプションパーツを付ければ、十分に速くなるのだゾ。



ビギナーユースを考え、新たにデザインし直され、第二世代モデルとして登場したタミヤの『グラスホッパーII』については、7ページを見てもらえば良いと思うが、この『グラスホッパーII』、ちょっと手を加えれば十分にレーシングユース（といってもフラットダートとかのカンタンなレース）に耐えられるのでは…と編集部スタッフは考えてみた。

確かにフロントがスイングアーム、リヤがロールするものの、左右が一体のリジットサスのこのモデル、他のレース用モデルと比べればプアであることは間違いないが、フラットダートとかの“お遊び”レースなら、これらのモデルと“タメ戦”が張れるのではないだろうか。そこで、タミヤから

発売されているチューンアップパーツを利用して、ライトチューニングをほどこしてみたのである。

まず、サスを決める

サス形式に関しては、今回特に手を加えてはいない。とは言うものの、ショックアブソーブ機能を持たないコイルスプリングのみでは、やはり不安ではある。そこで、前後にCVAショックをチョイスしてみた。フロントにはミニサイズを、リヤにはショートを使ってみることにする。ともに全く加工なしで取り付けられるが、ダンパーセットに入っているオイルでは、明らかにハードすぎると言える。できれば、ソフトなものにしたい。

グラスホッパーII

純正オプションパーツも
レース用チューンアップ

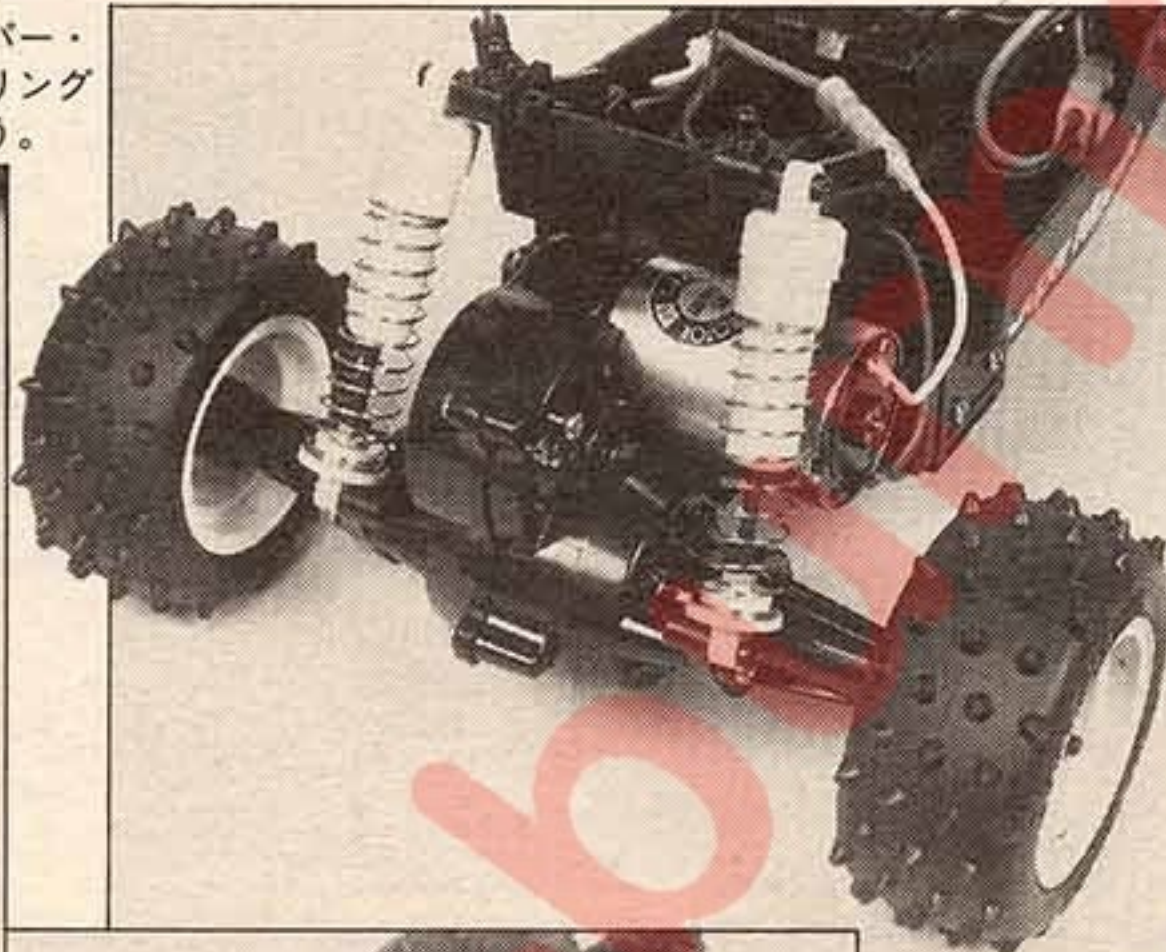
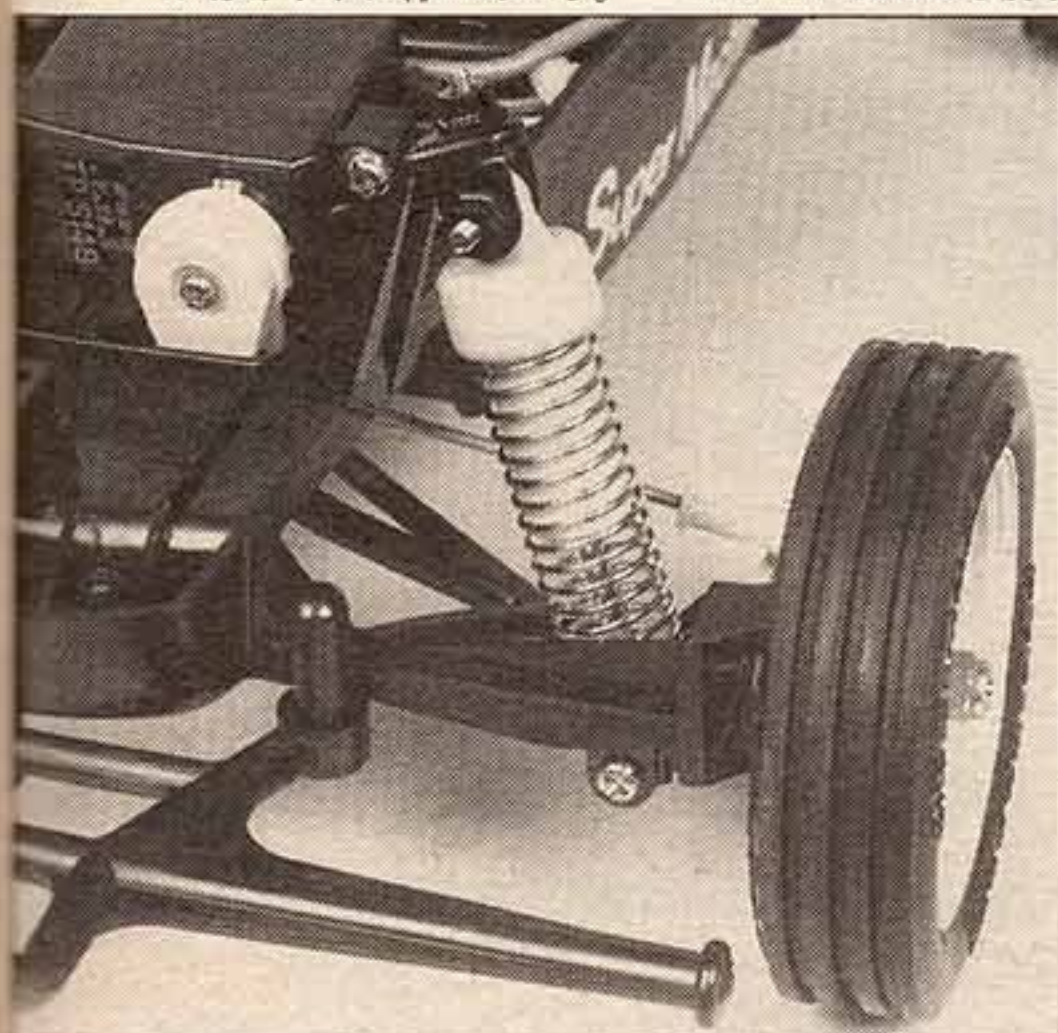
スプリングは、フロントにはダンパーセットに入っているソフト(巻きの細かい方)を、リヤにはグラスホッパーIIのキットに付属されているものを使うのが良さそう。ためしにこの組み合わせをセットしてみたが、ダンパー自体がややハードなので、スプリングが少々ダンパーに負け気味である。リヤは厚手のスプリングストッパー1枚を入れて、ほぼ満足できるセットとなったので、ホッとした。

このダンパーのかたさであるが、オイルだけのせいではないかも？ タミヤのCVAダンパーはオイルシールをゴムリング2枚で済ましているが、この部分のシブさも関係ありそう。このへんは、いずれリュウズのFLOSを組み込んでから、セッティングしたいと思っている。

パワーユニットは

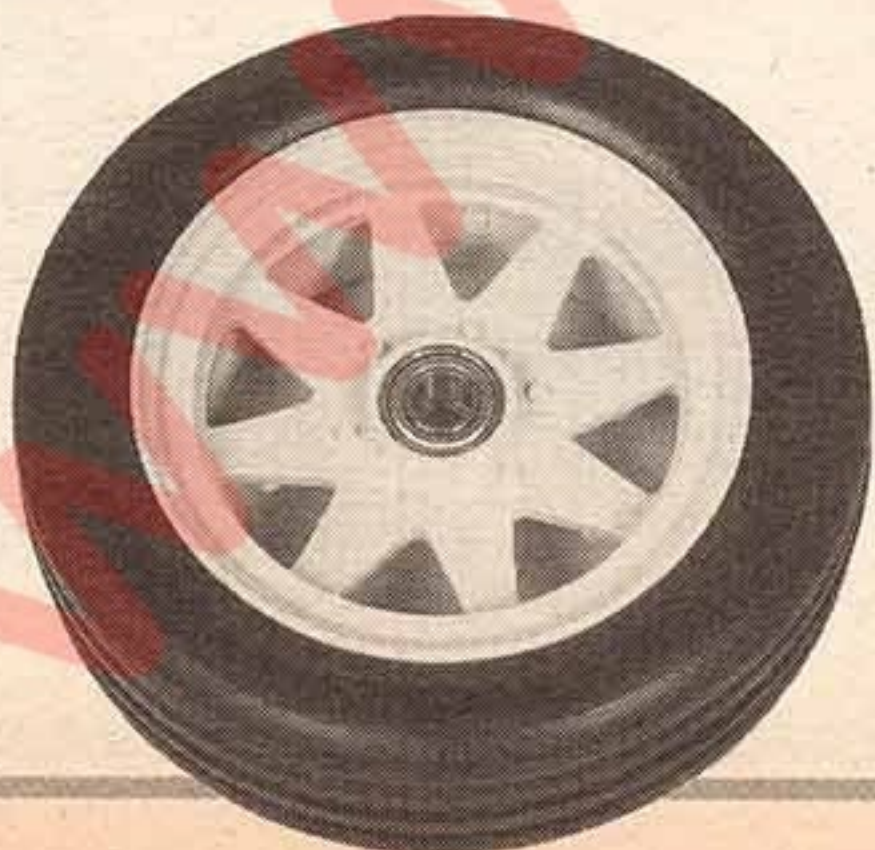
さて、パワーユニットに関してだが、やはり540タイプのモーターをチョイスしたい。しかし、このモデルの性格上、ギンギ

↓CVAダンパー・ミニを付けたフロント。取付パーツはキットに付いている。 ↓リヤはCVAダンパー・ショートを…。スプリングはキットのものを使う。



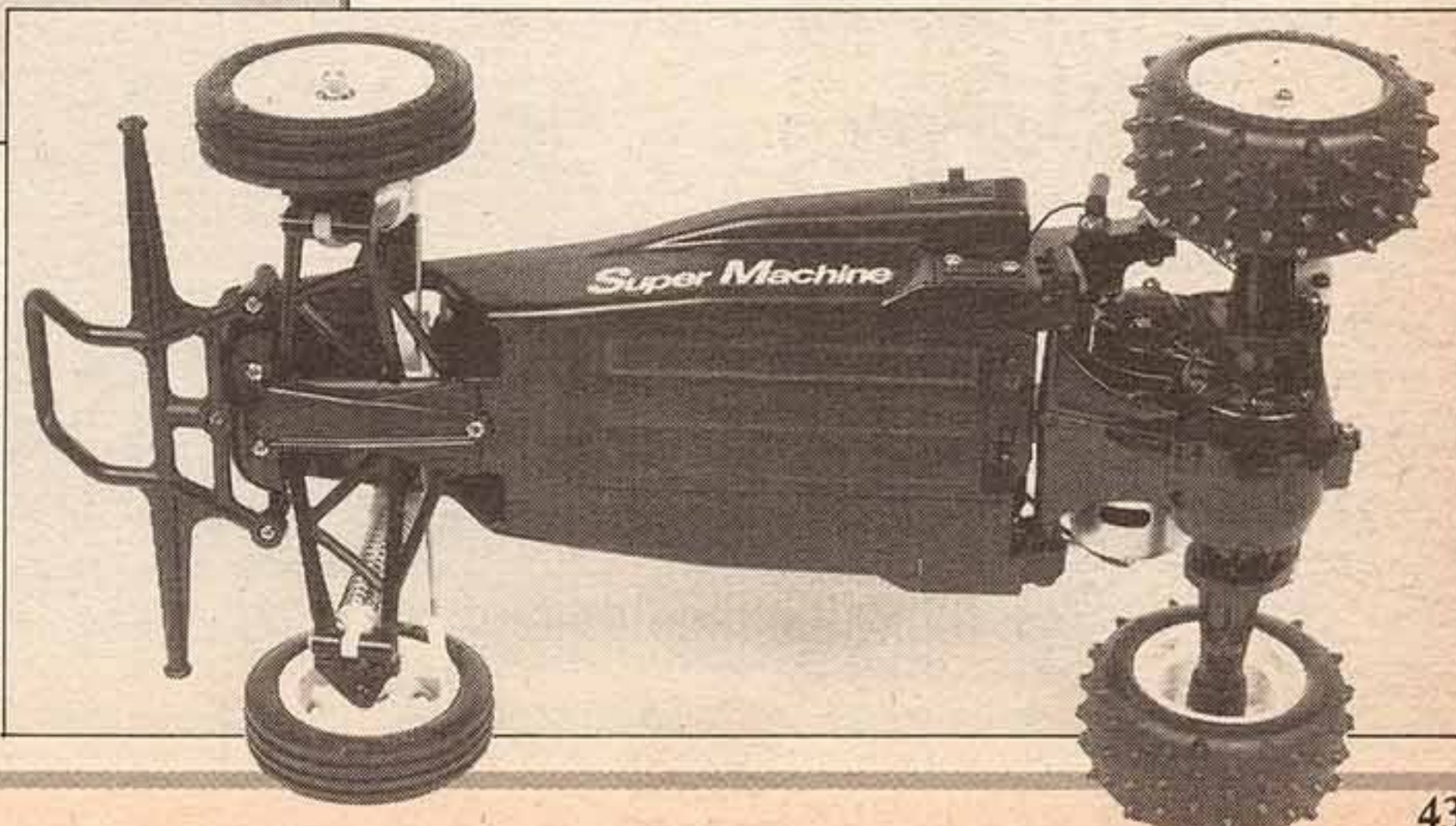
↑タミヤのFETアンプ内蔵レシーバー・CPRユニットを使った。

↑モーターは540SH。これ以上のパワーは必要ないくらいだ。



↑計10個のベアリングがはいる。これでロスもさらに少なくなる。

↑これだけのチューンで、充分にレスポンスとなった。



↑前後のダンパーが迫力あるシャーシ。非常にシブなモデルだ。

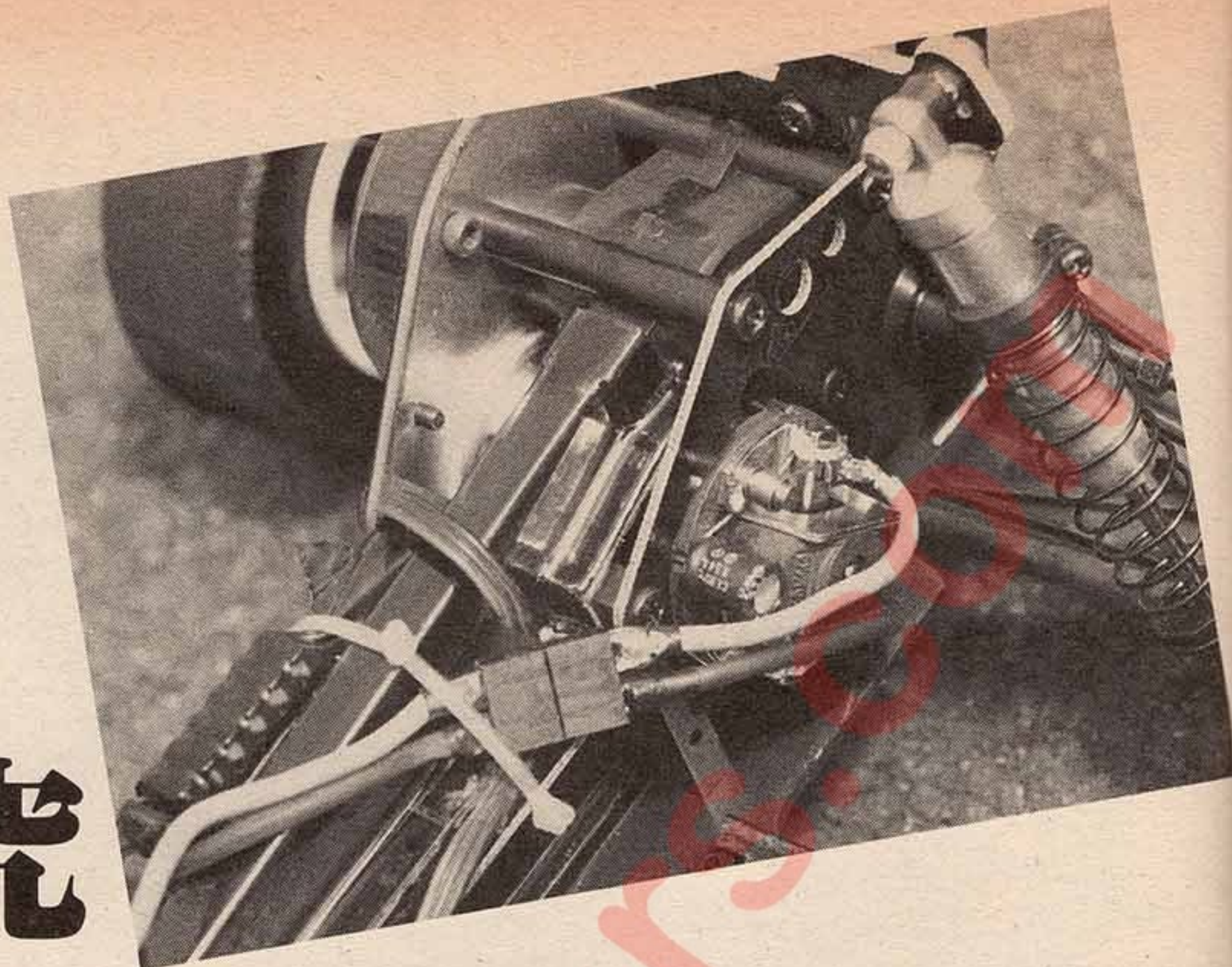


テクニチューンまでしておくのが良いだろう。

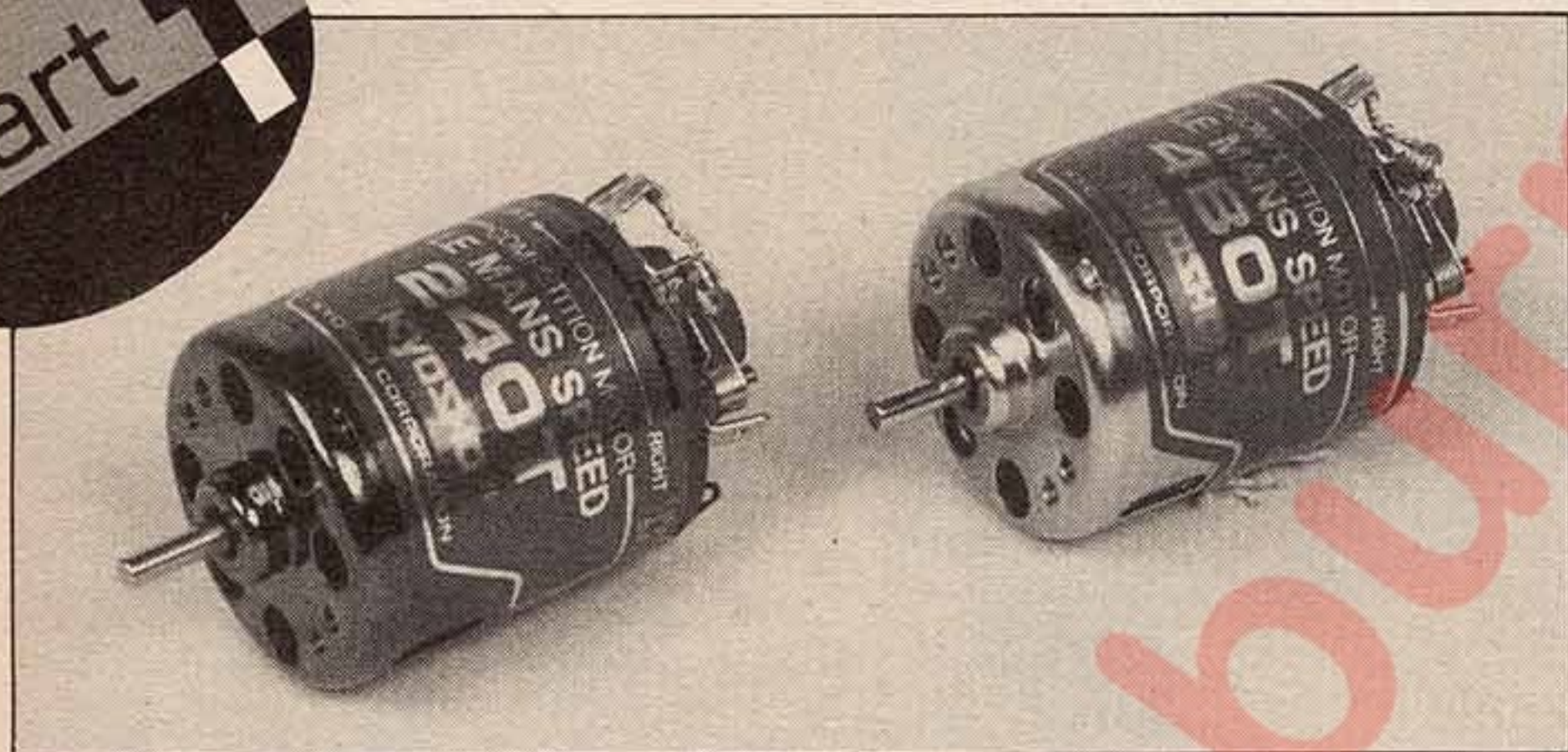
あとは、フルベアリング化だ。このモデルはドライブトレインにジョイントがないので、パワーロスも少ないが、フルベアリング化により、もっとロスを少なくできる。1150を9個、850を1個入れると良いだろう。その他には、よりドライブバリティが向上するFETアンプも使いたい。最もマッチングの良いのが、タミヤのCPRユニット。何の加工もなしにマウントでき、バックも可能なので、なかなか便利だ。

このようにレーシーにまとめ上げた(つもり)このグラスホッパーIIで、近々タミヤのストッククラスあたりに出てみようと思っているので、またレポートしたい。

ウワサの ニュー コンセプト モーター 徹底研究



Part 1



ビッグイベントで 実証済みの ワークスパワー

ルマンスピード240T

これはオフロード用4分間モーターであり、仕様は0.7mmのダブル巻き16ターンとなっている。外観からも判るようにケースはスチール製のワンピースタイプで、もちろんボールベアリング入りである。

オプティマミッドに使用する場合、ピニオンは20T、進角15度(ケース目盛5~6)、モーターチェッカーで5Aが目安となる。後はコースコンディション等で細かく調整して行けば良い。特にグリップの良いコースの場合には、4分ギリギリとなるケースもあり、進角はそれに合わせるべきであろう。

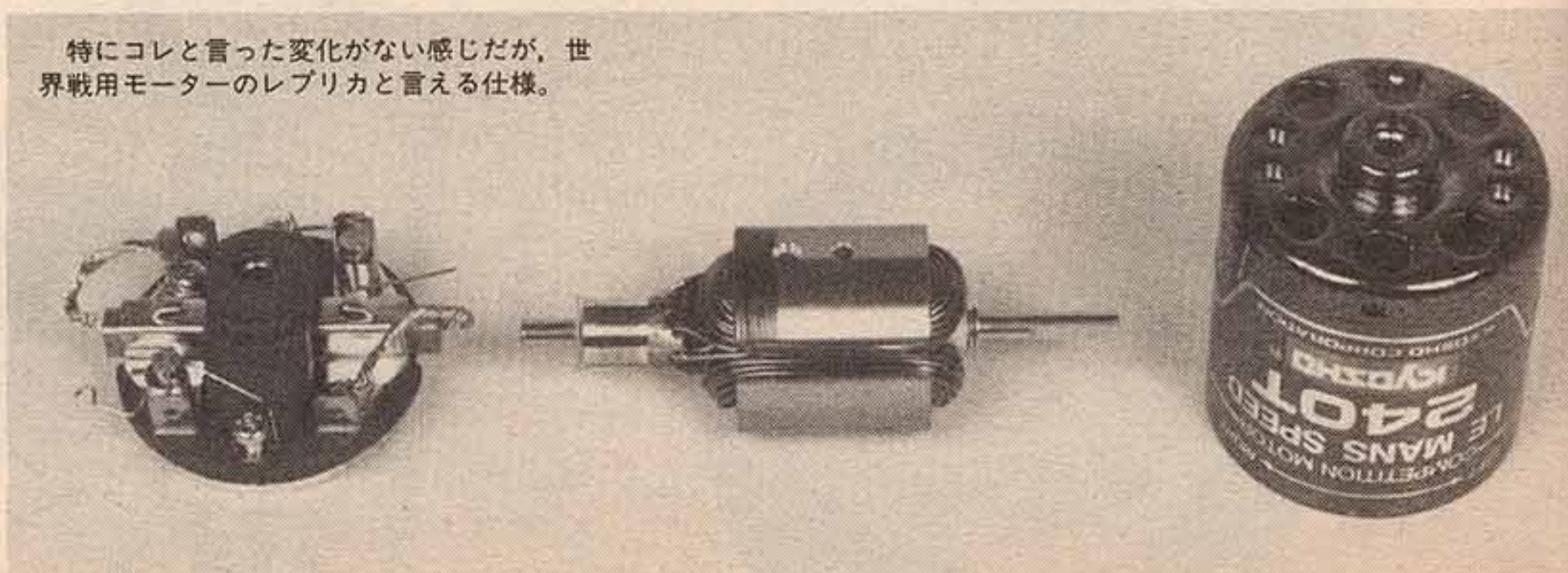
ルマン・スピード 240T&480T

久々に京商からリリースされたルマン・シリーズのモーターだが、新たに“スピード”の名が付けられ、それぞれルマン・スピード240Tと480Tとなった。

このモーターはチューンドモーターに属する高級機として、まったく新たに開発されたもので、87年度のオフ世界戦に向けてその開発はスタートした。このところのニッカドバッテリーの高性能化にともない、そのエネルギーを100%引き出し、パワーに変えるため、モーター自体も変質して来た。各社ともに積極的な開発を行なっているが、この新しいスピードシリーズではローター、カン、エンドベル、ブラシなどの

重要部分すべてが新設計となり、新しい流れの中で、最高のものをねらったモーターであると言える。

特にコレと言った変化がない感じが、世界戦用モーターのレプリカと言える仕様。



Part 2



世界のビッグ2が ジョイントして開発

ニッコー トレーディング

トリニティ・Jパワー

まさしく夢のジョイント…とEPレース界で話題を独占しているのが、トリニティのニューユニット『Jパワー』であろう。昨年のEPオフ世界戦&全日本、オンの全日本を総ナメにしたモーターチューナー関

口良雄氏が、ひとつひとついねいにワインディングをほどこしている完全なるハンドメイドモーターであり、国内独特のレース事情にマッチングしたパフォーマンスを見せてつけている。

モーターカン、ローター、エンドベル…といったベースはトリニティ・オリジナルで、これを関口氏が仕上げる…といった手法で製作される。バリエーションはオン、オフ用ともに1種ずつのみだが、巻線は4重巻きという手の込んだ仕様。オンロード用は1700mAhバッテリーに対応したトルク重視タイプ、オフロード用はSCRバッテリー対応の高回転タイプとなっている。

今回紹介するのはオフロード用で、出荷時に進角も適正なところに調整済みとなっているので、3Vくらいの電源で12時間以上のブレークインをすれば、そのまま車載して走行が可能となっている。

基本ギヤ比はオプティマミッドなら15~

⇒カン、ローター、エンドベルはトリニティオリジナルのもの。エンドベルはアルミ製。



ルマンスピード480T

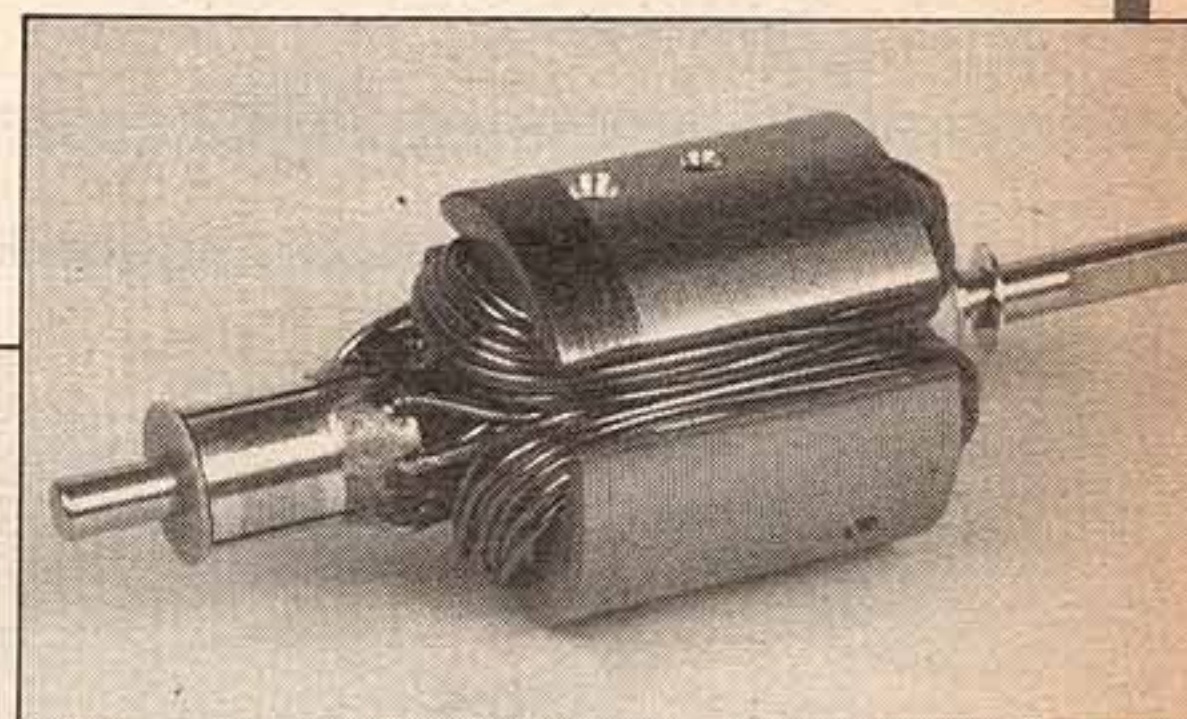
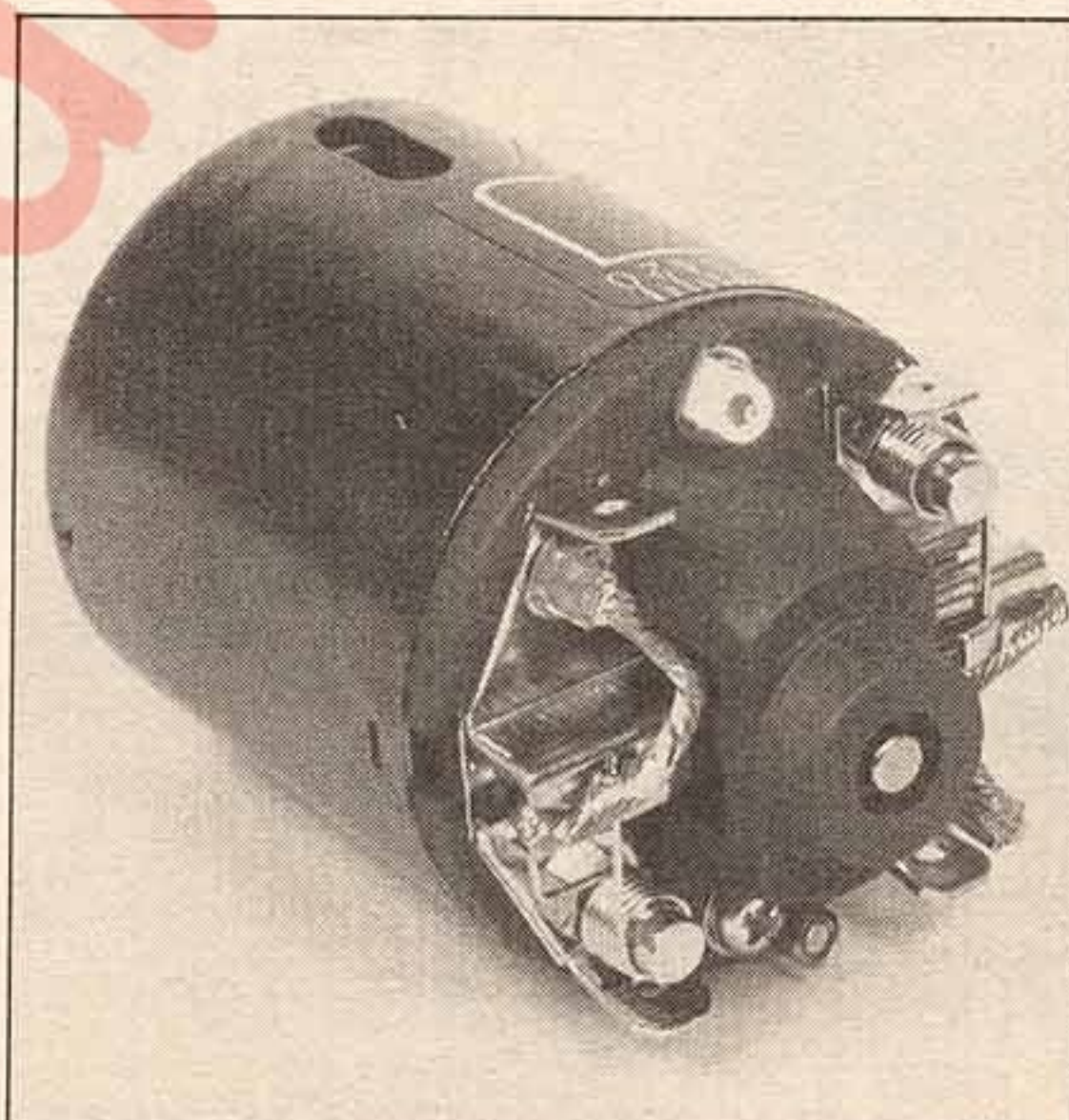
レーシングの8分間用モーターとして、カンケースはシルバータイプとなっている。巻線は0.65mmφのダブル巻き19ターンで、これもひとりのものよりはるかに強力だ。当然一緒に用いることになるアクシスEXも0.4モジュールとなり、他の1/12電動カーの場合にも参考になるであろう。

ギヤ比は97:21で進角15度(ケース目盛4~5)、チェッカー3.5Aを目安とする。バッテリーはもちろん1700mAhが標準だ。

両モーターに共通することとしては、ブレークインの際にブラシの当たりが出るまで、やや長目にかかることがあげられる。また240Tの場合、ブラシスプリングは特製の金色タイプで、これは今までのものより強く(180度)、他とは異なるので注意したい。

なお240Tの場合、使用バッテリーは1200SCRと組み合わせるのがベストとのこと

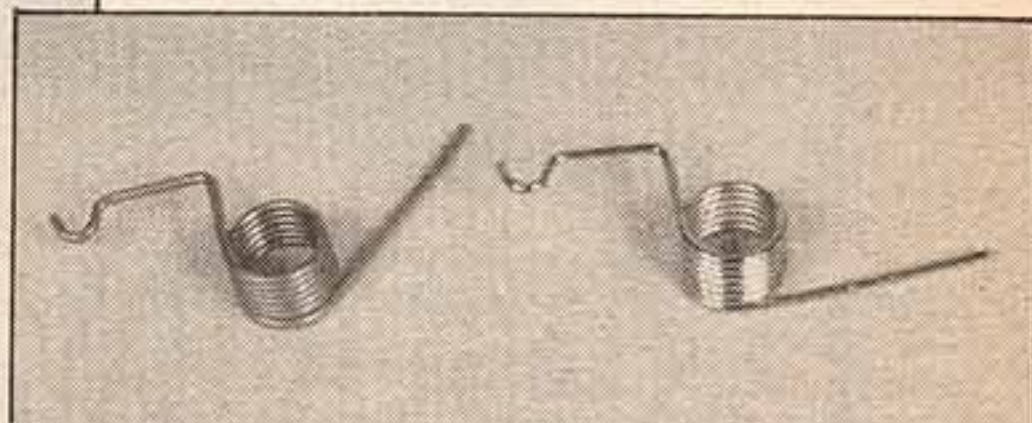
である。メンテナンスは他のモーターと同様であり特別なことはないが、こまめに行なう事が高性能を維持するヒケツである。(石神純一)



↑240, 480ともにダブルターンを採用。機械巻きだがキレイな仕上がりがだ。

⇐エンドベルは新デザインのもの。ブラシホルダーはゴールドメッキ処理がされている。

↓ブラシスプリングは、240が180度(右)、480が135度となっている。



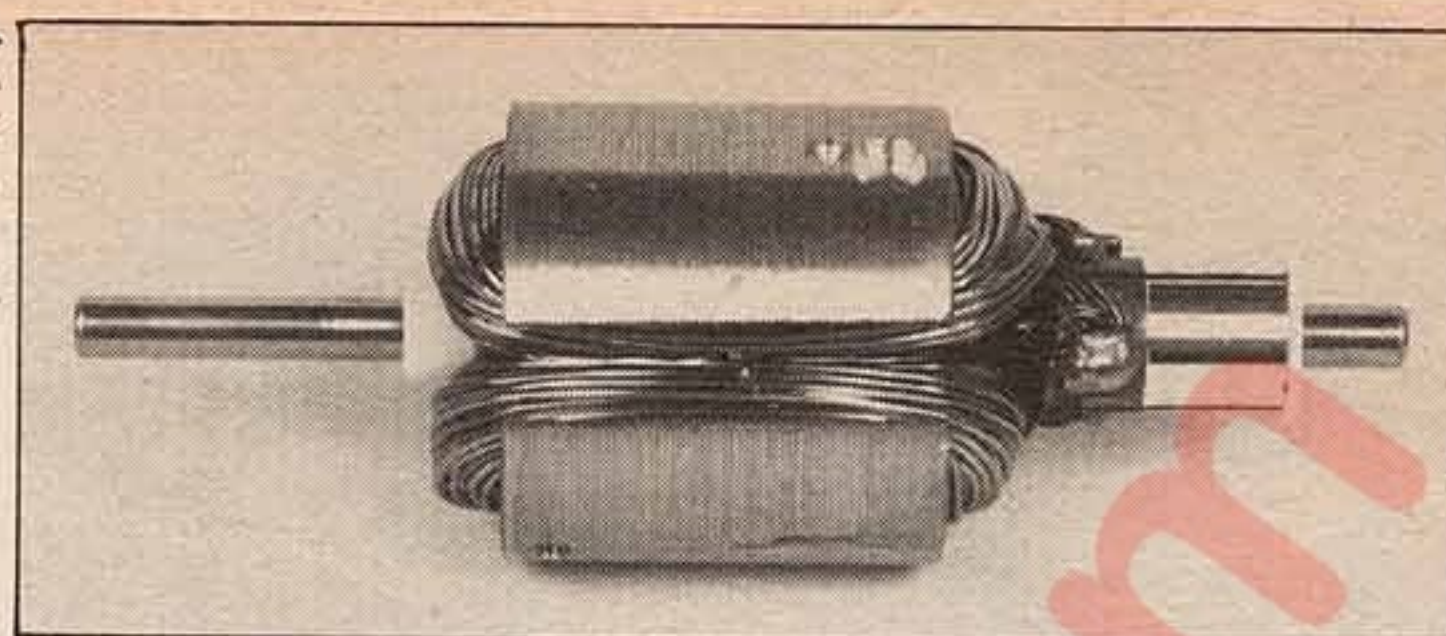
↓カンにはしっかりと「TRINITY」と
刻印されている。

→パープルのパッケージが「Jパワー」の証だ。
迫力のイラストがポイントだ。

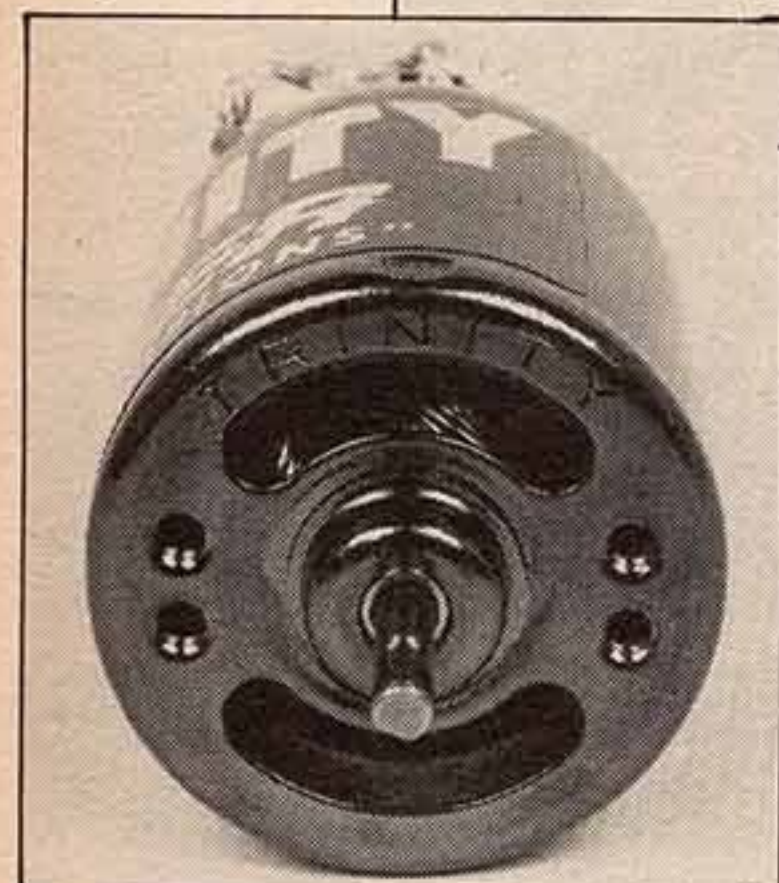
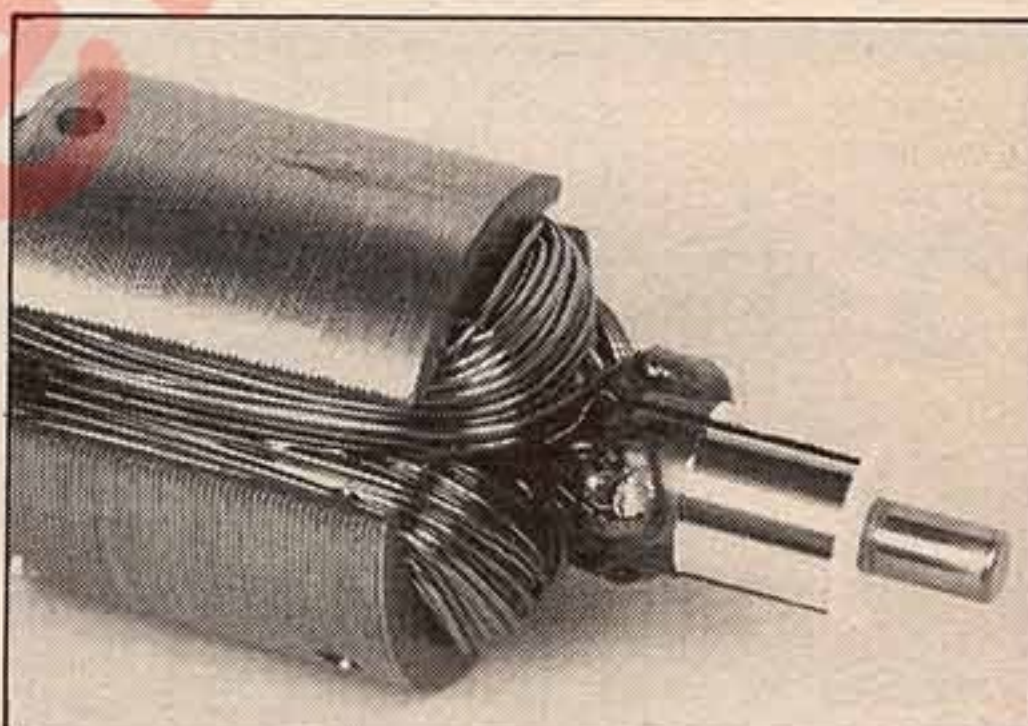


→ハンドワインディング
がほどこされている
ローター。4重巻きで、
仕上がりも美しい。

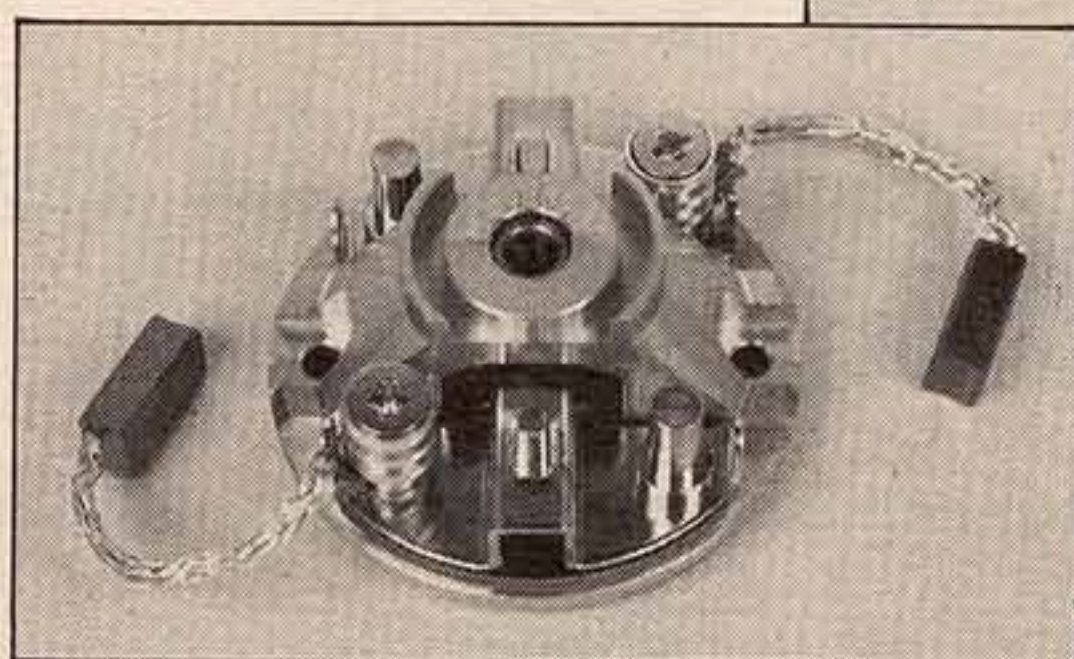
→ハードタイプのカー
ボンブラシが付く。ピ
ックテールもシルバ
ワイヤーと豪華だ。



↓コミュテーターも美しい。巻線との結線部
は銀ロウ付けされている。



→アルミ削り出しのエンドベ
ルは「Jパワー」の証し。ブラシ
ホルダーもゴールドメッキ済。



17Tピニオンという、かなりローギヤード
設定。路面が重い時なら15T(12.92:1)、
路面が軽い(スポンジタイヤ使用時など)
時なら17T(11.40:1)といったところだ。
もちろん、コースレイアウトやドライビン
グスタイル、タイヤなどでこれも多少変わ
ってくるので、あくまで目安であるが…。

外観上では、他のトリニティモーターと
同一のフィニッシュであるが、この「Jパワ
ー」ではアルミ製のエンドベルが採用され、
より発熱面での耐久性が大幅にアップして
いる。ブラシホルダーもゴールドメッキ処
理され、新タイプのハードブラシの採用と
相まって、細部のこだわりはトリニティら

しいところ。

ローターは、それ自体の真円度を高め、
より入念にダイナミックバランスをとった
もので、ローターバランスはこのクラスの
ものでもピカイチに良く、回転時の振動は
全くない…と言っても過言ではない。コミ
ュテーターも、巻線の結線部を銀ロウ付け
するなど、耐久性の向上にも着目されてい
る。

また、このモーターをはじめ、トリニテ
ィ製モーターのリビルトは関口氏が担当し
ているので、安心してそのパワーを楽しめ
そう。とにかく、世界最強とも言えるこ
のモーターを、一般マニアでも味わえるよ

うになったので、国内レースもより激しく
なろう。

付け加えるなら、このトリニティ「Jパワ
ー」は、本誌が発売されているところには結果
が出ているEPオンの世界戦&オフ全日本
で大活躍しているハズ。この「Jパワー」なら、
十分に可能であろう。

Part 3



1700EXバッテリー 対応の高回転タイプ

マブチ
モーター

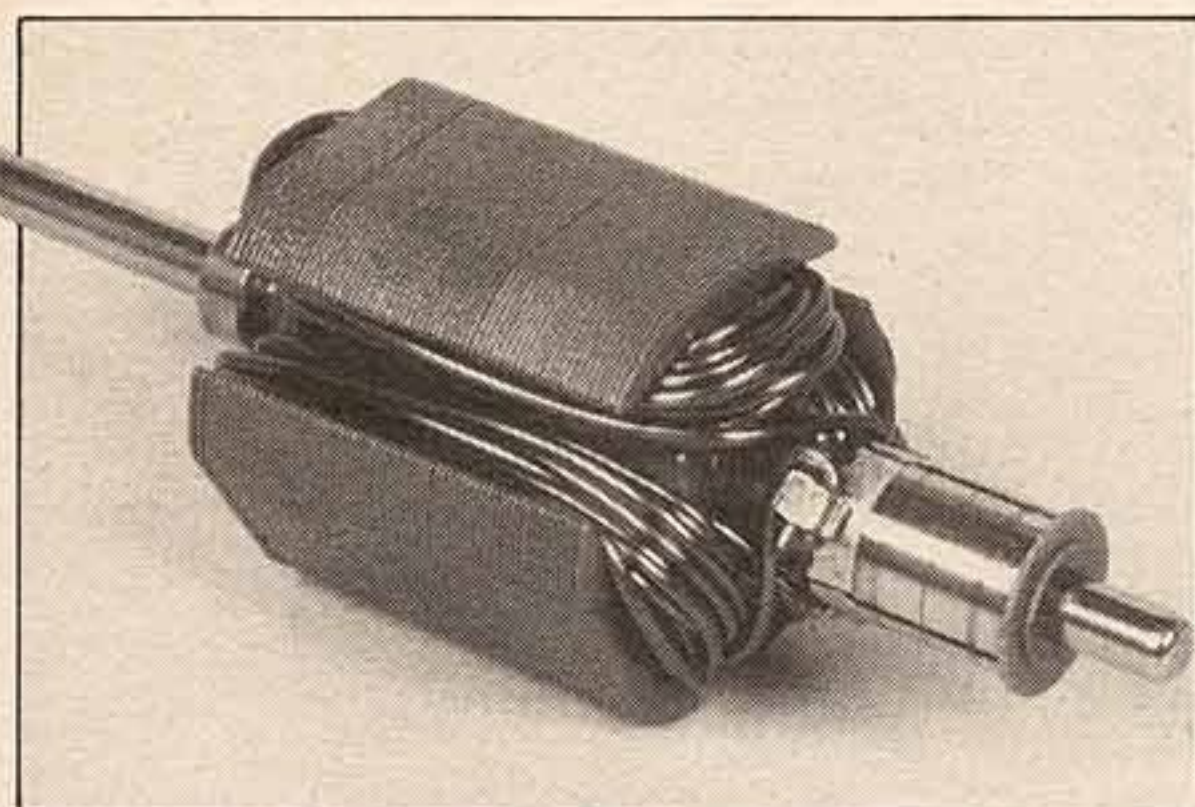
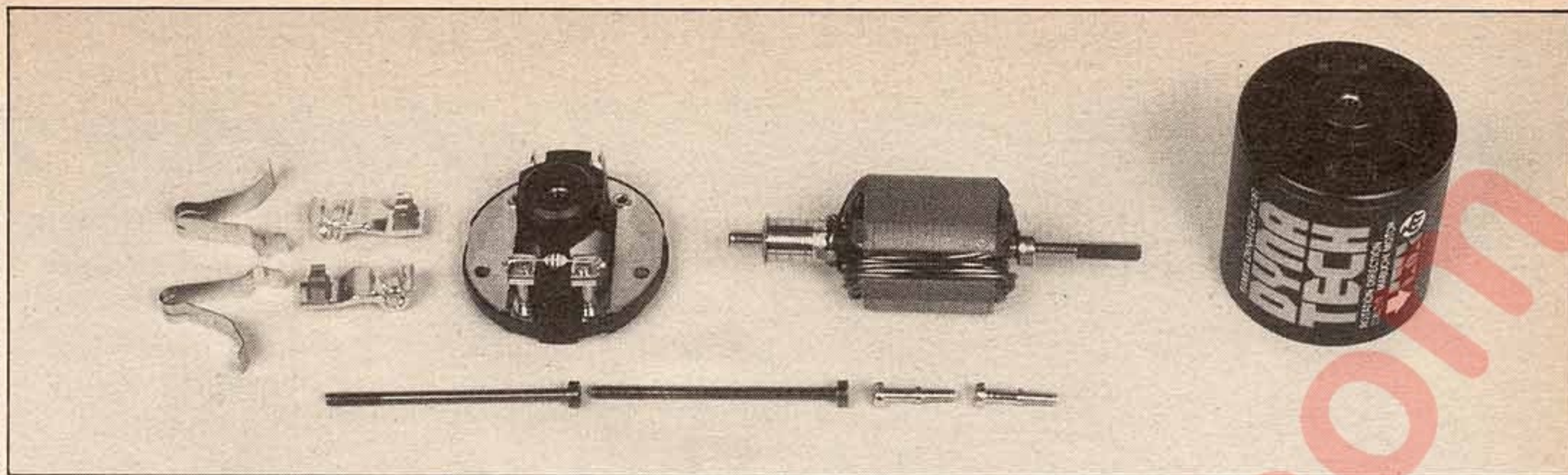
RX-540VS

(タミヤ・ダイナ
テック01R)

静岡ホビーショーで、マブチのブースに
展示されていたニューモーターが、いよいよ
発売されることになった。外観は今までの
VZと似ているものの、共通パーツはほ
とんどないくらいの変りようである。R
X-540VSと名付けられたこのモーターは、
VZと同様、タミヤからのみ市販される。

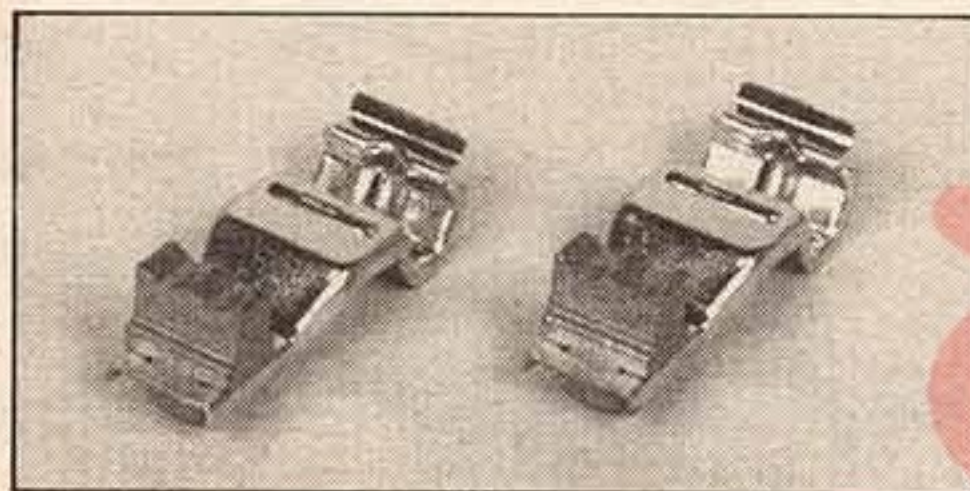
タミヤではダイナテック01Rと愛称が付
けられ、新シリーズ化された。今のところ
はモーター単体が発売されることになって

→VZとの共通パーツはほとんどないVSモーター。すべてが戦場的なデザインだ。



おり、各種オフロードレーサー用のスペシャルモーターの性格を持っている。このVSモーターは今までのVZに比べて、ケース外径が35.8mmと国際サイズとなり、あらゆるレースへの出場が可能となった。モーターの性格はVZに比べて高回転タイプとなり、しかも適正負荷時の消費電流は少なくなっている。世界の潮流である高回転化に合わせたモーターと言えよう。

このVSでは、VZシリーズの最も特徴的であったブラシ部分に改良が加えられ、左右独立したスプリング、それも板バネ方式となった。また細かい改良が加えられ、エンドベル側はまったくの新設計のもの



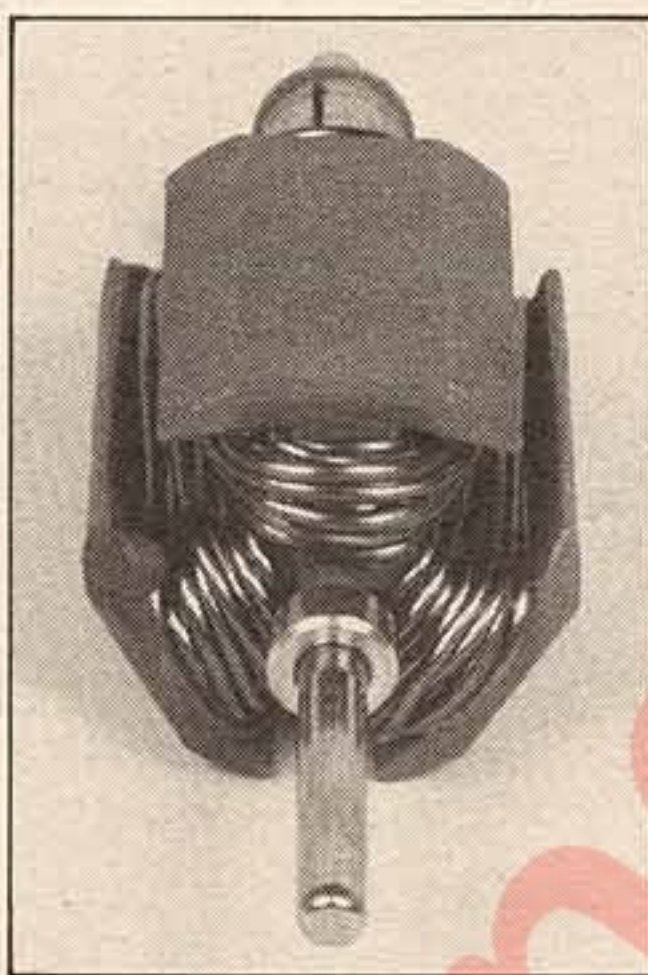
↑新デザインのカーボンブラシ。VZとは異なるもので、互換性は全くない。



→ブラシスプリングを左右別々に設けている。冷却性も良さそうなブラシホルダー。
←外径を35.8φにして、国際レースの参加を可能とした新モーターカン。

←0.9×18ターンと思われるローター。コアの面を平らにしたニューデザイン。

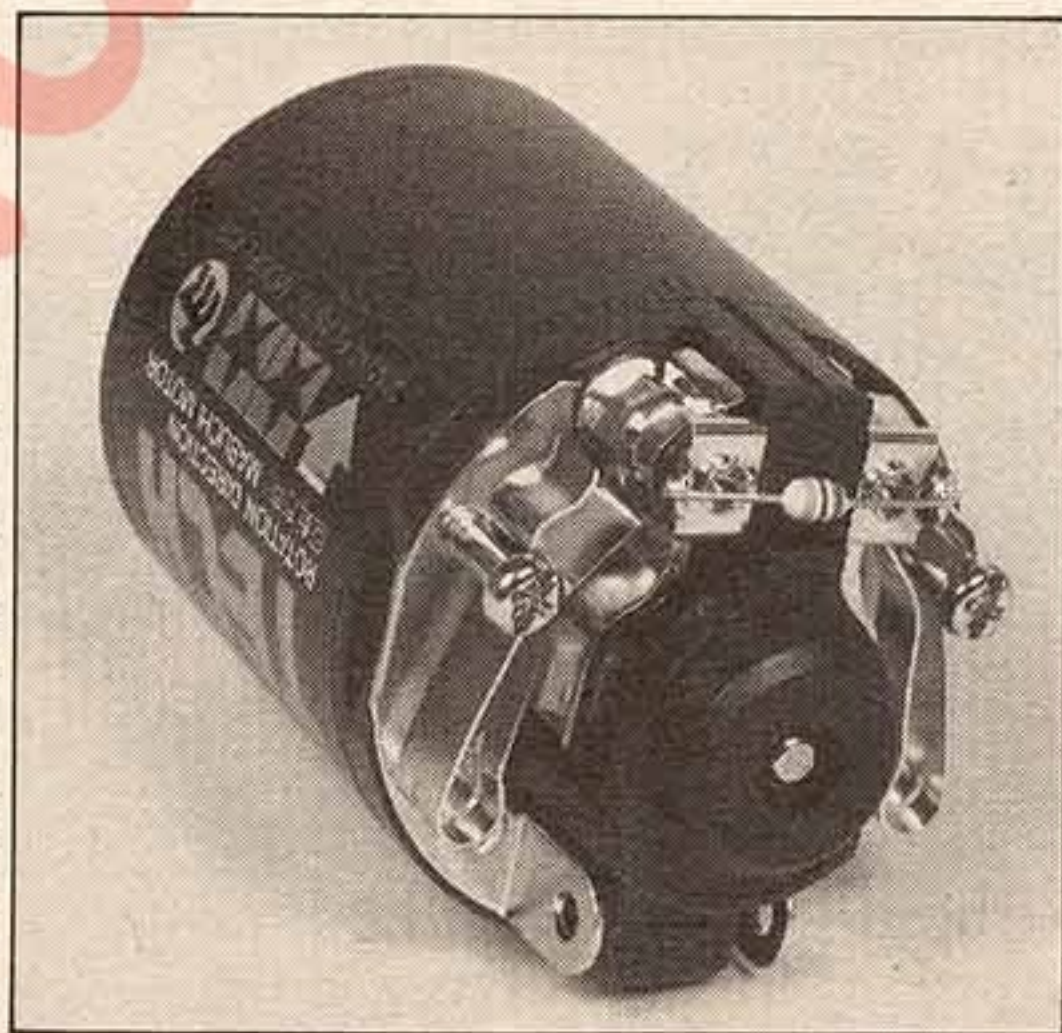
→独特な形状のローターに注目。これにより、レスポンスが良くなるという。



なった。これにより、VZよりは大幅なメンテナンス性のアップが図られている。今までのVZが高性能ながら、やや特殊な構造のため、一部ユーザーからメンテナンス性の悪さを指摘されていたが、VSではそんなこともなくなるだろう。

このVSの中身には、さらに新機軸が盛り込まれている。ローター・コアの形状の変更である。今までのローターのように磁石内面にそったRではなく、フラットなのである。

マブチの説明によれば、この新型ローターは今までのローターとは異なる磁気バランスを示し、モーターの回転応答性（レスポンス）を高めたとのことである。つまり立ち上がり、そして“落ち”ともにレスポンスが上がったと言うことである。高回転



のモーターにありがちな、全開までの時間が長くなるという欠点を、これによって補っているものと思われる。

このレスポンスに関する具体的なデータはないが、実際の走行時にちがったフィーリングとなって表れるはずだ。

進角調整は、エンドベルに対する全通のネジ・シャフトによる相変わらずの方法だが、VZ同様コミュテーター自体にも進角（約15度）が付いており、調整範囲は実用上充分と言える。ただし当然回転方向は正回転のみに指定されている。

巻線に関するデータは発表されていないが、0.9mmの18ターンくらいと思われる。これは最近の一連のモーターの標準的な数値であり、最も一般的と言える。タミヤではアバンテなどの純レーシングマシン用として使いたい意向のようである。これには昨年末に市販された1700mAhのEXバッテリーの影響するところが大きく、1700mAhバッテリーの特性に合わせたモーターであると言えるだろう。また、超ローギヤード設定により、レーシングカーの8分間レースにも使用できるかも知れない。

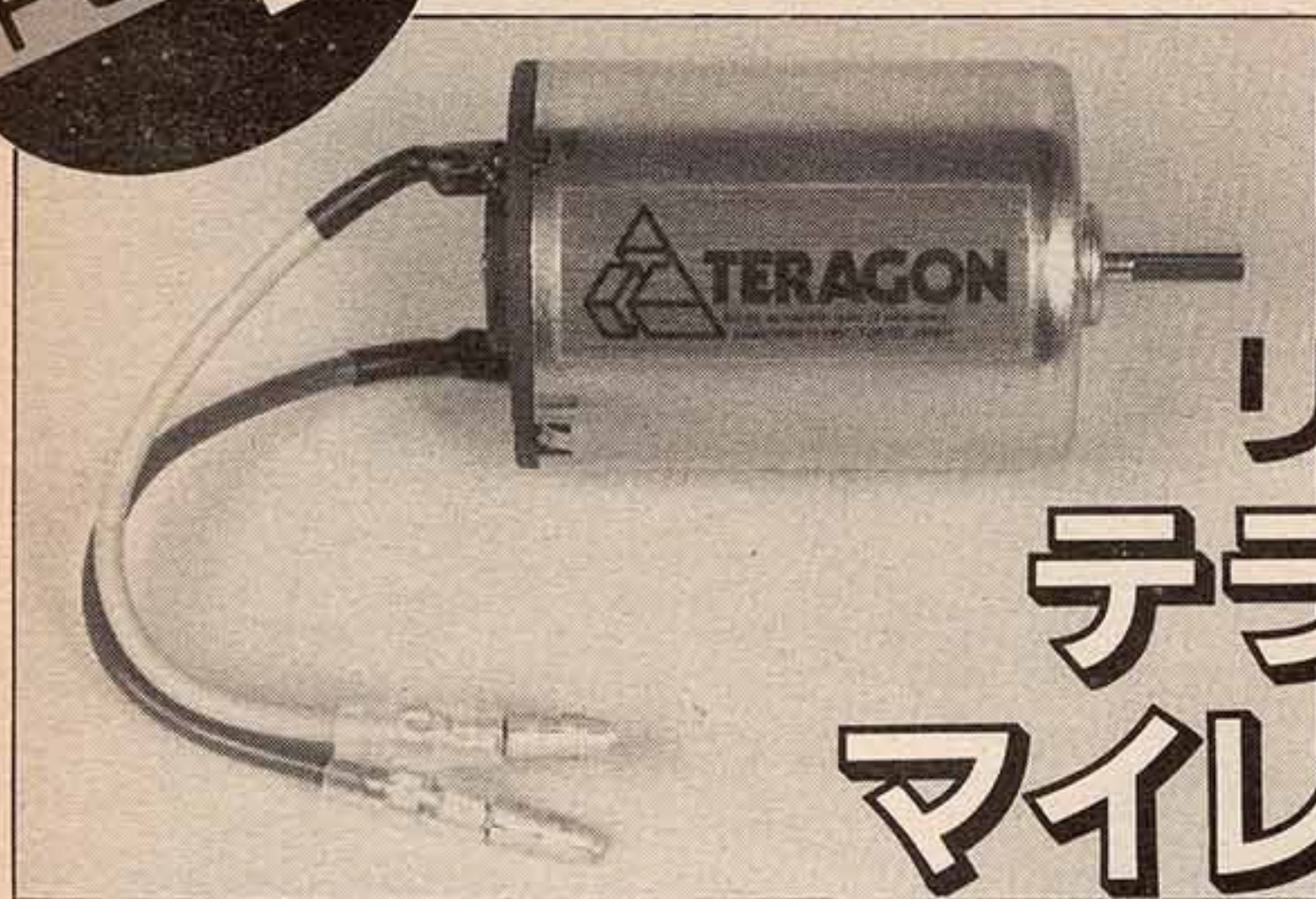
実際にVZとの直接比較は、モーターケース直径の違い（0.8mm小さい）など、性能を決定する要素が大きい上に、性格付けが異なるため意味があると思えないが、もしVZからVSに換装する場合には、ピニオンギヤを25%前後小さいものにするべきであろう。

また、マブチモーターの常として、ブラシはロングライフタイプの硬めであり、当然ブレイクインは長時間必要である。VZ以来ブラシの当たり面は2つミゾに改良され、適度のブレイクインで使用可能とはいえ、長めのブレイクインが必要なことに変わりはない。

また今までの経験から言って、良い状態を長く保てるのもマブチモーターの特長である。このVSモーターによって新しいレースシーンが展開されるだろう。

Part 4

真にビギナーのために作られた ロングランモーター



リユース テラゴン マイレージ モーター

このページで紹介している他のモーターとは、その在庫価値が少々ちがうかも知れないが、今までのモーターとは明らかにその開発コンセプトが異なると言えるのが、リユースから発売中の『テラゴン・マイレージモーター』だ。

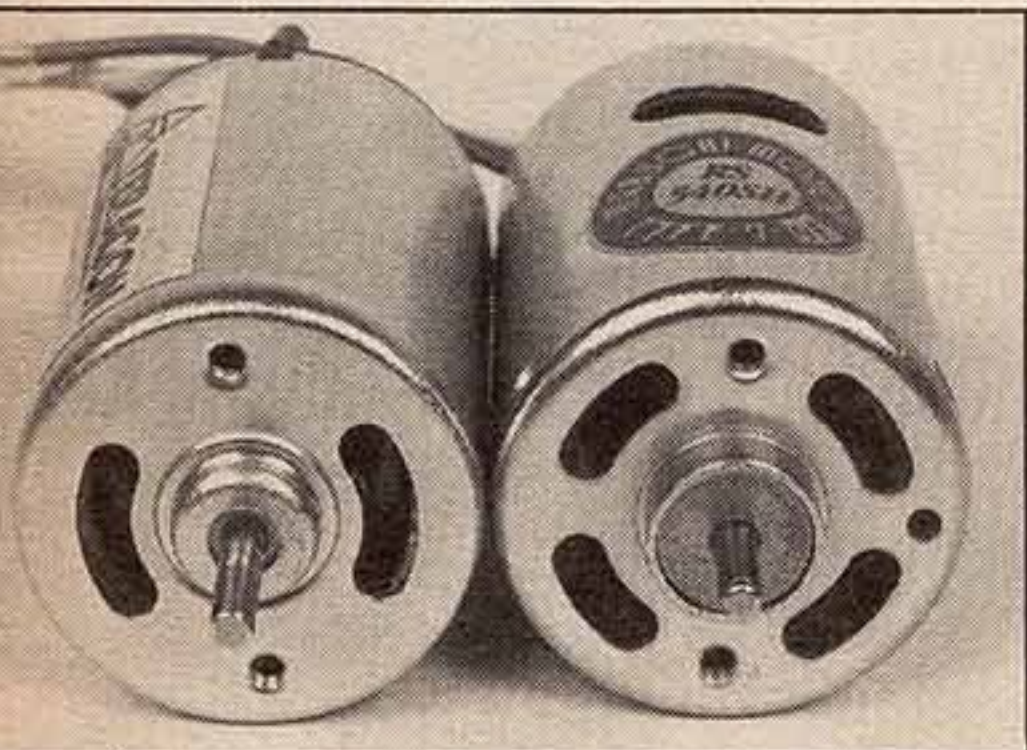
現在のモーターが、あまりにもレースレベルのマニア対象に、モアパワー…をコン

セプトにしているのに対し、このマイレージモーターはその名からもわかるとおり、いかに長時間走れるか…を目標に開発されている。それと同時に、EPオフローダー用として最もスタンダードなパワーを持つマブチRS-540S(H)ですら満足に活かし切れない真のビギナーのために、パワーをひかえ目にしているのが、その最大の特徴である。

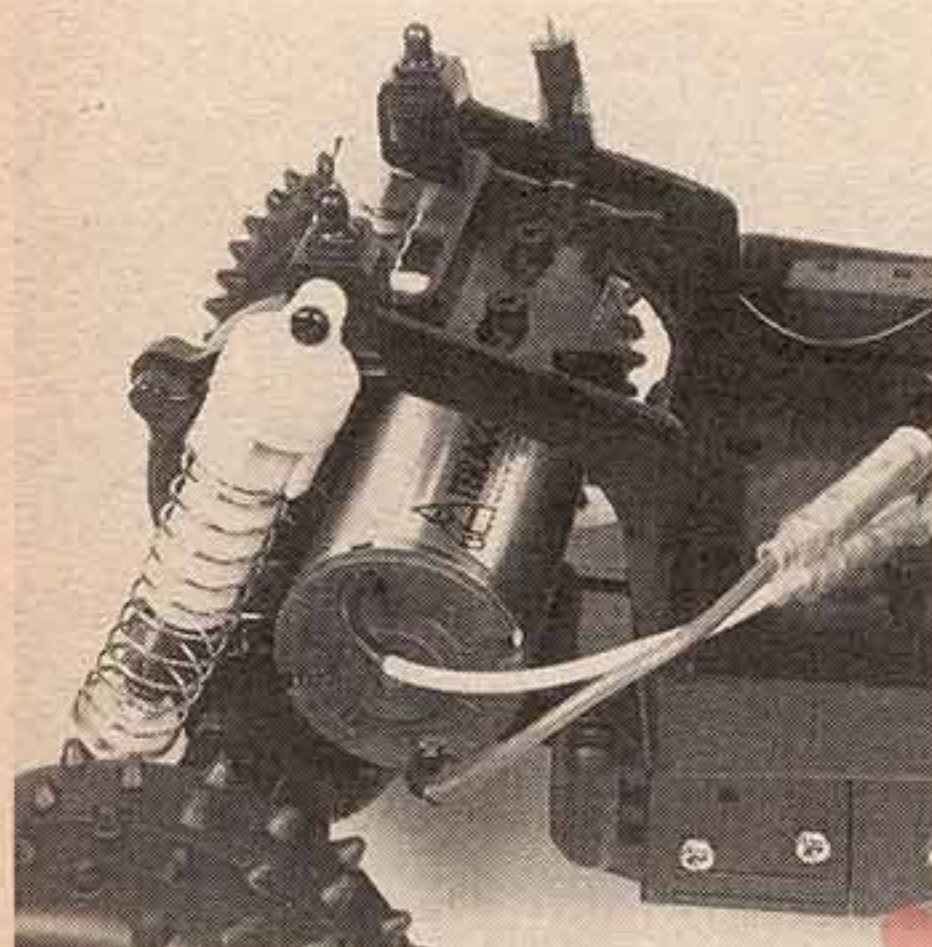
レースマニアには理解しづらいかも知れないが、真のビギナーはあの540モーターでも“オーバーパワー”で、まともにコントロールできぬまま、マシンをこわしてしまうことが少なくはないのだ。そこで、より“遅いモーター”をショップに買い求めに来る人もいるほどで、その声に応えたのがこのモーターだ。

とにかく、スピードは540モーターの半分程度、走行時間も倍以上…を目標として各種巻線が吟味され、完成したのがこのモーターだ。開発はRCカー関係のデザイン会社・テラゴン（武田訓政氏代表）である。

テストは本誌スタッフが行った。テストカーはグラスホッパーIIで、路面はあえてすべりやすいところを選んでみた。マウント寸法は540モーターと同じなので、そのまま取付可能であった。まず、ドカンとパワーオンしても、スパッと反応するものの、その後はダラダラとした感じ。ちょうど380モーター車と同じか、それよりもやや遅い感じ。しかし、路面がすべりやすかったので、かなりコントロールに気をつかう。コーナリング特性も、このスピードなら全くのニュートラルステアで、ビギナーでもコントロールできるはんいと思う。走行時間も30分以上（1200SCバッテリー）と、期待以上の結果を残してくれた。



↑マブチRS-540S(右)と取付穴位置は同一。そのまま取り付けられる。



↑グラスホッパーIIに取り付けたマイレージモーター。ピニオンは18Tを使う。

↓1200SCバッテリーで約30分の走行ができる。スピードもかなりひかえめである。



TEL 0425-25-3150

〒190東京都立川市錦町2-4-15



走行券プレゼント 当店で買い上げの方にオフロードサーキット無料走行券を差し上げます。

RC電動カー専門店

モデルプラザ **DAYTONA**

- チーム・デイトナ事務局
- オンロード・オフロードサーキット完備
駐車場、ナイター設備(オンロード)あり
- 定休日・木曜日 / 営業時間AM11~PM8



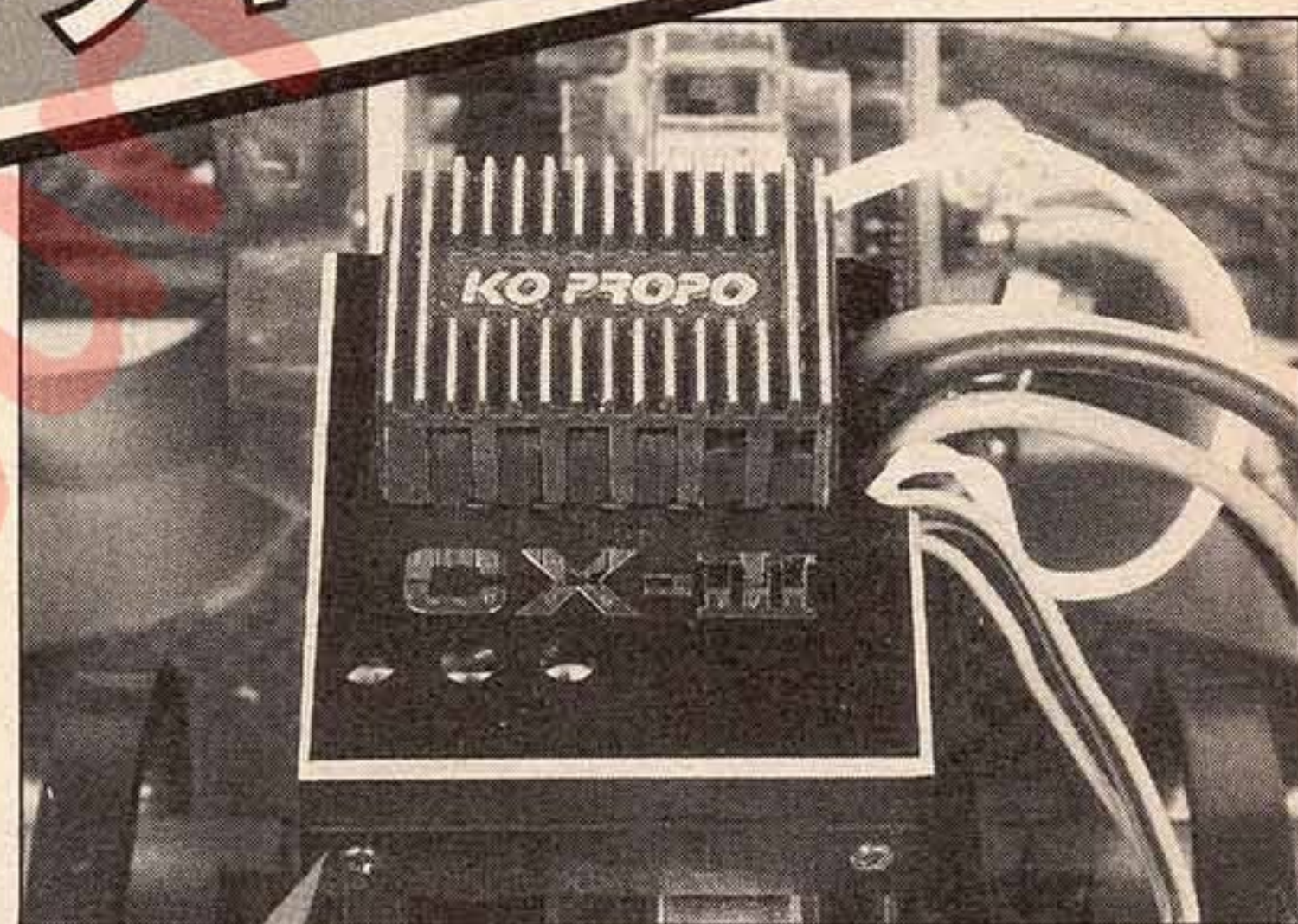
ハイパーモーターでも ビクともしない

2タイプ 大容量FETアンプ誌上テスト!!

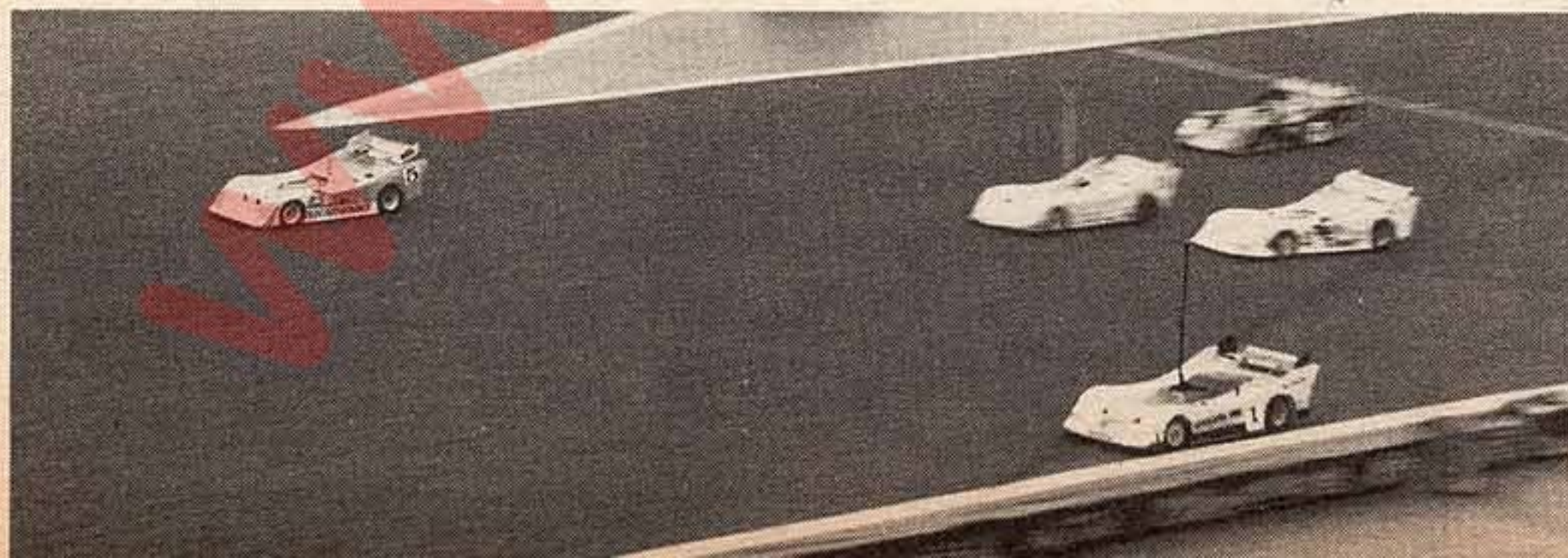
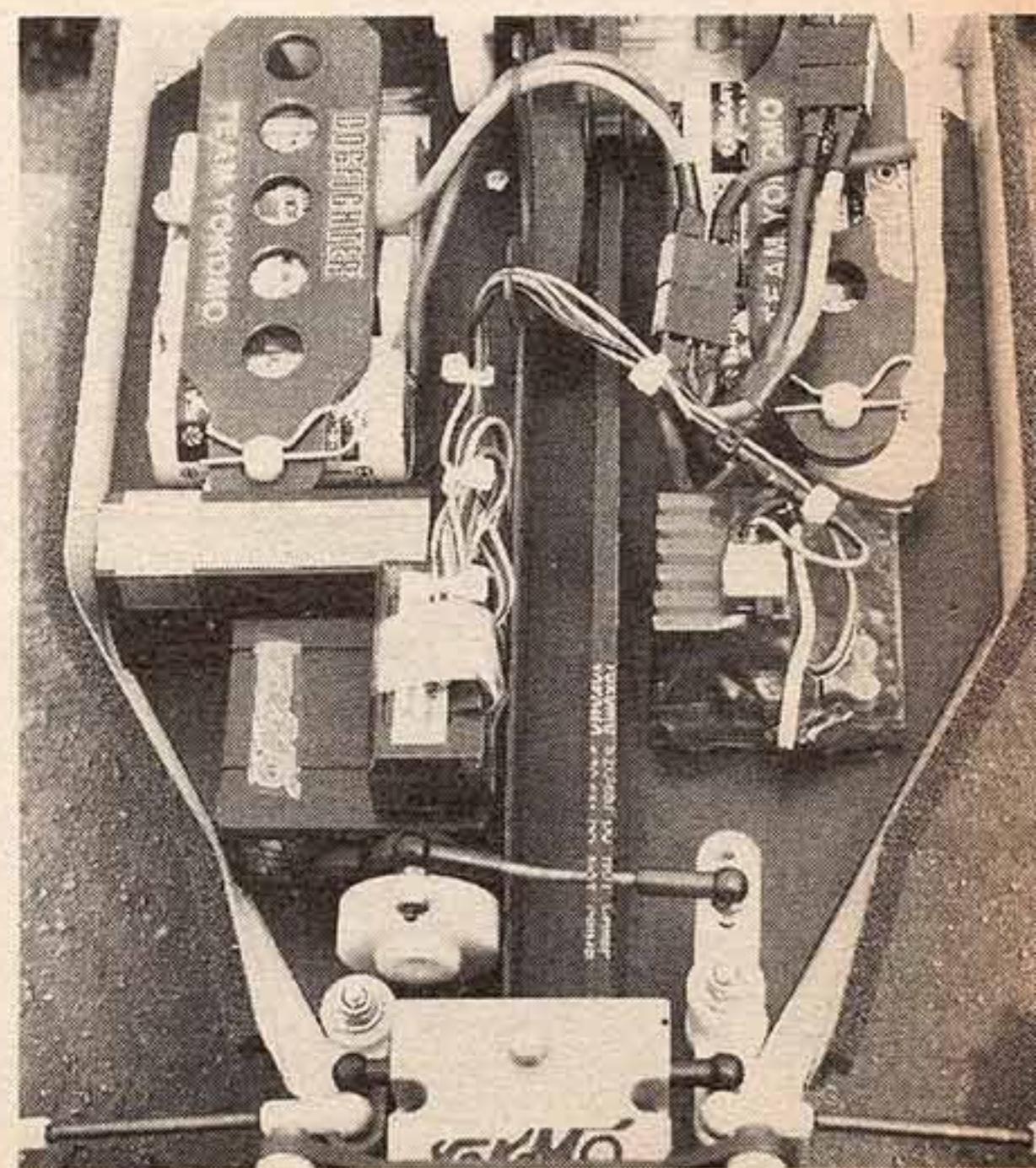


●三和 スーパーボルテックス

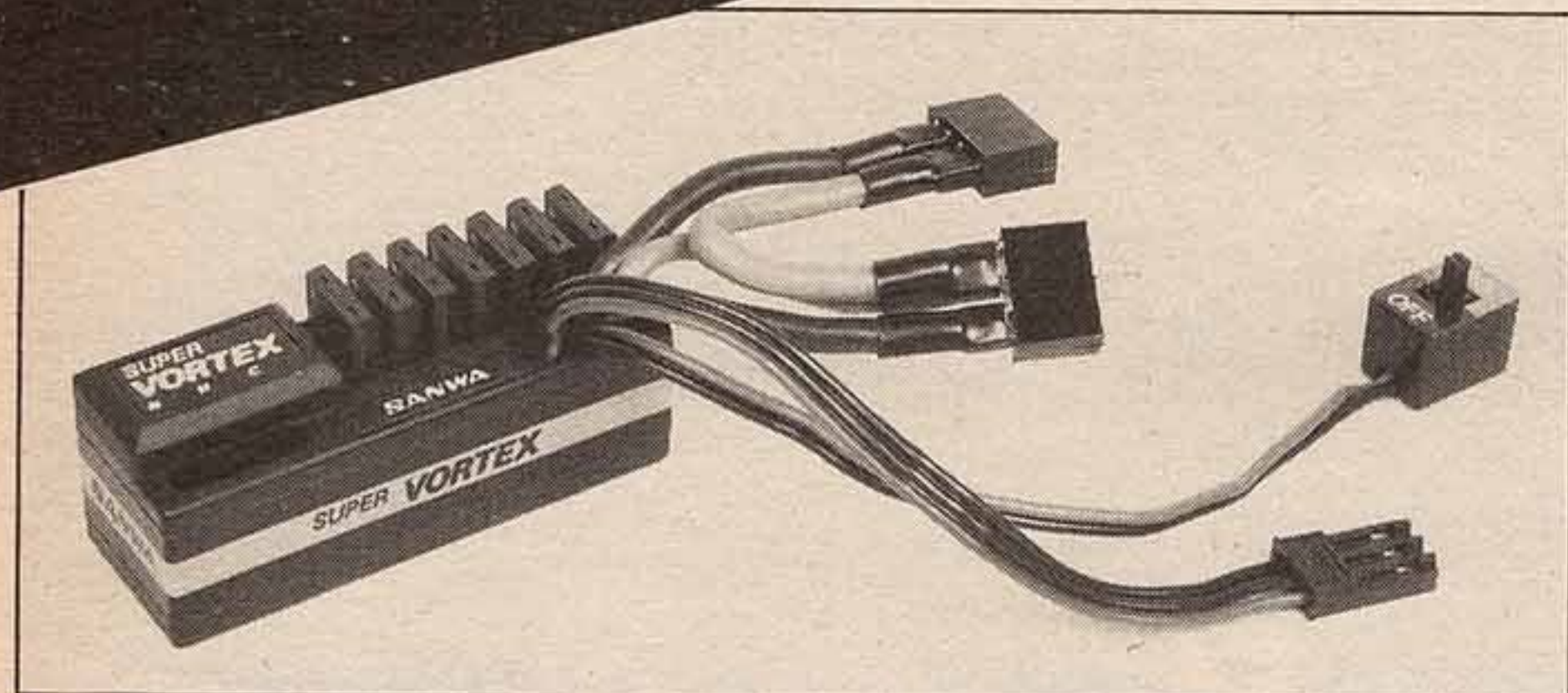
■低価格の普及タイプも続々と登場している
FETアンプだが、やはりレースで勝つ…と
なると、こんな代表的2機種が必要に…。



●KO CX-III



新たにブレーキを追加 よりたのしくなったオン&オフ用



●三和電子機器

スーパーボルテックス

昨年のEPオフロード世界選手権で有力ワークスに使われ、その性能をいかに発揮した三和のプロトタイプFETアンプが、『スーパーボルテックス』としていよいよ市販された。このアンプは従来のボルテックスを改良した新設計のもので、EPオン、オフを問わず、その性能を100%引き出してくれる。

今までのボルテックスはどちらかと言えばレーシングカー向けにセッティングされていたが、より使用状況の激しいオフロードでの使用でも、よりパワフルに、よりスムーズに走行できるように開発されたのが、このスーパーボルテックスということになる。

このアンプは、FETのスイッチング能

力を100%発揮できるように昇圧回路を設け、より中低速特性が安定し、スムーズなパワーコントロールが可能となる。このスムーズな…という表現はなかなかむずかしいが、いくら“ドッカンドッカン”とパワーのかかるアンプでも、中低速がなければスムーズかつ速い走りができないわけで、ここに着目したのがこのアンプと言える。

今までのアンプだと、パワーカーブコントロールでこれをおぎなっていたのだが、この方式では若干のロスが生じてしまう。そこで昇圧回路によりFETの能力を100%発揮させることで、ムリなくスムーズでパワフルなパワーコントロールができるように開発されている。

また、ボルテックスとのもうひとつの違



右がボルテックス、左がスーパーボルテックス。コンパクトになった。



オフティマミッドのアッパデッキにマウントしたスーパーボルテックス。

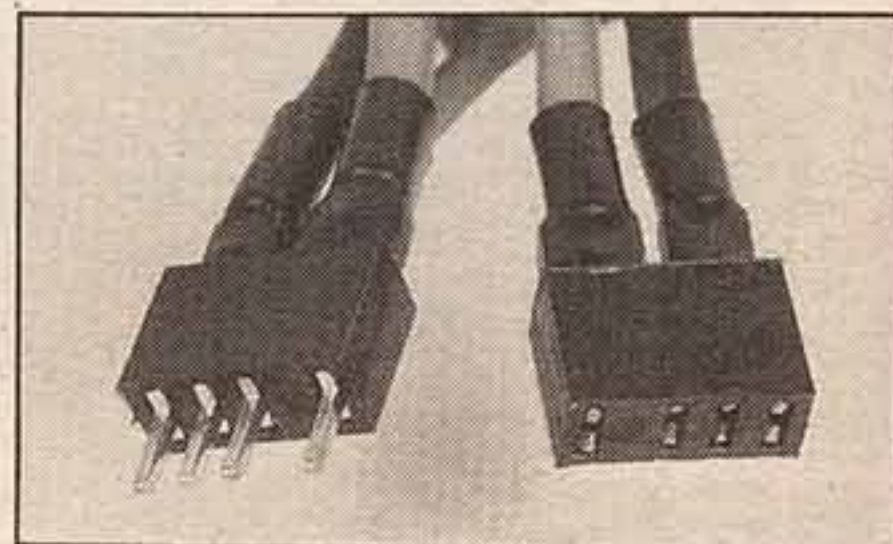
↓パワーコントロールがとにかくスムーズになり、タイムも向上しそうだ。

いは、ブレーキ回路の追加である。今までのボルテックスはレーシングカーをメインとしたためブレーキを排していたが、オフロードではブレーキは必需品であり、今回の採用となった。とは言え、激しいブレーキングはモーターに負担をかけるため、注意したい。

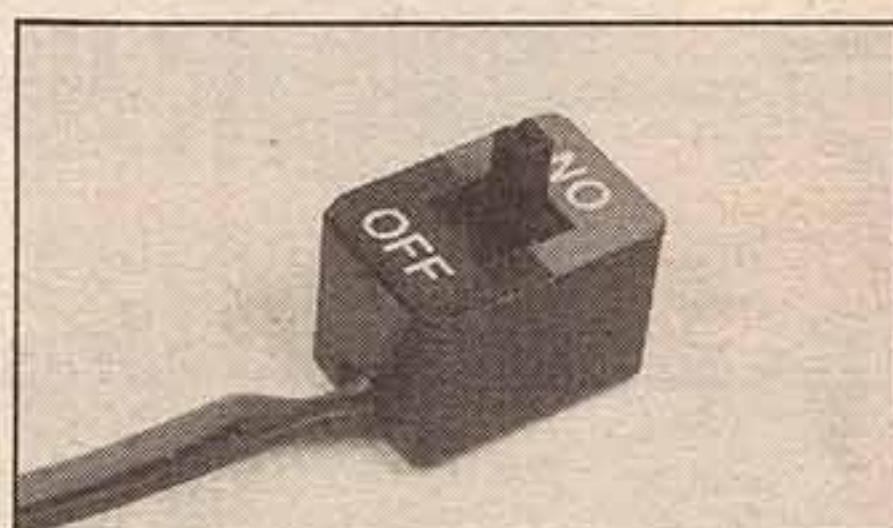
ケースは今まで同様、コンパクトな縦長タイプで、従来よりも短めになった。これならどのようなRCカーでも搭載可能で、配線処理もキレイにまとまる。モーター&バッテリーにはシルバーワイヤーが採用されていて、ここでのロスは皆無。また、コネクタのタイプにより、スタンダードタイプとカスタムタイプ（4P仕様）がラインナップしている。

さて、テストはオブティマミッドにマウントして、中低速のパワーコントロールが必要な京商サーキットで行なってみた。今までのボルテックスよりも、下の方のコントロールがかなり良くなった…というのがファーストインプレッション。また、ブレーキの追加により、ストレートおわりのヘアピンもかなり奥まで全開で行けるようになり、レース時のバトルでも有利に展開できよう。コーナーでの立ち上がりでも、低価格アンプにありがちな、息つきも全くないのもさすがだ。

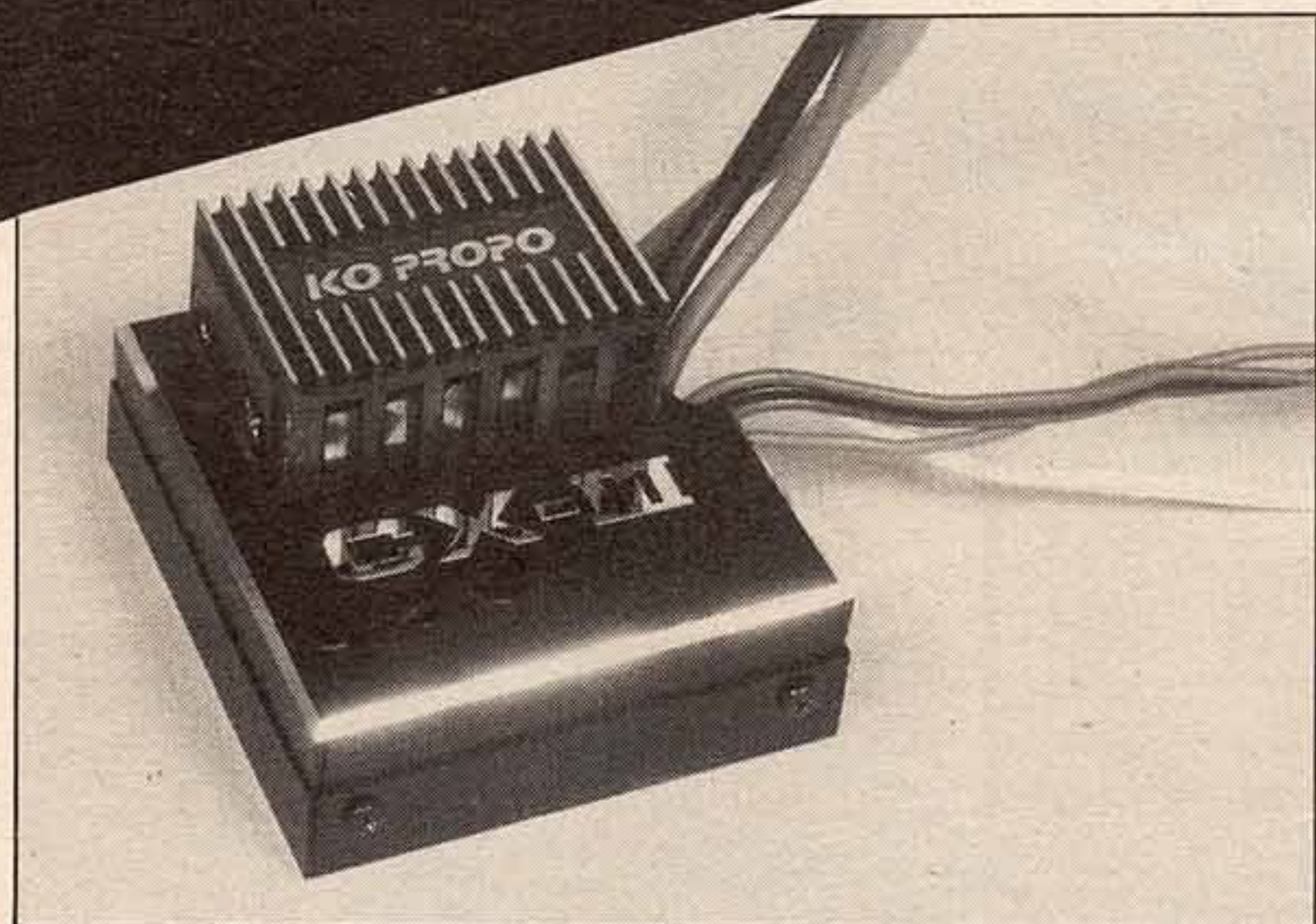
→カスタム仕様では、4Pタイプのモーター&バッテリーコネクタを採用。



→超小型の電源スイッチは、従来の三和製アンプと同一のもの。



ビッグイベント制覇が物語る オフ用ハイパーアンプ



●近藤
科学

KO-CX-III

今やRCオフローダーの電動アンプは、各社ともに新世代になったが、これも年々の激しいレベルアップによる成果に他ならないわけで、ニッカドとモーターのパワーアップの面にとらわれるとまちがいである。現状のニッカドとモーターから取り出せるエネルギーには限界があり、その限られたパワーを効率良く使うために、現在のアンプが存在する…と言って良い。

最近のアンプは、以前のものに比べて、RCカーの特性を知りつくした上での設計が採り入れられており、初期のものとは格

段の差がある。立ち上がり(ピックアップ)、中間制御(コントロール)、最高速ののびなどに、一味も二味も違った面が感じられるようになった。

ニッカド電池の高活性化や容量アップ、それにともなうモーターの対応によって、以前とは比べものにならないパワーアップが得られたが、これは最近の各コースのレコードを見れば一目瞭然だろう。

現実には最初の2分間ほどのラップタイム

はそれほど変わらないが、それ以降のタイムもまったく落ちず、スピードは平均化しており、このあたりが、レコードアップの主たる要因だ。

オフロードの場合の最後の1分間では、モーターとニッカドの発熱はかなりのもので、実際には相当な抵抗となっているはずである。この時点のアンプにも同様のことが言えるが、以前のアンプに比べて容量に格段の余裕を持たせることによって、性能低下を極少に抑えている。

KO-CX-IIIは、87年のオフロード世界選手権で広坂選手によってプロトタイプがデビュー、優勝の原動力となった。その後、量産タイプが市販されるに当たって、さらに高性能化が実現されたのである。

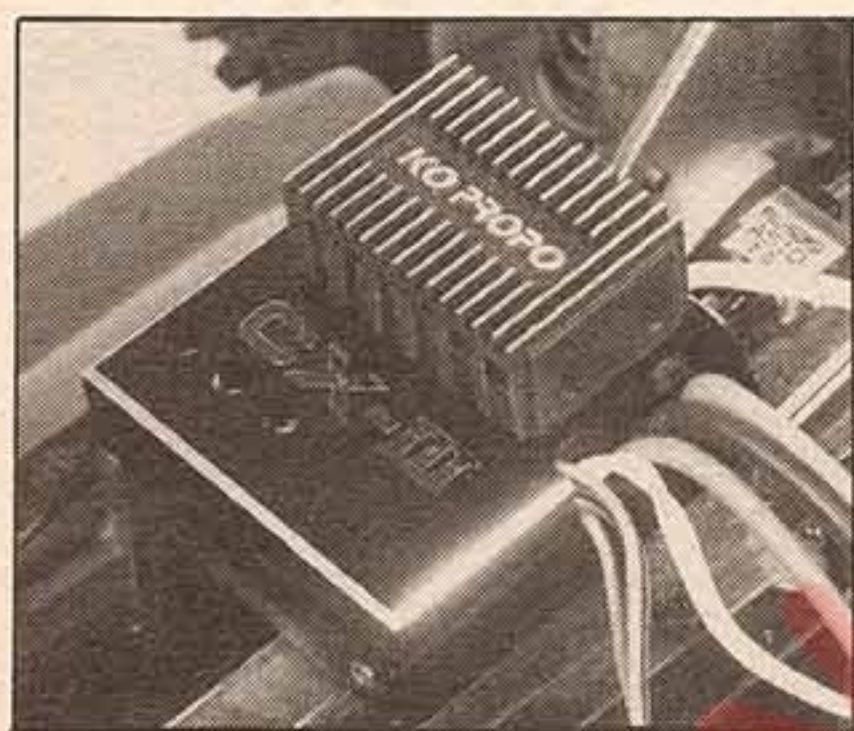
開発のコンセプトは、もちろん世界最高の地位の維持であり、そのためにあらゆる箇所の見直しが図られている。

RCオフロード専用設計としてはもちろんだが、レース後半における性能低下を最小限におさえるための工夫が、あちこちに見られる。

まず外観で目に付くのが、大きなヒートシンクである。また同社の最高級アンプシリーズの常として、ケースは金属製となっている。コネクターも4Pタイプのレーシングコネクターが最初から付属している。

最も気になる使い勝手であるが、4分間走行時では何回走ってもすべて同じフィーリングであり、一番つらいと思われる連続走行においても、アンプ自体の発熱は極少で、モーター自体の発熱の1/4以下である。

これが以前であればモーターの発熱時には、アンプも同様に発熱していたのだから、大幅な違いと言って良い。もちろんモーター、アンプともに充分な換気が行なわれるようにつとめるのは当然。最近のオフローダーでは上下フルカバータイプのボディが全盛であるが、換気は充分に考えておく必要があるのは言うまでもない。

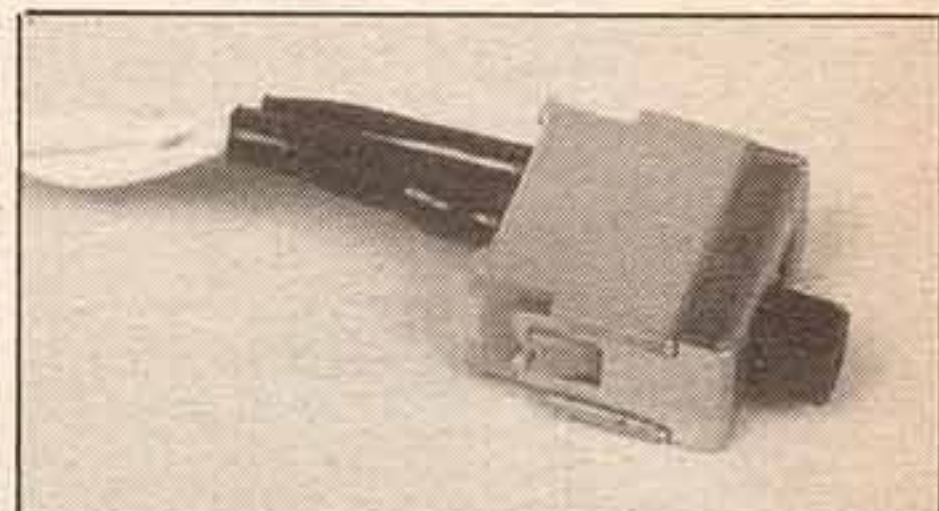


↓オフロード専用ということで、パンチ力あふれる走りが楽しめる。

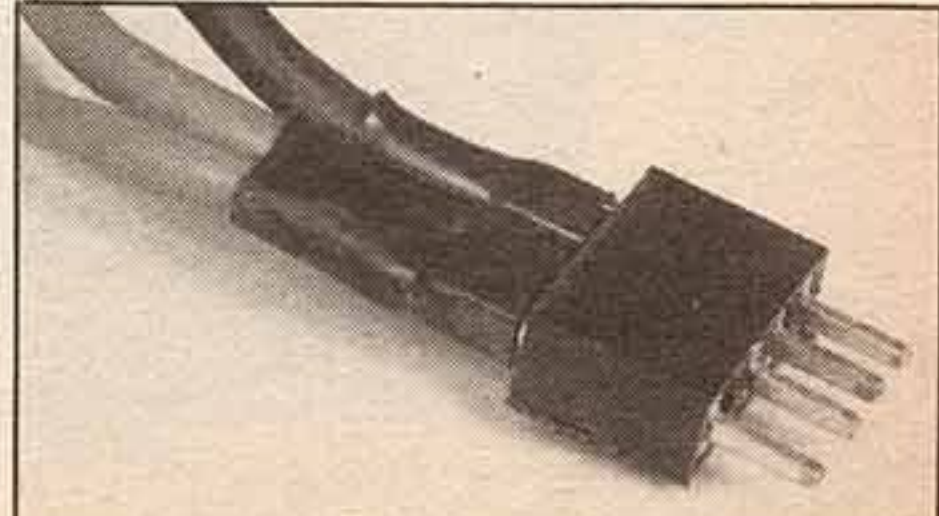
→12個のFETには大型のヒートシンクが付き、放熱効果バツグン。
←ややサイズは大きいですが、ミッドのアッパードッキにラクに搭載できる。



→KOアンプの特徴である小型スイッチは、もちろんこのCX-IIIでも採用された。



→モーター、バッテリー用とも4Pコネクターが標準。ロスは少ない。



まの

ぼくらの

がんばれ

スペシャルモーター

とん

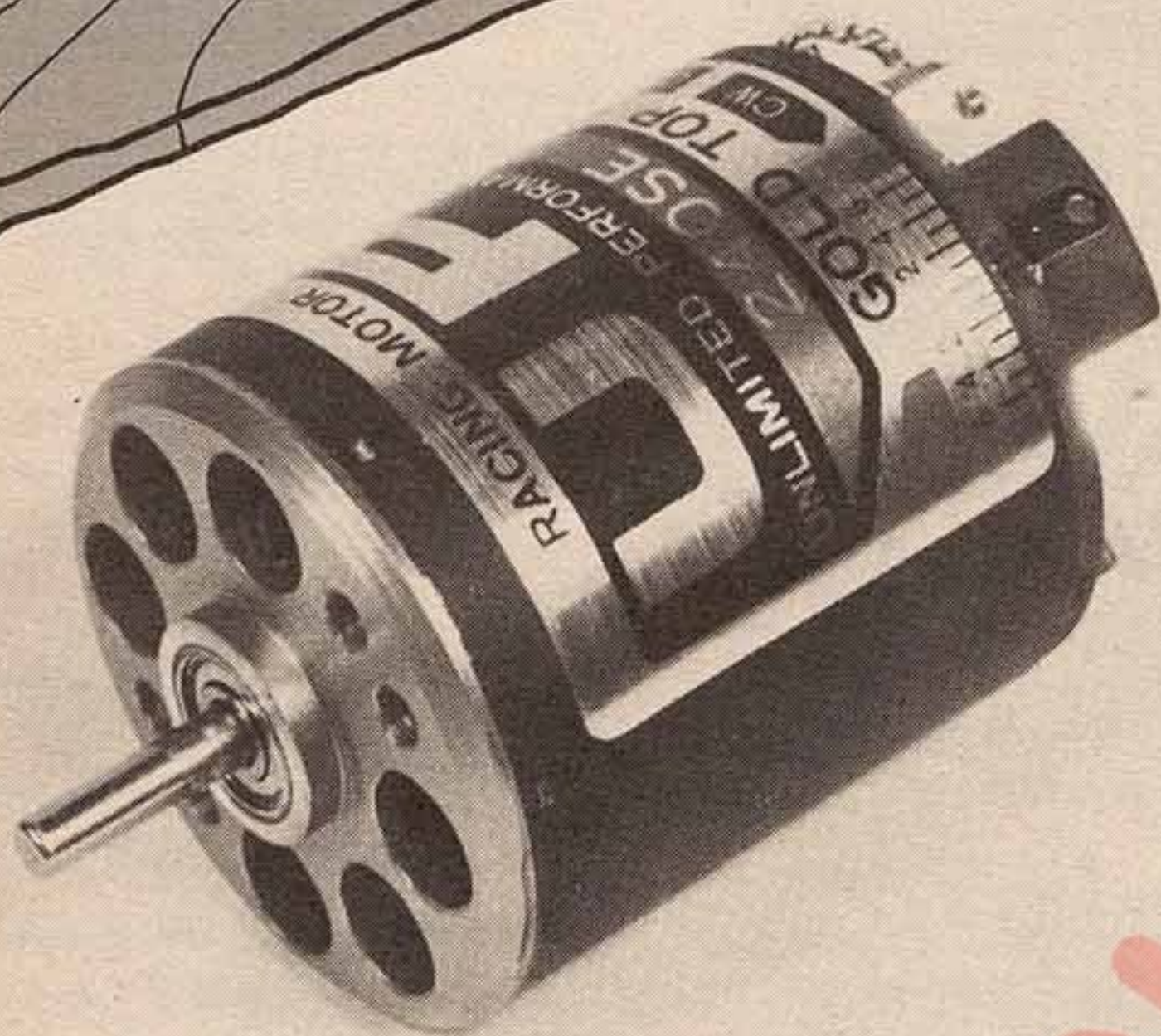
第16回

今月のメニュー

ニッコー商事

UP-240SE
TOMSPEED

■こんなことを言っはメーカーには失礼だが、ニッコー商事のUP-240SEが意外とマニヤに大好評なのだ。今回はその240SEをさらにチューニングしたTOMSPEEDをテストしてみた。どんなパワーを発揮してくれるか…。



ダンディードッシュを発売して以来、数々の話題を提供してくれたニッコー商事から、UP-240SEに引き続いてのチューンナップモーターが発売されている。「TOMSPEED仕様」と命名されたUP-240SEのチューンバージョンがそれだ。

まったく新しいコンセプトに基づいた別仕様のモーターを新たに作るのではなく、今ある良質の素材を生かして、より高度な物に発展させたのが、このモーター。今までのチューンとは、またちがった別の角度から見直すという新しい手法が光っている。

信頼の厚いノーマルUP-240に、さらに厚みのある信頼でカバーリングしようとする、何かメーカーの心意気さえ感じさせるモーターだ。

それでは、今月もこのモーターをじっくりとテストしてみることにしよう。

仕上がり精度がさらに向上！

このモーター、はっきり言って手に取ってながめても、あまり違いがわからない…というのが本音。しかし、よく見るとさまざまな違いが…。UP-240と巻線設定の

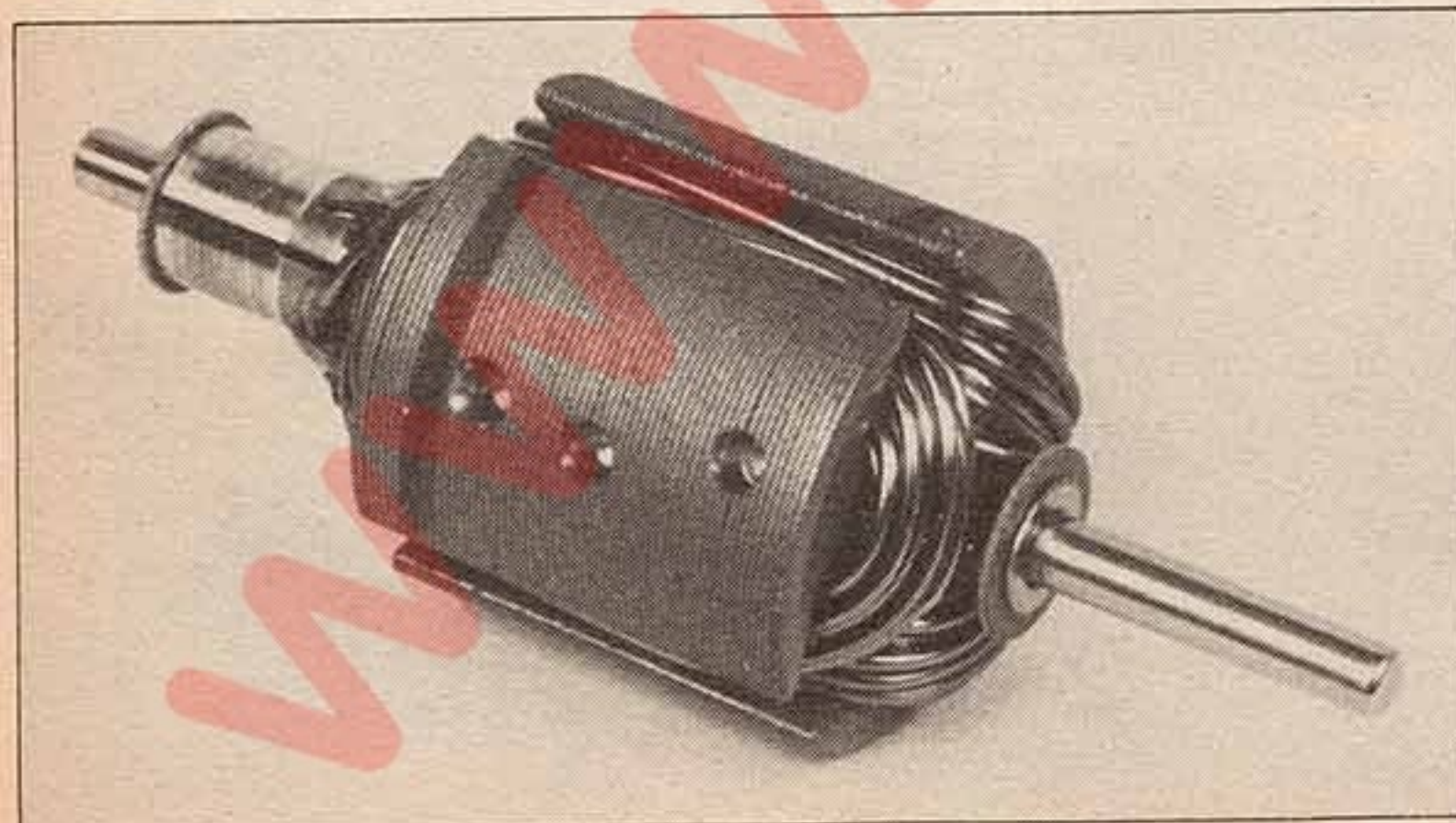
違いはどうか…と調べてみると、なんとまったく違いはないとのこと。こんなんでいったい何がチューンナップなの…と、考え込んでしまう方もいられると思うが、ここで現在行なわれているチューンナップ法について、もう一度考えてもらいたい。

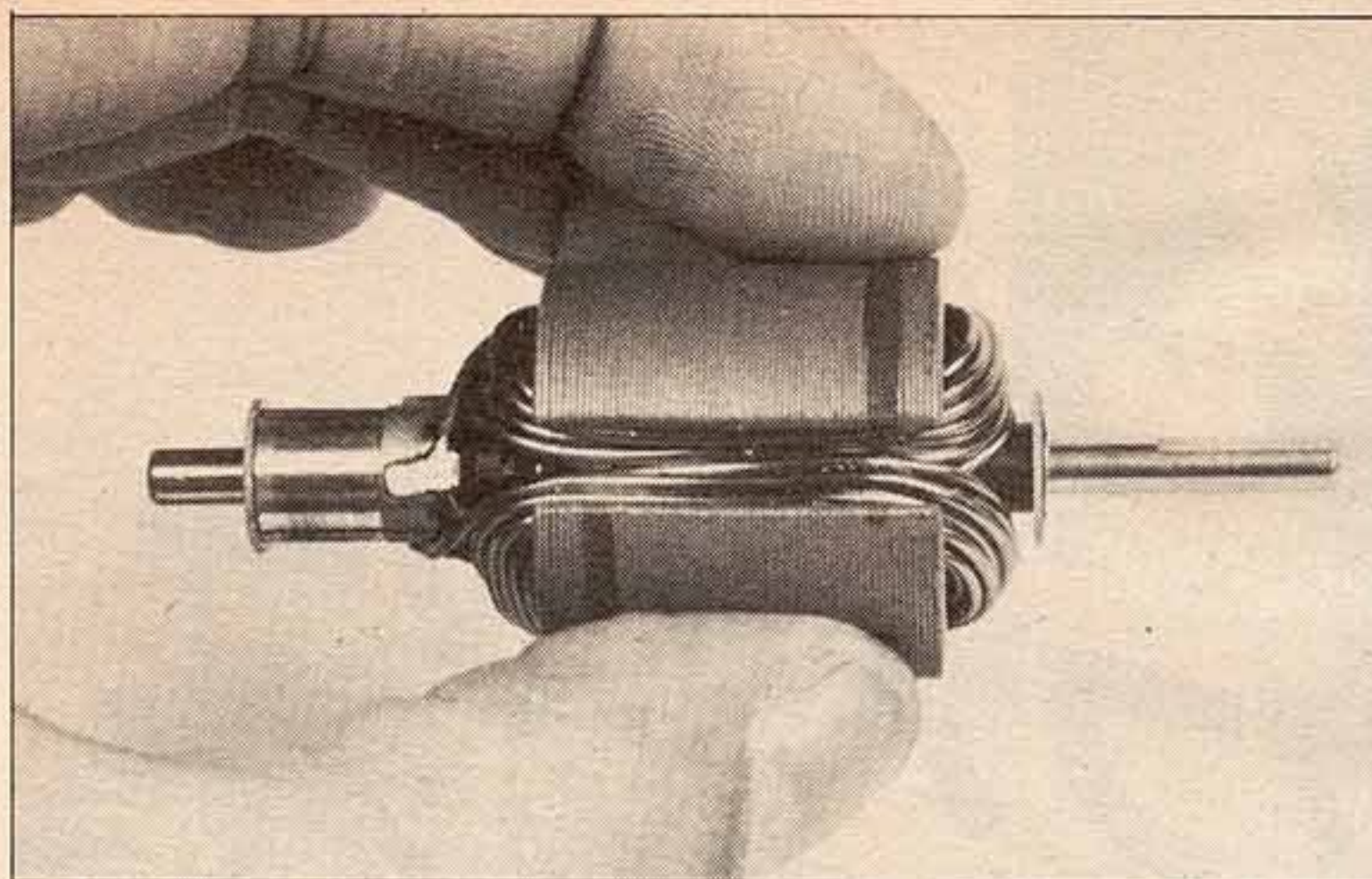
モーターの場合、とくに05サイズは限られたパーツで構成されているために、チューンナップ方法も、おのずと限定されてくる。最も代表的と言えるのが、巻線設定をベースのモーターに合わせた効率の良いポイントにセットするというもの。この方法はモーターの性格がガラリと変わるもので、どのメーカーでも行なっているポピュラーなチューンと言ってい

◀バランスの良さはもちろんのこと、ローターそのものは、一般のUP-240SEと外観的な差は見られない。同じ巻線設定とのことである。

▶最もポピュラーなマブチRS-540SHモーターと、プロペラレスによる性能比較。

モーター	マブチ RS-540SH		UP-240SE TOMSPEED	
	消費電流 A	回転数 r.p.m.	消費電流 A	回転数 r.p.m.
プロペラ				
無負荷	1.7	19,300	2.6	31,000
6×3	11.0	13,100	28.0	15,600
6×4	13.0	12,600	30.0	14,800
7×4	16.5	11,000	38.0	12,400

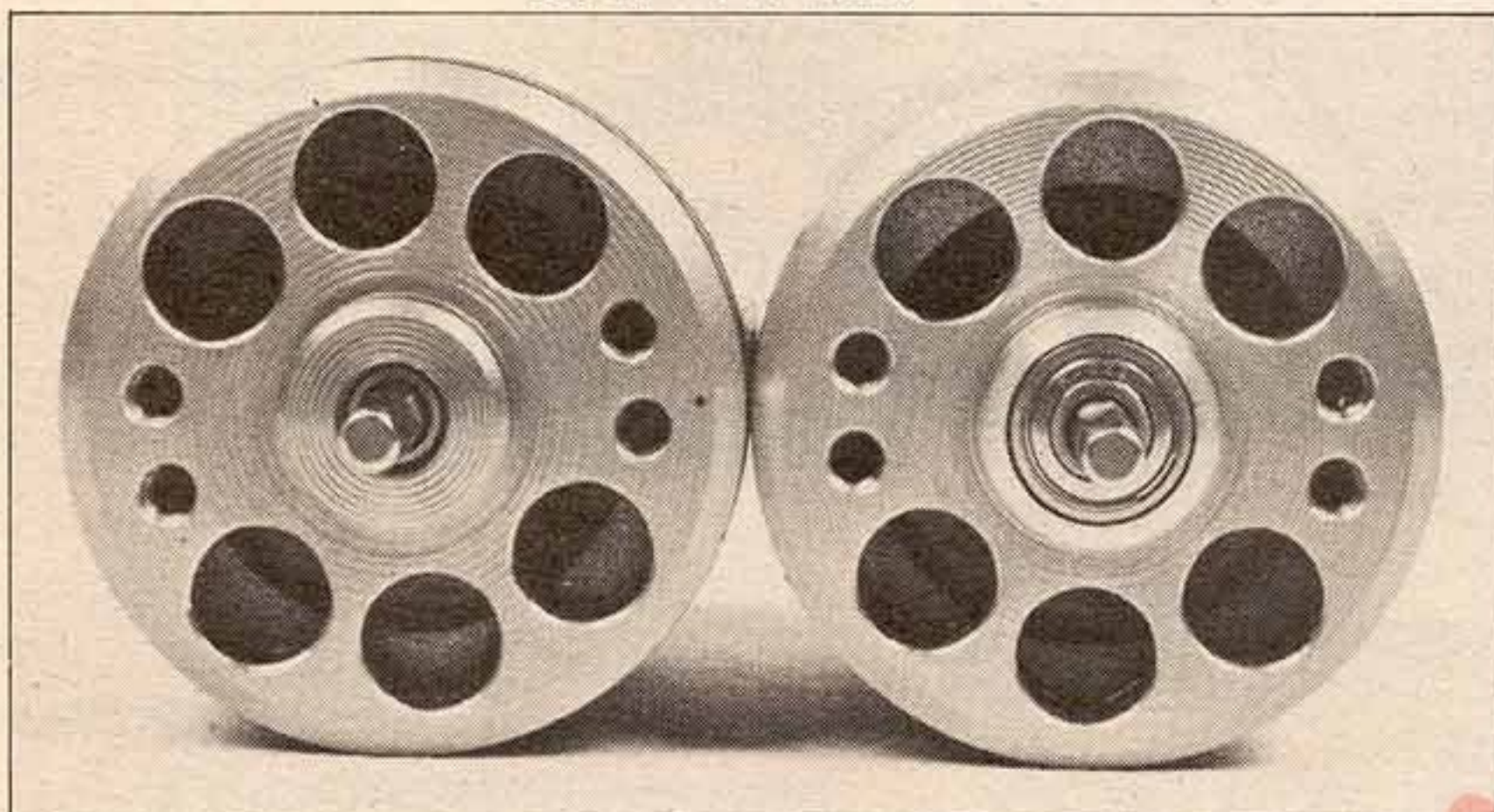




↑ローターをま横から見る。
機械巻きにしては、かなり
きれいな部類…。

↓右がTOMSPEED。
ベアリング・ハウジングが
異なる。エポキシ固定だ。

⇒外観上の差はベアリ
ング・ハウジングとT
OMSPEEDの文字。



⇒一般のUP-240SE(左)と比較する。



もうひとつは、マグネットを換えるというもの。ウェット、ドライ、磁力の調整でシビアな味を追求したタイプのチューン。これも、どちらかと言えば量産モーターに適したチューンと言っていいだろう。

これらの二つに対して、手間のかかる量産不向きと言えるチューンが、手巻きによる巻線変更のチューンとUP-240「TOMSPEED」が行なっている精度向上のチューンなのだ。

手巻きチューンというのは、線を1ターンずつついでにローターに巻いていくことにより、スキ間を少なくし、しかも機械巻きでは不可能な設定をこなすことができ、バランス自体も向上させる方法。どちらかと言えば理想的なチューンだ。その手間は量産品の比ではないので、どうしても一般的でなくなってしまう。

4つめとして挙げた「TOMSPEED」のチューンは、これまた手間のかかるもの。各パーツの当たりを取って組み上げ、中身は量産ローターながら、そのデリケートさは手巻きにせまるものがある。

と、全体から見ると大きな差はない「TOMSPEED」のチューンナップではあるが、その内容はかなりのもの。まずローター。バランス、そしてコミのカットが向上。エンドベル部のブラシホルダーはガタを減らしジグを使ってコミに垂直にブラシが当たるように再調整。ジグを使って芯出しを行ない、さらにエポキシでベアリングを固定する…といった内容。

実車でもそうだが、パワーを上げるためには、まず何よりもそのパワーユニットの精度を上げることが第一。日本のビデオやカメラ、自動車がその精度によって高い信

頼を得ているように、精度の向上こそがパワーアップの最も基本的なものと言って良く、いくらパワーのでる内容にしても、精度なくしてはロスにつながるだけだ。

その結果とも言えるのが、表の値だ。回転中のブレが少なく、10~20%近くも消費電流が落ちて、全体的な効率が上がっていることがわかる。ブラシの当たりも良く取れるし、実際かなりマニア向けのモーターだろう。

精度向上の分、 回転でパワーをかせげ！

いつもどおりのオプテスト、19Tピニオンがベストマッチ。ピニオンを変えてトルクに期待するよりも、このモーターは本格的な回転型モーターなので、割り切って進角をぐいっと付けることをすすめる。3~5コマ(9~15°)までは何なくパワーが上がる。

無理なく回転が上がるせいか、スロットルレスポンスはものすごいレベルだ。走らせてみて、はじめてそのパフォーマンスを味わえる。これこそファインチューンのなせるワザなのか。結果がキチンとでるデリケートなモーターだけに、モーターの手入れは十分に気を付ける必要がある。

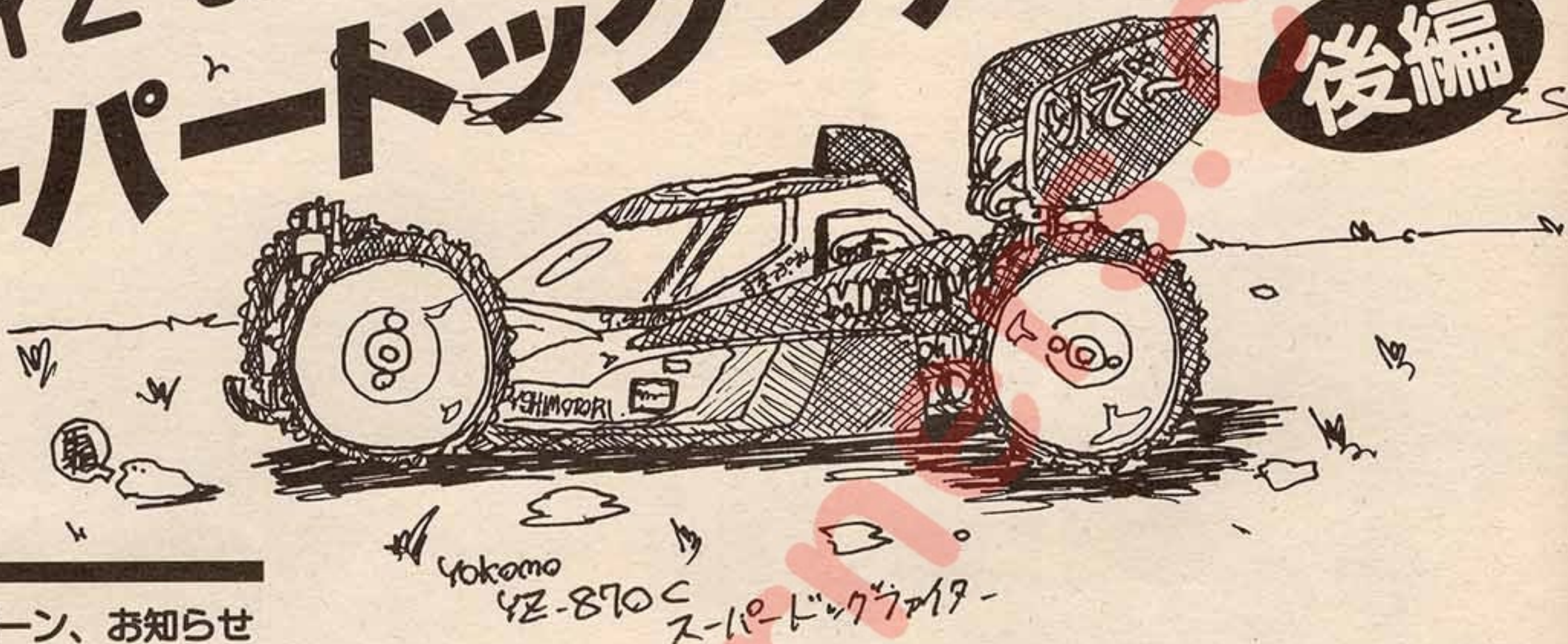
シビアな目を持っている人には実にオススメのモーターだ。
(立花迅人)



ケムール霜鳥の びるど&らん

ヨコモYZ-870C スーパードッグファイター

後編



■ピンポンパンボン、お知らせします。ケムール霜鳥のびるど&らんが始まります。今回はヨコモのスーパードッグの後編でございます。では、はじまりはじまり～。

は～いみなさんこんにちは、ケムールです。さてさて今月もヨコモYZ-870Cスーパードッグファイターのレポートをお贈りします。

今月も毎度おなじみのレース参加になりますが、先月のテストのときにすでにシャーシをD&Dカーボングラファイトのものに交換し、リーディーモーターでの走行を行ないましたが、今回さらに追加したオプ

ションパーツの説明をしておきます。まずはフロントのワイドサスキットです。このワイドサスキットはノーマルのシャフトより長いものを使用し、薄いホイールハブを併用することによって、キングピン・オフセットを変更できるようにしたスペシャルパ

ーツです。このパーツによって、さらに走行特性が変化するのではないかと考えていますが、とりあえずはセッティングを兼ねて近所で走らせてみました。

ノーマルでも十分にクイックだったステアリング特性が、よりクイックになったようです。今まではセッティングの関係もあるのですが、舵角動作初期でクイック、中期でややマイルド、後期でややアンダーといった感じを受けましたが、このワイドサスを組み込んだマシンでは、舵角動作中期が特にクイックな印象を受けました。

これ以外に組み込んだオプションパーツは、丈夫であればなお良いのでは？ と思い、ものはついでにダンパーステーを前後ともシャーシと同じD&Dカーボングラファイトのものに交換しました。これについては走行性には関係なさそうですが、スペアパーツのつもりで保険を掛けておきました。他には最近のキットでは標準品となっていますが、ダンパーのストッパーがナイロン製のものに変わりましたので、とりあえずリヤ側だけですが交換してみました。さらにダンパーにはセッティングスペーサーなるエクイップを使用してみました。

そして極めつけ、悪乗りの極致として物好きな私は、スクエアブロックタイヤのフロント用を1列カットして、ナロータイヤを作っていました。ピンタイヤでの走行を行なったときナロータイヤのテストも行ないましたが、このフィーリングがなか



なか捨てがたく、思わずスクエアでも…と
思ってしまったんです。

あっ、タイヤの話が出たのでついでに説明しますが、このスクエアブロックタイヤのフロントが、他のホットラップスタイヤより径が小さくできています。これはワンウェイハブを使用した場合、ストレートで有効にワンウェイ効果が発揮できるように設定されています。このため、他のタイヤの組み合わせによりかなりクイックな印象をうけます。もっとも、ステアリングのフル舵角の半分くらい切り込んでいくとワンウェイ効果は薄らいでいきますが…。特にスリッピーなコースでは巻き込みぎみになりますので、フロントタイヤを別の物に交換するか、最近発売されているらしい扁平タイプのスクエアリヤタイヤの使用が良いでしょう。まっ、今回の私のマシンはざっとこんなところでしょうか。

スーパードッグ in NRC なかの

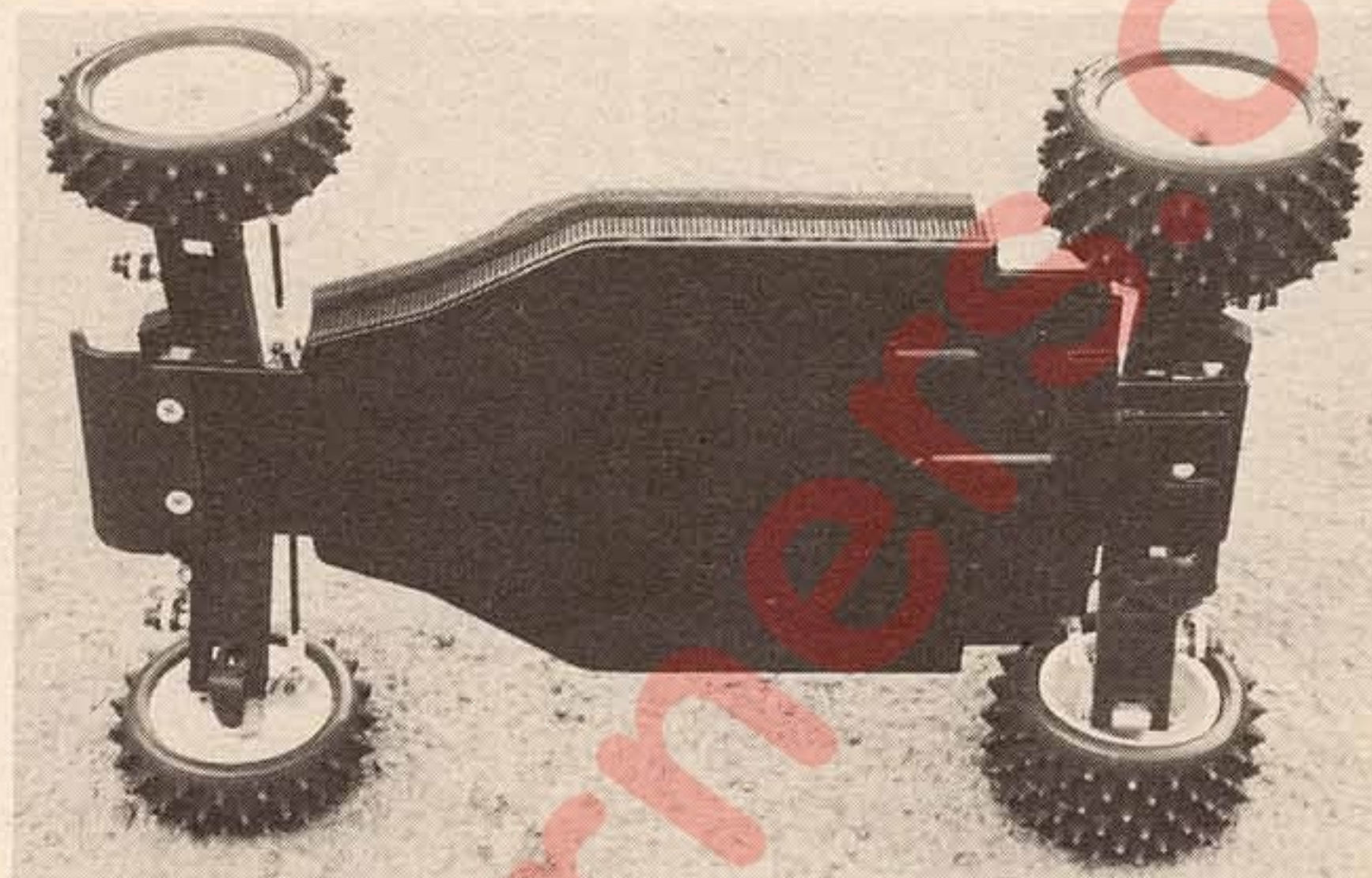
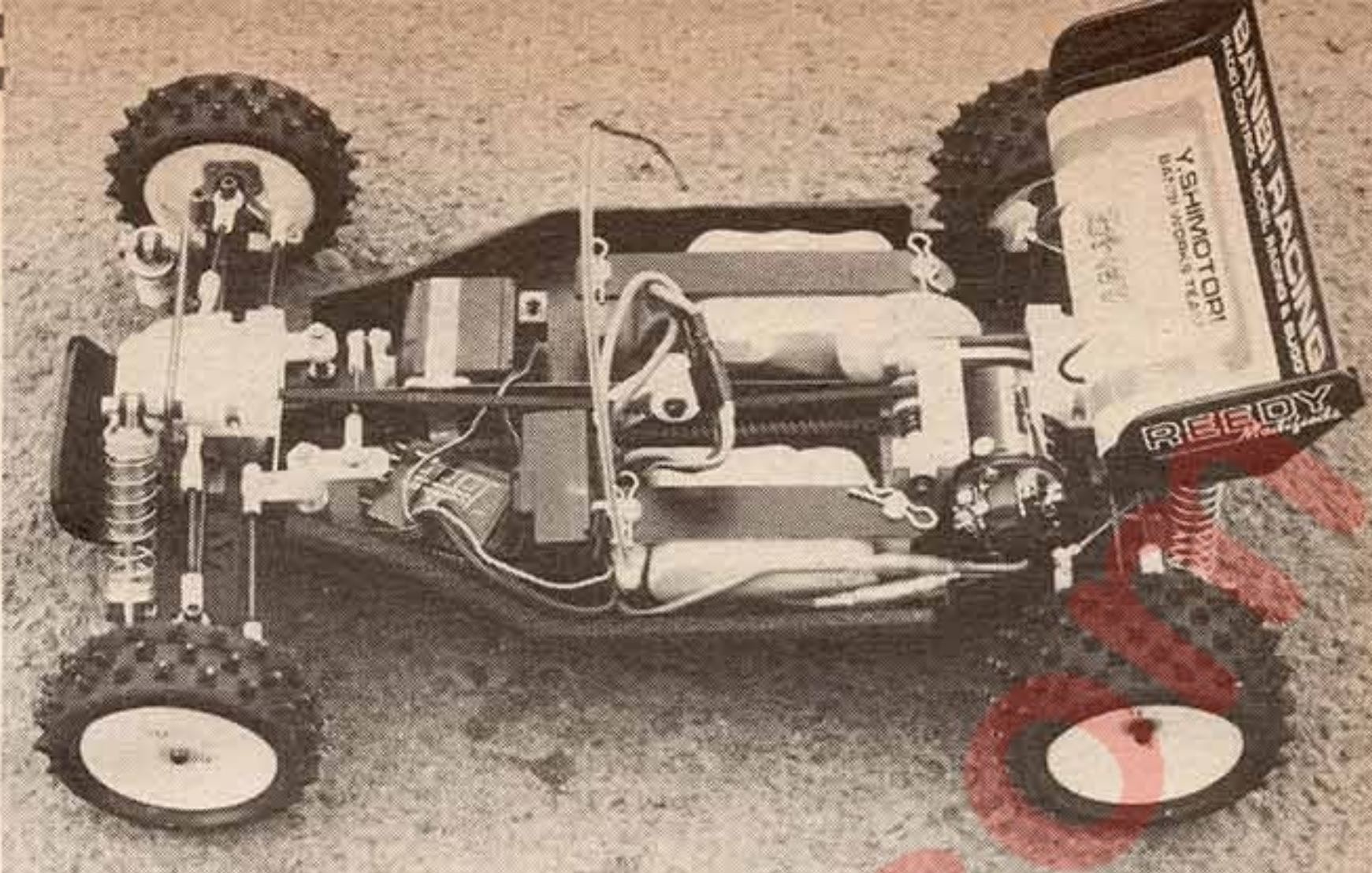
今回は、埼玉県のなかの模型主催の、NRC なかのオフロードGC戦にエントリーしました。ここはピンタイヤでも十分に走りを楽しめるコースですが、前日までの雨で路面の状態はほとんど最高の感じにできあがっています。どちらかと言えばグリップしすぎる印象をうけました。今回はコースレイアウトや路面の状態からピニオンは18Tとし、コーナーの立ち上がりを重視したセットとしてみました。レース形式は予選5周を3ヒート、決勝は10周となっています。

さて第1ヒートですが、スタートはうまく切ったものの、1コーナーでステアリングを男のコーナリング感覚で『どうりやあ』と切り込んだら、ワイドサスのおかげかどうかはわかりませんが、思い切り良く曲がってくれ、これまた思いっきりイン側に置いてあったタイヤのフェンスにクラッシュしてしまいました。と～ぜんポジションはビリ…、ジワリジワリと前を走るマシンをラップしていき順位を上げますが、ど～もこのスーパードッグファイター、ジャンプがあまり得意ではなさそう…。私のセッティングの関係かも知れませんが、やたら前から落ちたがり、コロコロリンなんですネ、コリヤ…

走行性に関してはとにかくよ～く曲がってくれてウレシいんですが、ペースが上がってくるとジャンプでポテ…、グイグイと前が出る感覚やスムーズなコーナリングは大変にレーシーな印象ですから、これでジャンプが決まればかなりのハイペースでレースができそうです。ま～、2位でゴールしたわけですが、何とかしなきゃいけませんねコレは。

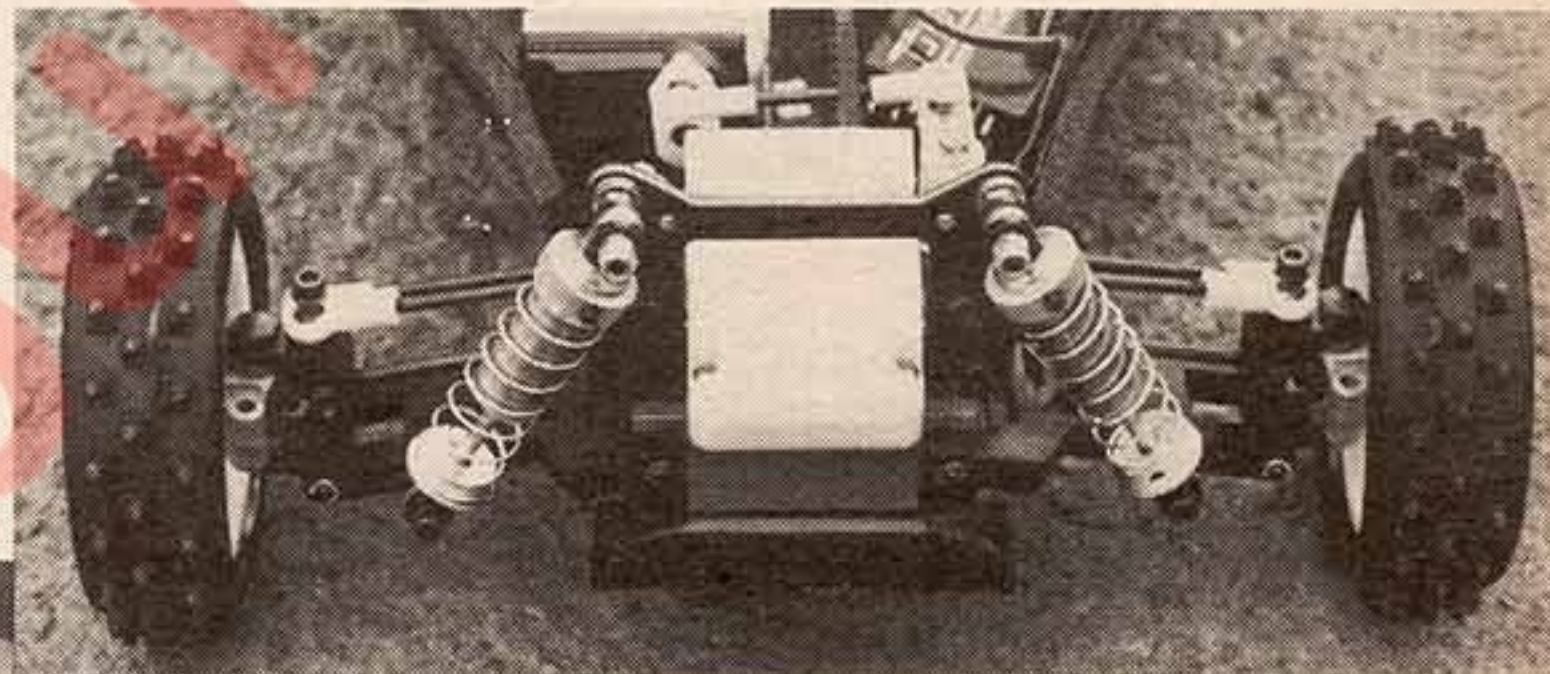
路面が重いせいもありますが、タイヤや

⇒ スッキリとまとまったシャーシレイアウト。
グラフィイト製を使用してみた。



← アンダーカバーは、リヤ部にドロ抜き穴を設けている。

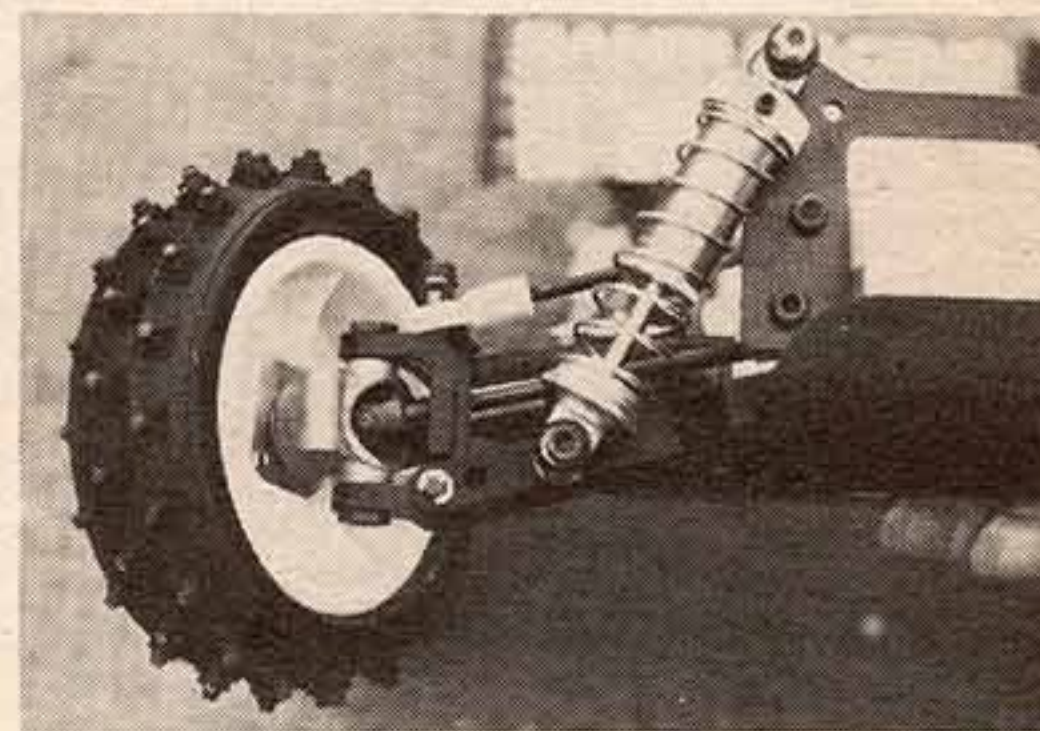
⇒ フロントダンパーは立て気味にし、スプリングをハードに変更。



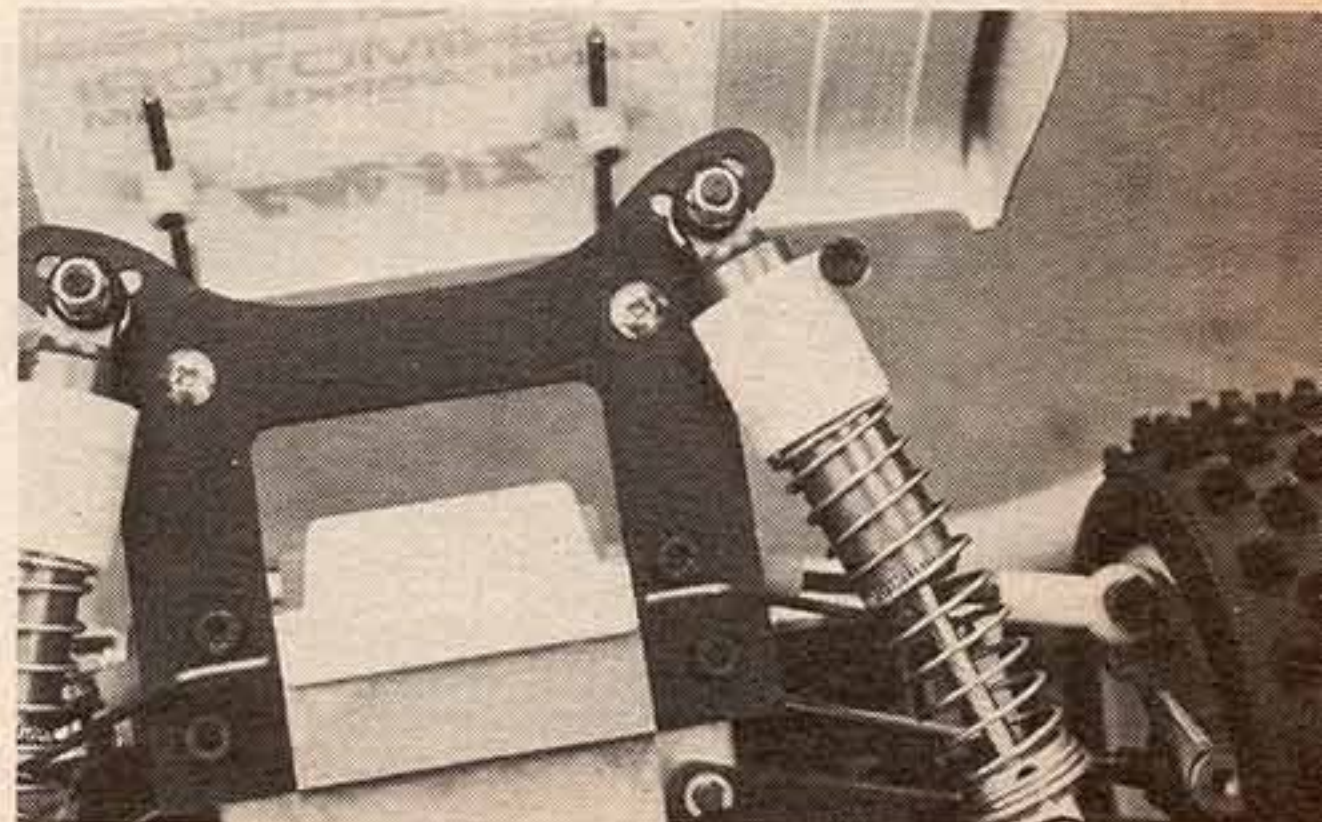
↓ 最近のロットには、セッティングスペーサーが付属。サスの微調整に便利。



↑ セッティングスペーサーは専用の工具で脱着する。



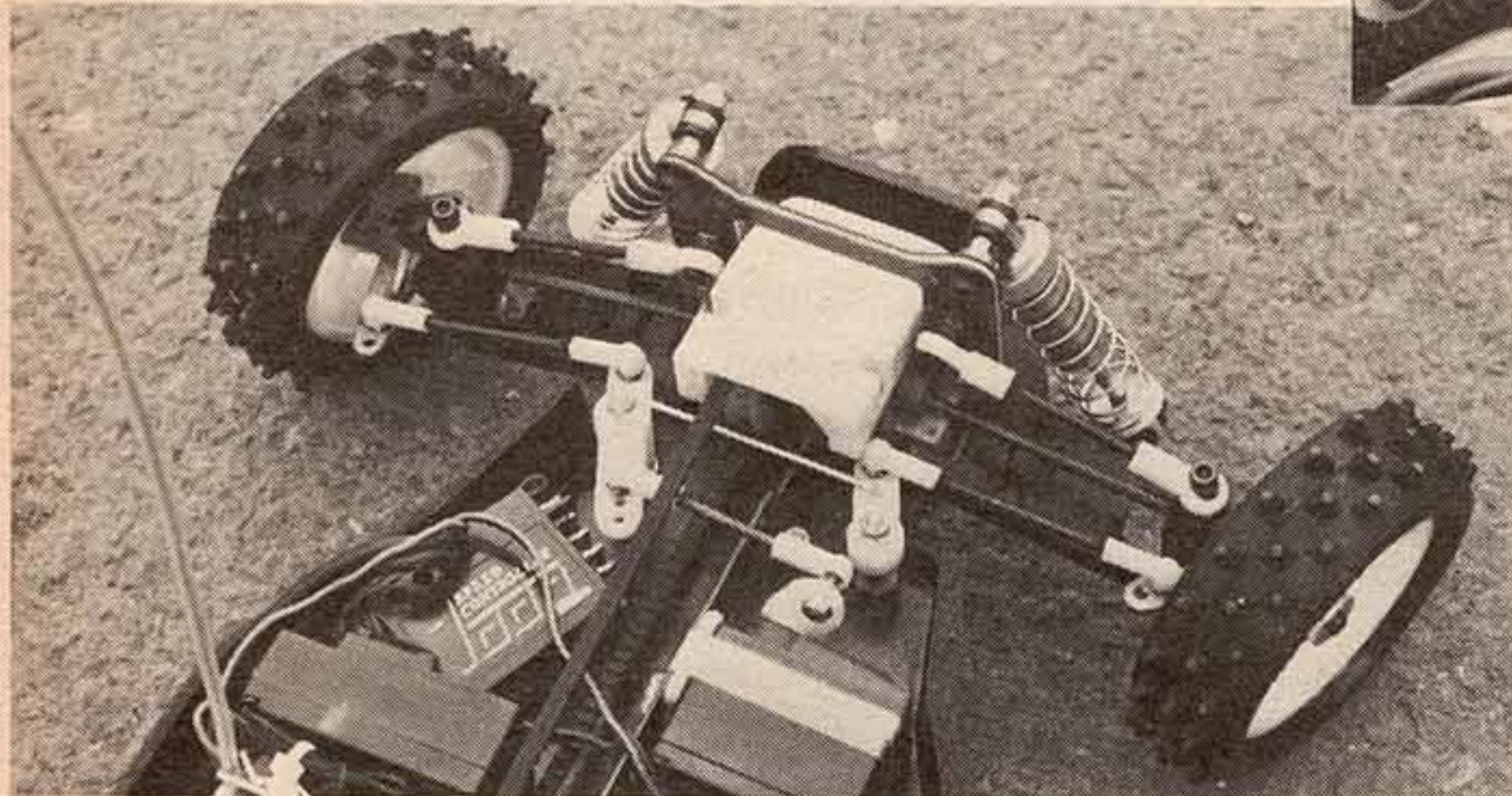
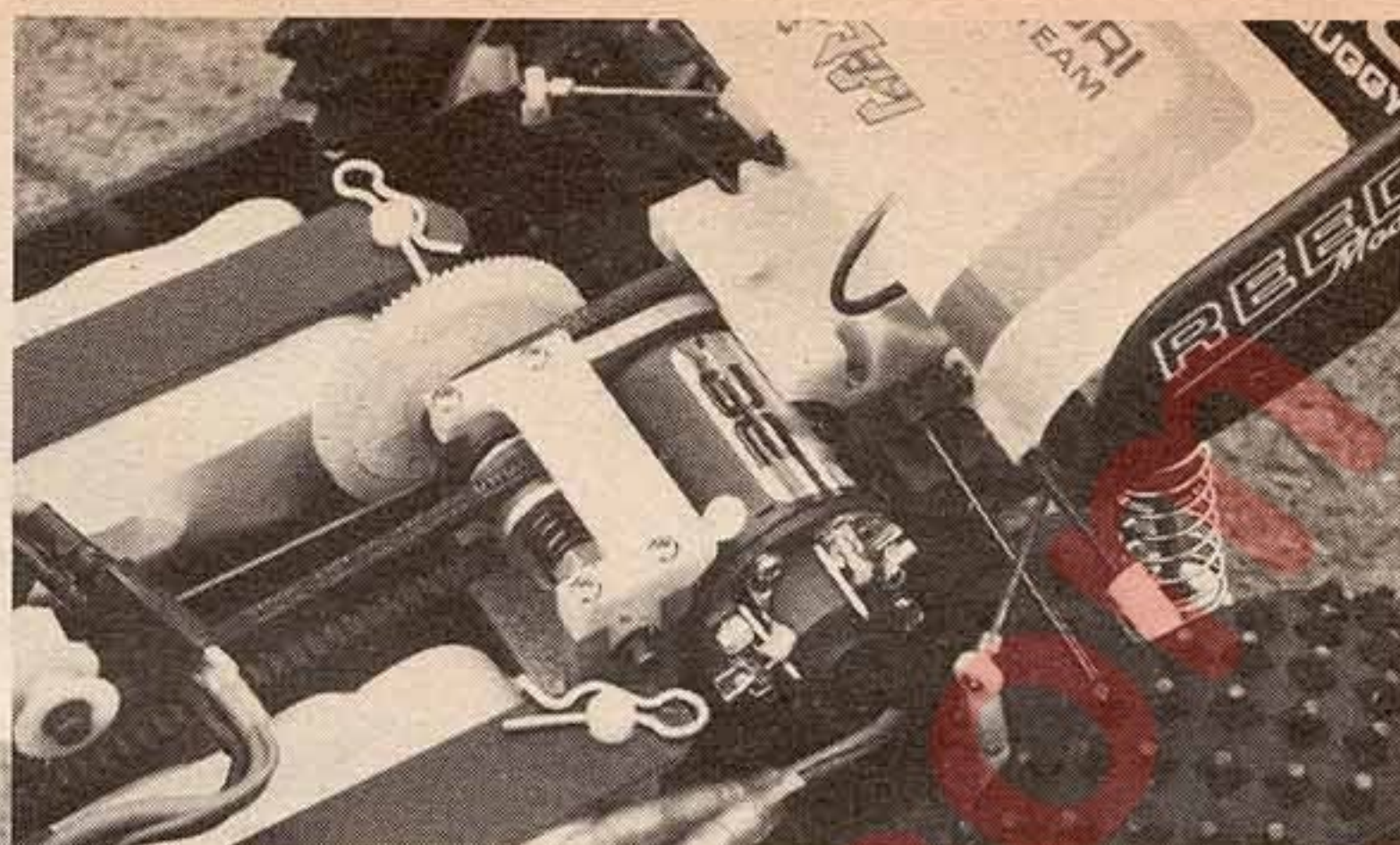
← フロントサスはオプションのワイドに変更し、クイックレスポンスを得る。



⇒ スプリングストッパーは樹脂製のものになった。別売パーツで発売中。



↑ダンパー・ステアはオフショーンのグラフィイト製に交換した。



↑今回はリーディーのシルバーに18Tビニオンを使用してみた。
←フロントタイヤを改造し、ナロータイプとしてみた。サスもワイド化。

サスアームはDRO（ディーアールオーと発音します。まっよ〜するにドロ）だらけになってしまいました（類似語としてSNA, ISI, MIZがあります。つまり砂、石、水なんですね、これは。私をはじめ一部の人が使用する言葉）。

さて、2ヒートめが始まるまでにイロイロとセッティングの変更を行ってみました。具体的には書けないくらいいろいろなトライを行なって、ア〜でもないコ〜でもないとおちこちイジリまわしました。サスは全体にかための方向に変更されたのですが、少なくとも言えることは、それがジャンプをきれいに飛ぶためのセッティングだってコト…。他に走っているスーパードッグもジャンプがつらそうでしたから、私のマシンだけではなさそう…。このへんはセッティングの方法が別にありそうなのですが、とりあえずはいろいろトライしたセットで走ってみることにします。

さて問題の第2ヒート、今度こそ1コーナーはトップ通過…と意気込んでみたものの、スタート後のジャンプを全開で飛んだら、あんりやまあ〜…コロコロコロコロコロコロコロと何回ころがったかわからないくらい（この原稿では9回ころがっていますが…）ハデなジャンプを見せ、またしてもビリのポジションを不動の物としたのは言うまでもありません。こんなに転がるもんだから、ウイングが…。よ〜し追い上げをと思ってみても、今回のセットはこりやまたヒドイ、ジャンプというジャンプはことごとく飛べない。ダメ押しでギャップにも足を取られるとくれば、もう言うことはこれしかありません…ダメだ。タイムは1ヒートめより悪いのは当然だったりして。

結果的にかためのサスセットではいろいろと問題も多いようです。バランスもありますが、やわらかめの方がマッチしていた

りして？ 3ヒートめはソフトセットをトライしてみることにしました。

今度は比較的安定した走行ができていますが、ジャンプは完全にはクリアできません。ある程度スピードの乗ったジャンプは安定するものの、中途半端なスピードでは前から落ちてしまいます。セッティングはやはり数多く走行させて、じっくりと煮詰めていくのが良いようです。純レーサーの場合、きっちりとしたセッティングこそがマシン本来の性能を発揮させる大きな要素だと思います。少しずつではありますが、私のスーパードッグファイターは本来あるべき状態に近づいてきたようです。

決勝はAメインに残りました。今度こそ自分で納得のいく走りが見たいものです。もう少しセッティングを煮詰めてみる事にします。

決勝はいかに

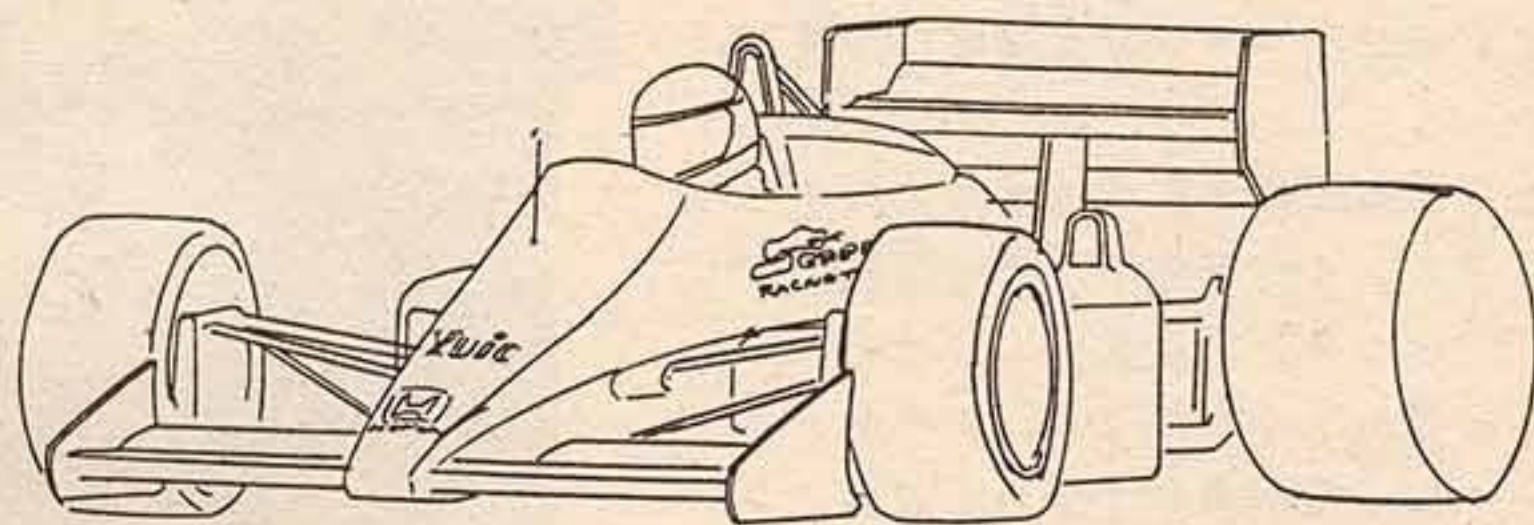
さて、期待の決勝はスタートと同時にトップグループを形成しましたが、アリヤ…ジャンプでコケても〜た。順位を落としながらも追撃体勢に入るスーパードッグはギリギリとトップのマシンに迫っていきましたが、まただあ〜。今度こそ、ジャンプ以外の部分での走行性に関してはかなり納得のいく状態にセットアップは進んでいたのですが、このコースはやっぱりジャンプをキチンと飛べないとタイム上がらないようです。結局10周のうちにトップにはわ

Yuic

ENGINEERING

ラジコンカー設計・ラジコンカーボディ設計製作

〒213 川崎市高津区下作延1673 グリンハイツ101号



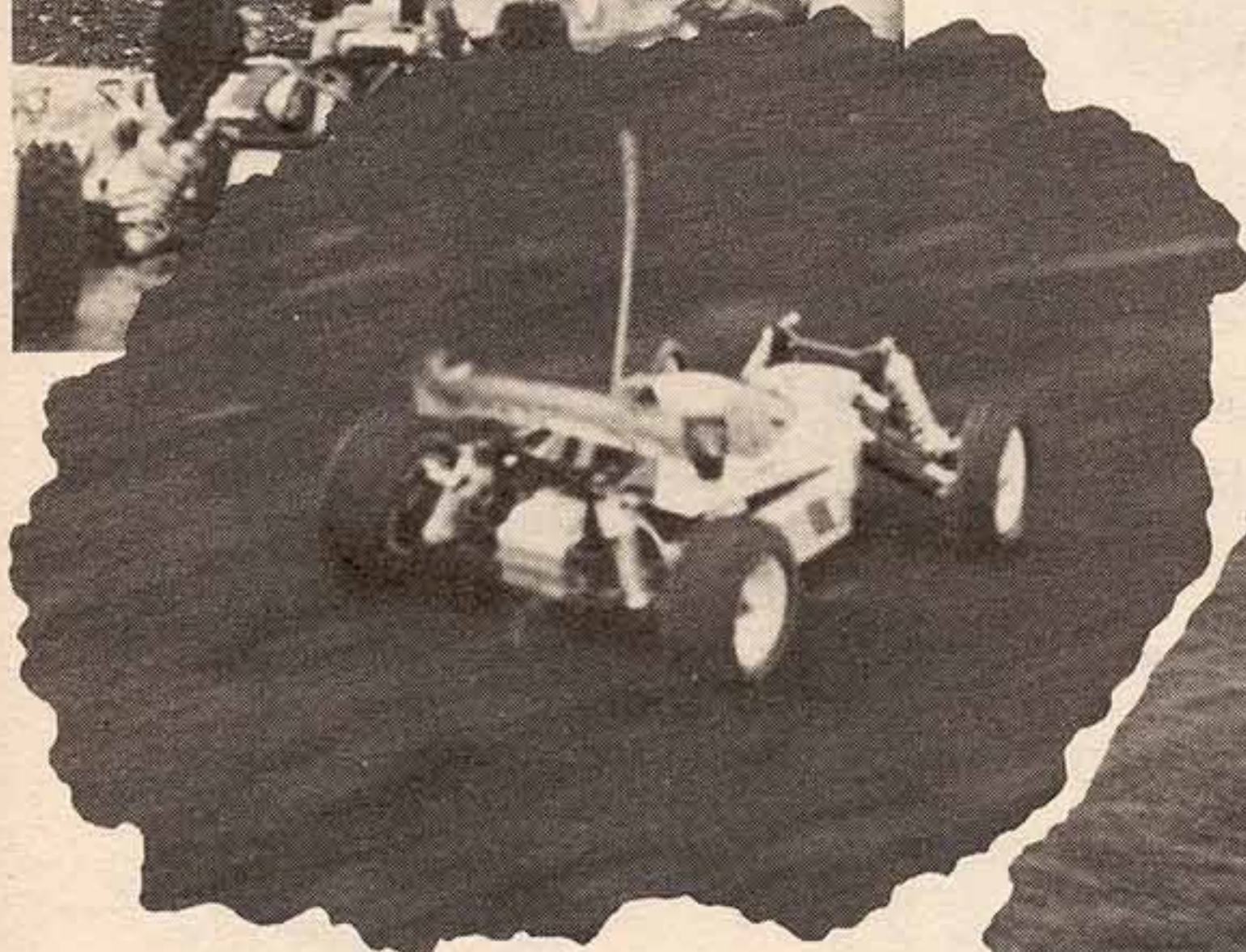
代表 田沼 佑一郎



⇒Aメイン決勝。ケムールは後列イン側からスタートし、2位でゴール。
 ⇒サスのセッティングが決まらず、ダンパーの調整を行なうケムール。



今回やジャンプの安定性に不安があったが、幅広いセッティングでカバー可能。



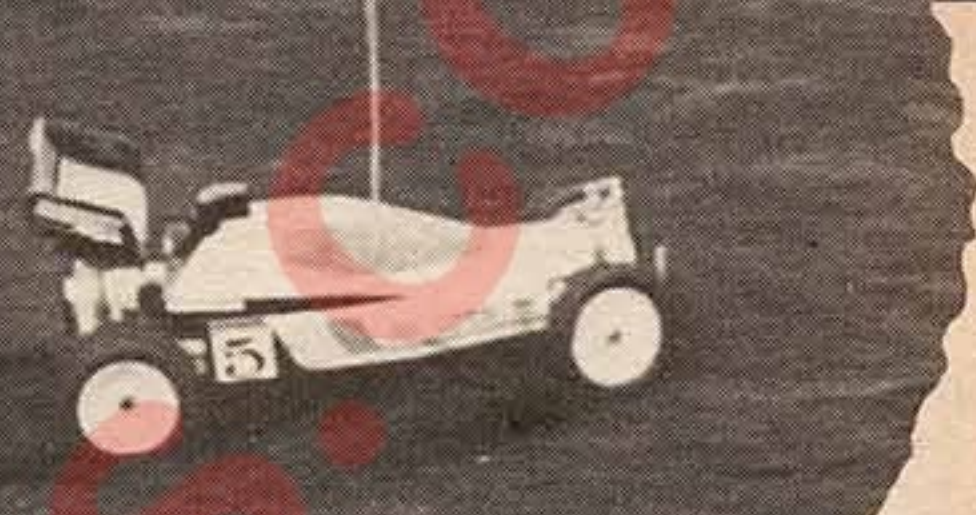
ずかですが届かず2位に甘んじましたが、自分では満足しています。面白かった。

スーパードッグってどんなマシン？

結局2位に終わった今回のレースなんですが、YZ-870Cスーパードッグファイターってどんなマシンなんですよ。今流行りのベルトドライブ、ミッドシップのレイアウトを持つマシンながら、他とは違うオープンメカの独特なシャーシ構成からくる、レーシーな印象は多くのファンを持ちそうです。走行性、デザイン、そしてメンテナンス性はさすが純レーサーを思わせるものと言えます。

ただセッティング面においては、ある程度のところまでは比較的容易に持っていく

ことはできますが、ツメの部分の微妙なところは、やはりジックリと時間をかけて調整していきい部分と言えそうです。48ピッチギヤとシンプルなパワートレインからくる静かで軽い駆動系は、モーターの性能が十分にロスなく活かされる感じで好感がもてます。タイヤについても純正のものでも、かなりの数が用意されていますので、状況に合わせていろいろとトライしてみるのも良いのではないかと思います。まずはジックリと構えて納得のいくセッティングができるまで、このマシンを使ってみてく



⇒わざかのところムール。とりあえず満足。

ださい。きつと満足のいく性能を発揮してくれることでしょう。ではまた来月、ケムール霜鳥でした。

●ゲゲッ!! ミッドスペシャルの黄色いホイールが発売されていた。あそこだけは『限定販売』の味として守ってもらいたかったのにい。キット2台買った私やどーなんのさあ〜。まっいいか…。 (霜鳥由明)

北海道札幌 No.1
 話題の新製品も大特価!!
オームの決算大セール実施中!!
 (セットでお買い上げの方は万全のアフターサービスを保証します!)

ヘリコプター用
 RCカー用
 スペシャルから
 オリジナルまで
パーツ1000点在庫

※オリジナルパーツ発売元
 株 オーム電機

◎駐車場完備30台可
 ヨコモ:スーパードッグ
 ファイター

クルマからヘリコプターまで
 RCならなんでも

特別価格品大量山積!

RCカー競技会毎月実施中!!

アソシエテッド製品特約店

オーム模型オリジナル高性能レーシング用バッテリー



変換アダプター
 コネクター付
特価 3,800円
 ※送料は1個の時→350円 2個以上の時→700円

オーム特選バッテリー
 (1700mAh)
特価 ¥3,500

北海道模型専門店会加盟店
 株式会社 **オーム模型**
 〒062 札幌市豊平区平岸3-14(平岸小前)
 TEL (011) 821-1367 ★地下鉄環状線徒歩2分
 Fax (011) 832-1223

●営業時間: 平日am10:30~pm8:30
 休日am10:00~pm8:30
 ●定休日: 第2・3火曜日

◎1/20、1/24オームサーキット完成!! (コボオーム2F) ●営業: 土、日、祭日10:30~18:00 ●料金: 会員¥200 一般¥500

絶賛発売中!!

ラジコン技術86年9月号臨時増刊号

CHALLENGE

the 電動レーシング

定価880円 送料75円

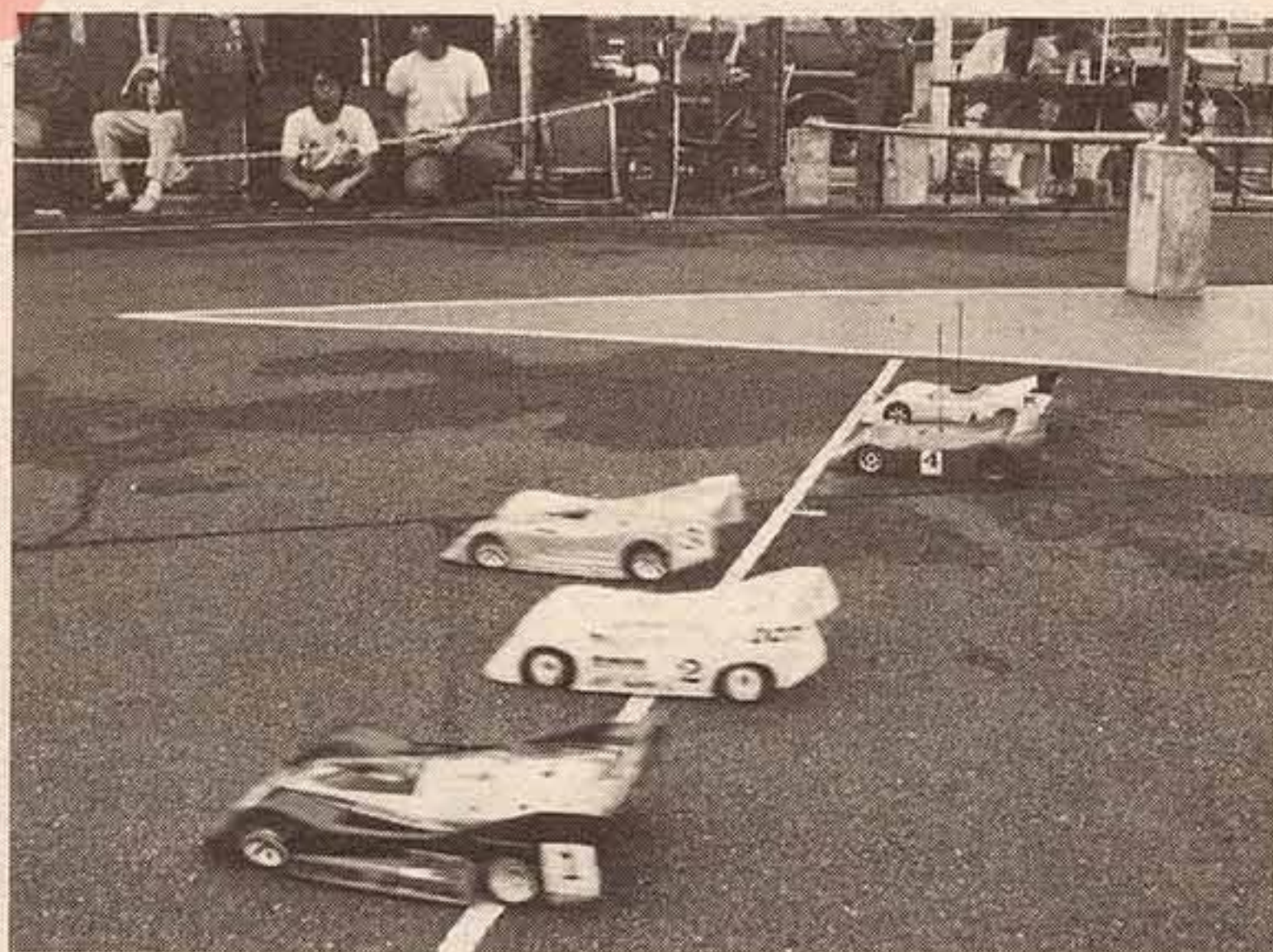


○主な内容

- ☆市販電動カーの実情と選び方
- ☆ラジコン装置の基礎知識
- ☆モーターの正しい扱いを覚えよう
- ☆工具を上手に使い分けよう
- ☆電動カーの各称と働き
- ☆上手なハンダ付けをマスター
- ☆ノイズ・カットを上手に行なおう
- ☆ホイールとタイヤの整形
- ☆ボディで変わる電動カーの走り
- ☆駆動方式で変わる走りの違い
- ☆シャーシの材質と形状で走りが変わる
- ☆その他

●電動レーシング・カー・レース…1度はみたことがあると思います。あのスピードと迫力は、味わった人でなければ分かりません。でも、いざ自分がはじめようと思ってもなかなか手が出ませんし、電動レーシングカーをもっている、なかなかレースにでる勇気が出ない…人も多いのではないのでしょうか。

本書は、電動レーシング・カーの入門者、初心者の方々を対象に、電動カーの選び方からレース参加までの実際を分かりやすく解説しました。電動レーシング・カーに興味をお持ちの方、レースに参戦したい方はぜひご一読を…。



●本書をご希望の方は、最寄りの書店または模型店にてお求め下さい。入手困難な場合は定価に送料を加え、現金書留または振替口座(東京3-76758)で弊社までお申し込み下さい。直接ご注文の際は、住所、氏名、書名をハッキリとお書き下さい。

OS世界戦を走破)

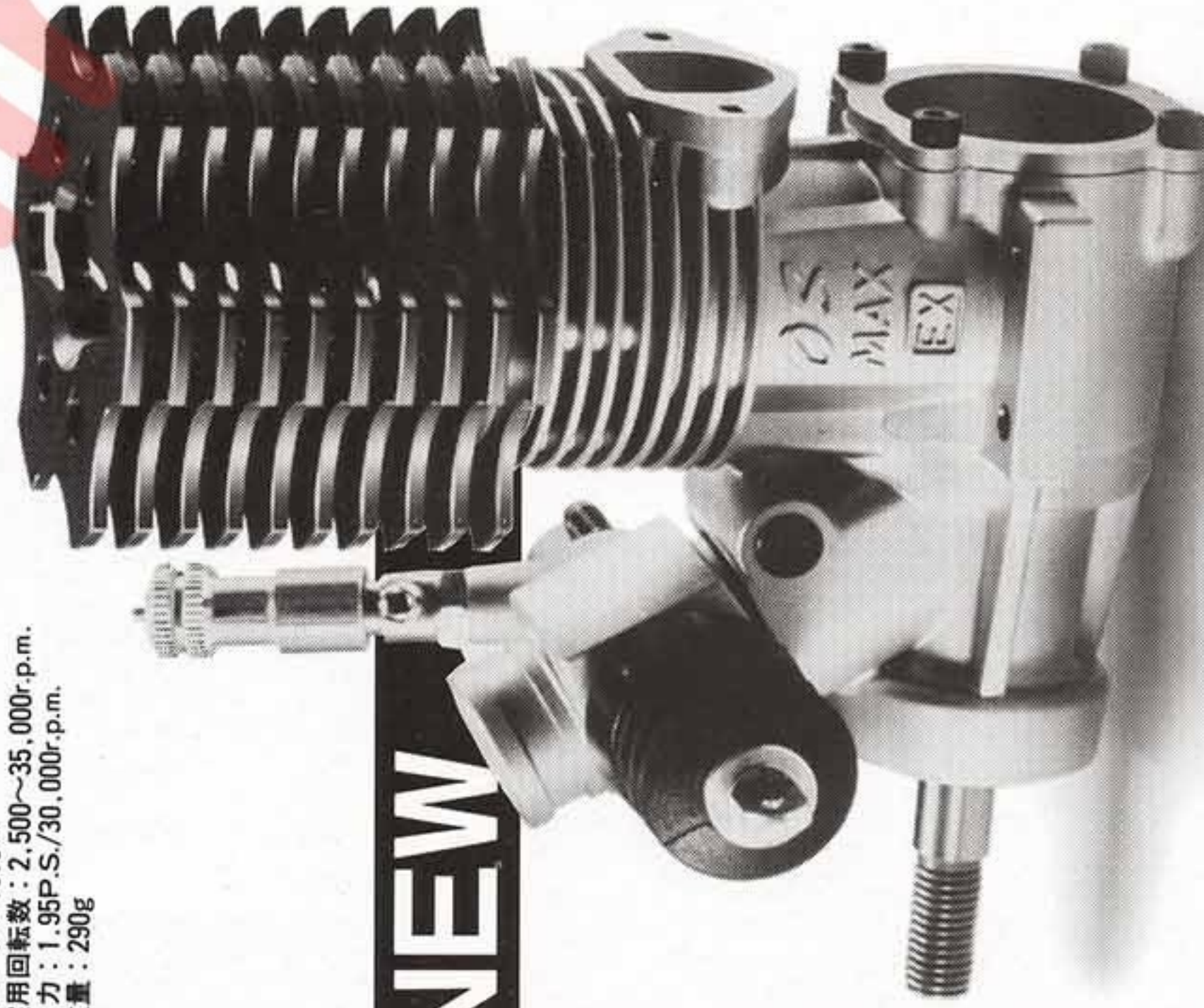
プロトタイプで出場のEXも堂々のデビューを飾る!

- 行程体積：3.46cc
- ボア：16.6mm
- ストローク：16.0mm
- 実用回転数：2,500~35,000r.p.m.
- 出力：1.95P.S./30,000r.p.m.
- 重量：290g

イタリアで開催された“第2回1/8エンジンバギー世界選手権”で、OSエンジンをマシンに搭載した5選手が決勝に進出。日本の八木選手、近藤選手をはじめ大健闘。すばらしい走りを披露しました。

注目のOSニューエンジン“EX”は完成間もない、プロトタイプでのレースとはいえ、計り知れないポテンシャルをまざまざと披露。堂々のデビューを飾りました。直線での伸び、コーナーでのレスポンス、すべてが世界のトップレベル。「ファイナルレースまでの長丁場を勝ち抜けるだけのポテンシャル。」を今回のビッグレースで十分に実証しました。

- 行程体積：3.46cc
- ボア：16.6mm
- ストローク：16.0mm
- 実用回転数：2,500~32,000r.p.m.
- 出力：1.65P.S./28,000r.p.m.
- 重量：290g (エアクリーナ含まず)



MAX-21EX-R ¥24,000



MAX-21EX-B ¥25,000

NEW

NEW

時代を超えた 世界のブランド

O.S.





TOYOTA
88C-V

'88 **10**月

1 土

2 日

3 月

4 火

5 水

6 木

7 金

8 土

9 日

10 月 体育の日

11 火

12 水

13 木

14 金

15 土

16 日

17 月

18 火

19 水

20 木

21 金

22 土

23 日

24 月

25 火

26 水

27 木

28 金

29 土

30 日

31 月

MEMORANDUM

TOYOTA 88C-V

⇒フロントからリヤへ、流れるようなラインを持つトヨタ88C-V。

↓レース時は、エクステンション付きフロント・ノーズ・カウルを使用。



↑エアジャッキ上面に、ルーバーが付加されたりや・エンド。



⇒ラジエターは、インタークーラーとともにセンターマウントに変更された。



87Cに対して50%の剛性アップを実現。



↓エンジンは、V8 DOHC 32バルブツインターボのR32Vを搭載。



←ブレーキの耐久性を上げるため、冷却には細心の注意が払われる。

⇒CFRP製の堅ろうなコクピットに、各種メーターが整然と並ぶ。



この88C-Vは、88Cまでの一連のデザインの流れを断ち切った、まったく一新されたボディカウルを持つ。もちろん材質はカーボンファイバーだが、まずシャープになったフロント・ノーズ・カウルに注目してもらいたい。これは、今までフロントに置いていたラジエターを、インタークーラーとともに、センターマウントに変更したためだ。

もう一つボディで特徴的なのは、これま

でボディサイドや上面に、ストレートに開口していたエアインテーク/アウトレットを、ボディの曲面の中にうまく取り込んでいる点だ。これにより、フロントからテールエンドまで、流れるような美しいボディラインをかもしだしている。

シャシーは、構造素材をアルミ/アルミハニカムから、オートクレーブ成形のカーボン/アルミハニカム・コンポジットに変更し、87Cに対して50%のシャシー剛性ア

ップを実現している。またコクピットも、いかにも剛性の高そうなロールバーに囲まれ、全体的にいていねいに仕上げられている。

エンジンは、V8 DOHC 32バルブ・ツインターボのR32Vを搭載し、800P Sの高パフォーマンスを発揮。またシャシー同様に、エンジンも大変美しい仕上がりだ。

トヨタが総力を挙げて造り上げた88C-V、これから大いに期待の持てるマシンだ。

(資料/写真提供・TAKEOUT/design co. & 松本浩明)

ラジコン技術 1987年 3月号臨時増刊号

電動カー困ったときのQ&A

身近にあったたのもしいやつ!

定価880円

送料75円

最近の電動カーは、組立キットに入っている説明書をみれば、ほとんどだれでもが完成させることができます。ところが、実際には細かな所でわからない部分、こまった所が出てくるはずですよ。例えば、クリヤ・ボディをもっときれいに仕上げたい…、Eリングをすぐに飛ばしてしまう…、取り付けたサーボがガタガタに動

く…、もっとパワーのある充電をしたい…。初心者ならずとも、必ず「ある壁」に当たります。

本書は、特に入門者や初心者が、困ること、困ったこと…などを数十項目にわたってピックアップし、解決法をアドバイスします。

持ち歩くバイブルとして本書をどうぞ。

(主な内容)

本書は、①組立編 ②走行編 ③メンテナンス編 ④チューンアップ編 ⑤一般編 ⑥プロポ編に分かれています。

組立編 市販キットを組み立てる時に出てくる素朴な疑問に答えます。例えば、ベアリングが入らない、Eリングが入られない…など。

走行編 車を組み立て終わり、初走行の時にフット出てくる問題に答えます。例えば、ニッカド電池を充電したはずなのに走らない、ギヤがすぐに欠ける、モーターが熱い…など。

メンテナンス編 走行後、レーシング・カーでもバギーでも汚れます。この汚れを上手に清掃する方法などは、過去にあまり誌面では紹介されません。また、ダンパー・オイルが漏れる、ナイロン・ナットがゆるくなった…など。単純な疑問に答えます。

チューンアップ編 ノーマルのままでは満足しない／人よりも少しでも速く走りたい…という人のためのチューンアップを教えましょう。

一般編 この項では特に電動カー用ニッカド電池、充電、放電についての各種疑問にお答えします。

プロポ編 はじめてカー用プロポを購入する時、スティック式とハンドル式(ホイール式)のどちらがよいか…など、アドバイスをしましょう。

その他 電動カーではありませんが、電動カーからのステップアップとして09~10クラスのエンジン・バギーを紹介します。



カー用品店で見つけた



■今回は実車のカー用品店や、ディスカウントショップなどで手に入られる「RCライフに便利なアイテム」を集めてみた。ここに紹介する数点の他に、使えるものはまだまだあったゾ。アイデアしだいでは、RCライフをよりエンジョイして行けるものばかり…。たまには足をのばして、こんなお店を訪ねてみるのも、いいんでねえけえ。

RCに便利なスグレモノ・アイテム

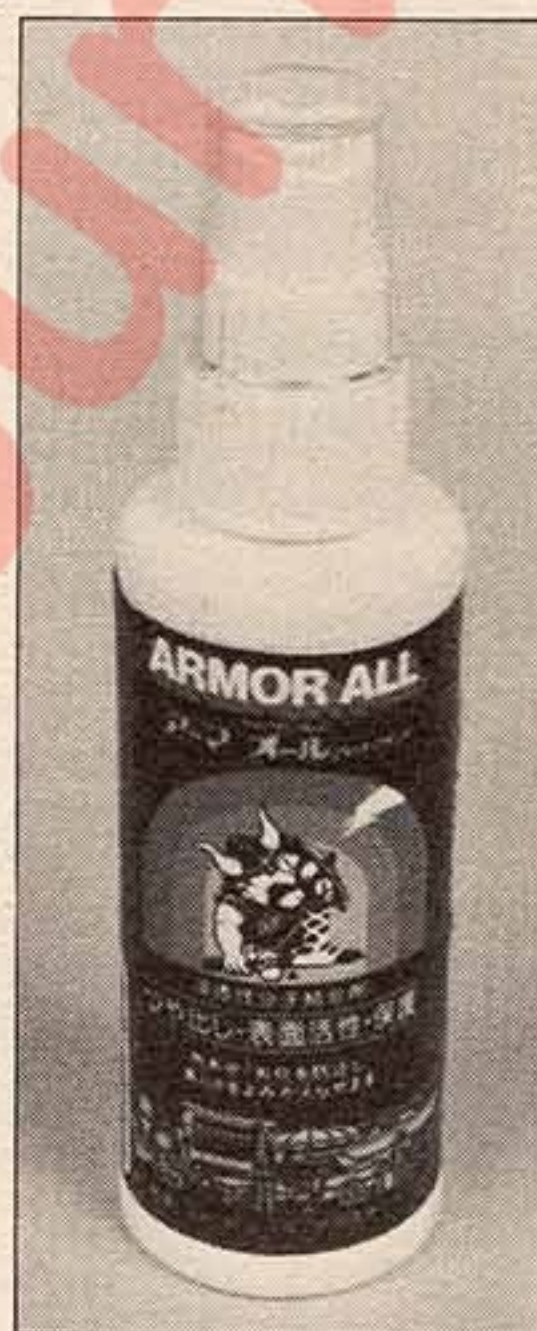
12V親バッテリー

電動カーにはニッカド電池の充電用、エンジン・カーにはスターター用として、もはや12VバッテリーはRCカーの必需品となっている。だけどビギナーの中には、意外とこれがどこで売っていて、またどのくらいの値段で買えるのか…を知らない人が多い。ふつう12Vバッテリーは2年くらいで買い換える必要があるけれど(電動カーの場合、1年もつかない?), けっこう高価なんだね。だからガソリン・スタンドやクルマのディーラーなんかで買うよりは、やっぱりカー用品を扱っているディスカウント・ショップで購入したほうが良い。容量は40Ahのものがいいね。一番安いし、ニッカド電池の充電回数もけっこう多く取れるし…。親バッテリーを取り扱う上での注意は、まず電解液の維持の問題だ。液が減って来たら、補充液を足してやろう。補充液はガソリンスタンドなどで、1本100円くらいで売っている。またキャップに開いているガス抜き穴はゴミなどでふさがらないよう常に注意し、使わないときでも1カ月に一度は充電してやるのが大切。親バッテリーは過放電に弱いのだ。

24Ah…4,980円～
40Ah…5,800円～
40Ah…8,800円～
(シールド型)



アーマオール



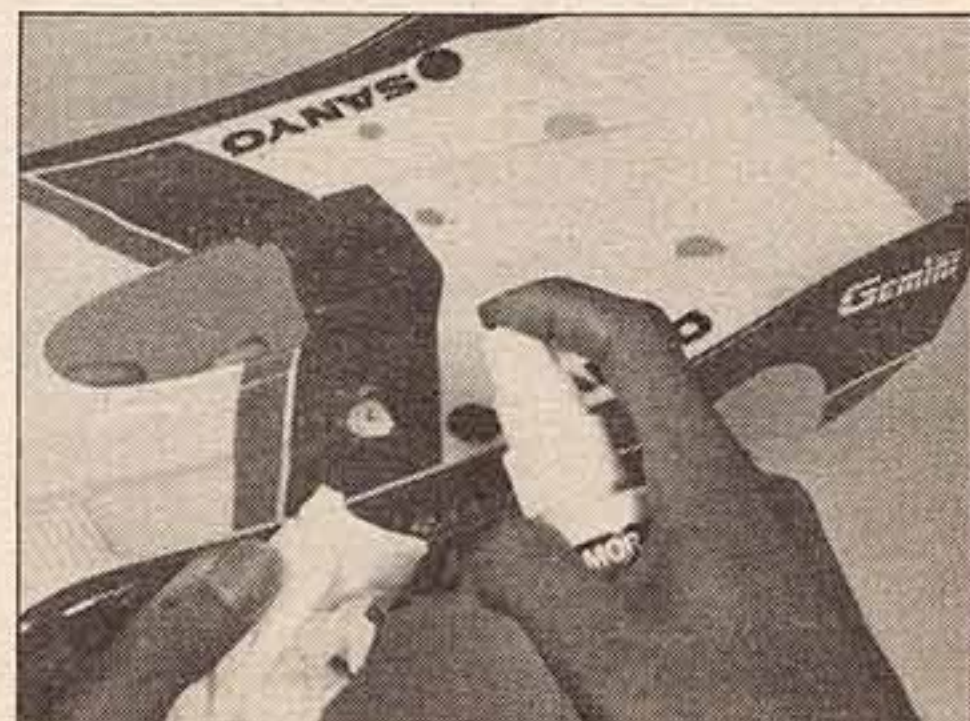
ボディ、プロポ、その他プラスチック系のパーツのツヤ出し用に使うのがコレ。別にこの「アーマオール」でなくても、ヘルメット用ワックスとかでもOKだが、スプレー式で手軽に使えるヤツが良い。

使い方はカンタン、ヨゴれたボディなんか吹きつけて、よ〜くのぼして拭きとるだけ。これでヨゴれたボディがピッカピカになる。つや出しと表面保護が同時に行なえるスグレモノだ。

今回この「アーマ」を選んだのは、某〇マートでムチャクチャ安かったからだ。こういうディスカウントショップの安売り品を上手に利用していけば、RCライフももっと楽しくなるハズ。

ちなみにこのアーマオール、定価は600円くらいだから、③が入手したものは、ものすごくお買い得品だった…というわけだネ。

購入価格…380円





ノータッチ

これは人それぞれによって意見が異なるので、あまりすすめはしないが、オフローダーなんかのキタナイタイヤをキレイにしてくれるヤツ。CFで知っている人も多いと思うけど、その「ノータッチ」を試してみた。もともと実車のタイヤ用クリーナーとして発売されているのだが、これがRCのオフローダー用ゴムタイヤにもかなり有効なんだよ。ブラシなんかで水洗いしなくては落ちないようなドロなんかも、みるみるうちに流れてしまう。さすがにタイヤ1個ずつやるのはもったいないから、たくさん集めていっぺんにやることをおすすめする。また、タププリ使うのがコツだね。

→ヨゴれたタイヤにひと吹きする。アワ立ちが激しいので、注意しよう。

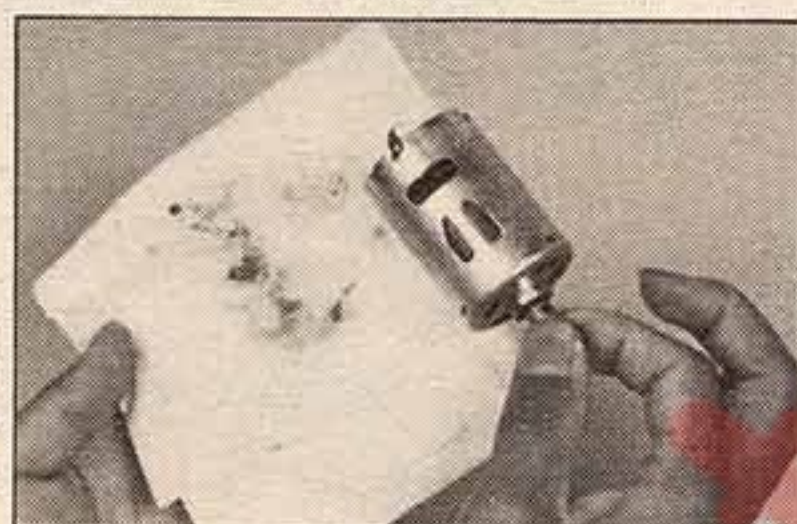


←はい、カンタンにきれいになりました。ヨゴれたタイヤと比べてみました。

購入価格
...580円



←モーターのブラシにシュッと吹きつけて...



→ティッシュ・ペーパーでふきとると、ブラシのカス、タイヤのカスがワッサカとれるというワケさ...

ブレークリーン

ブレーキライニング用のクリーナーで、実車のディスク&ドラムブレーキのオイルよごれ落としに使うものだが、この強力なオイル・クリーニング効果は、充分にRCにも使えるよ。その例としては、新品のベアリングのグリスぬき、モーターのコミューター部のクリーニング用としても最適。モーターは回したままでOKだから、けっこう使いやすく、カスも残らない。ただし、かなり強力な溶剤で、毒性もそこそこあり、必ず換気のいい場所で、手には直接吹きかけないようにしたい。また、塗装パーツ、樹脂、ゴムも変質するおそれがあるので気をつけようネ。

購入価格...680円



親バッテリー用チャージャー



12Vバッテリーはあっても、クルマがなくては充電はできないよね。キャスター等で12Vバッテリーを引きずっているRCボーイたちには頭のイタイところだけど、カー用の安いチャージャーって、さがせばあるもんなんだよね。これは、オレンジ色の某オートボックスで見つけたんだが、何と2000円を割る激安品だった。ただし1Aなので、充電時間もそれなりにかかるが...。12Vバッテリーは高いし、チャージャーも...なんてあきらめているキミ、カー用品店や、ディスカウントショップに足をのばしてみよう。

購入価格...1,680円

→画面右側に6V、12Vの切替スイッチが...



リザルト

- 優勝……ブランデン (フランス)
 2位……ブース (イギリス)
 3位……ブリッジス (イギリス)
 4位……オペリー (ドイツ)
 5位……ドレシャー (イギリス)
 6位……ベルグバウアー (ドイツ)
 7位……カル (イギリス)
 8位……スティーブンス (イギリス)
 9位……ウイルヘン (ドイツ)
 10位……ヘインズ (イギリス)

※太字はターボオブティマミッドスペシャル。
 6位はヨコモ、他はすべてキャットXLS。

'88電動オフロード ヨーロッパ選手権

←オブミッドSPを駆り、見事優勝したブランデン選手。

ターボオブティマミッド スペシャルが圧勝!

今年も各ジャンルにわたりRCカーは全日本戦線に突入、熱き激戦が展開! また1/8オフ、1/12オンは世界選手権が行なわれ、まさにシーズンたけなわ…と言ったところだ。

そのRCカーの中でも、最も愛好者の多いのが1/10EPオフロードカー。今年は世界戦こそ行なわれないが、さる6月27日、ヨーロッパ選手権がフランスで開催されたのだ。このレースはEFRAの主催で毎年行なわれるビッグイベント。今回も世界戦級の一流ドライバー120名が、ヨーロッパ各国より参加し、2WD、4WDの2クラスでデッドヒートをくりひろげた。

4WDクラス出場マシンは、前回の世界戦で、広坂正美選手によって勝利をもたらされたキャットXLSが圧倒的多数を占めたが、コンバージョンキットを移植したターボオブティマミッド・スペシャルも、3台ファイナルに進出。

まさにキャットVSオブミッドSPの対決となったが、ドイツのベルグバウアー選手の駆るヨコモ・スーパードッグも大健闘、2強の間に割って入り、ファイナルは三つ

巴の様相を呈した。

さて、そのファイナルは合計5ヒートのポイント制で争われたが、地元フランスのブランデン選手の駆るオブミッドSPは絶好調、2ヒート目こそイギリスはジャミー・ブース選手の駆るキャットXLSにトップをゆずったものの、残り4ヒートのすべてを制し、堂々の優勝を果たした。

登場して間もないオブティマミッド・スペシャルだが、まさにパーフェクトに近い

カタチでのこの勝利、それも世界戦に匹敵するビッグイベントを制したとあれば、究極の4WDマシン…と言っても過言ではあるまい。残る2台のオブミッドSPも、それぞれ8位、9位に入賞し、激戦の1/10EPオフロード界において、一歩優位に立った、という感が強い。

このオブミッドSPを迎え打つは、やはりキャット&スーパードッグか…。来年の世界戦が早くも待ち遠しい。



おはようめ ちやん

VOL. 26

by 睦月はじめ

最近はおもちゃのクルマばかり
目立って Cカーのキットが出ませんね!

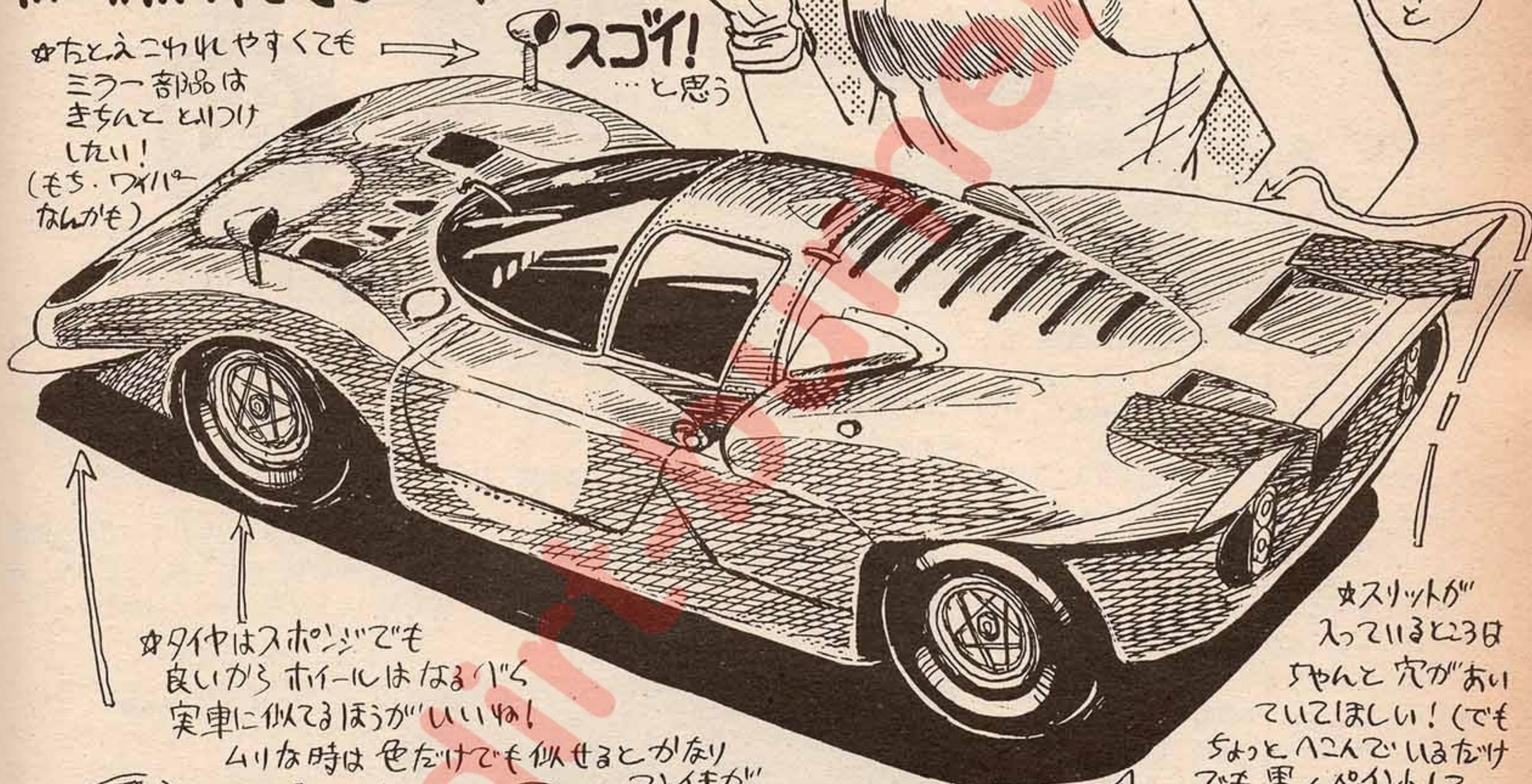
オンロードレーシングは オープンシリング
シートはつかり! クロースドタイヤ
のレーシングマシンはどうしてしたもの
でしょう!

ポリカボディでここまでやれたら

☆ちやんとやれやすくても
ミラー 部品は
きちんとつけ
たい!
(もち、ワイパー
なんか)

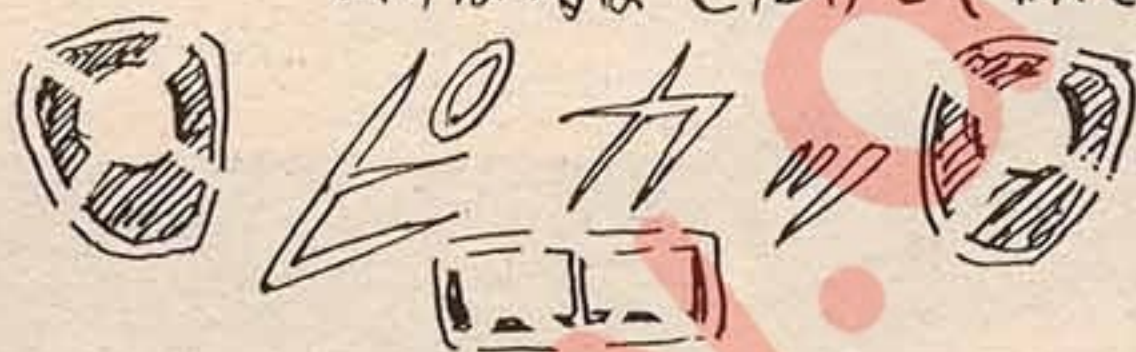
スゴイ!

...と思う



☆タイヤはスポンジでも
良いから ホイルはなるべく
実車に似てるほうが いいね!

ムリな時は 色だけで 似せるとかなり
フニキが
出ます!



☆やっぱりライト 部分なんかは
きちんと光らせたい!

個人的には ラリーカーも 耐久カーも
ライトが いい いろいろいる車か

好きなんだなー! これか!

(もちろんだた"ついていけば"良いという
のではないよ! カッコよくなるとはXな!)

☆なにがなんだと 言ってみても 分かること
この車は Ferrari 512S なのよ!

☆こういうリヤウィング部
では まっすぐ 走らないと思うけど
(特にRCカーでは) やっぱり実車
のもってる イメージも大切にしたいんだ!

ハッキリ言って
クリヤーボディ
では 走らせ
にくい クロースド
カーほど
美しいとは
思いません
か?

そういう車こそ
モデルにしてほしい
と思うんです!

☆スリットが
入っていると 3D
ちゃんと 穴があい
ていてほしい! (でも
ちょっとハコんで いるだけ
でも 黒くペイントして
でまかせちゃうのよ!)

☆やっぱりこのカーの
にボディの断面は
なっていてほしい!

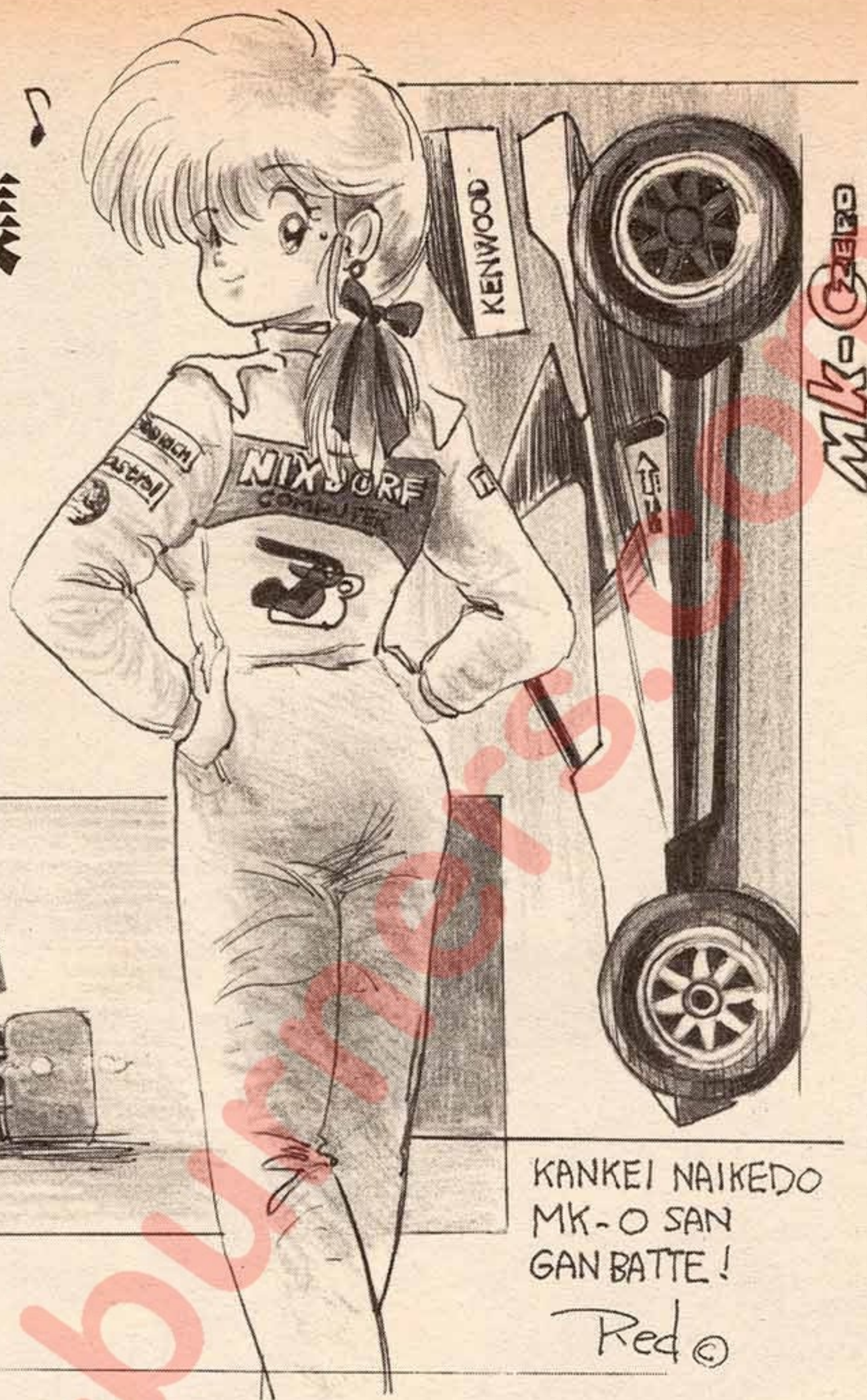
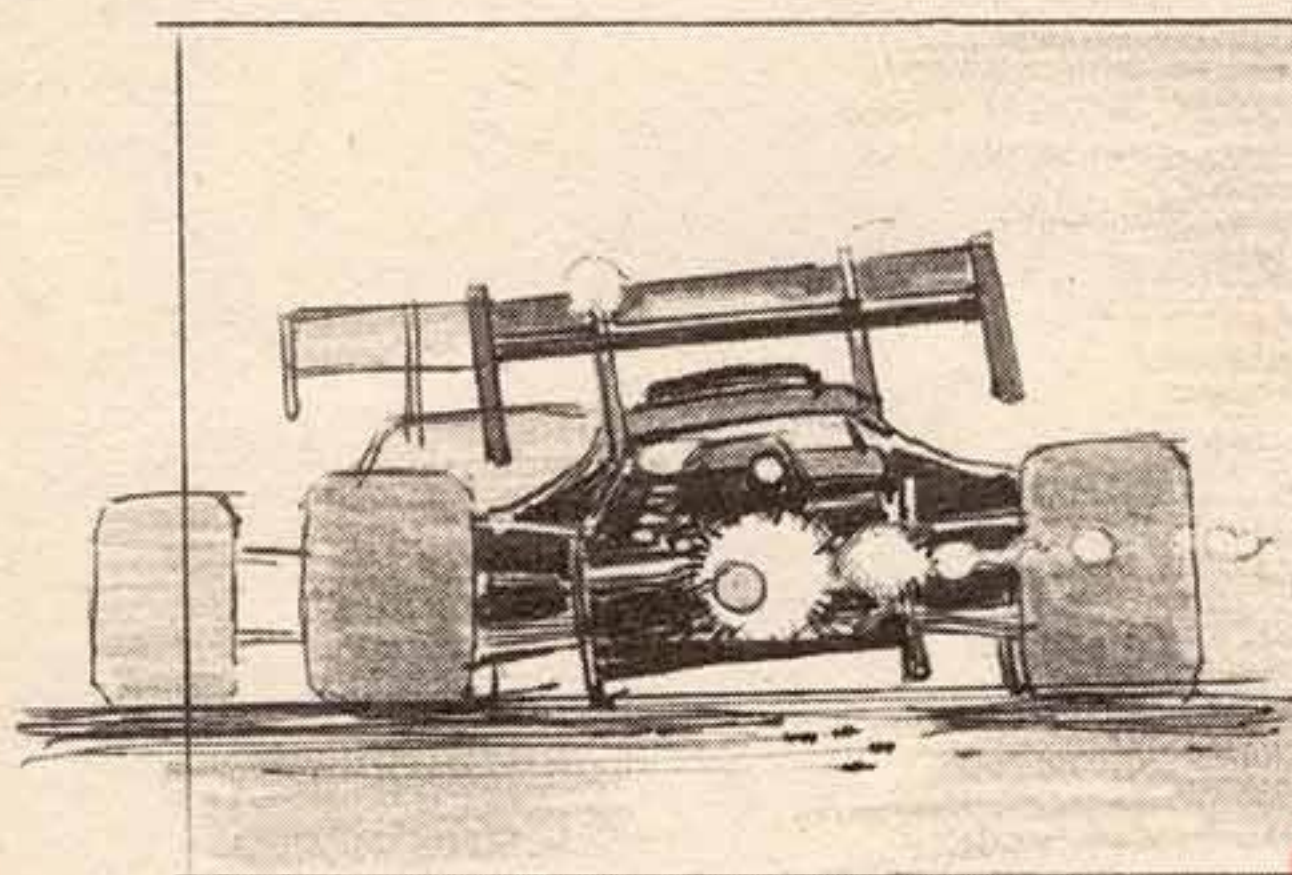
これね!

こいつも!

・ミニミニの
・ちやん

あかびとの RCカー雑記帳 その15

■♪仮面の忍者だ、あかびとだ～。
しゅりけんしゅっしゅっ、しゅっしゅ
しゅ～、あかびとが行く～月…じ
やなかったの、あかひやつのこのコ
ーナー。今回もパワフルに行くぜ！



3ヵ月のタイムラグ

原稿を書いているツライのは、ある感動に出会っても、本を通じてそれを伝達できるのは、2ヵ月も先になってしまうという事である。しかも、実質的には2ヵ月の差なのではあるが、本の場合、面白いことに実際の発売月に、ひと月たして（例えば9月発売なのに10月号とか）表示するから字ヅラで見たら、そのタイムラグはなんと3ヵ月になるのだ（こんな事書いていいのか分からないが、そのムカシ某ラジ○が投稿マニアだったころ、前年末に書いた年賀状が2月発売の3月号に載っているのを見ては複雑な心境になった…赤）。

んで、夏休みのネタで書くとなると、当然ながら2回に分けるという戦法がベスト！ということになる。即ち7月分を10月号に、8月分は11月号に載るように書くわけ。それにしても、やっぱり変な感じ…。

それでは、夏の決算“前編”の始まり始まり。

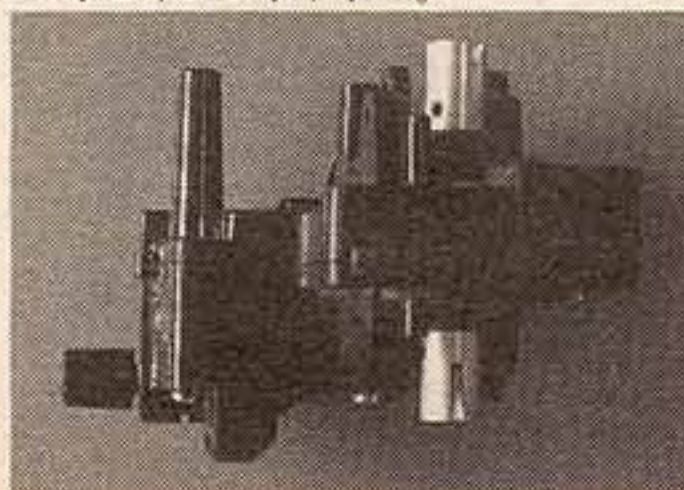
レースレポート FROM 岡山

前号でも触れたが、改造車ネタのみではなく、スルドいレースレポートを送ってき

てくれる読者もいる。今月も、そんな読者の一人、中村憲一氏にスポットをあて、彼のレポートを2回に分けて紹介する。



↓何の変哲もないよーに見えるFギヤボックスだが…!? 中にはワンウェイユニットが…。



←C-GRP仕様の美しいオブティマミッド。1350gという超軽量マシンだ。

↓この方が、な、中村さん…です。はっきしいってアブナイとみた…赤です。



●K-1スペシャル 参戦記(前編)

スーパーマシーン編集部皆さんこんにちは。4月号では、大変お世話になりました。その日、僕は感激で夕食も喉を通らず、夜も天井を見ては、ニヤけて眠れませんでした。周りの友人が、次々とオプティマへと移行する中、独りタミヤマシンをいじっていた僕にとって、これほどうれしく、また心強く思った事は、ありません。本当に有難うございました。

さて、その後もサンダーショットは、フタバのレースに参加すべく改造を重ねてきました。レースは二週間後の3月6日、今日も練習のためにフタバへ友達とやって来ました。

おっと、この前のレポートで、「僕達の事を書いてない!」と、クレームがついたので、ここでライバルを紹介しておきます。

まず弟のジロウ君。僕がまだサンドマスターやループスレーシングを走らせていた頃、トイラジで腕をみがいていた。その後、スーパーマシーン誌を読み始め、今では僕やユキちゃんよりもテクニックは上。セッティングノウハウも独自のものを持っていて、「歩くスーパーマシーン」と呼ばれている。そしてサンダーショットK1のテストドライバー兼セッティングアドバイザーでもある(自らのマシンはフルFRP振り分けバッテリー仕様のターボオプティマと、ターボオプミッド)。

次に、悪友のユキちゃん。何と、幼稚園時代からの付き合いで、最初のマシンがトドロキ4WDという強者。その後バギーチャンプを購入し、EPオフ1本となり僕と同様大のタミヤ党になってしまったが、フタバサーキットで走るようになった去年の夏頃、タミヤマシンに見切りをつけ、今はターボオプティマミッドC-FRP仕様、全備1350gというマシンで走っている(ムカシはブーメランの車体センターにインシデントのトルクスプリットデフをのせた、通

称「モーターのない! ブーメラン」…モーターもインラインマウントなので通常の位置にモーターがないためそう呼ばれる…を駆っていた。最近それを復活させることを決定した。これで再びタミヤコンビの復活じゃー)。

話は戻ってフタバサーキット。サンダーショットK1を走らせる。ノーマルよりかなり曲がるようにはなったが、ユキちゃんのオプティマにさっそくラップされる。

僕のテクの未熟さもあるが、K1のラインが今一決まらない。タイトコーナーの連続のため、一つめのラインをはずすとコーナリングに自由度の少ないK1は、次のコーナーでアウトへはらんでしまう。

今度は弟にタッチしてインプレをとることにした。

「以前より曲がるけど曲げる事に神経をつかう。1台で走っている時は、ラインを自由にとれるが、この狭いサーキットで5~6台のオプティマと一緒に走るとなるとかなり辛いものがある」という。また、「重心を前にもってきたせいか直進安定性が少し悪いかな。もともと初期反応がいいステアリングだけにプロポのちょっとした操作にも敏感に反応するネ。また、もう少しサスセッティングをだせばなんとかなるかな」ともいう。もう少しハンドリングに自由度をもたせないといかんあ…という結論に達した。ユキちゃんいわく、「フロントにワンウェイでも組んでみたら?」

「……。」

サンダーショットK1は再び進化する。レースまで二週間、ワンウェイをつくる時間はあるか…?

レースを翌日に控えた3月5日、僕と弟は、ワンウェイをフロントに組み込んだばかりのサンダーショットK1スペシャルと共にテストのためフタバ入りした。バッテリーも充電する時間がなく、2パックしかなく初めから弟が走らせる。

「こりゃすげー良く曲がる。リヤのふん

ばりを良くしないとスピンしそうだ」やったネ。リヤのふんばりをあげるためリヤホイールをタミヤ製から京商ロープロホイールに交換しリヤトレッドを拡大、テスト走行後ポジだったリヤキャンバーを2度のネガに、同時にバリアブルキャンバープレート^{ばり}の穴位置もボトム付近で僅かにネガティブが強くなるようにした。この時、弟が明日のレースにこのマシンを貸してくれと頼むので(本当は、K-1 S P Iにとって最初のレースなので自分でドライブしたかったが)まあ僕がドライブするより、フタバのコースになれていて、テクニック的にも僕より上なので、ひょっとしたらオプティマ勢にひと泡ふかせてやれるかも? という期待もあって、弟にK-1スペシャルをたくすことにした(以下次号)。

——レースについては来月の後編でお伝えできるが、文中ではアツという間に完成したように感じるF用ワンウェイユニット…が、もちろん大変な苦労の後完成したものであるのは明らか。来月はそれについても触れてみたい。 —(赤)—

●88年改造車GC戦 第3戦

○エントリーナンバー5

ホーネット改FF

愛媛県越智郡 矢野貴男選手

初めまして、西永さん、スパマの皆さん、初めてお便りする愛媛県の矢野です。

今回は僕の作ったFFを皆さんに紹介しましょう。

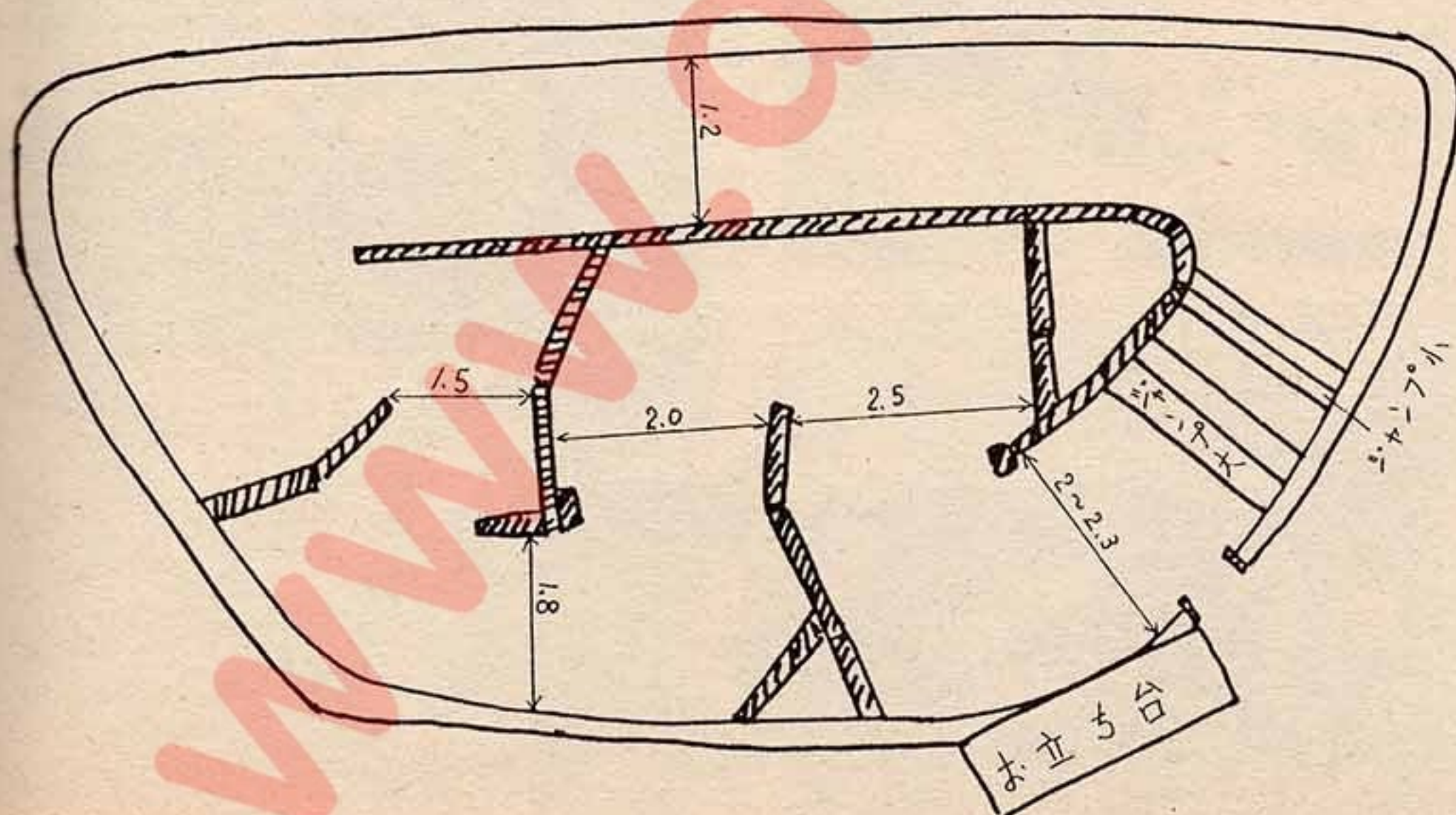
このFFはホーネットベース(といっても使ったのはシャーシぐらい)で、オプミッドのギヤBOXとファルコンの足? を使って仕上げたものです。作るきっかけとなったのは、西永さんのPOP・RODやHobby Shop ラビットのFFなどを見たことからです。

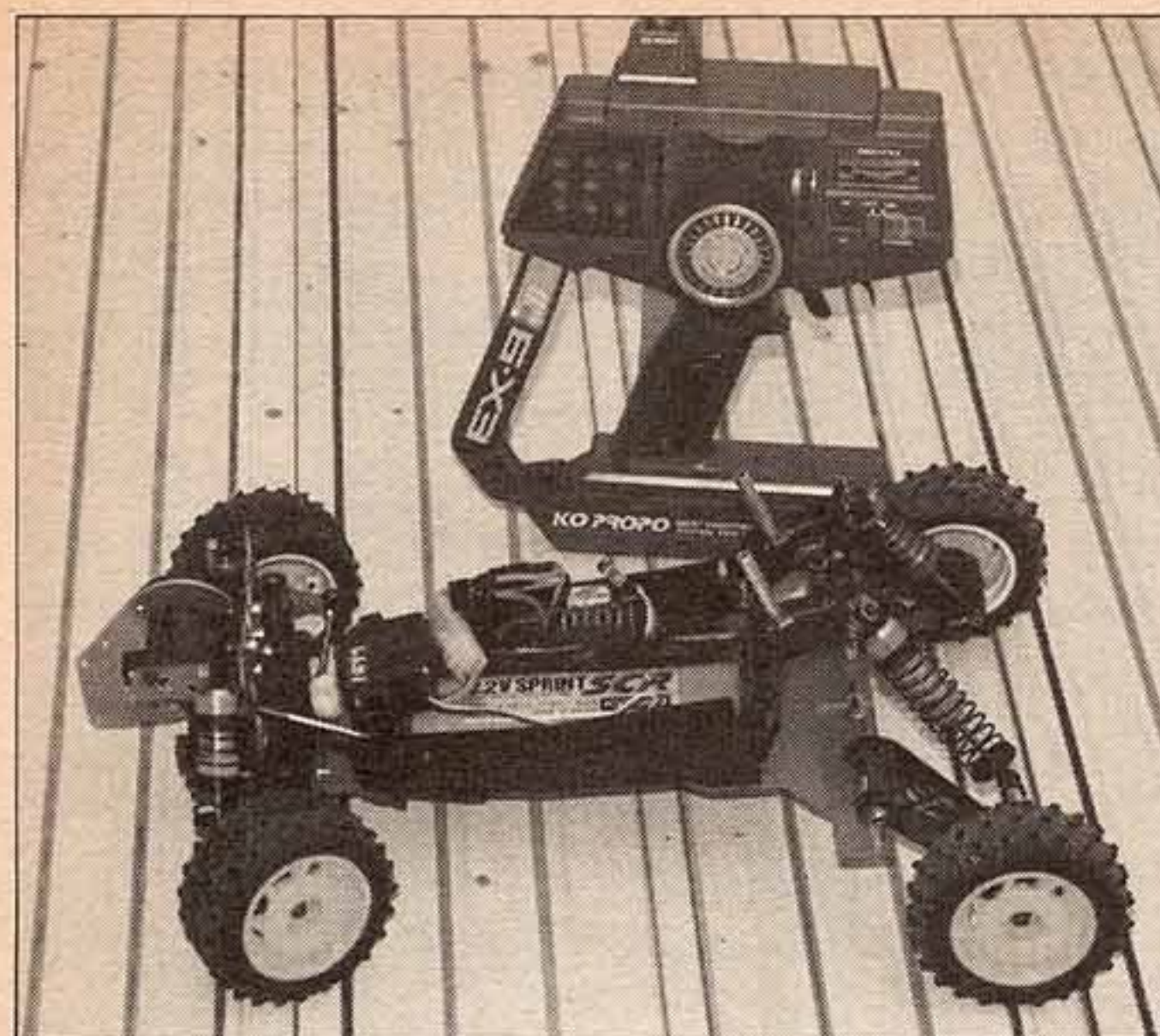
☆改造ポイントとなった事を挙げると…
○リヤのトレッドを広くしてコーナーでのふんばりをきかせる。

○ボールデフを使って、ダッシュ時のホイールスピンをおさえる(これは効果大でした。あかびとさんも使ってみては?)。

○ロングホイールベースとして安定化をはかる。

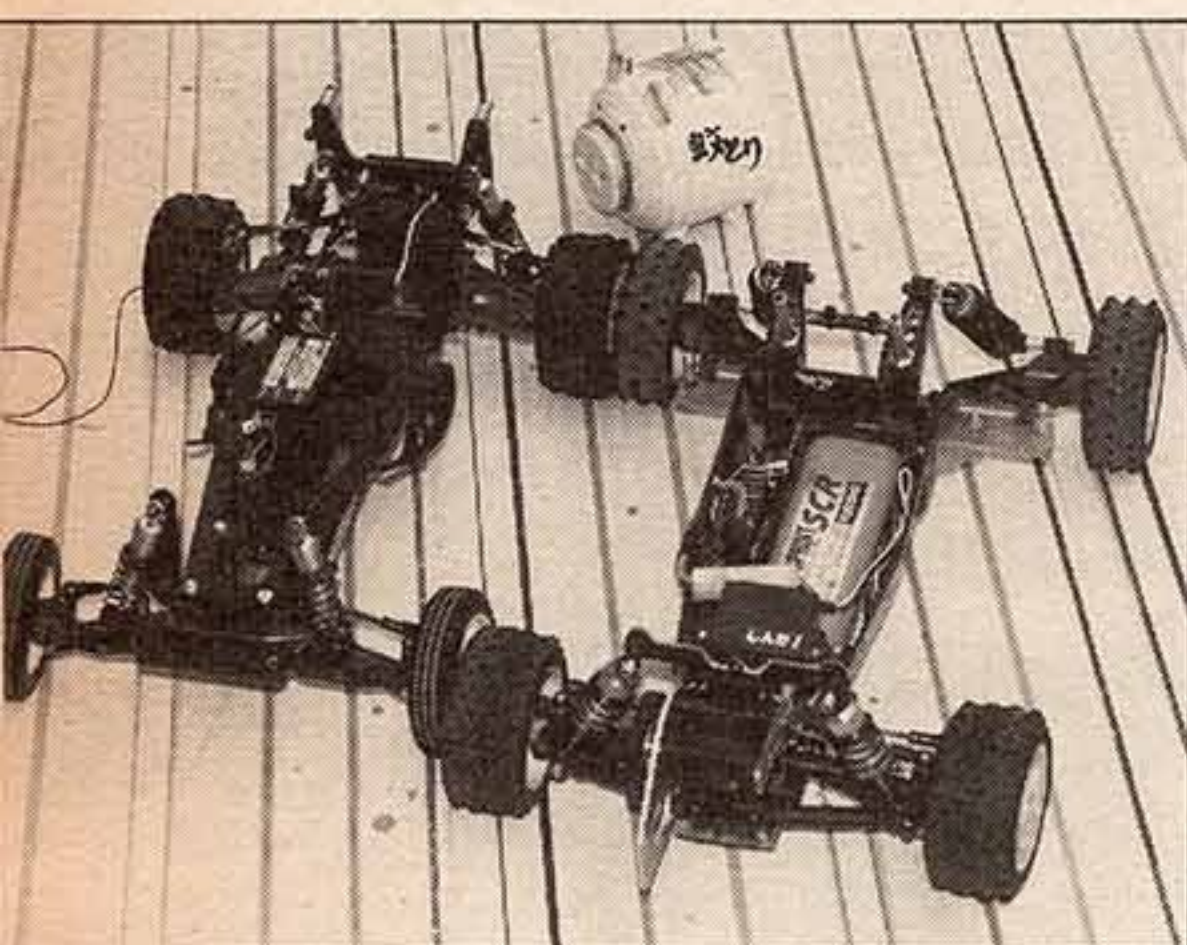
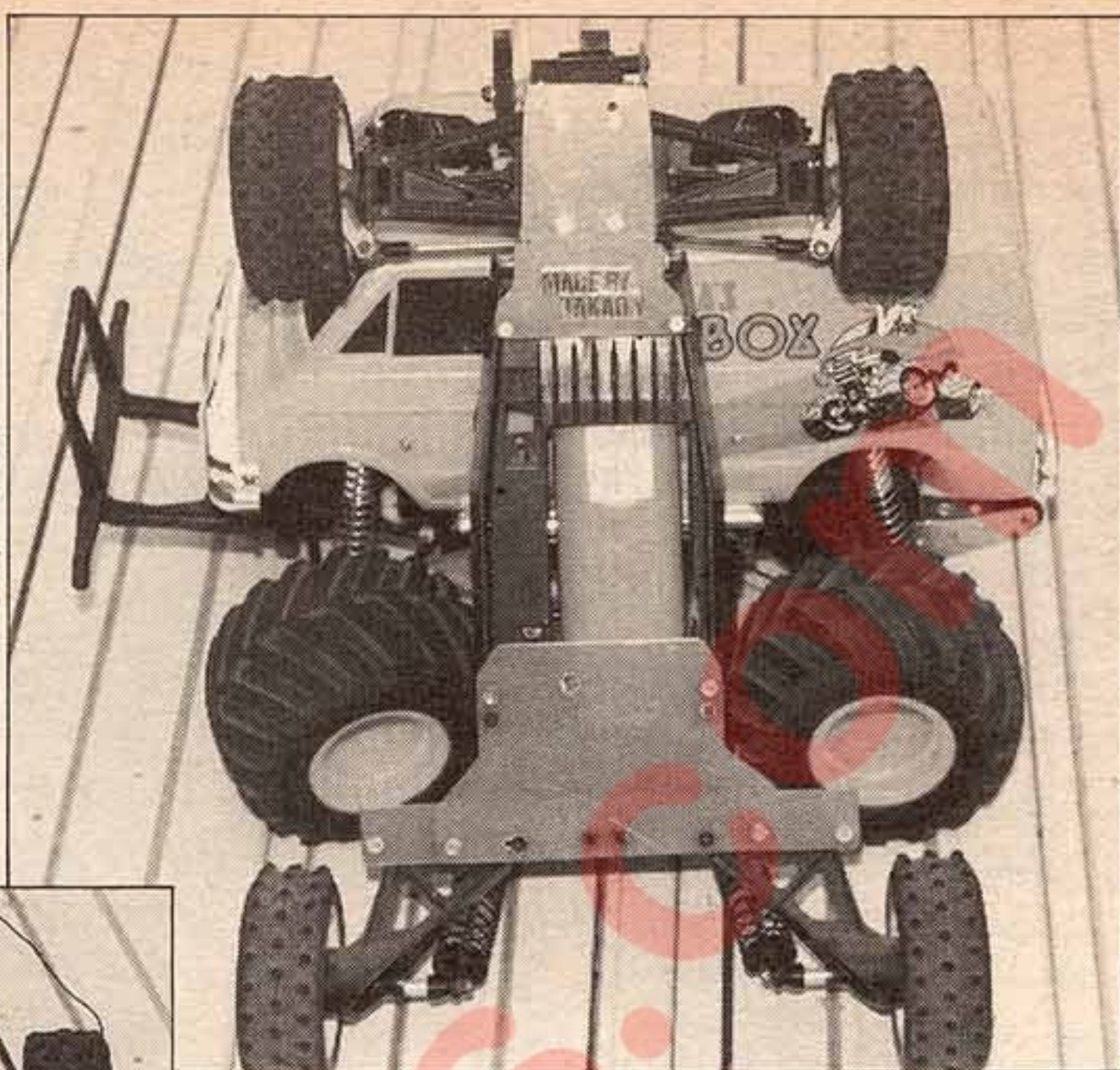
などなどです。完成後のレースでは、メカトラブルにより、安定した走行は出来なかったものの、FFのグリップの良さ、コーナリングの良さには驚きました。今は2台目のFF製作にがんばっております。これからも、RCカー雑記帳などを見ながら改造にガンバっていきたいと思います。最後になりましたが、西永さん、スパマの皆さん、これからもガンバって。よりおもしろ



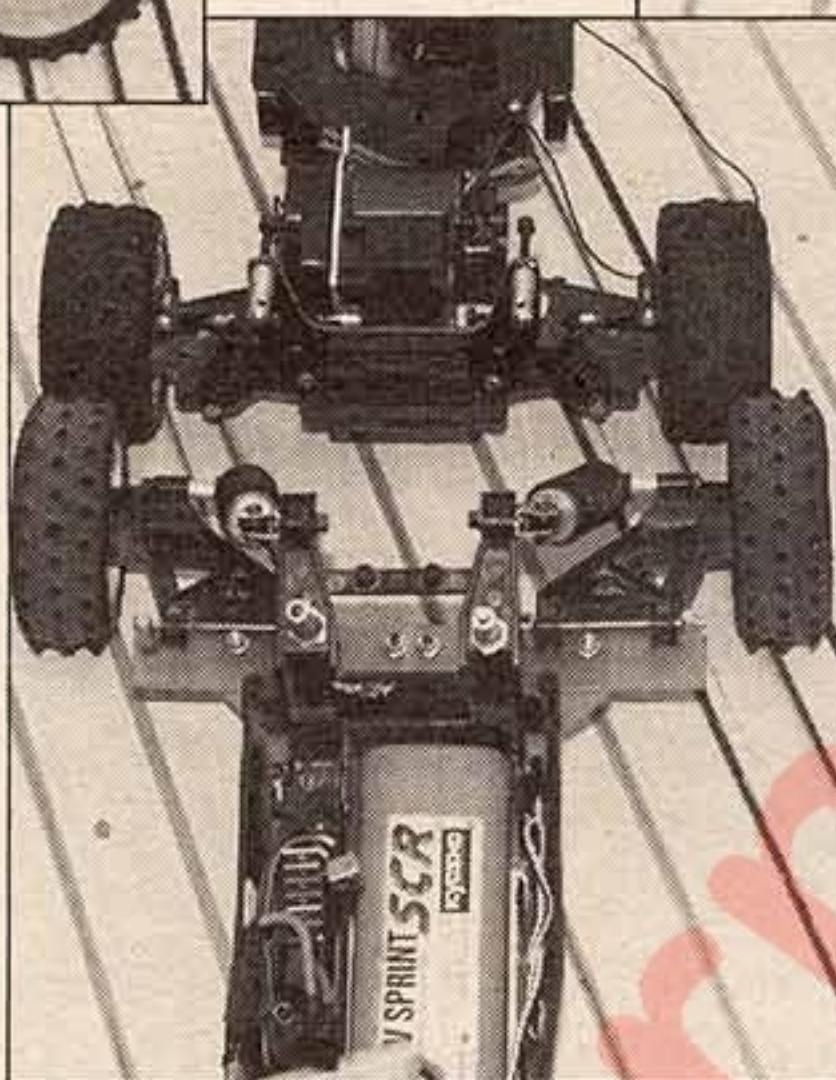


←FFホーネットは愛媛県の矢野貴男選手のマシン。僕のMK-15に似てる。

→シャーシ裏面。バッテリーはおちまへん。ハイ。



←蚊とりスパーローマンってか（古い…）。仲々にレーシーな2台。



←シンプルなりヤサスがFFらしい。後方はアルティマのミッド。

しいスパマを作ってってください。

ボディはレースでぐちゃぐちゃ…とのことで、気の毒…。僕もムカシ似たようなを作ったことあるよ。良くまとまっていると思います（バックの蚊とりぶたが笑える）。2台目はもう出来た？ レースのレポートも待っているよ。

○エントリーナンバー6

ビートル改FF

東京都日野市 大谷泰基選手

正式なエントリーではないが、先月紹介したレポートの中に触れてあったFFについても紹介しよう。—赤—

2WD用のFFは、自信があっただけに（全日本予選不通過は）本当に残念でした。スタイリングとポリシーだけは合格点をいただけたと思います。

ビートル改の仕様

- フロントモーターフロントドライブ
- サスF/Wウィッシュボーン
R/セミトレーリングアーム
- フラットパンタイプシャーシ（グラファイトワークス製）
- 縦置きバッテリー、3分割タイロッド、自作ギヤボックス、ボールデフ…。

ビートル一筋の大谷君らしいFFだ。リヤ回りの構成に、鬼のようなビートルへの執念を感じる。正にビートルの守護神と呼んでも言いすぎではない。これからがんばって！ 応援してるよ。ところで先月号の彼のレポート中、1ヵ所誤植があったこ



←とある日、立川のデイトナにて、（赤）と大谷泰基選手。

とに気付いたあなたは若者です。

○エントリーナンバー7

インシデント改

富山県 砺波市 燕昇司英昭選手

皆さんこんにちは!! 今回は人気のない(?) インシデントを改造してみました。むー、それはなぜなのか、かつてにスタイルのせいと思いこんだ私は、イメチェンだー、イメージを変えるんだーとばかりに改造に着手したのでした。さて、その内容は…。

- 1、サスをサンダーショット用と換装（一部オプティマ用）
 - 2、ダンパーのデュアル化
 - 3、ちょっとしたボディの変更
- その他、シャーシをプレート型にしてみ



↑なかなかレーシーなビートル改FF。まともにもベリーグー。ボディがけっこうアブない。



←シャーシはグラファイトワークスのハニコーンシャーシ材からカット。

ましたけど調子が悪いのでペケ。ノーマルにしてあります。フロントレッドがでかくなりすぎてしまった。

インシデントとはめずらしい。サス回りのアジャストができるようになったワケやね。ところで、名前はもっとていねいな字で書いてくれると有難いんだけど…。読めなかったから、県西部の電話帳で、推理しながら調べたんだぞーっ！（県内だったから解ったけど、ボツにしよーかと思ったもん！）まあそれはそれとして、レースではどんな感じですか？ 走行インプレなんか書いて欲しいなア。また送ってね。

あかびとじいさんの昔話 其ノ貳

○規定変更

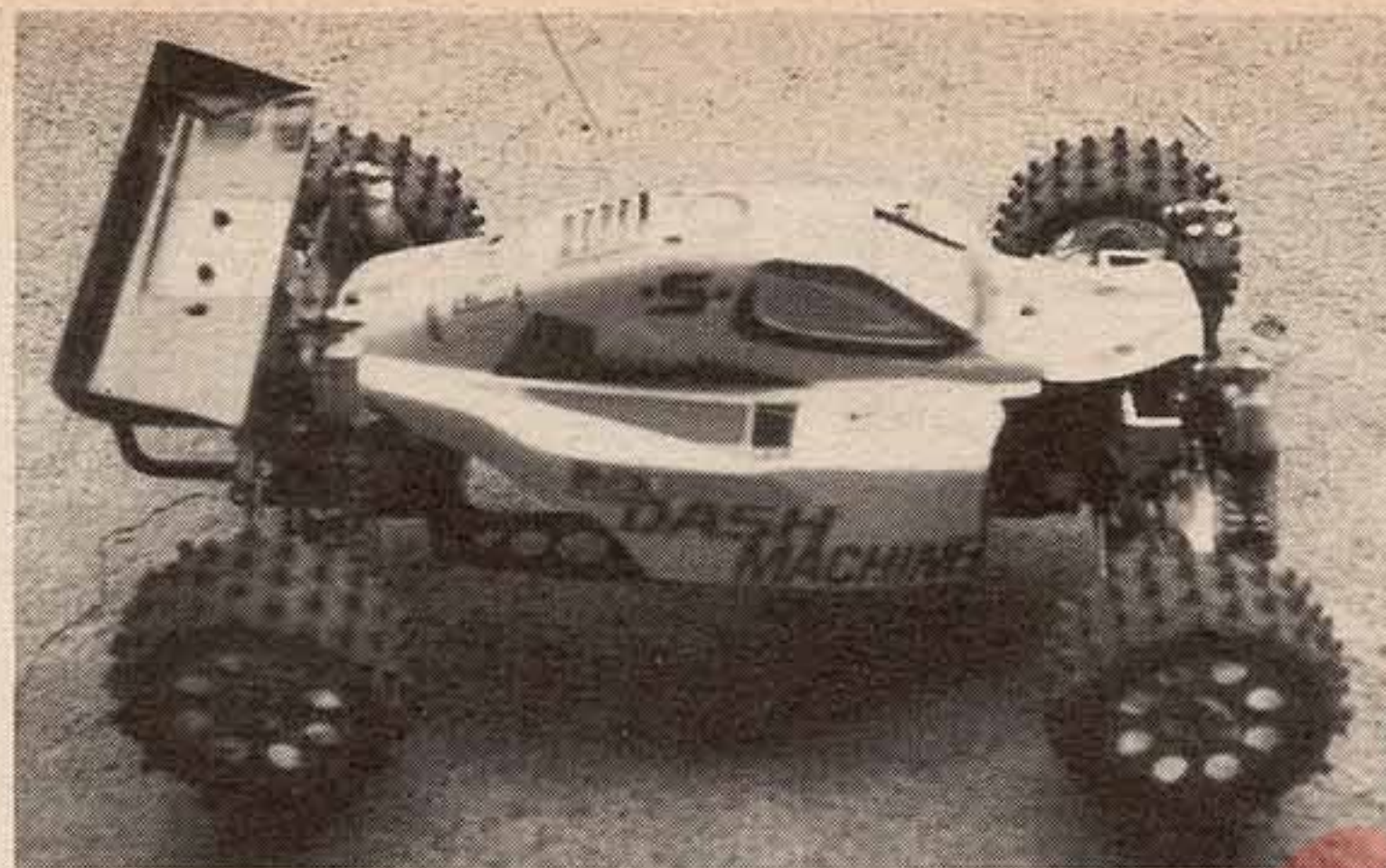
3Pのクラブマンレーサーが主流となつてから、水橋（富山市の東のはずれにある町名）のRCシーンは大きく変わりつつあった。リジット時代とは比較にならないほどの高安定性を得たシャーシには、もはや380モーターのパワーは、誰が見ても完全に役不足といわざるを得なくなっており、クラブのメンバーの中から、パワーユニットの規定を540へ拡大すべきだとの意見が聞かれるようになってきた。そこでクラブは、1983年8月20日の夏シリーズ第5戦から540クラブマンレーサーの参加も認めることにしようという決定をした。



↑フロントにオーバーハングしてマウントしているモーター。ギャボックスは自作。

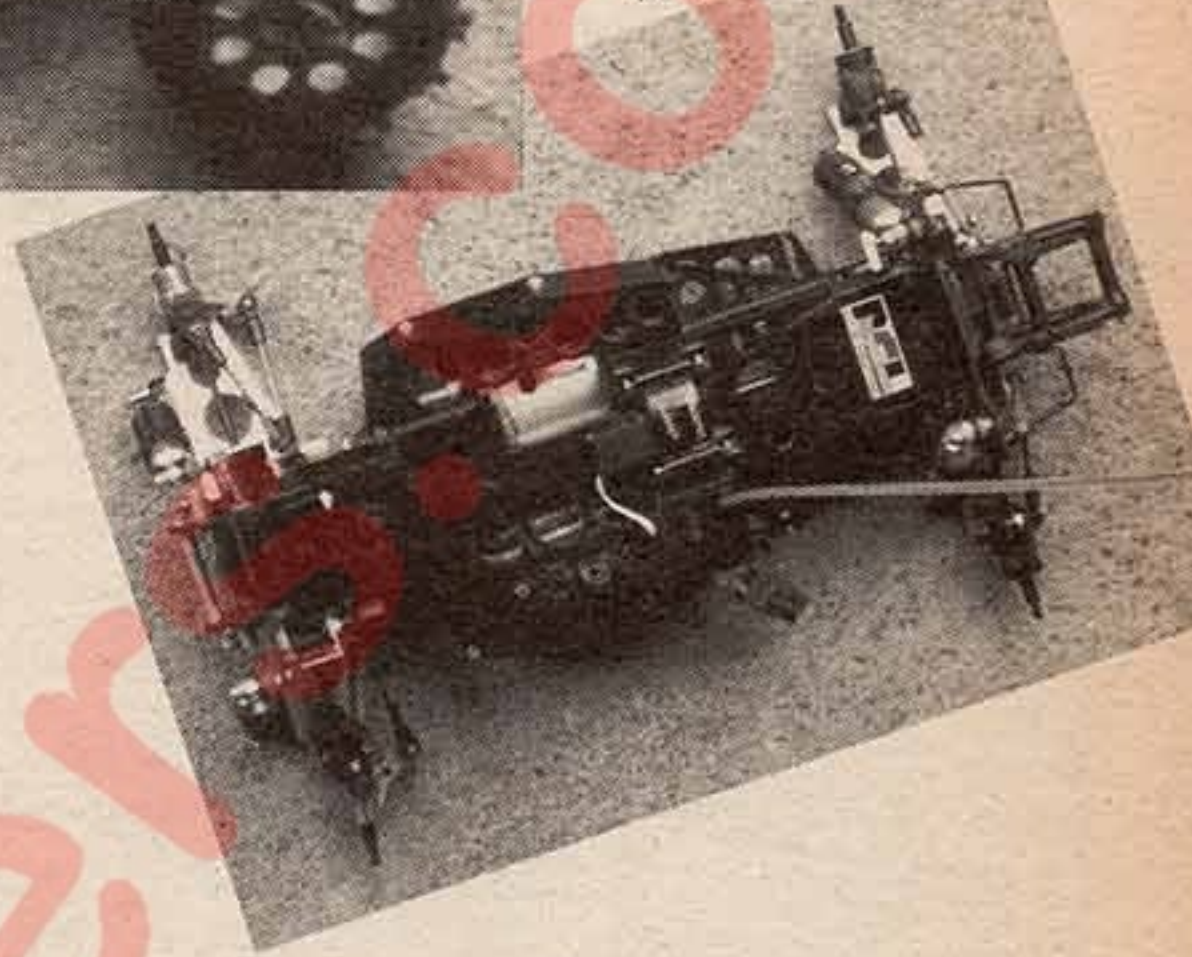


↑リヤサスは、ビートルものをそのまま使用しているのがスゴイ。



◀ボディに関しては、ノーマルの方が美しい(?)ではないかな。

↓見てのとおり、なかなかレーシーな仕上がりに。写真に気を付けるべし。



しかし、決定までの過程は、決してスムーズなものではなかった。540への拡大を求める“賛成派”は比較的新しいクラブ員であり、彼らにとってスピードは、レースで最も重要な要素であった。それに対する反対派は、いわばコントロールそのものを楽しむタイプだった（面白いことに彼らのほとんどはスプリント時代のレースを知っているマニアなのだが）。僕はどちらかと言えば、540に移行するには賛成だったが、その場合、電圧は6Vに制限すべきだとの意見を持っていた。だが、当然の事ながら他の賛同は得られなかった。

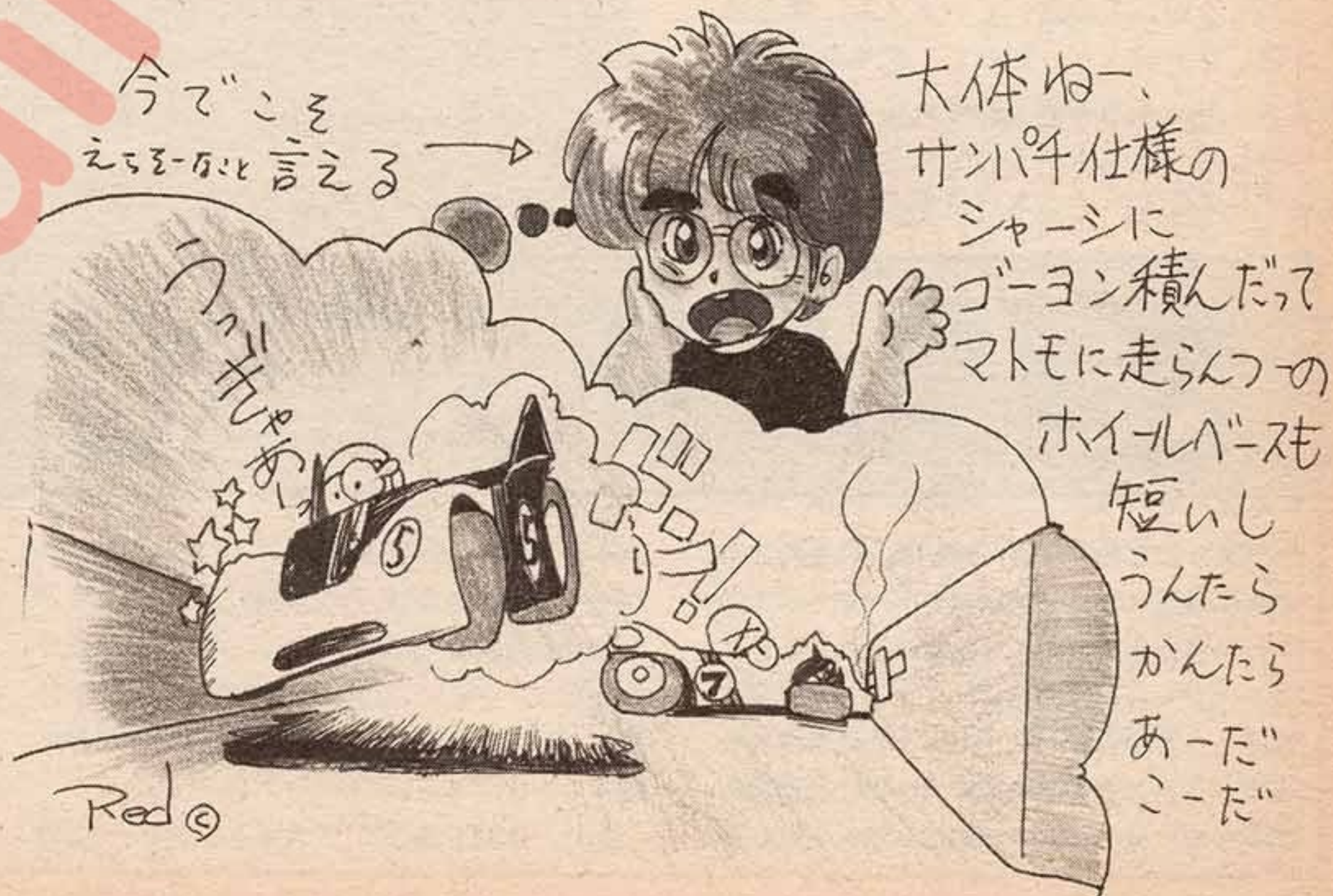
結局は数で勝る賛成派に押しきられたのと、やはり380での味気ないレースには正直言うと全員がやや飽きていたこともあって前述のような決定を見たのだった。しかし、この小さな決定変更の波が、やがてクラブ自体を覆す大波となろうとは、まだ誰も予想していなかったのだった。

8月20日、夏シリーズ第5戦は、午前10時にはすでに30°Cを超える暑さの中、水橋中村町のコースで行なわれた。10台の540クラブマンレーサーが集まったが、レースを終えてなお、走行可能なマシンは2台のみであった。残る8台はすべてレース半ばに

してコントロールを失い、クラッシュしてリタイヤしていた。完走した2台も、ただ単に走行可能というだけで、レース中の内容は全車似たりよったりであった。反対派が危惧していたのは、まさにこのような状況であった。〈続く〉

タミヤグランプリ石川大会

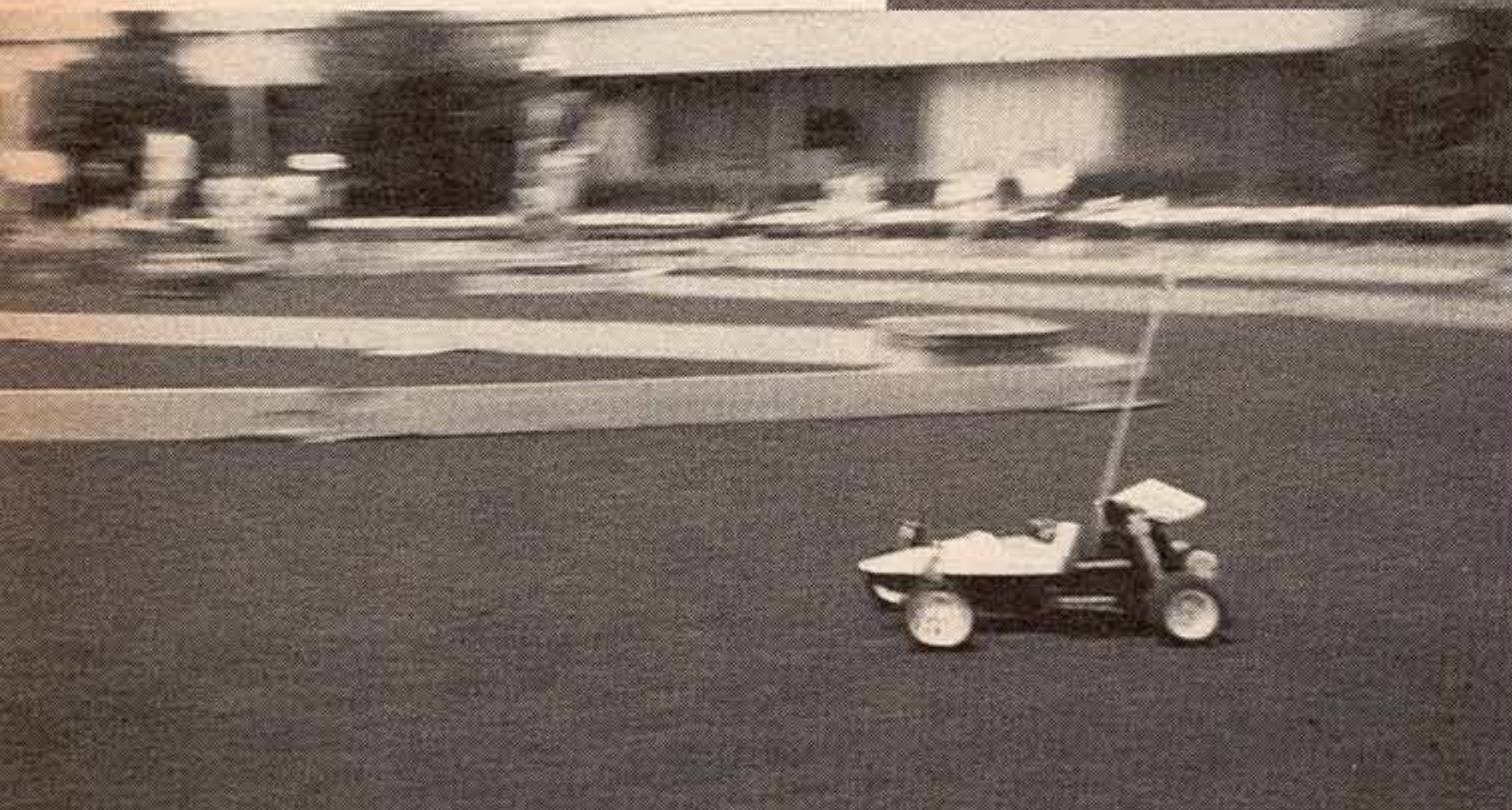
「石川にタミヤグランプリが来るっ！」のを知ったのは、申込締切も数日後に迫った7月17日。速達でエントリーし、8月2日、異例の平日グランプリへ出場した僕。会場へはブッチぎりの1番のり（なんとって8時前には着いていたもんね…デパートの屋上庭園に…）をきめ、待つことしばし。大量の機材(?)が運び込まれる中、ツボ



イ氏や望月氏と、さいはての地(?)での再会を果たしたのだった。

で、エントリー受付となるのだが、平日開催のためか、それとも天下一品の厳しさを誇るレギュレーションのためか、あるいは宣伝か(?)タミヤ史上最低のエントリー数を記録してしまったのは淋しかった。その数なんと30名たらず(通常の1クラス分!?)。おかげで予選も3ヒートできたのだった。

レースの方は、路面が人工芝という一見



カッ飛び可能な状況にも関わらず、実は路面抵抗が恐ろしく高く、スピードが意外にノらないと、芝目(?)によって(?)特定のコーナーでは急激なステアリング操作は即転倒につながるなど、案外ガマン大会的な感じであった。僕は、この日のために…と“おろしたて”のストライカー(B・バニー'Sカラー仕様)を持っていったのが幸いして、コンクールデレガンスとスーパーストック優勝をもらってしまった。しかし、なんとも実感のうすい勝利であった。

今年の場合、締切後に「え〜? そんなレースあるがけ〜?」とか「おれも出たかったちゃー」とか言っている人も、僕の知り合いにも何人もいたので、来年開催の際には、もっと大人数が集まることを期待したい。せっかくの名門イベント、みんなで出場しようよ〜と大声はりあげたい僕だ

った。

今月のシメ

休みに入ってすぐ、サ骨をズチ砕いてしまいました。約束に遅れまいと、ネボけまなこでバイクを走らせて、高速S字でのハイサイド。診断は左サ骨複雑骨折。ロツ骨にもヒビが入っているので息をする度に痛いありさま。それでも転倒の後、バイク屋までズチ壊れたバイクにのって行った僕。バイク屋ではゾンビ呼ばわりされるに至りました…。プロトの栗原氏には「死なねーうちにヤメロ、オフで鍛えてやろ〜か!?!」と有難いお見舞いのお言葉をいただき(?)バイクで富山に来る予定の大ちゃん中○君も「また自爆? ギブスのままでも(富山を)案内してね」と呆れていた…。

が、その次の日、彼もまた無法者の車に

↑石川大会決勝の1コマ。あかひやつがポールトゥウインを達成。あかひやつが人工芝が走りづらかった。あかひやつがストライカーが走るの図。

あえなく特攻を余儀なく強いられ、愛車S RXとともにドック入りの憂き目を見ていたのでした。彼の場合は、交通法規を守っていたの事故であり、ほとんど彼には落ち度はなかったのですが、改めてバイクというのは怖いものなんだなという事を思い知った僕でした。安全は正に最高のテクニック…なんですね。

○前号で予告していたタイムトンネルのレポートなのですが、そんなわけで残念ながら(本当に残念…)出来なくなってしまいました。大変申し訳ありません。

○自宅に仔犬がやって来ました。どーいうわけか犬猫の類にはよくなつかれる僕ですが、この仔犬にも例外でなく、よく遊んでやってます。“たろまる”という名前を付けてやりました。

来月号の予告

- ◎K-1 スペシャル 参戦記(後編)
- ◎あかびとじいさんの昔話 其ノ参
○井の中の蛙
…など。

それでは今月はこのへんで。また来月!
(西永正聡)

大募集!! '88改造RCカーGC戦

「あかびとのRCカー雑記帳」に毎月たくさんの方の改造RCカーのレポートが来ているけど、今後から読者のキミたちが改造したRCカー(ジャンルは問わず)によるGC戦を募集することにした。そこでキミたち自慢の改造マシンの写真を2~3枚(全体と改造部分のアップ、その他)と簡単なレポート&コメ

ントをつけて、封書で応募してほしい。この中から「これはスゴひ!」と感動したマシンは、編集部からキミに連絡をして、マシンを送っていただき、さらにくわしく身体検査(?)をして、よりスゴさを詳しく紹介したい…という企画。

また、年間を通じて「これはトンデモナイ!」

と超感動したマシンのオーナーには、最優秀賞としてゴージャスな賞品を予定している。応募のあて先は…。

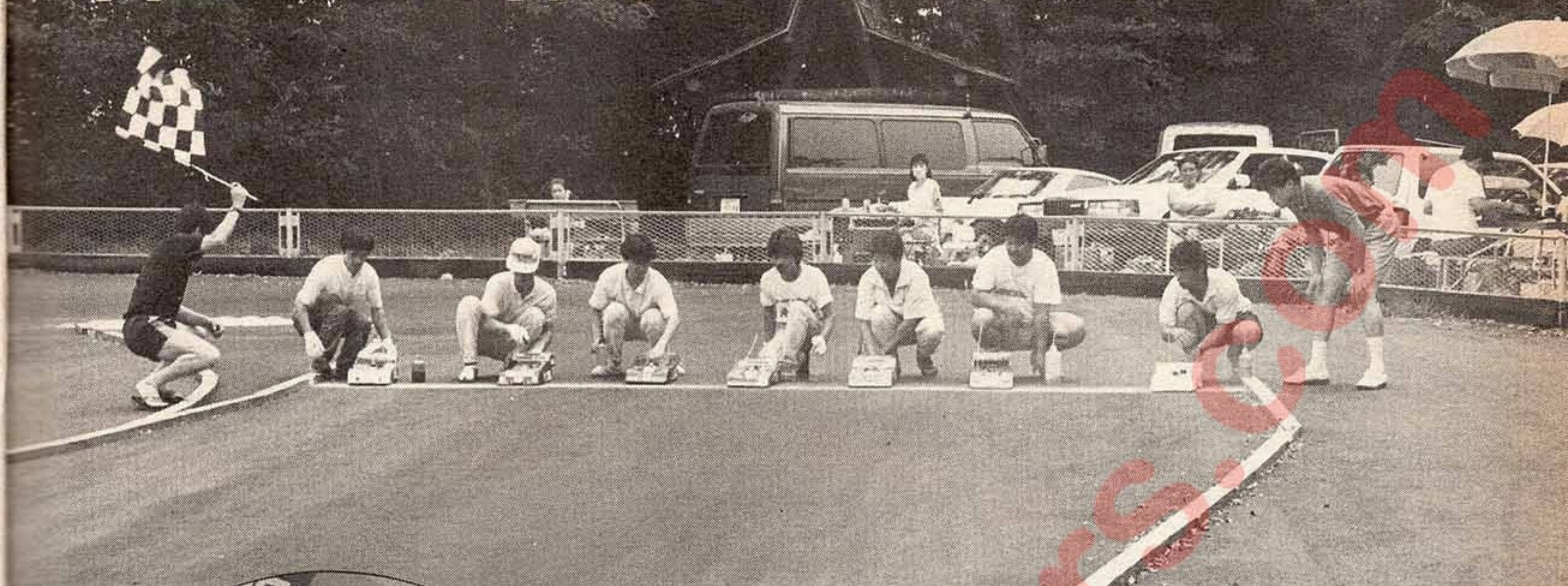
〒152 東京都目黒区鷹番2-15-18

パル学芸大2-B (株)DJ企画

スーパーマシーン編集部

「'88改造RCカーGC戦」係

新コースで行なわれた伝統の一戦



第18回京商グランプリ



⇒回を重ねて18回、年一度のお祭に、今年も元気で参加しました。



ラスト2周で大逆転! 水島ファントム劇的勝利!!

初体験のSPLニューコース

ワイ、久しぶりのSPLだー、とおなじみのフレーズで、今回はまる2カ月ぶりにSPLに向かったのだ。何しろいろいろと行事が重なり、おまけにイタリアへ1カ月も行っていたりして、ラジコンそのものを自分でやるのもほぼ1カ月ぶりである(アーそうだ、世界選手権のコースで2周だけ小玉君の車を走らせたっけ)。

ともかくニューデザインのSPLでは完

成直後に1回走ったっきりで、レースはもちろん初めてである。

今回はおなじみのJRCCではなく、年1回のお祭り、京商グランプリだ。京商グランプリも回を重ねてはや18回だ。最近では地方でも行なわれるので参加した人も多いと思うけど、全日本よりも歴史が古く、日本のRCカーレースの歴史そのものと言って良い。

私もその大部分に参加してきている。成績はパツとしたことは一度もないけど、楽

しむには最高だ。今回は特に新コースで走れるのでウキウキしている。

SPLに着くと普段のメンバーとは異なり、古いマニヤなどがたくさん来ている。大阪からは三和のI君なども巨体を見せている。私は今回運営の手伝いをしなければならないので、とり合えず車の準備をしておいた。

新コースは以前のコースに比べて中くらいのカーブがほとんどで、しかも連続している。当然、車のセッティングも大幅に変わってくる。私は2カ月間のブランクがあるため、その間のセッティングの移り変わりはまったく知らないが、滝先生や水島君の車をジックリと見せてもらうことにした。

まず目につくのはタイヤの極端な小径ぶりである。今まで80mm前後だったものが75mm以下、人によっては72mmくらいで走るの

新コースで行なわれた伝統の一戦



↓水島仁君と下高章君はお昼休みに1/18F-1マシンを楽しむ。

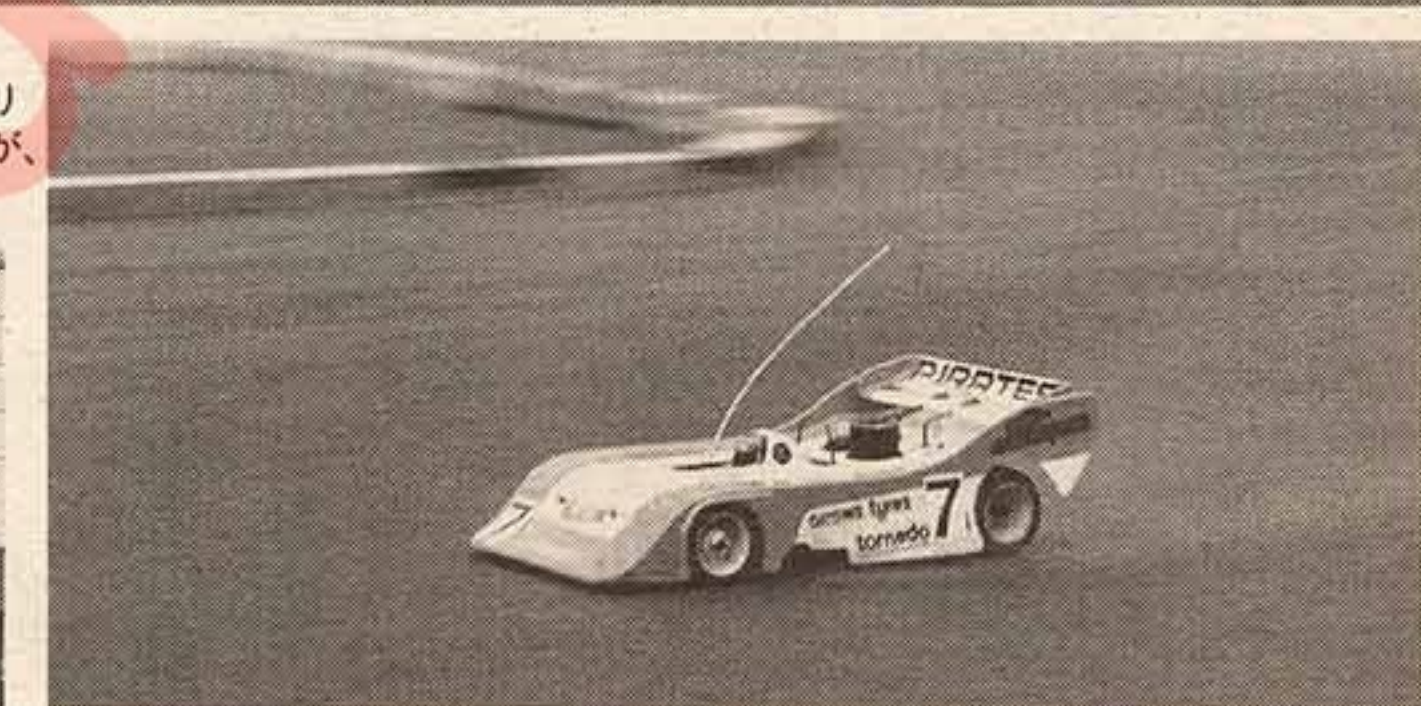


↑今日は暑いからねえ、と危ないモンゴル。

↓カッコだけは一人前だね。



⇒サーバント・スプリントもよく健闘したが、伝統の力に敗れた。



⇒競技委員長の首藤氏よりレースの説明だよ。
←さあ、おなじみのお楽しみ抽せん会だよ。何が当たったかな。

もいると言う。そして車高も3mm足らずである。ペタペタに低い。以前のSPLに比べて路面が真っ平らで、ヘアピンが少なくなったためのセッティング変更である。

私は時間がないため、取り合えず今までのセッティングで走ることにし、タイヤだけは手持ちのうちから小径のタイヤをさがして使うことにした。久しぶりに見る1/8レーシングであるが、新コースになって何も

かも目新しい。大会の進行をやりながら他人の走らせ方を注目することにした。

早くも何名かの選手はサーバントの新型スプリントを走らせている。デビュー戦のJRCCで優勝したらしく、特に注目したい。今季絶好調の松木選手のデルタも良い走りを見せている。

各車の走りを見ているうちに、今度のコースでは以前に比べて車の走り方が理想に

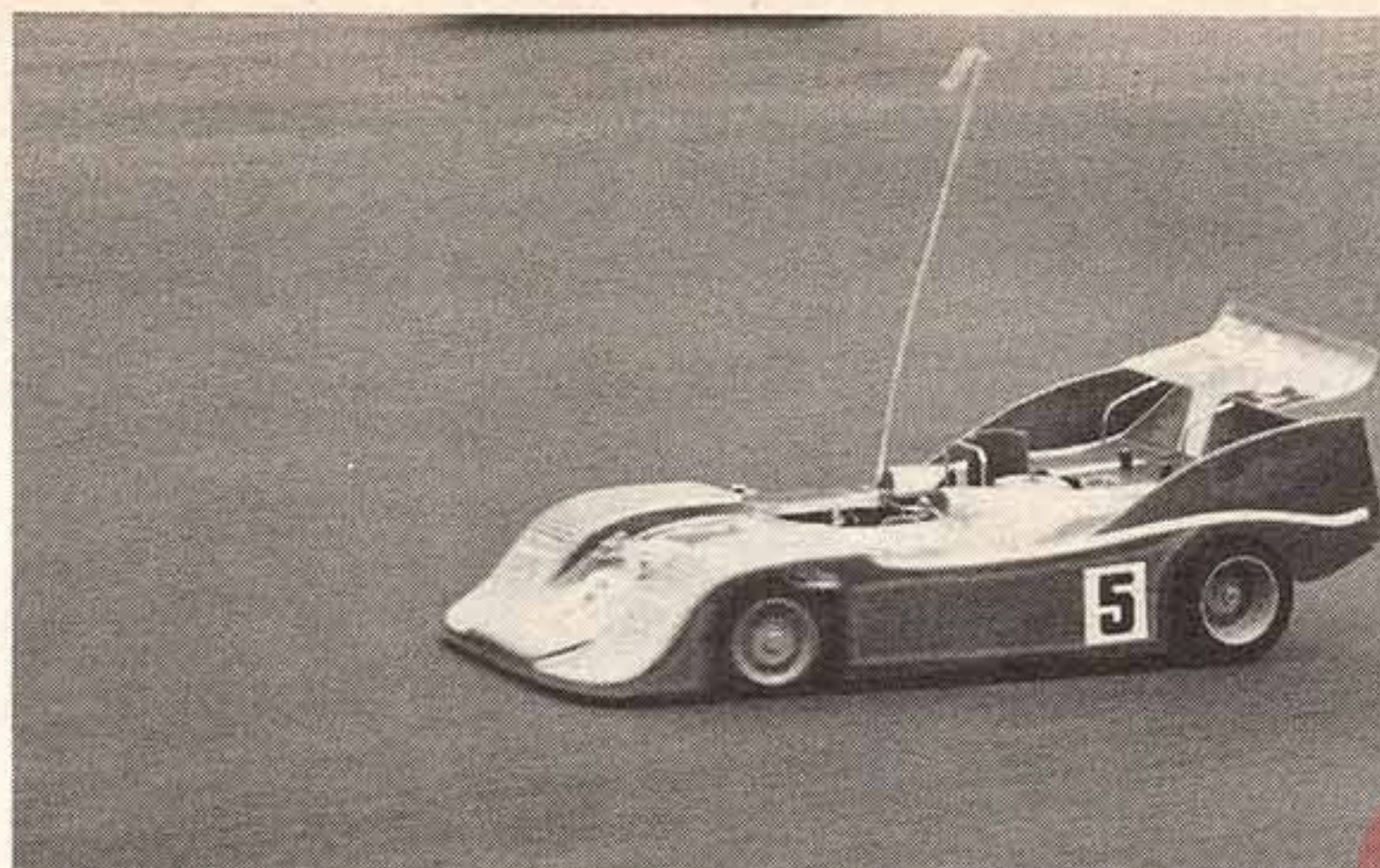
近くなっているようである。中速コーナーの連続で、セッティングが本当に決まっていなと、走らせにくくなって来た。逆に以前のコースほどエンジンパワーには影響されないようである。

さて、私の出番が来て、助手を三和のI君にお願いした。まずはコース練習を兼ねてと思ったが、レースが始まると、けっこう熱くなってしまう自分がカワイイ(何の

Aメイン／①水島登、②宮下崇、③松木清悟、④田沼佑一郎、⑤石島隆至、⑥露木吉信、⑦小林啓男、⑧大網一志、⑨下信行、⑩角田一博。

Bメイン／①下高章、②望月庄一、③高橋剛、④石毛清司、⑤古沢利夫、⑥小林清利、⑦水島仁、⑧首藤広、⑨森田正、⑩国谷幸雄。

Cメイン／①荒川健太郎、②滝雄二、③川畑有一、④岩崎昇、⑤伊藤博和、⑥朝倉敬一、⑦城本峰夫、⑧矢作潤、⑨山田知之、⑩牧野貢治。



↑快走するモンゴルのファントム。これでテクさえあればリザルトに名前がのったのにネ。

こっちゃ)。おかげで5分間の予選レースの間、I君は私の車を起こしに走り回ったのである。

以前のままのセッティングではかなりアンダーが強く出てしまう。ステアリングの切れ角を増して、お茶をにごそうとしたが、根本的な解決策にはなっていない。そのくせニュートラル付近はビンカンで、ちょっとさわっただけでフラフラする。しかも右アンダー、左オーバーという最低の状態であった。

お昼休みを利用して車の整備をする。ジックリと車を観察するとフロントサスの左

右の動きにずいぶんと差があり、これがアンダー、オーバーの原因であろう。ダンパースプリングの位置を調整して、取り合えず接地圧を同じにする。左右にフラフラするのはトーインを強くしてアッカーマンを弱めることで、たぶん大丈夫であろう。リヤまわりもダンパースプリングを調整しておいた。近ごろでは1/8レーシングも1/10電動オフローダーとまったく同じ調整法であり、サスカーはむしろ調整が楽になったと言える。

グッと良くなった愛車…、でも…

午後の第2ラウンドはセッティングの効果が目に見えて、ずいぶんと走らせやすくなった。しかし、根本的に直らないところもある。まず腕の問題がひとつ、そして車高の問題である。車が少し良くなると私の場合やらんでもええ事になってしまうケースが多く、このときも少しずつラインをつめてゆけば良いのに、いきなりつめて案の定フェンスと仲良くなってしまった。ピットに入りバンパーを直してもらったりして、結局12周を出したにすぎない。アーン、旧コースでも12周、新コースになっても12周のカベである。

この日は約70名のエントリーがあり、決勝レースはABCの3組によって争われることになった。当然12周では出られるわけもない。この日のTQは水島君で、当人は生まれて初めてとのこと。大変喜こんでいる。わが僚友のツノヤンもサーパント・スプリントを駆って、見事Aメインに残った。当人はあんまり調子良くないとか言ってたけど、オジサンはシブトイ。

私は当然のごとく決勝レースの進行をすることになったのである。Cメインの10分間レースを終えて、大チョンボをやってしまった。Cメインの出場者全員に平あやまりで再レース、どうもゴメンナサイ。

さて注目のAメインレースはカーナンバー1番の水島君が飛び出したが、2周目のシケインで宮下君がパス、そのまま宮下君が20数分間をトップで走り通した。最後の5分ほどになって水島君が再び2位に上がり、トップの宮下車を追う。最後のピットインをすませた両車の差は約10秒、それからギリギリと追い上げを見せた水島君のプレッシャーに宮下選手がミス。それも2回続けてフェンスをヒットしてしまい、最後の2周で大逆転である。久しぶりに見る好レースであった。

この日の結果をふまえて近々車の大改造を行なってみようと考えた。その詳細を近号で伝えられると思う。(石神純一)

上位入賞選手



↑Cメイン。右から1～10位。



↓Bメイン。右から1～10位。



↑Aメイン。左から1～10位。

RCモデルカタログ5

カー&アクセサリー

'88年の新製品を満載して
新発売

価格 800円
送料 80円



■カー&アクセサリーには、
RCカー情報がイッパイ！

- '88年、ラジコン界をにぎわす新製品、マニアあこがれの人気車種をピックアップ。その解説とパーツの一覧表でキットの魅力を知ろう。
- 市販ラジコン・カー・キットのデータを満載。

○RCカー用の器機、用品、工具、バッテリー、燃料、その他の素材まで、カー用品のことなら、何でもわかるこの1冊です。

- 電動カー、エンジン・カーのチューンナップ・パーツを、メーカー単位でまとめて解説。
- RCカー用プロポとRC関係のアクセサリー。
- モーター、エンジン。その種類と特長を知ろう。

ご注文は

株電波実験社 ☎154 東京都世田谷区下馬6-15-4 ☎03-418-4111 振替/東京3-76758

御注文は全国有名書店か模型店、または、直接弊社にお申込み下さい。直接弊社にお申込みの場合は郵便為替で。

優れた耐久性と高品質

強力!! GOLDee スターター登場。

(12VD.C.用)

新発売

ゴールドイー GL-120

●トルク25kgs以上/5,500rpm
1/8エンジンカーから大型エンジンまで使える強力万能スターター。

¥9,500

ゴールドイー GM-90

●トルク17kgs以上/5,300rpm
1/8エンジンカー、飛行機・ヘリには60クラス以上にも使用可能。

¥8,500

スターター、ニッカドパックの充電に最適!!

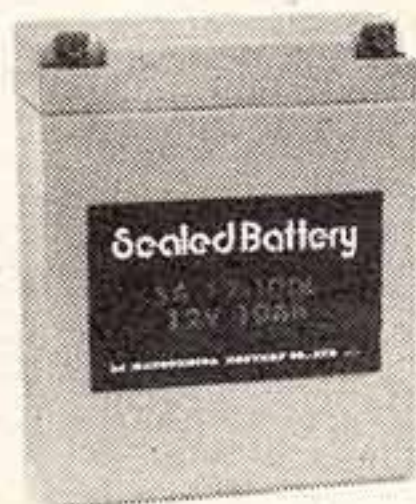
12V用シールドバッテリー

SA12-120Y

●12V (12AH) ¥9,800

MYCHARGE12L 充電器付セット ¥11,800

サイズ…151×98×94mm 重量…4.05kg



SA12-65

(6.5AH) ¥6,400

SA12-100L

(10AH) ¥9,000



MYCHARGE 12L

12V専用充電器
¥2,600



SA-27

2V 7AH ¥2,000

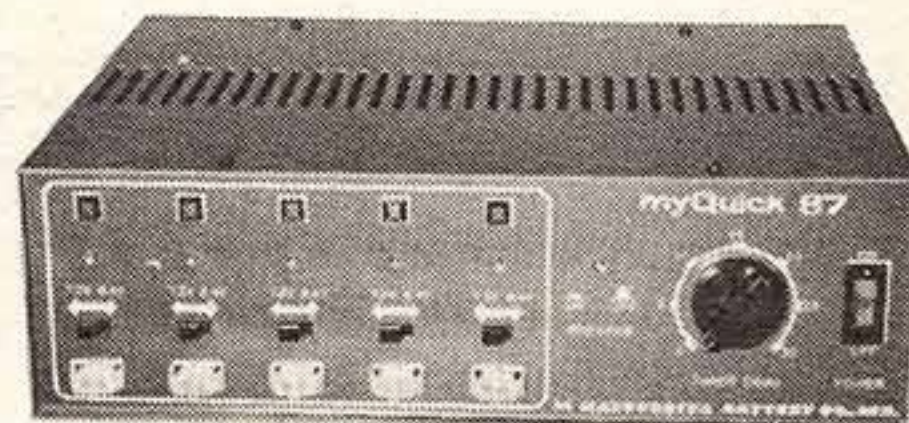
●チャージャー付セット
¥3,400

マニアに伝えるワイドなバリエーション



マイチャージ76
¥1,500

デュアルー40
¥4,800



マイクイック87
¥35,000



マイチャージQ
¥2,800



ニカド ツインリード
チャージャー
¥1,800



7.2Vバッテリー
¥5,800



イージー
ディスチャージャー
¥1,200



ニカド ナンバーワン チャージャー
¥8,500

★新カタログができました!

●バッテリーと充電器は用途に応じていろいろなタイプが豊富にございます。他にもコロイド電池、電動スターターも発売しております。詳しくはお近くの模型店にお尋ねになるか、当社まで住所・氏名を明記し切手250円を同封の上新カタログをご請求ください。

●定休日は土曜・日曜・祭日です。



松下電池株式会社

東京都港区三田1-5-15

お求めは、お近くの
模型店で!

ラジコンは今、ファッションも楽しむ時代！

オリジナル・グッズを 実費でおわけします



↑③スーパーマシーン、ラジコン技術のロゴが入ったウエストポーチだよ。グレーとブルーの2色がある。



↑⑧ゴールド仕上げのオシャレなキーホルダー。JMRCAのロゴ入りだぜ。

→④「ラジコン技術ワッペン」5色のししゅうがされたもの。大きさは直径92mmだよ。



↑②ラジコン技術のステッカーで、4枚が1セットになっている。直径8cmのものと9cmのものが2枚ずつあるが、表面は耐グロー燃料性なので、工具箱なんかにはベタッと貼っても、よろしいんじゃないですか。

ご希望の方は下の応募用紙を使用のうえ、下記へお申し込みください。

* *

〒154 東京都世田谷区下馬
6-15-4 (株)電波実験社
スーパーマシーン
オリジナル・グッズ係
問合せ ☎03-418-4111

☆オリジナル・グッズ応募用紙(必ず同封)

郵便番号 と住所	〒	都道府県	区都市
区町 村		番地	号
氏 名			
電話番号	☎()	—	

お申し込みの際は、必ずこの応募用紙に必要事項を明記し、希望グッズの代金を添えて郵送して下さい。ふつうの封書に現金を入れることは法律で禁じられていますので、郵便小為替を使用されるのが便利です(詳しくは郵便局でおたずね下さい)。また少額の場合は切手を代用されてもけっこうです。

希望グッズ名(○で囲む)

- ①スーパーマシーン・ステッカー (3枚で200円)
- ②ラジコン技術ステッカー (4枚で200円)
- ③ウエスト・ポーチ (1個で1,500円) 色・ブルー・グレー
- ④ラジコン技術ワッペン (1枚で2,000円)
- ⑤スーパーマシーンTシャツ (1着で1,300円) L M
- ⑥ラジコン技術Tシャツ (1着で1,300円) バギー・L M
- ⑦ラジコン技術Tシャツ (1着で1,300円) 飛行機・L M
- ⑧JMRCAキーホルダー (1個で1,000円)

Exciting R.C. Car Magazine Exciting R.C. Car Magazine
Exciting R.C. Car Magazine Exciting R.C. Car Magazine

スピマシ

BACK NUMBER

11月号は10月1日発売!!

★本誌を書店でご注文の場合は
"ラジコンカー・スーパーマシーン"と必ずご指名下さい。

●バックナンバーの御注文は、定価に送料を添え、誌名、月号を明記の上、直接小社へお申し込み下さい。御送金は、小額の場合、郵便小為替が便利です。郵便局に遠い方は、小額に限り郵便切手でお送り下さい。なお送料は省令などの改正により変更することがありますので御了承下さい。

また年間購読は6カ月で3,090円(送料含む)、1カ年で6,180円(送料含む)です。予約は、直接小社へ為替か振替口座でご注文下さい。

申し込み先

〒154 東京都世田谷区下馬6-15-4
㈱電波実験社
スーパーマシーンBN係
振替・東京3-76758 ㉿03(418)4111

'84年7月号～'84年11月号

450円(送料250円)

'84年12月号～'88年2月号

450円(送料65円)

('86年3, 4, 6, 7月号は売り切れ)

'88年3月号

450円(送料65円)

京商レイダーVSタミヤ・ソニックファイター/ムゲン・ストリーム21プロスベックII/オブティマミッド・バリバリアイテム/㊦のダブルウィッシュボーンF-1/1/8ロータス99T/N SR500のチューニング

'88年4月号

450円(送料65円)

タミヤ・アバンテ/オブティマミッド走行編/㊦のRCバイク走行理論とレース参戦記/SPLアルティマ競演/シッコム・マグナム4×4/ファントム21-4isワークス仕様改造パーツ

'88年5月号

450円(送料65円)

アバンテの開発コンセプトとは/トリニティ・オブティマミッドJJバージョン/京商ヤマハYZR500/ヒロボー・ジェラシー/ヨコモ・スーパードッグファイター/サーバント・クワトロ/KO・イスプリ

6月号
450円(送料65円)



AYK・ブンブンオフロード/1/10EPオンロードカー・デルタ・ビレイン/アバンテ製作のポイント/ターボオブティマミッド・スペシャル/京商・レーシングフル/あかびとのFFマシン・POP ROD MK.1/歯車のおはなし

7月号
450円(送料65円)



ヨコモ・スーパードッグ大特集「キットの組立～広坂バージョン～セッティング」/マッカリスター・アウトロー/京商・フォードRS200/京商・ダブルディア4WDS/JG・オブティマミッドCov/アクシスEX/PK・コラリーSPII

8月号
450円(送料65円)



静岡ホビーショー・ニューマシン一挙ラインアップ/SG・スペース4WD/テキンDIS180の正しいアソビ方/RCで走る4WDミニランチボックス/ニューSPLスピードウェイ/ホビーショー・ニューアイテム・ガイド

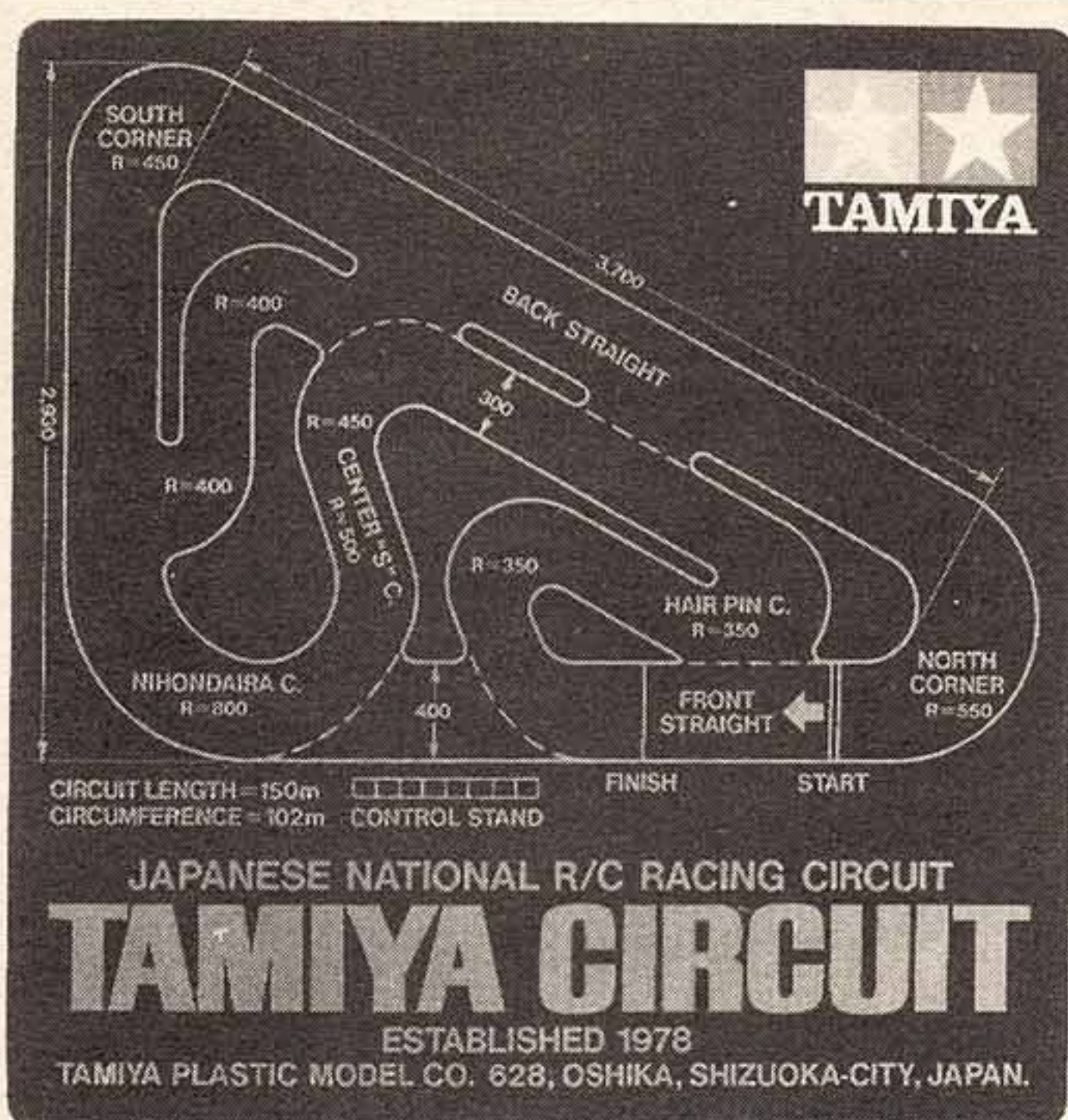
9月号
450円(送料65円)



1/8レーシングマシン「PB・フェニックス&サーバント・スプリント」/EPレーシングマシン「京商・アクシスEX&カワダ・ニューM300」/OS21EX-B&サーバントSパワー/京商・F-1製作講座/ふり分け電池の作り方

10月号読者プレゼント

電波実験社の最新刊



★タミヤがRCカーの第1弾、ポルシェ934を発売して以来、早いもので10年が経つそう。今号は10周年を記念して作られた特製ステッカーをプレゼントしよう。プラックの地にゴールドでタミヤ・サーキット・オンロード・コースがデザインされたカッコイイやつ……10名

★ラジコン技術9月号でも紹介されているとおり、シャインテクノカのニッカド用コネクター「ロッキー」は、まさにすぐれもの。直接ハンダ付けにせまる0.24mΩ～0.35mΩという接触抵抗は驚異的だ。マニアなら是非、使わないとネ……3名



今月の問題



このマシンは何でしょう？

官製ハガキに左のマシンの名称と、希望商品名、おもしろかった記事、おもしろくなかった記事、キミの愛車、住所、氏名、年齢、電話番号を明記して、下の応募券をはって下記までご応募ください。発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

★しめ切り '88年9月25日必着
★あて先 ㊞152 東京都目黒区鷹番2-15-18 パル学芸大2-B ㈱DJ企画
スーパーマシーン編集部
「読者プレゼント」係

※'88年10月号プレゼント
応募券

ラジコン

RCプラモのテクニク

原田 守著 A5判二五頁 定価1000円(送料二五〇円)

手作り7作品 その工作と楽しみ方

プラモとラジコンを
ドッキング

楽しさ十倍の模型の世界！

〔掲載作品〕 ●ガンダム ●四本足歩
行のクラブガンナー ●コミカル・フェ
アレディ ●M1エイブラムス戦車 ●超
小型ワイリスジープ ●スーパースケ
ル・ムスタンク ●ジェット方式魚雷艇



(株)電波実験社

㊞154 東京都世田谷区下馬6-15-4
☎03-418-4111 振替/東京3-76758

1

→修正液も少なく、仕上げの良さはなかなかいいネ。大阪府茨木市の高陸隆司選手(20点)ヨロシノ



過ぎ去りし夏

3

→ずい分と手慣れてますね。線がキレイに出ているようです。埼玉県の高崎幸和選手(18点)



2

THE CAR WAS CRASHED
BUT STILL RUNNING
SUPERMACHINE

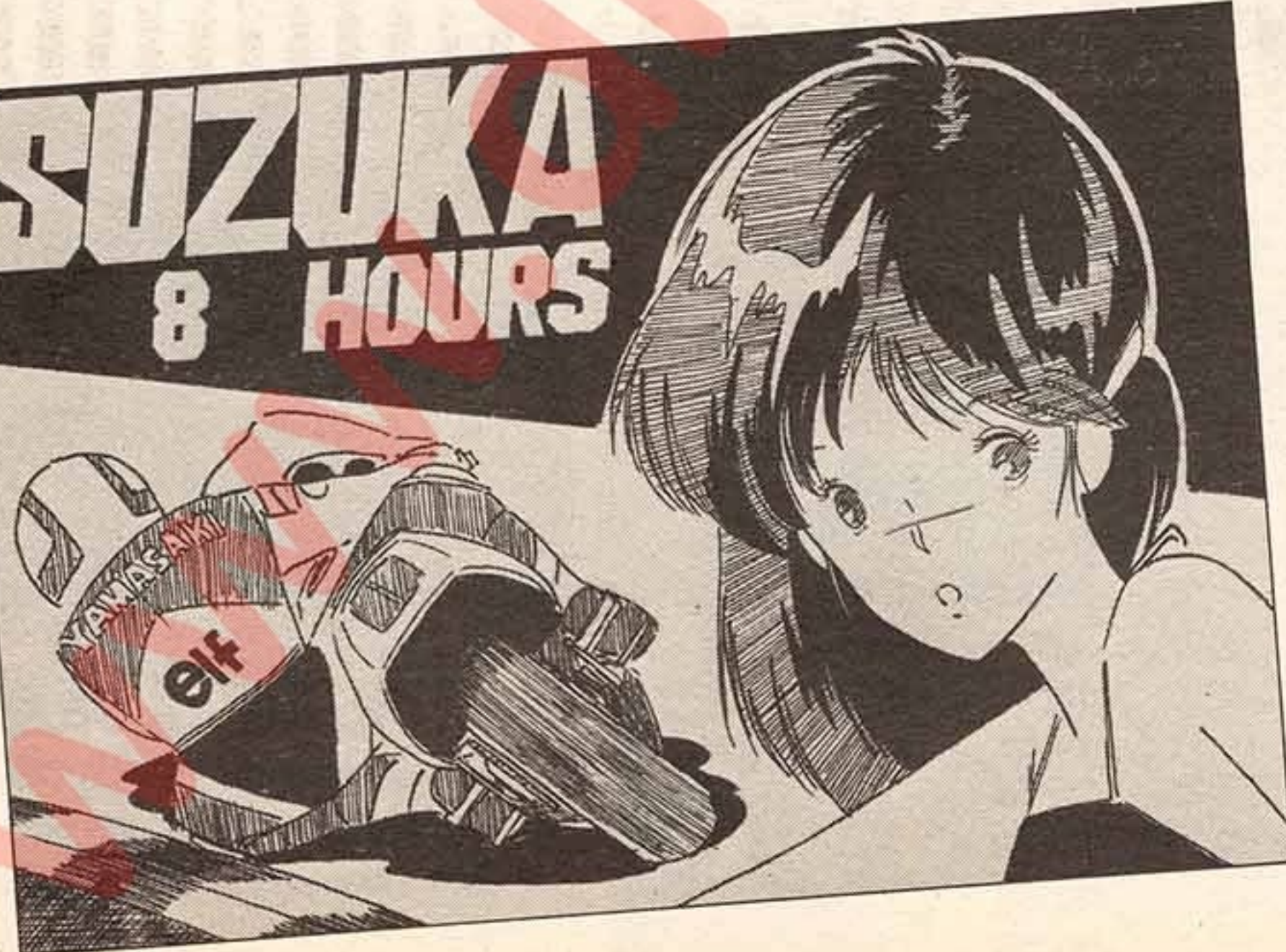
A
メイン

'88 イラ

■各自それなりに方向のあるイラストを描いているようでマル。マネはイケナイ、マネは…。やっぱしオリジナルがいっちゃんダヨネ。ソレデハマタ…。

C
メイン1 SUZUKA
8 HOURS

→初めてにはいいじゃん。これから常連にネ。八王子市の山崎健太郎選手(10点)。



2

→ものスゲー肉体のキャラじゃん。なんとも足の太さにはまいるなア。山形県の後藤純康選手(9点)。





1

スマートで、シンプルで、こういうイラストって好きだね。沖縄県の源哲之選手(15点)。

2

ビッグアルティマ。なごやかさをキャラが引き立てているね。京都府のまつお選手(14点)。



イラストGC 第10戦

B
メイン



3

もうちょっとと明るめだとキャラも引き立つのにネ(これから勝負)。熊本県のS・A選手(13点)。



3

おっ。まさにひとりの世界を進んでいるナア。茨城県の宮内信久選手(8点)。

イラストGC戦応募方法

●イラストはハガキのうらに描いて、おもてに正確な住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、右記の要領で送って下さい。またイラストは毎月1人1枚有効です。締め切りは毎月20日必着とします。ペンネーム希望の場合はペンネームと本名を必ず明記して下さい。

切手

住所(郵便番号を忘れずに)
氏名・年齢・電話番号

152-□□

東京都目黒区鷹番2-15-18
バル学芸大21B DJ企画
スーパーマシーン編集部
イラストGC戦係

ラ ンダム ハウス

読者通信

■今月はちよつと少ないよ。まあ、それはいいとして、ちょうどいい季節になってきたヨネ。思う存分RCをやって、冬に思い残すことがないようにネ。

マリエルさんこんにちは、初めておはがきします。僕は北海道に住む高2のラジコンが好きな奴です。今回は、マリエルさんに質問と、僕のレース参加について書きます。僕がラジコンをはじめたのが中1の時です。1年ぐらい経験をつんでレースに参加しましたが、最初は足がガクガクで話になりませんでした。近ごろは多少の経験がものをいい、上位にくいこむようになりました(ローカルレースですが)。最高の成績は2位です。だいたいレースは決勝にのこるのですが、最後に“勝つ”という精神力が足りない様です。

という所で質問です。僕は今、スーパードッグを使っていますが、1バック走らせ終わると、モーターはギンギンに熱くなり、バッテリーも手にとって“あつい”かなと感じるぐらいです。ギヤのかみ合わせが悪いのかと思って、何度もチェックして走行しても同じです。ピニオン17枚、モーターはスパ240WS、トリックスプロ4分用で、ワンウェイを使用していて、ゆるめのセットとしています。どうしてでしょうか？また、マリエルさんのスーパードッグはどのくらい熱をもちますか、おしえて下さい。よろしくお願いします。

北海道 ビーバー

●モーターが熱を持ちやすくなるための条件がある。それは、①モーターのコンディションが悪く、ブラシのはねや、接地圧不足による通電性の低下による抵抗化。②モーターの熱をにがしてやる部分がない。③ギヤ比、進角が合っていない。④マシンによるものetc…。ただ、レースでの使い方を考えると、モーターはある程度“あつい”状態になってもしかたない。リード線のハンダが取れてしまうようではちと問題になって気がするけど、手で触れて持てるぐらいなら平気。ぼくのスーパードッグのモーターもかなり熱を持つけど、モーターのパワーダウンは、何ととっても熱よりコンディショナーのコンディション低下によるものが一番多い。日頃のメンテしだいでパワーダウンもかなり防げるだろう。

はじめましてマリエルさん！ ぼくは今中3なのでRCをOFFしています。高校に合格したら、おもいきりやろうと思っている今日このごろです。早速ですが質問します。

- ①ターボオプティマミッドスペシャルのコンバージョンキットも限定販売なんですか？
- ②ぼくは越谷に住んでいるんで、川口に近いので、川口サーキットに行こうと思うん

ですけど、オフロードの車も走行させることができるんでしょうか。

③親バッテリーは実車に使われているものでいいのでしょうか。またいくらぐらいしますか(ビギナーなのでRCのことをまだよくわかりません)。

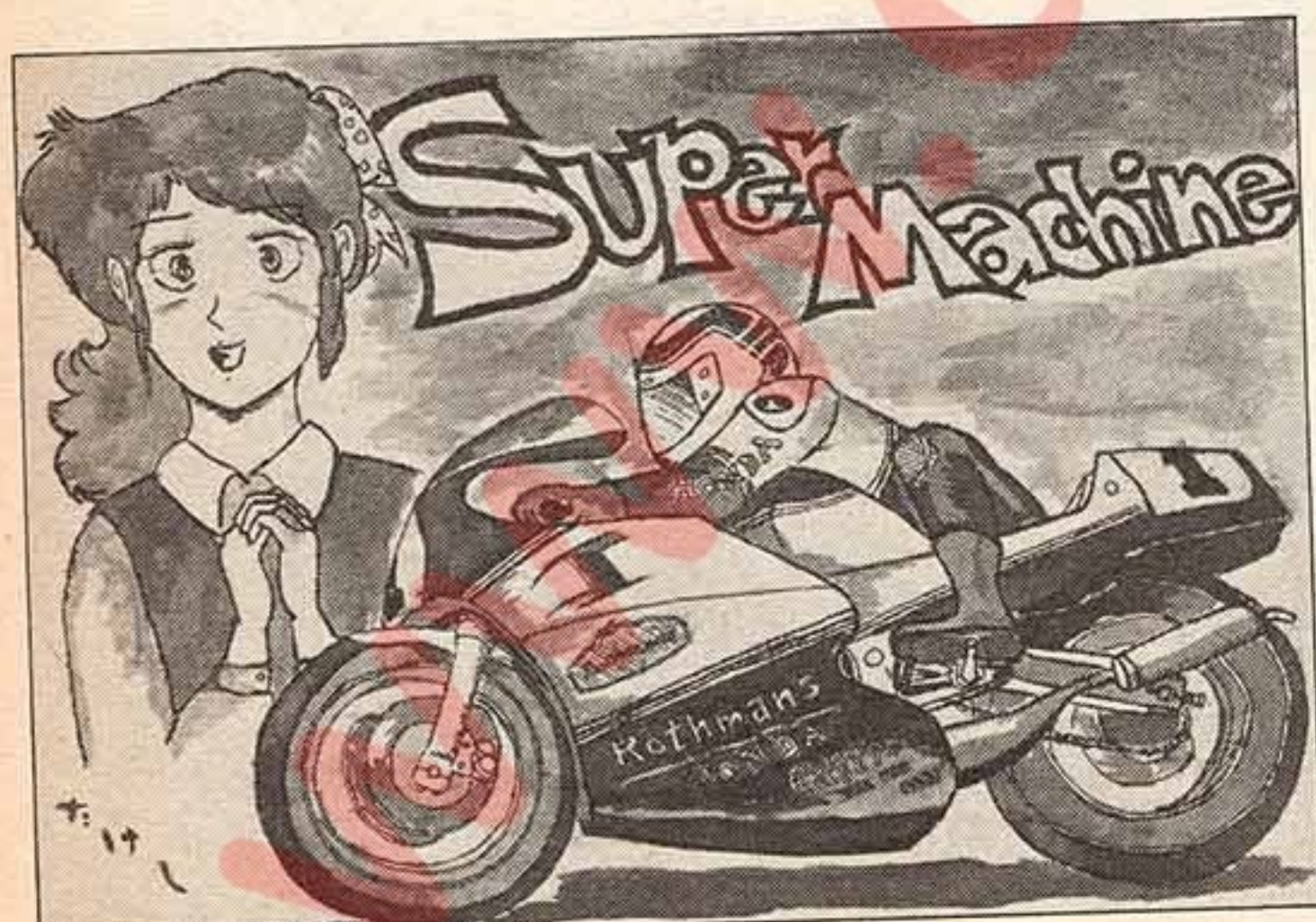
④スペシャルモーターくんのコーナーで、マリエルさんがオプティマMIDにはかせているタイヤはどこのメーカーのものなのですか。

たくさん書いてすみません、またお便りします、さようなら。

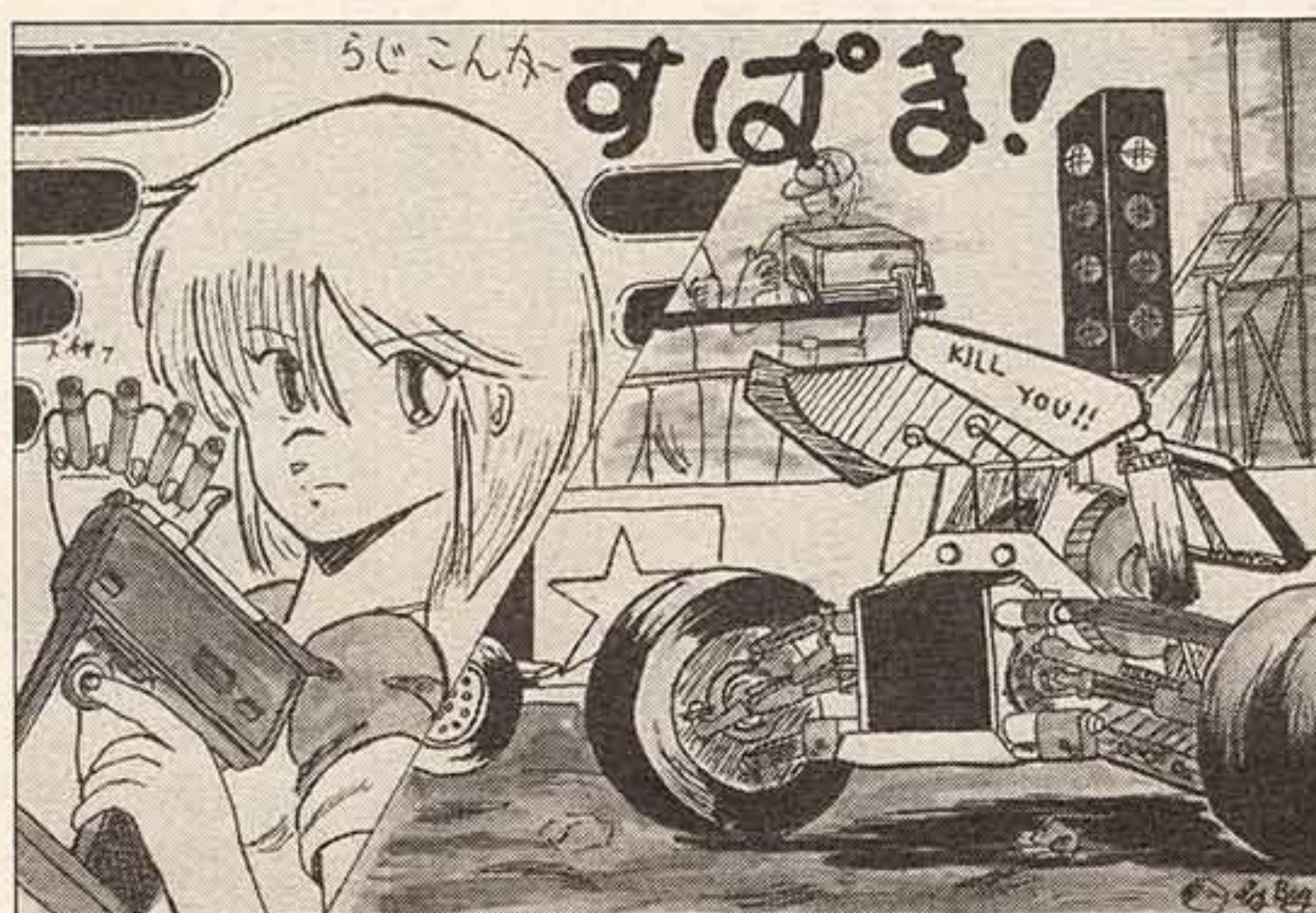
埼玉県 森田裕人

●①は、ノーマルミッドをもっていて、限定のスペシャルが買えなかった人へのステップアップ用パーツなんだから、それも限定なんてことはありません。②は今のところオンロードオンリーです。オフロード用のコースは工事を休んでいるようで、予定の方はたっていないようです。ただ、オンロードコースを保護する意味ではオフロードコースが完成しない方が良くのかもしれませんが。

③親バッテリーは、「オートボックス」等のカー用品店で買うと、割安安いのではないでしょうか。40Ahぐらいのもので3千円～1万円の間で買えると思います。買うと



↑静岡県の大石毅選手



↑大分県の川野文彦選手



RC
S

きはできるだけ有名メーカー（ナショナルとかユアサ、GS）のものにすると、後で失敗した思いをしなくて済むでしょう。④サーティプロダクト製のタイヤを使っています。

おこんばんは（今は夜）。マリエルさん、編集部みなさん、読者のみなさん。今日は僕の「夏の思い出」について書こうと思います。あれは、今から2、3年前の事です。僕が中学に入学した時、同じ組で好きだったEさんのことです。クラスも班も同じ。体育大会の前などは両思いじゃないかとひやかされました。その体育大会の前の大そうじの時、「ほうき貸して」といったので貸してやったけど、またみんなからひやかされました。体育大会も同じ種目の男女混合リレーにもでました。彼女がスタートで、僕が2番目でバトンをもらいました。僕は何人かぬいて、後から2番目を、前から2番目にしました（9人で走りました）。彼女の力が伝わったのか、順位は2位でした。それから、僕たちのクラスは、班（僕は保健班だった）で日記を書くようになっていました。僕は彼女がどんな事を書くか楽しみでした。今思えばとても楽しかった思い出です。でも、そのEさんが夏休みが終わって秋になってから、名古屋に転校することになったのです。僕はどうすることもできません。

最後に学校に来たとき、みんなにノートを一冊ずつくれました。今までみんな遊んでくれてありがとう、というお礼でした。そして、彼女がみんなの前にでてきて「さようなら」と言って教室を出ていく姿は悲しそうでした。僕は当分たちなおれないと思った。

彼女がいなくなって1カ月ぐらいして、手紙が来ました。手紙の事は他の人にはないしょにしてほしいと書いてありました。内容はくわしく言えませんが、私の事好きだったのとか。うれしかった、返事必ず書

いてねとか、電話番号や写真送ってね…とも書いてあった。僕はその時おちよくられているのかなあと思いました。はじめて送ってきた手紙にこんなにいっぱい色々な事を書くなんて、おかしいなあとと思ったのです。だから、返事も写真も送らず、電話もしなかった。今考えると、なぜ「おちよくられている」と思ったのかはよくわからない…。

そういったことを忘れてしまった中2の夏休みの頃、僕は友人と自転車で30分ぐらいでいける模型店に行った帰りに、中学校の校門を通りすぎる所で、なんと彼女に似た人、いや彼女を見かけました。僕はびっくりしました。何しにきたのだろうと思いました。その時は気が動転していて何が何だかさっぱりでした。でも後になって落ちついて考えると、ドキドキします。その時声をかけていれば、今度は手紙のやりとりもしていたのでは…と考えました。

それ以来彼女とは会っていません。会うはずがありません。名古屋と長崎じゃ距離がはなれすぎていますからね。僕もEさんも高一だし。部活にも入っているだろうし、でも、もう一度会いたいと思っています。

Eさん、もう一度長崎に遊びに来て下さい。その時は声をかけます。

長崎県 元気なゴールドオブティマ

●人それぞれによって、手紙の表現方法が違うからね。たくさんの思いをひとつの手紙に書こうと思うと、相手にとってはくどく取られてしまうのかもね。もしかしたら、ものすごく取り返しのつかない事かもしれないね。まあキミはまだこれからだから、いくらでも新しい人が現れると思う。くやしくても、すでに済んでしまった事なのだ

からね…。

こんにちはマリエルさん。とーとつですが8月号のことはすみませんでした。たのんだ私がバカでした(グスン)。どーしてもききたいことがあるのでおしえて下さい。

①たしかバップからTV版がありましたけど、傑作編、バラエティ系編、ファースト、ファイナル、ラストファンタジーのほか、他のメーカーのものも、このほかにTV版はありますか？

②コンプリートウイंक、大捜査には、各何話ずつ入ってるんですか。以上のことをどーかおねげーします。あ、そうそう、8月号でペンネーム変えたのに、どーしてアレで出したんですか？ ま、どーでもいーですけど…。それじゃ、これからはラブソールエンゼルをよろしく！ それじゃね、バイバーイ。

P.S. ダーティペア、オリジナルサントラはよい！

熊本県 グラス

●①はぼくなんかよりよっぽどくわしいんじゃないの。たぶんそれぐらいでしょう。

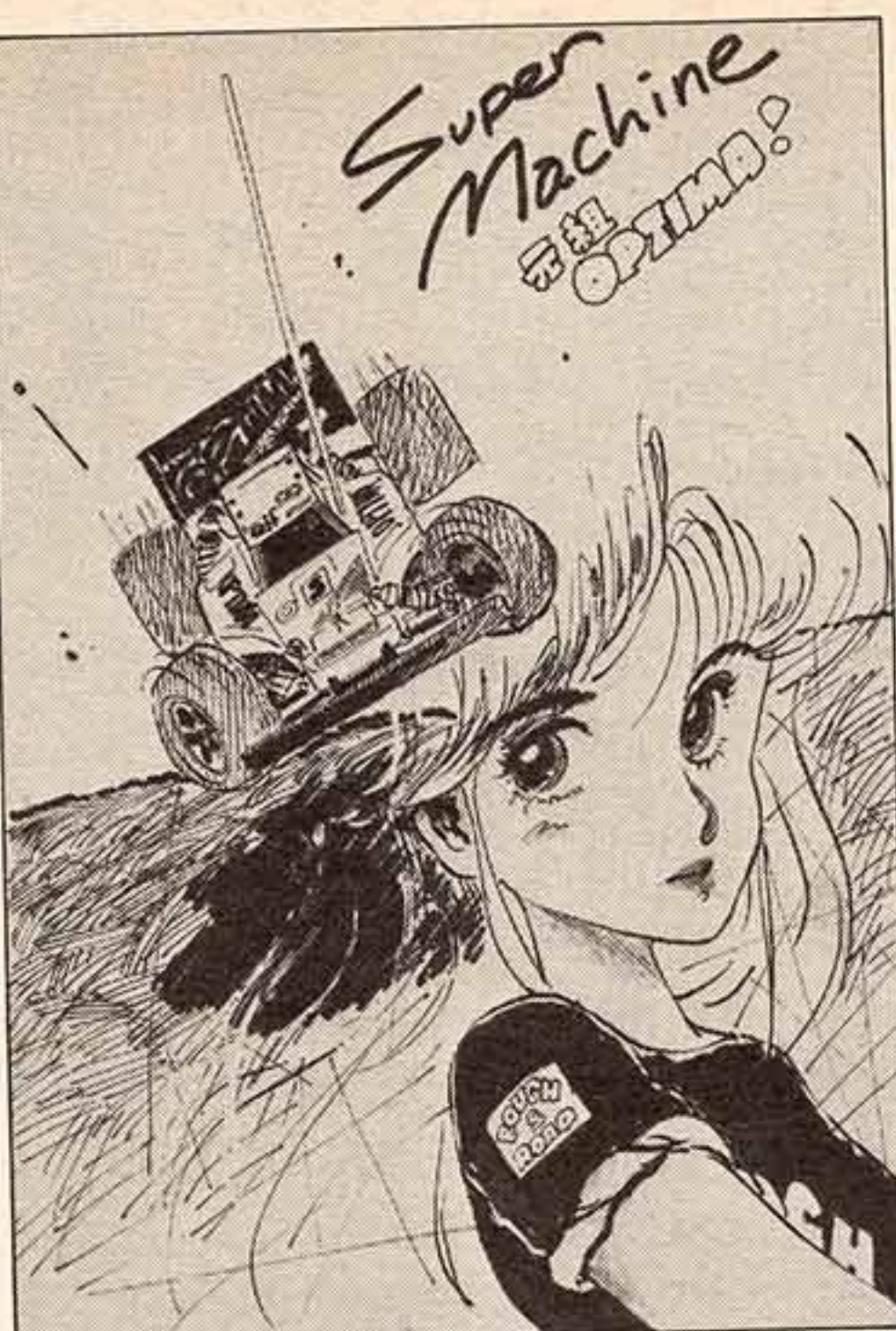
②は2話ずつだと思います。ぼくはVAPのソフトは1本しか持ってないので（後はレンタルのみ）わかりませんが、たぶん2話のハズ。最近「ミスター味っ子」や「ドラえもん」ぐらいしか見ないから、アニメのことはよくわからないよ。

コンニチハ、僕は今、気楽にすごしています。マリエルさんはどうですか？僕は今、高校1年だけど、GFがいないboyです（あーかなし）。それはそうと、いきなり質問です。





大阪府のすてい選手
→宮城県のKすあん選手



- ①どうやったらGFができますか？ おしえてくれ～。
- ②ここからはRCの質問です。僕は今、充電器とバッテリーを買おうと思っていますけども、バッテリーは京商のSCRを買おうとしています。他に何か良いバッテリーはないですか。
- ③充電器は京商のマルチチャージャーIIとランダムチャージャーと、ODSのHOT BOX PROの中でどれを買えば良いと思いますか？ また、なぜですか？ おねがいします。
- 奈良県 Paison

●①は自分で考えよーね。やっぱり手取り早い方法としては、女の子のたくさんいるバイト先でアルバイトしてみる手がある。たとえばスーパー。さらにハンバーガー等のファーストフードショップ。ぼくらの頃は「マクドナルドかロッテリア！」が人で、カワイイ子が多い割に男のバイトが少ないという理由からだが、仕事はけっこう

キツイ。スーパーは気楽でいいけどオバさんが多いので要注意。まあどっちにしてもキミがGFをつくる気持ちが強くないとダメかな。…まあ身近にけっこう色々なチャンスがあるもんだから、トライしてみなさいよ。

②市販のパックタイプでは、やはり京商のSCRが良いと思います。もっといいものがほしいのなら、やはりマッドになってしまうと思います。

③チャージャーはぼくの見ただけでは、HOT BOX PROあたりが使いやすそうでした。でも、どれも高性能だからそんなに変わらないと思うよ。

皆さ～ん、今日は。最近とても落ち込んでいる、真面目な中学生です。そう、それはある衝撃的な出来事でした。でも僕は秋○康をうらんだりしません。カミソリも送られません。不幸の手紙も出しません。FCに入れただけで満足です。

ところで、洋モノモーターはやばしいー

ですね。レブ○ックのオーバル用なんて、アウトから2～3台の車をごぼう抜きに出来るんだから。まさに「ドッカンパワー」です。しかし、走行時間はあたりまえですが、とても短く、この間決勝で使ったら大ひんしゅくをかってしまいました。そのかわり元気なときは、手のつけようもなく速く、ただ単に目立ってバッテリーがたれてリタイヤになりたい人にぴったりのモーターです。なにかの機会がありましたら、是非試してみてください。それではさようなら。

P.S. 皆さん、今まで応援してくれてどうもありがとうございました。突然こんな形になってごめんなさい。

私は皆さんといっしょに歩いてきた道の途中で、もう一つの夢を見つけました。勝手な私を許して下さい。

皆さんのことは一生忘れません。本当にありがとう。

神奈川県 元高井麻己子FC会員 No.22-24130

●かわいそうに。でも、秋○康に似ているからって、大野君にヤツ当たりをしないようにね。

それはそうと、確かに外国製のモーターって、とってもいいヨネ。ぼくのおすすめは、やっぱり「チェックポイント」だね。削り出しのマグネットストッパーが一体となっているフロントエンドベル等、日本ではちょっと考えられないモーターだ。ぼくの持っている中でも、宝モノのひとつである。外国製モーターって、それなりに所有していると、とってもゆーえつ感にひたれるところがいいネ。

はじめまして、僕は中2のマニアです。いつも楽しく読ませてもらっています。さあ～と、早速本題に（チョット真面目な問題です）。最近僕は知った事なのですが、あのモータースプレーや、いろいろな種類のヘアースプレー、あれにフロンガスが含まれているそうですね。フロンガスは少し



↑兵庫県の小林康治選手



↑兵庫県のばんぶ選手

知識がある人なら知っていると思います。

そう、この我らの地球を宇宙からやってくる有害な紫外線などから守ってくれている、わずか数ミリの厚さの「オゾン層」の天敵なのです。

フロンガスは、地上で放射されると、どんどん上昇してゆき、やがてはそのオゾン層にたどりつきます。すると、その二つは化学反応を起こし(塩化させる)、オゾン層は破壊されます。オゾン層が減るとどうなると思いますか。そうです、地上に降りかかり紫外線の量が増える、結局人間が人間をくるしめるわけです。しかし、その為、何故関係のない動物や植物まで苦しめなければならないのでしょうか(おー、ナウシカみてえだ)。

この地球ではあらゆる生物が共存しているのです。その地球を人間はまるで自分で自分だけの物のように勝手に作り変えようとしています。これでは人間の滅亡はそう遠くはない未来にあるような気がします。主題から少し外れたような気もしますが、ヘアスプレーの使用を、僕は断固として反対します(マリエルさん、あなたもです)。

編集部の皆さん、僕はこの問題は非常に難しいと感じますが、これについて真面目に考えてくれると信じ、手紙を出しました。決して簡単な気持ちで読まないで下さい。

地球はあらゆる生物のものです。

神奈川県 なうしか

●以前話題になった「フロンガス問題」についてですか…。簡単な気持ちで読もうとは思わないが、この問題を提起しているキミ自身の考えが抜けているというのはどういうことかな? それなりの考えがあるからこそ、この問題を読者のみなさんになげかけたのだと思う。その一番重要なキミの考えなくしては始まらないと思うのだが? 「ヘアスプレーを使わないでほしい」だけでは何の解決にもならない。自分の意見をしっかりまとめてからの問題提起の方がす



福岡県の宗秀和選手

じが通っていると思います。コメントはその後にします。

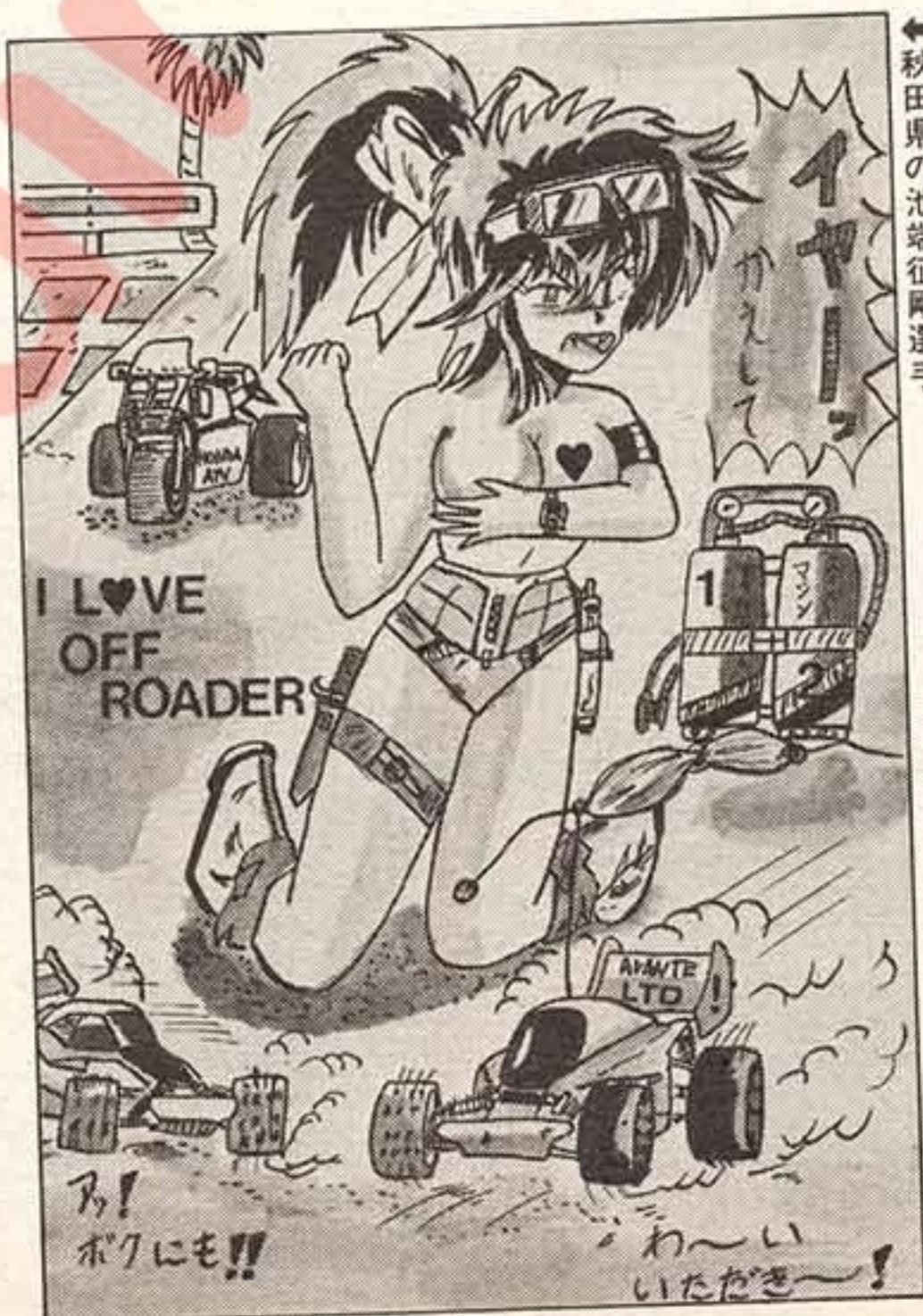
マリエルさん、こんにちは。僕はとある村に住む高校受験生です(こわいよー)。RC歴5年の14才です。小学生のころから家の近くの特設サーキットで毎日練習をしていました。でも小学生のころは、レース場がないので、自分のうでが試せなかった。でも今年の初めくらいに、少し遠いけどレース場ができ、いよいよ僕のレース活動の始まりです。ちなみに僕のマシンはヨコモさんのドッグファイターで、つい最近新発売のスーパードッグファイターを買いました(ものスゴクカッコエエゾー)。

そして話は今年の初めにもどりますが、そのレースは60人中55人ぐらいが大人の人で、あとは中学生と小学生です。初めてのレースは自分で言うのもなんだけど、見事Bメイン入りして優勝した(やった!/)。

そしてレースも3、4回して、ついにスーパードッグファイターにかえて、念願のAメイン入賞です。Aメインはうまい人ばかりで、どうかなと思いましたが、スーパードッグは快調で、見事4位になりました。そのレース場は月に1回レースが行なわれるため、ぼくは月に1回しか行きませんが、月に何回も行く人にはやはり負けてしまいます(負けおしみかなーやっばり)。

この4位で、だいぶ自信がつき、今度全日本などの大きいレースの予選に出て、本戦出場を目指したいと思っています。ただ、近くに大きいレース場はなく、どこで予選が行なわれるかわかりませんので出られません。ちなみに都会に出るのも電車で2時間半くらいかかるのです。悲P。

そして質問します。



①ヨコモの広坂さんや、京商の間瀬さんはワークスドライバーですが、そのワークスドライバーはどのようにすればなれるのですか。

②また、僕は大人になってもラジコンでレース活動を続けたいのですが、ラジコン会社に入社させていただきたいと思っているので、どうしたら入社させて頂けるのか教えてください。

京都府 TEAM・Marlboro

●ワークスドライバーは、全日本等や世界戦で上位に入賞できれば、それなりにメーカーからのさそいがくると思います。ただサポートを含め、そういったメーカー関係ドライバーは、今ひじょうに多いので、よほど上手でないとダメでしょうネ。

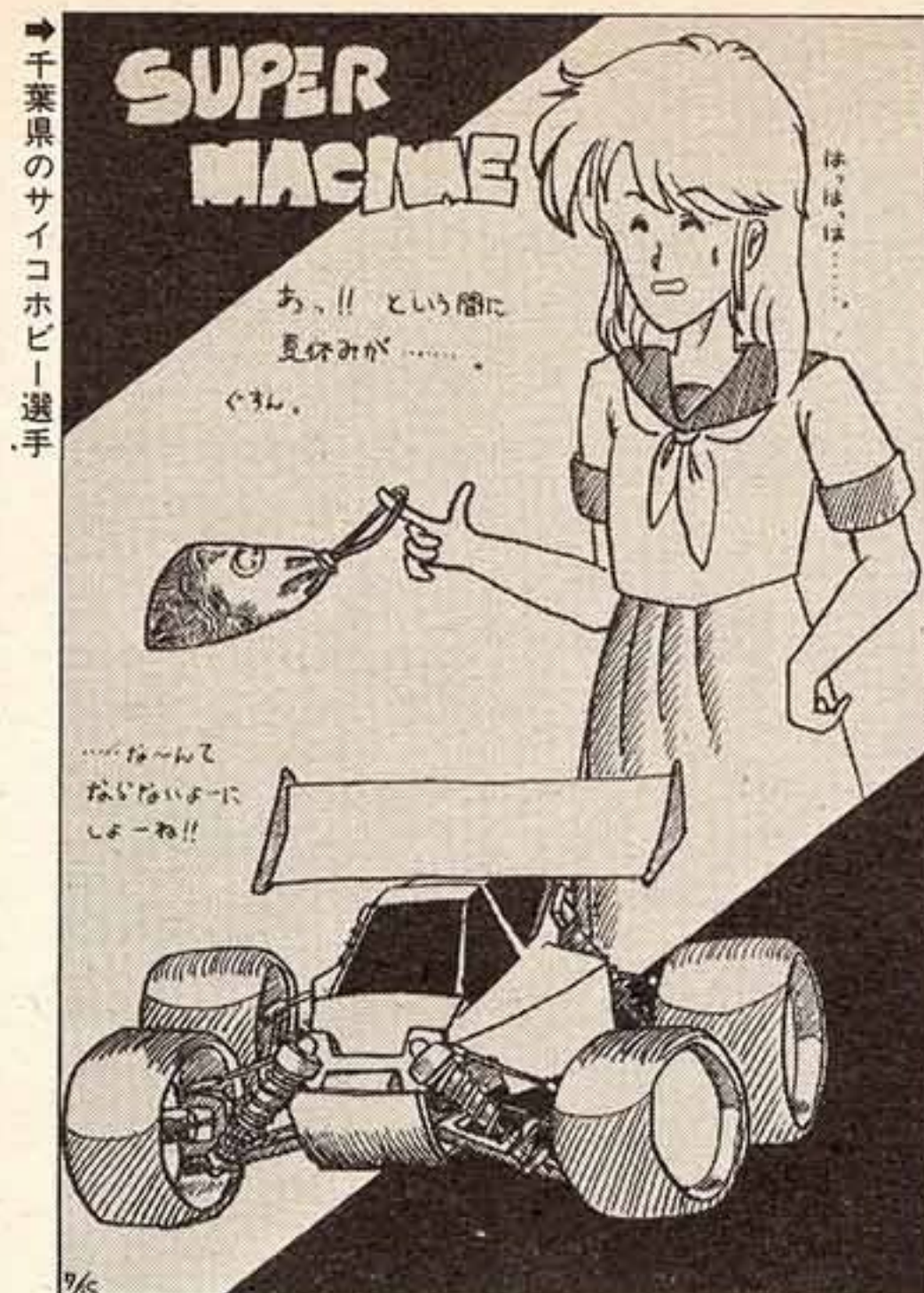
②ラジコン会社に入れば、常にRCをいじってられる…という考えで入りたいと思わない方がいいよ。RCの会社も一般会社とまったく同じ。営業や事務の仕事とかの方がほとんどで、マシンの開発には、その道の超エキスパートたちがたずさわっているのだから。宣伝ページに社員募集とかあったりするから、そのへんをメモしておいて問い合わせしてみるのも手だね。ただ、RC会社の社員ほど、自分のマシンをいじるヒマがないという話を聞いたことがあるので、むしろふつうの会社の方が、いままで通りRCを楽しめるのでは…と思う。しゅみが仕事になったとたんに「あきてしまう」という事はよくあることだからネ。よ〜く考えた方がいいだろう。

編集部のみなさん、マリエルさんこんに





東京の下松仁選手



千葉県のサイコホビー選手

ちは。さあ、今月もがんばるゾ！（何をがんばるんだろうね。不思議だね。くれぐれも変な想像はしないように）。

最初にあやまります。毎月書くといったのに、最初から出せなくてすいません。高校入学や、部活など、その他もろもろ…。また校庭が広く（私は工業高校に入りました。家からは近いし、公立だからお金も私立と比べると安いので親は喜ぶし、私は親孝行者だ）校舎が5～6あるのでたまりません（これは理由になるのか。ならんならん）。

ここで友人M君（またの名を松本という）の紹介をします。M君は僕と違う日大に入りました。テストばかりでかわいそうです。そのM君の愛車はアルティマ。そのアルティマにつけるためにZX-400を買った。M君は喜んでいたので、マリエルさんがCX-IIのほうが良いと言ったので2重のガッカリ。また、これからZX-400を購入する人は、マイラーコンデンサを2つ買わなければならない。このアンプにはついていないので。

また、話は変わって、僕はKOCの会員になった。長崎ではほとんどKOC会員はいないんじゃないかなと思う。たぶん京商のレースがないからだと思う。いたらごめんなさい。でも、KYOSHIOフロードカップ長崎の会場にはKOC会員募集の紙があったので入会した人もあると思う。

京商さん、もっと地方でレースをして下さい。お願いします。でも、レースがなくても会員証を持っているだけで誇りに思ってしまう。でも、いっかいレースで会員証をだしたいと思っています。

質問。

①僕は4～5年前に買ったDASHをもっている。それについているSM-394の作動スピード、トルクを教えてください。あまり聞かないので作動スピードはおそいようだけど。

②87年3月号にのっている手巻き講座の必要なものの中にある120W以上のハンダゴテとエポキシ接着剤6～12時間硬化型はどこでいくらぐらいで売ってますか。くわしくおしえて下さい。

P.S.

①③のがんばればくらのスペシャルモーターくんで、マリエルさん自身の巻いているシンカモディファイドをテストして下さい。

②クラッドバスターとダブルディアを対決させて下さい。走破性や性能を。同じ4WD4WSでもおもしろいと思うんですが。

③手巻き講座をまたして下さい。

④京商のレースには必ずですよ。参加費500円で商品がすごい。キットや充電器、RCバッグ、カタログなど、500円以上のものもらえるぞ。みんなこれからは京商のレースに絶対ですよ（最後は宣伝になったかな）。

⑤部活がサッカーで毎日がキツイです。サッカーよりラジコンしたいよ。サッカー部より機械工作部に入ってRCの部品を自作したかったよ～。でもクラブが模型なので楽しい。ラジコンはつくっていないけど、プラモデルをつくっている。2年生がラジコンのYZRをつくっていたぞ。色もちゃんとキレイに塗られていた。

では、さようなら、マリエルさん、編集部みなさん、読者のみなさん。

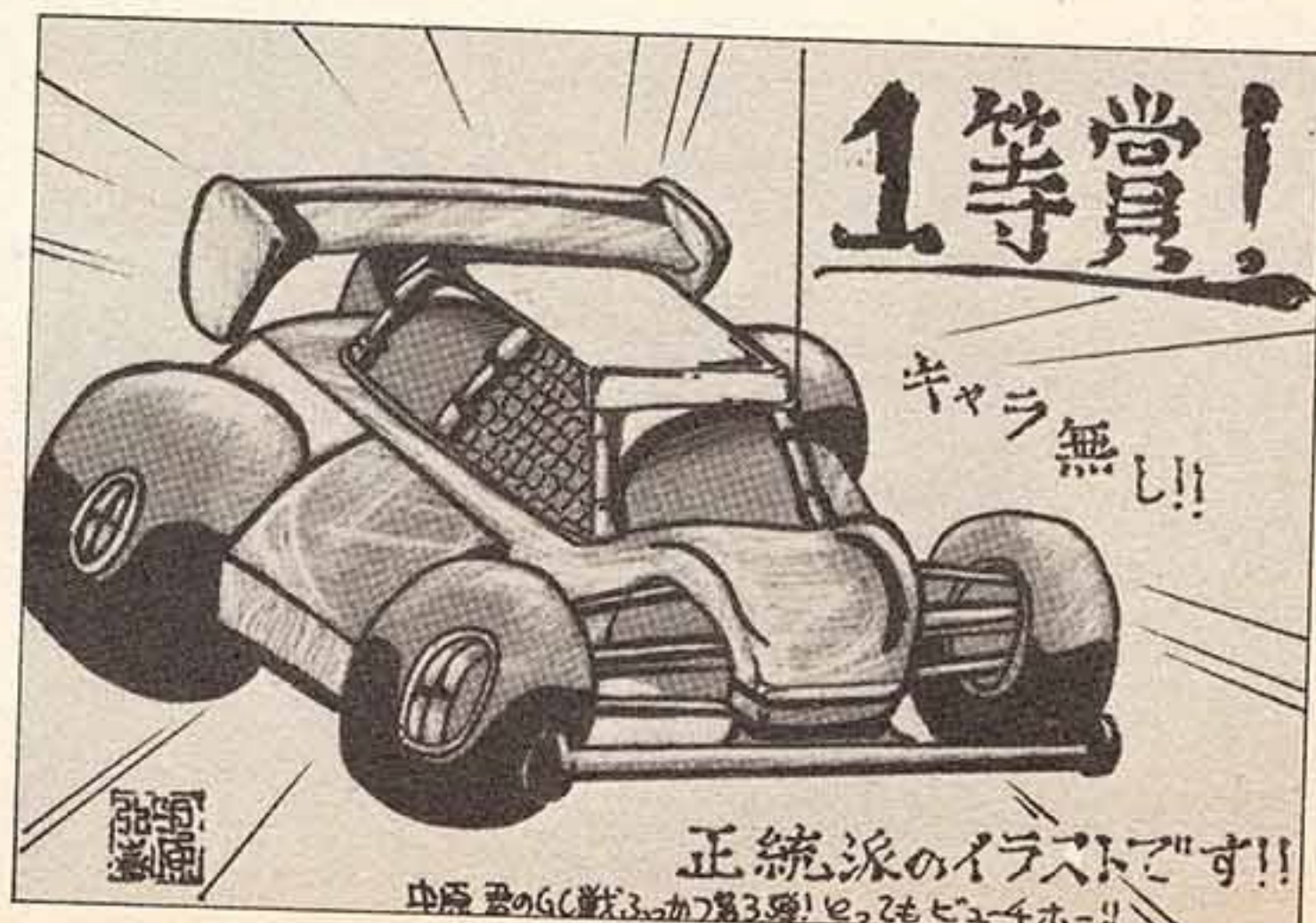
長崎 元気なGOP パート2

●今月は彼のを2つ載せてしまいました。質問のSM-394については、近いうちにサンワさんに聞いておきます。ハンダゴテとエポキシは、RCを売っている所ならば手に入れることが可能だと思います。模型屋さんに聞いてみましょう。値段はエポキシが500円くらい、コテは2千円～3千円くらいで使いやすいピストルグリップのものがいい。シンカモディファイは、そのうちテストでやってみようかと思っていますが、なにせ自分のですからネ。ちょっとやりにくいです。

マリエルさんこんにちは。僕は書くことがべつにないので、すぐに本題に入りたいと思いますが、一言。やっとアソシエテッドのステッカー手に入れたゾ。



千葉県のらいびる選手



北九州市の中原弘喜選手

- ①ウノのH1002世界戦ベースは、京商のブレークインマシン・オメガでどれくらいブレークインしたらいいのですか？
- ②ボルテックスでウノのH1002を使ってもだいじょうぶでしょーか。ちなみにマシンはアルティマ。
- ③今度HPI JAPANから、アルティマ用の“ワイドフロント・サスアーム”という物がでたよーですが、ほんとうでしょーか？
- ④京商のオプションパーツのOT-65ウイングステーセットは、アルティマにつくでしょうか（どんな方法でもつけばよろしゅうございます）。

あっそうそう、この前やっとアソシのマッチドSCと“JJ”仕様のシャーシを手に入れました。早くレースに出たい！ それと僕はアルティマにむりやりオプティマのボディをつけてますよ。

ところでマリエルさんは、このごろ田宮RCカーグランプリに出てないよーですけど、どうしてですか。これでおわりです。それでは…。

栃木県 斉藤雅文

●ウノのベースモーター用ブラシは、けっこうやわらかいが、最低でも10時間近くは回わしてやるといい。ブラシは減っても、重要なのはコミュテータの方。また、モーターとアンプについては、まず2WDなら平気だろう。ウイングについては、オプティマのように、メカプレートにパイプを立ててみてはどうか？

田宮のRCカーグランプリは、そのうちに出ますよ、たぶん。だけど、RCカーグランプリって、朝3時頃に起きて行かなきゃならないからツライんだぜ！ それより

次は秋のタミヤ耐久がまっています。まずは、そちらの方からこなして行くつもりです。

はじめまして、自分はRCではターボオプティマミッド、バイクではOFFのRH250とハスラー50改スーパーバイカーズを持っています。ところでヒロさん、バイクのクラブを設立されたそうですが、自分もスパマ読者の1人ですので、このクラブに入りたいと思います。そこで1つ提案ですけど、〇〇県支部というものを作ってはいかがでしょうか。これなら全国の人が入会でき、もっと楽しくなると思います。

〇〇県支部をつくるようなことになりましたら、自分は支部長なるものをやりたいと思います。そして、会員証やステッカーを作って、みんなでツーリング行ったり、レースにエントリーしたり、バイクの話したり、あ〜うれしくなってくる。楽しいだろうなー。自分は、今までこんなに入りたいと思ったクラブははじめてです。

話はかわって、自分はレーサーレプリカというものはキライでして、こんど出たスズキの「ウルフ」、いいですねー、カッコイイですよ。もろ走り屋って感じで、自分も一応走り屋と思っているので血がさわぎます。なぜ自分がレーサーレプリカがきらいか、それは、だぜが乗っても速く走れるから、「速いし、よく止まるし、ペタンとねかせる」こんなの速く走れてあたりまえと思うから、速く走れてあたりまえのものを速く走らせたってつまらない。「おせい、あまりよく止まらない、ねかされない」と、くせのつよいバイクを自分のテクでものにした時のうれしさはたまりません。

それでは、入会よろしくおねがいします。

さようなら。

福岡県 中嶋茂夫

●入会案内書送ります。それと〇〇県支部の話だけど、クラブ設立時からその考えはあり、もういくつかの支部も設立されて、その中の一つである北海道支部は、すでに活動を開始しているんだ。会員の方も、現在50名と数は少ないけれど、各都道府県に散らばっていて、全国規模のクラブを目指している。だから君にも、福岡県支部としてこれから頑張ってもらいたい。クラブ員も支部単位としてどんどん集めていってほしい。本部としても、できるかぎりのバックアップをするつもりだ。

それからレプリカうんぬんの話だけど、僕個人としては、どちらにもそれぞれの魅力を感じるし、事実乗っていてそれぞれの個性を充分に楽しめる。僕は今、GSX-R750に乗っているが、レプリカ車なら誰でも速く走れるというのは間違いだ。どんなバイクでもそれに見合った“腕”がなければ、バイクに乗せられているだけで“乗っている”とは言えないんじゃないかな？（ヒロ）

◎今月はここで終わりです。どうしたの？ 最近めっきり手紙が減ってきていますよ。色々楽しい話題はないのかな？ もっと広いテーマでの投稿を求めます。夏の楽しかった事など、期待してまっていますので、よろしくネ。



佐賀県の中原知宏選手



神奈川県TONKI選手



北海道のエアール選手



売ります

●京商・ターボオプティマミッド（ボディなし）をJ Rとフタバのサーボ2個、タミヤ・ホットショットのピンスパイクタイヤ・4個（Y S Pハブ付）付で1万円。〒346-01埼玉県南埼玉郡菫蒲町菫蒲2827 小勝隆

●タミヤ・サンダーショットをベアリング20個付で6000円。サンワ・バトルチャンプを2000円。京商・スパ240W Sとルマン360 Gモーターを3000円。7.2Vバッテリー3本を3000円。タミヤ・ファルコン（スペアタイヤ付）を1000円。〒631奈良県奈良市帝塚山南4-19-26 鈴木孝治

●R C L・インシデント4 W D Sをマッドレブモーター、説明書、部品、ニンジャのタイヤ、サスペンション付で1万5000円以上。〒999-83山形県飽海郡遊佐町菅野22 小野寺真平

●京商・ターボオプティマミッドをサンワ・ボルテックス・アンプ、受信機、サーボ各1個ずつ、タミヤ・7.2Vバッテリー2本（新品）、京商・スパ240W Sモーター、その他付で2万円。〒692-02島根県能義郡伯太町安田中260 岩崎正紀

●K O・E X II（P S I S、C X II付）を元箱、説明書、パルスチェッカー付で1万円。〒333埼玉県川口市戸塚鉄町19-7 小林義弘

●フタバ・アタックB Fプロボ、京商・スパ240W Tモーター、ルマン240 S Tモーター、7.2V S C Rバッテリー、タミヤ・7.2V、8.4Vバッテリー、プレートロン・A C-25（25分タイプ7.2V、8.4V兼用オートカット充電器）、スタビライザーを全部で3万円～3万5000円。バラ売りも可能。〒671-02兵庫県姫路市御国野町御着県住4-401 漁智一

●京商・ターボオプティマをミニバンパー、

取引を希望する方は…

このコーナーで紹介された品物を買いたい、あるいは売りたい…という方は、当事者同士で連絡をとり合って取引を行なって下さい。本誌は取引については、一切かわりあいを持ちません。また取引は一方的にお金や品物を送ったりせずに、必ず往復ハガキ等で相手の意向を確認してからにして下さい。それは品物を買いたい（または売りたい）人は一人であっても、その人と取引を希望する人はたくさんいるからです。なお最近、こういうコーナーを悪用して変な手紙を出すネクラのおろか者がいるとか…。本誌読者にはそのようなことのないよう、お願いします。

＜相手と連絡をとる場合の例＞

☐ 返信	〇〇〇-〇〇 自分の住所 自分の名前	あなたの〇〇を 〇〇円で買いたいと思います。 私に売って もらえるでしょうか。 （自分の電話番号）	☐ 往信	〇〇〇-〇〇 相手の住所 相手の名前	（何も書かない）
	う ら			お も て	

フタバ・マグナムレーサー（送信機）、アルミネジ、540モーター、モーターガード、サーボ、サイドガード付で2万円。〒297千葉県茂原市町保7 杉本直哉

●サンワ・ニューダッシュSプロボをS M-63Iサーボ2個、S R C-2298レシーバー、スピコンC H A M P（説明書付）、バッテリー、14～16時間タイプ充電器付で6000円。〒227神奈川県横浜市緑区あざみ野4丁目18-5 工藤洋平

●タミヤ・ホットショットを純フルベアリング、改造サスセット一式、アンダーガード、金メッキホイール、ビッグウィッグ・金メッキホイール、ピンスパイクタイヤ前後、B E Cシステム、A Y K・マグナム360 L Bモーター、その他付属品（説明書など）付で5000円。京商・スパ480W T、ル・マン480 T、タミヤ・テクニパワー、テクニチューンをそれぞれモーターケース付で1000円。〒631奈良県奈良市学園中4丁目518-4 チェリス学園前207 中川洋一

●タミヤ・ホーネット、スバルブラットを前輪スポンジタイヤ、蛍光ホイール、スピコン1個、ルマンモーター（240、480 T）、540 H S、K O・F X-II（送信機、受信機、サーボ、受信機用6バンド・クリスタル

付）、ボディ2個（赤と黒）、ピニオンギヤ2個、K O・R M-7アンプ（修理必要）、充電器、ボディピン、その他各パーツ付で1万5000円～2万円以上。〒140東京都品川区南品川4-11-7 小沢基

●ヨコモ・Y Z-720 G S急速充電器を1500円。〒166東京都杉並区松ノ木2-19-19 大城賢一

●タミヤ・ポルシェ959とモンスタービートルをプロボ（アンプ付）、バッテリー7本、スペアサーボ2個、モーター2個、その他多数付で1万5000円。〒948-01新潟県十日町市南鑑坂1609-2 上村久志

●ヨコモ・ワンダードッグファイターS Eをチェーンドライブ、ウイング、ボディ、J R・プロボセット、バッテリー1本、360 S Eモーター、12時間充電器、スーパーチャージコード、ターボタイマー付で2万円。またはターボオプティマのオールセットと交換。買ってくれた人にはドラクエIIと、タイトー・グランプリをさしあげます。〒029-43岩手県胆沢郡衣川村字上川内283 渡辺哲也

●タミヤ・サンダーショットをフルベアリング、ウイング、サンワ・ニューダッシュSプロボ、チャンプ・アンプ、12V急速充

電器、バッテリー7本、家庭用充電器、360
ゴールド・モーター付で1万5000円。〒253
神奈川県茅ヶ崎市東海岸南5-6-47 三橋太
郎

●京商・NSR500 (いすの部分なし) をタ
ミヤ・タムテック用プロポ、京商・ルマン
DMC20BBモーター、ルマンDM20モー
ター、タミヤ・タムテック用急速充電器(30
分タイプ)、ノーマル充電器付で2万円。〒
246神奈川県横浜市瀬谷区宮沢町987-16
小野淳

●京商・プラズマMKIIIをAGING・M
ACHINE、サンワ・マシーンAプロポ
(アンプ付)、急速充電器、7.2Vバッテリ
ー2本、バッテリーコンディショナー、フ
ルベアリング、京商・ルマン600Eモー
ター、予備モーター、その他付で1万4800円。
〒187東京都小平市小川西町3-25-15 小山
武史

●タミヤ・フォックス、ホーネットをJR・
アルピナ・プロポ、フタバ・MC-112Bア
ンプ、タミヤ・RX540VZモーター、Fス
タビライザー、フルベアリング、スぺアR
ダンパー、アンダーガード他付で1万2800
円。〒436-02静岡県掛川市下垂木1267-1
松村友昭

●京商・アルティマをトリニティー・カー
ボンシャーシ、フルベアリング、アジャス
タブルダンパー(F、R)、SPダンパース
テー、モーターガード、テック・スーパー
ウイングステー、SPフロントタイヤ、ハ
ードタイヤ、京商・ルマン・スポーツ・モ
ーター、パワーバッテリー2本、スタビラ
イザー、スぺアパーツ、その他付で2万3000
円。〒875-02大分県大野郡野津町野口 平
川泰仁

●ヨコモ・YZ870C (スーパードッグファ
イター)をKO・EX-7プロポ、受信機(K
R-283)、サーボ(SP-701)、サンワ・ダ
ッシュSプロポ(アンテナなし)、スぺア
タイヤ、タミヤのオイルダンパー、テック・
オイルダンパー(リヤとフロント)付で3
万5000円。またはアソシエテッドのRC-10
と交換。〒701-02岡山県岡山市妹尾2903
坪井崇浩

●サンワ・マシーンAプロポ(受信機2個、
送信機1個、SM-6312個、SM-6351個、
クリスタル3バンド付)をチャンプ・アン
プ付で3万円。〒619-12京都府相楽郡和束
町門前谷 奥晋悟

●タミヤ・アバンテをKO・EX-1プロ
ポ、CX-IIアンプ、7.2Vバッテリー2本、
フルベアリング付で2万5000円。〒156東京
都世田谷区桜2-10-15 戸沢学

●タミヤ・ホットショットを説明書、スー
パールブッシュ、フルベアリング付で

9800円。トリックス・プロ4分モーターを
テクニゴールド、アルファ6分モーター
付で9800円。2セットとも買ってくれた人
にはピンスパイクタイヤ(4本・新品同様)
をさし上げます。〒520滋賀県大津市大平2
-30-21 森川涼一

●京商・NSR500 (改造多少、人形とカウ
ルにキズ)をサンワ・プロポ、コムラスの
サーボ、KO・リミテッドIIアンプ、ミニ
トリックスモーター、バッテリー、充電器
付で1万円~1万5000円。買ってくれた人
にはタミヤ・ポルシェ956を2台プレゼント
します。〒960-06福島県伊達郡保原町字弥
生町17 佐藤正一

●ヨコモ・スーパードッグファイターをK
O・EXIIレーシング・プロポ、京商・ス
パ240WSモーター、バッテリー4本、ス
ペアタイヤ2本、KO・CXIIアンプ付で
2万8000円。〒701-02岡山県岡山市妹尾
1239 河口一昭

●京商・アルティマのJJレプリカを自作
FRPシャーシ(フラットパン)、前後ダン
パーステー、テック・アジャスタブルダン
パー前後、フルベアリング、タイヤ・フロ
ント3種、リヤ3種、フタバ・FP-MC
110アンプ付で1万6000円。バラ売りも可
能。〒288千葉県銚子市小船木町1-414 宮
内英明

●サンワ・エクザード・プロポ(レーシ
ング仕様)、ABCホビー・カレラSRCをミ
ニサーボ1個、ボルテックス・アンプ、プ
ロポ用カドニカ、カドニカ充電器、FM受
信機、その他付で1万5000円。名古屋まで
出てこられる方は2000円引きします。カレラ
SRCは2台あります(0.4モジュール・ギ
ヤ付、タイヤ5セットずつあり)。1台4000
円、2台なら6000円で。ABCホビー・エ
キスパートチャージャーを12~24V用のパ
ワーサプライ付で5000円。AYKのタイヤ
カッターRS300をステンレス製の高級ノ
ギス付で3000円。新和・エージングマシー
ンを1500円。タミヤ・ウィリアムズホンダ
をサーボ1個付で2000円。京商・NSR
500(けっこうキズが付いていますが、まだ
まだ走ります)を1500円。送料は600円を負
担して下さい。〒475愛知県半田市柊町5-6
-25 間瀬哲史

●京商・アルティマ(ミッドに改造)をス
ペアタイヤ、ホイール、スタビライザー、
ユニバーサルスイングシャフト、オプティ
マプロ・ボディ付で4500円。タミヤ・サン
ダードラゴンをスぺア・サンダーショッ
ト・ボディ、受信機、金メッキホイール、タ
イヤ、ウイング、フルベアリング、テクニ
ゴールド・モーター、リヤ・スタビライザ
ー付で7000円。タミヤ・フォックスをスぺ

アボディ、受信機、フルベアリング、モー
ター付で3700円。〒920-02石川県金沢市東
蚊爪町チ67 加森達哉

●AYK・マーベリック(要ベアリング交
換)をTX400F充電器(4Pコネクター
付)、サンワ・ダッシュSの送信機、未塗装
ボディ、カーボンシャーシ(新品)、マグナ
ム240REモーター(新品)、540モーター2
個、テクニパワー付で1万5000円~2万円。
バラ売りも可。まとめて買ってくれた人
には4P付バッテリー4本と東京マルイ・サ
ムライ(フルベア)とFETアンプをつけ
ます。〒654兵庫県神戸市須磨区高尾台2-13
-9 末松宏行

●タミヤ・マイティフロッグを2500円。フ
タバ・アタック・プロポ・セットを2500円。
タミヤ・グラスホッパーを2500円。サンワ・
ダッシュSプロポ・セットを2500円。全部
買ってくれた人にはタミヤ・CVAダンパ
ー6本(ショート5本、ロング1本)とプ
ラモデル、その他パーツ類をさしあげます。
〒420静岡県静岡市北安東1-25-1 三浦真
範

●タミヤ・グラスホッパー改とワイルドウ
イリスをフタバ・プロポ、京商・マルチ
チャージャー付で2万円~2万5000円。バラ
売り可。〒867-25熊本県阿蘇郡小国町大字
北里2068-1-2 北里建一

●京商・レイダー2WD(ボディなし)を
ノーマル・スピコン、540SHモーター、ノ
ーマルタイヤ付で4000円。サンワ・ボルテ
ックス・アンプをコンテストHCサーボ、
AM受信機付で6000円。タミヤ・ロードウ
イザード(リヤはフルベアリング、スピコ
ンなし、ボディなし)をスぺアタイヤ他パ
ーツ付で3000円。買ってくれた人にはテク
ニゴールド・モーターをプレゼントします
(できれば近県の方に引き取っていただ
ければ幸いです)。〒270千葉県松戸市常盤平
団地3-25-404 中山浩昭

●サンワ・ダッシュSPプロポ(1バンド・
クリスタル、送受信機、サーボ2個、電池
ボックス1個付で7000円~7500円。〒297千
葉県茂原市田保7-54 渡辺昌弘

●タミヤ・フォックスを京商・スバおよびル
マン・スポーツ・モーター、7.2Vバッテリ
ー、プロポ、KO・ZX400アンプ、フロン
トおよびリヤ・ピンスパイク・タイヤ、リ
ヤ・オーバルブロック・タイヤ、フルベア
リング、その他スぺアパーツ多数付で9500
円(送料別)。買ってくれた人にはグローバ
ルのカセットをさしあげます。〒959-44新
潟県東蒲原郡津川町芦沢区2088 倉地利勝

●タミヤ・サンダーショット(フルベアリ
ング仕様の新同品を4000円。京商の1/8エン
ジン・バギー・プレスト(新品)をスター

'88年の新製品 を満載して

好評発売中

ラジコン技術一九八八年七月号臨時増刊号

RCモデルカタログ5

カー&アクセサリ

▼カー&アクセサリには、RCカー情報がいっぱい！

●88年、ラジコン界をにぎわす新製品、マニアあがれの人気車種をピックアップ。その解説とパーツの一覧表でキットの魅力を知らう。●市販ラジコン・カー・キットのデータを満載。●RCカー用の機器、用品、工具、バッテリー、燃料、その他の素材まで、カー用品のことなら、何でもわかるこの一冊です。●電動カー、エンジン・カーのチューンナップ・パーツを、メーカー単位でまとめ解説。●RCカー用プロポとRC関係のアクセサリ。●モーター、エンジン。その種類と特長を知ろう。

定価800円 送料80円



(株)電波実験社

〒154 東京都世田谷区下馬6-15-4
☎03-418-4111 振替/東京3-76758

ター、OS・21VF・BR、サンワ・サーボ2個、受信機用ニッカド・バッテリー、マフラー付で2万5000円。全部なら2万8000円。〒500岐阜県岐阜市茜町138 赤塚伸幸

●タミヤ・ホットショットIIをRS-540Sモーター、プロポ、7.2Vバッテリー2本、充電器(7~8時間タイプ)付で2万3000円。〒329長野県諏訪市沖田町3-26-1 茅野光輝

●フタバ・マグナムジュニア・プロポ(送信機1台、受信機1個、サーボ2個、5バンド・クリスタル付)を3400円。〒243神奈川県厚木市愛甲2572 石井充

●フタバ・MCIII B・FETアンプ(4Pコネクター仕様)をタミヤ・テクニゴールド・モーター(ならし必要)付で4000円。〒701-02岡山県岡山市姉尾612 新庄一太

●京商・オプティマプロ(新同品、ボディなし、改造箇所多数)をプロポ、サンワ・アンプ、プロポ、7.2Vバッテリー、ホイール、ゴールドプレート付で3万円。〒915福井県武生市池ノ上町63-28 南山博隆

●京商・デミカ(ターボオプティマ、ほとんど走らせていない)をサンワ・Mサンク・コムラス(新品)、バッテリー、充電器、ボディ(黄色)、スペシャルダンパーステー、説明書、その他パーツ付で1万7000円。〒350-01埼玉県比企郡川島町八幡3-12-7 住谷智久磨

●京商・ターボオプティマミッドをサンワ・ニューダッシュ・プロポの送信機、SM63Iサーボ2個、タミヤ・バッテリー1本、予備0.4モジュール・ギヤ2個、0.4モジュール・ピニオン7個、360PTモーター、SM394サーボ1個、京商・ホイール2組以上、ミッド用予備パーツ少々、ホイール付スポンジ・タイヤ2組、同ゴム・タイヤ3組付で1万8000円~2万円。〒003北海道札幌市白石区本通17丁目北14-3すみれM 宇井裕貴

買います

●サンワ・ボルテックス、またはバトルチャンプとスパ240WS、またはマグナム240WETモーターとアルティマ用ベアリング14個(すべてこわれていないもの)を8000円。バラでも買います。〒863-18熊本県牛深市久玉町山ノ浦 後迫新一

●サンワ・マシーンAプロポを2800円、ボルテックス・アンプを2800円、バトルチャンプ・アンプを2300円、チャンプ・アンプ

を2000円。〒239神奈川県横須賀市長沢1441 西山雅浩

●タミヤ・アウディクアットロラリーかオペルアスコナ400ラリーのボディ(未塗装のもの)を3000円以上で買います。〒420静岡県静岡市北安東1-25-1 三浦真範

●タミヤのRC戦車、レオバルドA4を説明書付で5000円。プロポ付の場合は2000円高。〒400山梨県甲府市善光寺3-8-25 蔡慶勲

●タミヤ・ファルコンのキットのみ(ボディなしでも可)を2000円。〒300茨城県土浦市川口1-1-28 一ノ瀬賢太郎

●京商・アルミ板トレーラーをフルセット(送信機、バッテリー、充電器付のもの)を出来れば説明書も付けて5000円で。〒250-06神奈川県足柄下郡箱根町仙石原817 馬場由昌

●ヒロボー製マシンを希望します。ロックンベガ、ロックンシティ、ゼルダの場合は2000円~3000円。インペーダー、エイリアンなら2000円~5000円。〒189東京都東大和市立野3-1134-1 越石憲輔

売ります RC以外

●トミックス・Nゲージ・ベーシックセットIを貨物列車1輛、カタログ1冊他、鉄道模型の本2冊、取扱説明書付で6500円。〒372群馬県伊勢崎市堤下町40-1 中島義昭

●富士通のパソコン・FM-7をカセットテープレコーダー、グリーンディスプレイ、プリンター、コード、その他付で4万円。〒160東京都新宿区新宿1-29-12 狩俣修英

●NEC・PCエンジンIセットをアールタイプ1、アールタイプ2、ネクロマンサー(すべて説明書や箱、保証書他アールタイプ1から2へのパスワード付)付で3万円。ダイワの釣り具、ファントムロッド、フレックスロッド、スーパートラウトスピニングロッド(ダイワ・ファントムは保証書付、すべてのロッドには箱とふくろは付いています)をカーボンのスピニングリールとスピナー2個付で3万5000円。〒174東京都板橋区小豆沢町1-9-20 加藤謙司

●ソニー・HB-55ヒットビット(MSXパソコン)をカセット1本、データーレコーダー付で2万円。または、京商・ターボオプティマミッドと交換可(ボディ、ウイング、ウイングステー、タイヤ、ホイール、バンパー、スペシャルロッドはなくても可)。〒636奈良県生駒郡平群町西宮100-159 井手雅寛

売ります買いますUSED・RC情報 掲載申込用紙

売ります 買います										R C R C以外()									
メーカー名																			
商品名(キット名)																			
付属品																			
品物の程度(使用年数)																			
										希望価格 円									
住所		都道府県								市区郡									
氏名		年齢				歳		☎()		—									
保護者名 (未成年者のみ記入の事)										印									

キリトリセン

★規則

- ※「USED・RC情報」に掲載希望の方は、上の応募用紙に必要事項を記入の上、封書(手紙)にて下記へお申し込み下さい。
〒152東京都目黒区鷹番2-15-18 パル学芸大2-B DJ企画スーパーマシーン編集部「USED・RC情報」係
- ※右の記入例を参考に応募用紙に記入して下さい。商品名は応募用紙1枚につき1点とさせていただきます。
- ※応募いただく封筒は、他のコーナーにお申し込み下さる分とは必ず区別し、決して兼用にはせぬようお願いいたします。
- ※非常に多数の方がご応募下さるため、掲載は抽選で行なっています。記載事項の不明確なものは、すべて無効とさせていただきますので、ご注意下さい。
- ※本誌は掲載するだけで、取引には一切責を負いませんが、トラブルを防ぐために、直接一方的に現金等を送り付けたりせず、事前に往復ハガキ等で必ず連絡を取るよう、お願いします。
- ※保護者名(未成年者の場合)の欄は、必ず保護者の方が記入して下さい。

★掲載申込用紙記入例

売ります買いますUSED・RC情報 掲載申込用紙

売ります 買います										R C R C以外()									
メーカー名 京商																			
商品名(キット名) ターボオパティマ																			
付属品 バルトドライブ、ウイング、三和マシーンA、バートルチャンフアン、スバ240WSモーター、SCRバツ																			
ソーラー2オ、スバタイヤ他付																			
品物の程度(使用年数) 6ヵ月																			
										希望価格 2万 円									
住所		〒152 東京 都道府県 目黒 市区 鷹番 2-15-18																	
氏名		大西 結仁				年齢		17歳		☎(03) 793 - 2020									
保護者名 (未成年者のみ記入の事)										大西 結三 (印)									

RACE GUIDE

9月4日

1988年10th I RC

いちむらチャンピオンシップ第5戦

1/12電動レーシング

日時：9月4日。午前8時30分受付。

会場：神奈川県川崎市・いちむらサーキット。

種目：1/12電動レーシングカー。フレッシュマン，エキスパートの2クラス。

競技：フレッシュマン…予選4分2ヒート，決勝8分1ヒート。エキスパート…予選8分2ヒート，決勝はA，B，Cメインにわかれ8分1ヒート。

会費：フレッシュマン1000円。エキスパート1300円。

申込：当日会場で。

問合せ先：☎214 神奈川県川崎市多摩区宿河原2-4-12 いちむら模型 (☎044-933-3939)。

9月4日

'88静岡県西部オフロード

チャレンジカップレース第6戦

1/10電動バギー

日時：9月4日。午前8時30分受付（雨天中止）。

会場：静岡県磐田市・ヤマトホビー・オフロード・コース。

種目：1/10電動オフロードカー。フレッシュマン（2駆・4駆混走），エキスパート2WD，エキスパート4WDの各クラス。ダブルエントリーは不可。電源は8.4V以下。

競技：エキスパート予選2分3ヒート，決勝4分1ヒート。フレッシュマン予選5周3ヒート，決勝3分1ヒート。

会費：一般800円，高校生以下500円。

申込：当日会場で。

問合せ先：あすか模型 (☎0534-74-2300)，尾崎模型 (☎0534-71-8858)，ハマキタホビー (☎05358-6-3141)，ヤマトホビー (☎05358-2-8969)。

9月4日

'88マルセン・オフロードGC第4戦

1/10電動バギー

日時：9月4日。午前9時受付。

会場：秋田県能代市・マルセン・オフロードサーキット。

種目：1/10電動オフロードカー。

競技：4分間3ヒートの予選の上，A，B，Cの各メインにわかれ，全員で決勝を行なう。

会費：高校生以下800円，一般1000円（会員

の割引あり）。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタル持参。オートラップカウンター用の発信器を取付可能にすること。

問合せ先：☎016 秋田県能代市鳥小屋10-1 マルセン模型 (☎0185-55-0395)。

9月4日

'88チャンピオン電動レーシングカー

&オートバイ・レース第6戦

1/12電動レーシング&1/8バイク

日時：9月4日。午前9時受付。

会場：石川県金沢市・犀川緑地公園，特設コース。

種目：1/12電動レーシング・カー&1/8電動オートバイ。

競技：レーシング…予選8分間3ヒート，決勝…予選ベストタイム上位6名で8分間1ヒート。オートバイは当日発表。

会費：1種目につき一般1000円。会員500円。

申込：当日会場で。

注記：予備バンドを必ず用意。

問合せ先：☎921 石川県金沢市野町4-6-13 チャンピオン金沢模型 (☎0762-42-3316)。

9月4日

'88ぐらんぷりオフロードGC第7戦

1/10電動バギー

日時：9月4日。午前9時30分受付，10時競技開始。

会場：宮城県仙台市・ぐらんぷりサーキット。

種目：1/10電動オフロードカー。フレッシュマン，ビッグタイヤ，2WD，4WDの4クラス。

競技：フレッシュマン，ビッグタイヤは予選5周，決勝7周，他は予選，決勝ともに4分耐久レース。

会費：2WD，4WDは1000円。他は500円。

申込：当日会場で。

問合せ先：宮城県仙台市栄3-14-18 ぐらんぷり (☎022-258-7049)。

9月4日

'88SUPER熊野オフロードGC第8戦

1/10電動バギー

日時：9月4日。午前8時30分受付。

会場：愛知県春日井市・SUPER熊野サーキット。

種目：1/10電動オフロードカー。バッテリー7.2V1700mAh以下。モーター自由。ビギナー，ノービス2WD，ノービス・オープン，エキスパート2WD，エキスパート・オープンの5クラス。

競技：予選4分間2ヒート以上，決勝4分

間1ヒート。ビギナーは予選2分間2ヒート，決勝2分間1ヒート，決勝は原則として全員で行なう。

会費：ビギナークラス500円，他は1000円（2WDとオープンのダブルエントリーは1500円）。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタル持参のこと。

問合せ先：☎486 愛知県春日井市神明町28-1 模型のマックス (☎0568-33-6087)。

9月4日

KBCU GC第7戦

1/8エンジン・バギー

日時：9月4日。午前9時受付終了（雨天中止の場合9月11日）。

会場：関西RCバギー・ランド。

種目：4WD1/8エンジン・オフローダー。

会費：2000円。

申込：当日会場で。

注記：①予備バンドを用意すること，②天候その他の理由で競技内容の変更あり。

問合せ先：☎571 大阪府門真市北巣本町36-27 KBCU事務局・藤田博久 (☎0720-81-1436 午後9時～10時まで)。

9月4日

'88CPRトオフロードシリーズ第6戦

1/8バギー

日時：9月4日。午前8時30分受付。

会場：神奈川県秦野市・CPRト専用オフロード・コース。

種目：JMRCバギー規定による1/8と1/10オフロード・レース（エンジン21まで）。

競技：予選…A，B，C，フレッシュマンの自己申告制。決勝…各クラスともaブロック，bブロックに分け，各6名ずつで行なう。

資格：RC保険加入者であること（保険証持参）。

会費：高校生まで1500円，一般2000円。

申込：当日会場で。

注記：予備バンドを必ず用意のこと。

問合せ先：☎114 東京都北区豊島4-5-6 イザワ模型内 CPRト事務局 (☎03-919-2407)。

9月11日

KYOSHOL・マンカップ関東

1/12電動レーシング

日時：9月11日。午前8時30分受付。

会場：東京都立川市・デイトナサーキット。

種目：JMRC規定に準ずる1/12電動レーシング。GI（オープンエキスパート），GII（オープンノービス）の2クラス。ニッカド7.2V1200mAh以下，モーター制限なし。車体重量880g以上。

競技：8分間レース。

会費：500円（KOC会員無料・会員証提示）。

申込：当日会場で。

注記：予備バンドは2個以上持参のこと。

申込多数の場合は抽せんとなる。

問合先：☎243 神奈川県厚木市船子長ヶ町
153 京商サービス部（☎0462-29-4115）。

9月11日
KYOSHOライダーズカップ

1/8電動バイク

日時：9月11日。午前8時30分受付。

会場：神奈川県厚木市・京商サーキット。

種目：1/8京商製オートバイ。バッテリー
7.2V、モーターはDM-20およびDM
C-20BBのみ。

競技：当日発表。

会費：500円（KOC会員無料・会員証提示）。

申込：当日会場で。

注記：クリスタルは2個以上持参。

問合先：☎243 神奈川県厚木市船子長ヶ町
153 京商アフターサービス部（☎0462-29-4115）。

9月11日
ブリッチ・オフロード・レース

1/10電動バギー

日時：9月11日。午前9時30分受付。

会場：埼玉県所沢市・ブリッチ・オフロード
コース。

種目：1/10電動オフロード・カー。フレッ
シュマン、2駆、オープンの3クラス。

競技：2分3ヒートの予選の後、決勝を行
なう。

会費：一般1000円、中学生以下800円。

申込：店頭、あるいは電話で申し込む。当
日受付は不可、先着60名で締め切る。

問合先：☎359 埼玉県所沢市美原町1-2903
-4 モデルプラザ・ブリッチ（☎0429-42-2625）。

9月11日
ミワRCグランプリ480Sec'88第5戦

1/12電動レーシング

日時：9月11日。午前8時30分受付開始。

会場：愛知県美和町・ミワRCオンロード
サーキット。

種目：JMRC A規定に準ずる1/12電動レ
ーシングカー。エキスパート、オープ
ン、フレッシュマンの3クラス。

競技：フレッシュマンのみ4分間、他は8
分間レース。

会費：小・中学生500円。高校生・一般1000
円。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタル持参。

問合先：☎490-12 愛知県海部郡美和町小

橋方字杖ノ口376 ミワホビー（☎052-441-1310 午前10時～午後8時）。

9月11日
昭和63年度セイワGC第5戦

1/10電動バギー

日時：9月11日。

会場：山形県米沢市・セイワ・オフロード
コース。

種目：1/10電動バギー。小学生部門、中学
生部門、一般部門、二駆部門の各クラ
ス。二駆部門は事務局がエキスパート
と認めた選手のみが出場可能。車重は
四駆1500g以上、二駆1400g以上。

競技：当日発表。

会費：A級ライセンス所持者200円。B級ラ
イセンス所持者300円。ライセンス不所
持者600円。二駆部門出場者400円。一
般の部A級者300円。一般の部B級者
600円。一般の部ライセンス不所持者
1000円。

問合先：☎992 山形県米沢市中央1-8-23
ホビーショップ・セイワ（☎0238-21-4912）。

9月11日
ダイエーSCカップ電動バギーレース

1/10電動バギー

日時：9月11日。受付・午前8時30分～9
時30分。

会場：大阪市平野区・ダイエー長吉店・屋
上特設コース。

種目：1/10（1/12）電動バギー。ジュニア、
シニアのそれぞれ2WD、4WDの各
クラス。バッテリー7.2Vのみ。

競技：当日発表。

会費：無料。

申込：往復ハガキの往信用のウラ面に①希
望レース日、②2WD、4WDの区別、
③ジュニア（小・中学生）、シニア（高
校生・一般）の区別と自分の住所、氏
名、年齢、電話番号を明記し、1エン
トリーに対して1通のハガキで9月3
日までに下記問合先へ申し込む。ただ
し先着120名で締め切る。当日エン
トリーは不可。

注記：修理および充電サービスあり。予備
バンドを持参のこと。プロポは1エン
トリーに対して1台必要。

問合先：☎542 大阪府大阪市南船場1-3-14
ストークビル802（株）日本アソビプラ
ンズ・中坊（☎06-262-6982）。

9月11日
1988年リバティーGCシリーズ第4戦

1/12電動レーシング

日時：9月11日。午前9時受付。

会場：東京都練馬区・リバティーサーキッ
ト。

種目：JMRC A規定に準ずる1/12電動レ
ーシングカー。バッテリー7.2V1200
mAh以下、モーター直径36mm×50mm以
下。

競技：フレッシュマン…予選4分2ヒート、
決勝は6名で8分間1ヒート。エキ
スパートおよびノービス…予選8分間2
ヒート、決勝は6名ずつA、B、Cメ
インにわかれ、8分間1ヒート。

会費：フレッシュマン600円。他は1000円。

申込：当日会場で。

注記：初参加の人はフレッシュマンにエン
トリーのすること。予備クリスタル持参。

問合先：☎177 東京都練馬区大泉学園町6
-14-17 リバティーランド（☎03-923-2543）。

9月11日
TOBEEクラフト杯オフロードレース

1/10電動バギー

日時：9月11日。

会場：大阪府和泉市・101サーキット。

種目：1/10電動バギー。一般2WD（8.4V
以下）、一般4WD（8.4V以下）、エキ
スパート4WD（7.2V以下）およびビ
ギナー・クラス。

競技：予選4分間2ヒート。決勝は一般4
WDだけA、Bメインに分ける。他は
Aメインのみ。

会費：1000円。ダブルエントリーは500円増
し。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタル持参のこと。

問合先：☎594 大阪府和泉市太町154-12
ホビーハウス作品No.101（☎0725-44-6567）。

主催：TOBEEクラフト

9月11日
'88ART1/12オンロードレース第6戦

1/12電動レーシング

日時：9月11日。

会場：千秋ホンダ内・ベルノサーキット。

種目：JMRC A規定に準ずる1/12電動レ
ーシングカー。

競技：予選8分間レースを3回以上行ない、
上位から適数をA、B、Cメインに分
け決勝を行なう。順位はAはそのまま、
Bはマイナス2周、Cはマイナス3周
して決定。

会費：高校生以下800円。一般1000円。

申込：当日会場で。

問合先：野村教材社（☎0188-62-6470）、井
上模型（☎0188-39-5591）。

9月11日
63年マリオン・オフロードGC第7戦

1/10電動バギー

日時：9月11日。午前11時受付。

会場：石川県金沢市・マリオン・オフロードコース。

種目：1/10電動バギー 2WD, 4WDの2クラス。モーター自由, バッテリー8.4V以下。

競技：予選4分3ヒートの上, 上位18名をA, B, Cメインにわけ決勝を行なう。決勝はAメイン2ヒート, 他は1ヒート。

会費：700円。ダブルエントリー1000円。

申込：当日会場にて。

注記：予備クリスタル持参。親電源は各自持参。オートラップカウンター使用につき, 発振器を車体に取り付けられるようにしておくこと。

問合せ先：☎920-03 石川県金沢市古府1-138 ホビーハウス・マリオン (☎0762-49-8995)。

9月11日
オールジャパンメーカーズ・カップ'88in盛岡

1/8エンジン・バギー
日時：9月11日。午前8時30分受付。

会場：岩手県盛岡市・やなぎやオフロード・コース。

種目：1/8エンジン・バギー。

競技：予備…フレッシュマン, オープンとも5分間2ヒート。決勝…フレッシュマン上位6~8名で5~10分のタイム・レース, オープンは勝ち上がり方式 (世界戦と同じ)。

会費：2000円。

申込：当日会場で。

注記：①クリスタルは地上バンド27MHz ①~⑥, 40MHz ⑥~⑨に限る。

問合せ先：京商 (☎0462-29-1511) 深田または, MRE (☎03-682-3610) 中西, または日興通商 (☎03-253-0872) 翠川, 近藤科学 (☎03-807-7751) 岩田。

9月11日
RC-1 オフロード・シリーズ第7戦

1/8エンジン・バギー
日時：9月11日。午前9時受付。

会場：愛知県名古屋市中川区・RC-1 サーキット。

種目：1/8エンジン・バギー。

競技：予選10周のタイム・レースにより上位から6名ずつメイン制に振り分け決勝レース。

会費：一般2000円, 高校生1500円。

申込：当日会場で。

注記：①予備バンドを用意, ②JMRC A規定に準ずる, ③天候その他の理由で競技内容の変更がある。

問合せ先：☎454 愛知県名古屋市中川区戸田ゆたか2-701 ホビーショップRC-1 (☎052-303-1460 午後7時~9時まで)。

9月11日
船橋GP'88第4戦

1/8エンジン・バギー
日時：9月11日。午前8時30分受付。

会場：千葉県船橋市・フタバ・バギートラック。

種目：JMRC A規定に準ずる1/8エンジンバギー。エキスパート, フレッシュマンの2クラス (自己申告制)。

競技：予選5分以内1ヒート以上, 決勝はフレッシュマンは最大10名で15分以上のタイムレース。エキスパートは8名ずつA, B, Cの3メインに分かれ, A20分以上, B15分以上, C10分以上のタイムレース。

会費：2000円。

注記：筆記用具は必ず持参。会費は釣銭のないように。

問合せ先：(株)フタバ (☎0474-25-2034)。

9月11, 23日
第6回&第7回宝島オフロード・シリーズ戦

1/10電動バギー
日時：9月11, 23日。午前9時受付。10時競技開始。

会場：岩手県水沢市・宝島オフロードサーキット (コンディションによってはオンロードコース使用の可能性あり)。

種目：1/10~1/12電動オフロードカー。2WD, 4WDに区分。

競技：予選2分間3ヒート。決勝4分間1ヒート。

会費：500円。会員無料。

申込：当日会場で。電話でも受け付ける。

注記：予備クリスタル持参のこと。

問合せ先：☎023 岩手県水沢市真城北上野46-3 宝島模型 (☎0197-25-4129)。

9月15, 25日
第7回&第8回宝島オンロード・シリーズ戦

1/10~1/12電動レーシング
日時：9月15, 25日。午前9時受付。

会場：岩手県水沢市・宝島サーキット。

種目：1/12電動レーシング, 1/10フォーミュラ, 1/8バイク。

競技：予選, 決勝とも8分間レース。

会費：500円。会員無料。

申込：当日会場で。電話でも受け付ける。

注記：予備クリスタル持参のこと。駐車場完備。

問合せ先：☎023 岩手県水沢市真城北上野46-3 宝島模型 (☎0197-25-4129)。

9月18日
1988デイトナ・オフロード・カップ第4戦

1/10電動バギー
日時：9月18日。午前9時受付。

会場：東京都立川市・モデルプラザ・デイトナ・オフロード・サーキット。

種目：JMRC A1/10オフロード・カー規定に準ずる。エキスパート4WD, 同2WD, フレッシュマン4WD, 同2WD。

競技：エキスパート(2WD, 4WDとも)…予選4分耐久2ラウンド。決勝4分耐久1ラウンド。フレッシュマン(2WD, 4WDとも)…予選2分耐久2ラウンド, 決勝4分耐久1ラウンド。

会費：1000円 (会員は500円)。

申込：当日会場で。

問合せ先：モデルプラザ・デイトナ (☎0425-25-3150)。

9月18日
'88アリババオフロードGCカップ後期第3戦

1/10電動バギー
日時：9月18日。午前8時30分受付開始。

会場：岐阜県大垣市・アリババ・オフロードサーキット。

種目：1/10電動バギー。2WDと4WDに区分の上, 各エキスパート, セニア, フレッシュマンに分ける (合計6クラス)。モーター自由。8.4V使用可能。

競技：エキスパートは予選4分間2ヒート以上, 決勝は上位6名で4分間1ヒート。他は予選3周2ヒート以上, 決勝上位6名で5周1ヒート。

会費：エキスパート1000円。セニア800円。フレッシュマン500円。

申込：レース前日までに下記問合せ先へ。

注記：充電器は各自持参。予備クリスタルは必ず持参。

問合せ先：☎503-22 岐阜県大垣市赤坂東町37-1 ホビーハウス・アリババ (☎0584-71-3563)。

9月18日
1988南房総オフロードGC第8戦

1/8エンジン・バギー
日時：9月18日。午前9時受付。

会場：千葉県夷隅郡・ワタナベ模型オフロードコース (JR外房線・御宿駅より大多喜方面へ約2km)。

種目：1/8エンジン・バギー。

競技：全員決勝形式。

会費：大人2000円。高校生1500円。中学生以下1000円。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタル持参のこと。出場者はRC保険加入者であること。

問合せ先：ワタナベ模型 (☎047068-3276), アドベンチャーラリーズ・石井ヒロオ (☎0438-62-5580 午後8時以降)。

9月18日
'88チャンピオン・オフロードカップ第6戦

1/10電動バギー
日時：9月18日。午前9時受付。

会場：金沢市平和町・児童公園・特設コース。

種目：1/10電動バギー。2WD，4WD，フレッシュマンの3クラス。

競技：フレッシュマンは3～5周2ヒート。他は予選4分間レースを3ヒート行ない，ベストタイムでメイン別の全員決勝を行なう。

会費：1種目1000円。会員は500円(会員証提示)。

申込：当日会場で。

注記：ダブエントリー可。予備バンドを必ず用意。

問合せ先：☎921 石川県金沢市野町4-6-13チャンピオン金沢模型(☎0762-42-3316)。

9月18日
シンナゴヤJrカップ&RTQ・GC・R9
1/10電動バギー

日時：9月18日。午前8時30分受付開始。
会場：名古屋市守山区・シンナゴヤ・オフロードサーキット。

種目：1/10電動オフロードカー。①Jrカップ小学生，②Jrカップ中学生，③EXP-2WD，④EXP-4WDの各クラス。Jrカップはモーター，バッテリー制限なし，他はJMRC A規定に準ずる。

競技：①，②予選周回レースを2ヒート以上，決勝はA，Bメインにわかれる。③，④は予選4分間耐久を2ヒート以上，決勝はA，Bメインで4分間レース。

会費：小・中学生500円，高校・一般1000円。

申込：当日会場にて。

注記：充電器，予備クリスタルは各自持参。EXPクラス参加者は走行後，次のヒートのコースマージナルを行なう。抽せん会あり。

問合せ先：〒463 愛知県名古屋市守山区大字小幡字城下44-1 シンナゴヤ(☎052-793-2746)。

9月18日
Yuge Buggy GC第7戦
1/10&1/8エンジン・バギー

日時：9月18日。午前9時。
会場：岡山県赤磐郡・Yuge Buggy コース。

種目：1/10&1/8エンジン・バギー。1/10クラス，1/8エキスパート，1/8オープンの各クラス。

競技：1/10，1/8フレッシュマンは5分間，1/8エキスパートは10分間の予選2～3ヒートの後，勝ち上がり方式の決勝を行なう。

会費：2000円。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタルを必ず用意。スターター用の12Vバッテリーは各自で準備。昼食は各自持参(買い出し係に注文可)。

問合せ先：☎705 岡山県備前市坂根146-7 Yuge Buggy 事務局・松本裕三(☎0869-66-7228 午後9時～10時)。

9月18日
大田区青年祭1/8バギー大会&
TEAM・KEオフロードGC第6戦
1/10&1/8エンジン・バギー

日時：9月18日。午前9時受付締切。

会場：東京都大田区・平和島公園内・野球場。

種目：JMRC A規定に準ずる1/10，1/8エンジン・バギー。

競技：①10エンジンクラス…ショートコース使用の1/10バギー。予選の上，エキスパート，ジュニアにクラス分けを行ない，準決勝を行なう。決勝はエキスパート上位8名，ジュニア上位12～16名で行なう。

②1/8フレッシュマン…オーバルコース使用。予選の上，6～8名で決勝を行なうノンタイトルレース。

③1/8オープン…フルコース使用。予選後，各メイン8名により全員決勝を行なうGC戦。

会費：1000円。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタルを必ず持参。

問合せ先：大槻(☎03-759-6337)。

主催：大田区青少年委員会，大田区教育委員会。

9月18日
'88ひつじや・ART合同
オフロード大会第6戦
1/10電動バギー

日時：9月18日。

会場：秋田県仙北郡・ひつじやオフロードサーキット。

種目：JMRC A規定に準ずる1/10電動バギー。

競技：2分間の予選を2回以上行ない，A，B，Cのメインにわかれ，4分間の決勝を1ヒート行なう。

会費：500円。

申込：当日会場で。

問合せ先：☎014-03秋田県仙北郡角館町横町1番町 おもちゃのひつじや・日辻比呂樹(☎0187-53-3429)。

9月18日
'88NRCなかのチャンピオンシップ第5戦
1/12電動レーシング

日時：9月18日。午前8時30分受付。

会場：埼玉県入間郡・NRCなかのサーキ

ット。

種目：JMRC A規定に準ずる1/12電動レーシングカー。バッテリー7.2V1200mAh以下，モーター自由。フレッシュマン，エキスパートの2クラス。

競技：8分間レース。予選2ヒート，決勝1ヒート。

会費：一般1000円。小・中学生800円。

申込：①住所，②氏名，③学年・年齢，④車種(ボディ，シャーシ名)，⑤電話番号，⑥バンド(予備も)，⑦プロポ(メーカー名)，⑧モーター名，⑨バッテリー名…を明記し，下記問合せ先へハガキで申し込む。

問合せ先：☎354 埼玉県入間郡大井町鶴ヶ岡4-1-26 なかの模型店・NRCサーキット係(☎0492-64-1898)。

9月18日
'88WOOD STOCK
オフロード・レース第5戦
1/10電動バギー

日時：9月18日。午前9時受付，同9時30分受付終了。

会場：ウッドストック・オフロード・コース(大和郡山市外川町・西口建具店内)。

種目：1/10～1/12電動オフロード・カー・レース。バッテリーは8.4V以下，モーター自由。

競技：①フレッシュマン・クラス…予選3周3ヒート，決勝Aメイン4分間耐久，Bメイン以下3分間耐久。②2WDクラス。③4WDクラス…予選5周3ヒート，決勝Aメイン5分間耐久，Bメイン4分間耐久，Cメイン以下3分間耐久。④エキスパート・クラス…予選4分間耐久，決勝Aメイン6分間耐久，Bメイン5分間耐久，Cメイン以下4分間耐久。

会費：800円。ダブルエントリーは各クラス400円増しとする。

申込：当日会場にて。

注記：①予備クリスタル持参。②100V電源使用希望者はできるだけ長い延長コード持参。

問合せ先：奈良県大和郡山市高田町9-17 ウッドストック模型店(☎07435-3-7355)。

9月23日
KYOSHOオフロード・カップ札幌
1/10電動バギー

日時：9月23日。午前8時30分集合。

会場：江別市幸町34・ニチイ江別店第2駐車場。

種目：1/10電動オフロード・カー。2WD-J(2輪駆動ジュニア・クラス)，4WD-J(4輪駆動ジュニア・クラ

ス), 2WD-O(2駆オープン), 4WD-O(4駆オープン), ビッグ・タイヤの各5クラス。ジュニア・クラスは中学生以下。規定・バッテリー…7.2V 1200mAh以下 モーター…オープンは制限なし, ジュニア・クラスは2000円以下で無改造のモーター。オープン・ボディの場合はドライバー人形搭載。

競技: 当日発表。

会費: 500円 (KOC会員無料・会員証提示)。

申込: 往復ハガキで9月19日(必着)までに①住所, ②氏名, ③年齢, ④出場クラス, ⑤バンド数, ⑥使用車種, ⑦使用モーター, ⑧使用ニッカド, ⑨大会名(オフロード・カップ札幌), ⑩クリ

スタル(2個以上持参)…を明記し下記問合先へ。

注記: ①ダブル・エントリーはできない。②返信用ハガキの表にも住所, 氏名を明記。③申込多数の場合は抽選。④クリスタル交換ができないときは勝に出場できない。⑤ビッグ・ブルートおよびビッグ・タイヤ装備車。⑥当日受付なし。

問合先: ☎243 神奈川県厚木市船子長ケ町153 京商(株)アフターサービス部 (☎0462-29-4115)。

9月23日

'88メディアパークRCレース第8戦

———— 1/8~1/10電動&エンジン・バギー他

日時: 9月23日。午前9時。

会場: 千葉県夷隅郡・メディアパークいす

み店サーキットコース。

種目: 1/10電動バギー, 1/10&1/8エンジンバギー。①ジュニア…初心者及び小学生による電動クラス, ②2WD…電動クラス, ③オープン4WD…電動クラス, ④1/8, 1/10エンジン・クラス, ⑤1/12電動オンロード・クラス。ただし④, ⑤はエントリーが5台以上集まった場合に開催。

競技: 予選は①3分間2ヒート, ②③4分間2ヒート, ④5分間1ヒート, ⑤2分間2ヒート。決勝は各クラス勝ち上がり形式。

会費: 小学生300円。中学生500円。一般700円。

申込: 当日会場。

問合先: ☎298-01 千葉県夷隅郡夷隅町弥

日 時	競 技 会 名	会 場	主 催 者	問 合 先
4日	KYOSHOグランプリ関西	兵庫・西脇	京商	0462-29-4115京商サービス部
4日	リバーサイドGC ROUND5	佐賀・佐賀	チーム・リバーサイド	0952-23-0228ラジコンショップ佐賀
4日	ヨコタ電動バギーGP	静岡・沼津	ヨコタ・ホビー	0559-24-3010
4日	レーシングクラブKIDS1/12電動レーシング・レース 第9戦	群馬・前橋	RACING CLUB KIDS	0272-52-7048ホビーハウスキッド
4日	'88静岡県西部オフロード・チャレンジカップレース第6戦	静岡・磐田	4者共催	05358-2-8969ヤマトホビー
4日	KBCU・GC(エンジン) 第7戦	大阪・大東	KBCU	0720-81-1436藤田博久
4日	RC-1電動オフロードGP 第8戦	愛知・名古屋	レーシングT. RC-1	052-303-1460ホビーショップRC-1
4日	88CPRトオフロード・シリーズGC 第6戦	神奈川・秦野	CPRト	03-919-2407イザワ模型
4日	ミネヤ電動オフロード大会	新潟・新潟	ミネヤ科学	025-232-0277
4日	88ぐらんぷりオフロードGC戦 第7戦	宮城・仙台	ぐらんぷり	022-258-7049
4日	88SUPER熊野オフロードGC 第8戦	愛知・春日井	SUPER熊野サーキット	0568-33-6087模型のマックス
4日	いまり電動バギー・レース 第4戦	佐賀・伊万里	BANBANラジコンC.	09552-3-1454BANBAN伊万里店
4日	88マルセン・オフロードGC戦 第4戦	秋田・能代	MRC	0185-55-0395マルセン模型
4日	MRCレーシングGC 第8戦	宮城・石巻	マッハ模型	0225-95-7206
4日	88チャンピオン・レーシング・カー&オートバイレース 第6戦	石川・金沢	チャンピオンレーシングC	0762-42-3316チャンピオン金沢模型
4日	JMRCA1/8エンジン・レーシング・カー全日本関東地区予選	神奈川・SPL	JMRCA	03-418-4111電波実験社内JMRCA事務局
4日	第8回キセイ・グランプリ	大阪・寝屋川	キセイレーシング	0720-33-8536ホビープラザ・キセイ
4日	第105回イーグル・グランプリ8分間レース	愛知・豊橋	チーム・イーグル	0532-61-1554イーグル模型
4日	8810thIRCいちむらチャンピオンシップ 第5戦	神奈川・川崎	いちむらレーシングC.	044-933-3939いちむら模型
4日	第3回長崎日産自動車杯RC電動カー大会	長崎・北松浦郡	RCランドはやぶさ	0950-57-1530
4日	88神栖オフロードGCシリーズ 第8戦	茨城・鹿島郡	神栖模型	0229-96-0711
4日	88ARC F-1&ストック 第9戦	大阪・堺	アオキレーシングクラブ	0722-53-0077青木模型
11日	TBC GC 第6戦	東京・西多摩郡	トリオバギークラブ	0422-52-3249トリオ商会
11日	オールジャパン・メーカーズ・カップ88in盛岡	岩手・盛岡	AJMC実行委員会	0462-29-1511京商・深田
11日	昭和63年度セイワGC戦 第5戦	山形・米沢	ホビーショップセイワ	0238-21-4912
11日	RC-1オフロード・レース 第7戦	愛知・名古屋	レーシングT. RC-1	052-303-1460ホビーショップRC-1
11日	ポイント制オフロード・バギー予選 第8戦	宮城・石巻	マッハ模型	0225-95-7206
11日	船橋GP88 第4戦	千葉・船橋	チームKISS	0474-25-2034フタバ
11日	ダイエー・SCカップ電動バギー・レース	大阪・平野区	ダイエー・SC	06-262-6982日本アソビプランズ
11日	秋季電動バギー・オフロード・レースin松永	広島・福山	カワイ模型	0849-33-2652
11日	SSL杯争奪サホロスポートランド ラジコン・カー・グランプリ	北海道・上川郡	サホロスポートランド	01566-4-5100
11日	HRCオフロード・レース 第9戦	神奈川・逗子	HRC	0468-72-0570八風堂
11日	TOBEEクラフト杯オフロードレース	大阪・和泉	TOBEEクラフト	0725-44-6567作品No101
11日	ブリッチ・オフロード・レース 第9戦	埼玉・所沢	モデルプラザブリッチ	0429-42-2625
11日	あすか倶楽部オフロード・レース	静岡・浜松	あすか倶楽部	0534-74-2300あすか模型
11日	RCM電動オフロード大会	新潟・西蒲原郡	ラジコンショップ巻	0256-72-5142
11日	RCメカドックグランドシップ・バギー・レース 第9戦	山梨・甲府	RCメカドック	0552-51-4477ホビーショップ・メカドック
11日	88おおはら模型電動オフロード大会 第5戦	鳥取・米子	おおはら模型	0859-32-5919
11日	モデルメイト・ヒルトップ電動バギー・シリーズ 第6戦	神奈川・川崎	モデルメイトヒルトップ	044-998-0370
11日	KYOSHOライダーズカップ	神奈川・厚木	京商	0462-29-4115京商サービス部
11日	1988リパティGCシリーズ 第4戦	東京・練馬	リパティレーシングC	03-923-2543リパティランド
11日	TMRC月例レース	福岡・田川	ナガノ模型	0947-42-1644
11日	ART1/12オンロード・レース 第6戦	秋田・	ART	0188-62-6470野村教材社
11日	マリオン・オフロード・レース 第7戦	石川・金沢	TMW	0762-49-8995ホビーハウス・マリオン
11日	第6回オフロード宝島シリーズ戦	岩手・水沢	TAKARAJIMAレーシングT	0197-25-4129宝島模型
11日	88F-1ホビーGC&F-1 GP 第8戦	愛知・小牧	レーシングチームF-1	0568-76-7838F-1ホビー
11日	ホビーショップゴン後期電動レーシング・レース	大阪・大阪	ホビーショップゴン	06-301-0223
11日	KYOSHOホルマン・カップ関東	東京・立川	京商	0462-29-4115京商サービス部
11日	ミワ・グランプリ480sec 88 第5戦	愛知・海部郡	ミワレーシングクラブ	052-441-1310ミワホビー
11日	88TRR電動バギーGCシリーズ 第5戦	埼玉・加須	チームロードランナー	04803-2-0222落合英美
11日	JRCC88GCシリーズ 第7戦	神奈川・津久井郡	JRCC	03-764-4883森田正

正161 メディアパーク (☎047086-3608)。

9月24日
マリオン・ナイトレース

1/10電動バギー
日時：9月24日。午後7時受付。
会場：石川県金沢市・マリオン・オフロードコース。

種目：1/10電動オフロードカー。
競技：4分耐久レース。
会費：1000円。
申込：当日会場にて。
注記：予備バンド持参。
問合せ先：☎920-03 石川県金沢市古府1-138
ホビーハウス・マリオン (☎0762-49-8995)。

9月25日
ミワ・オフロードグランプリ'88第9戦

1/10電動バギー
日時：9月25日。午前8時受付開始。
会場：愛知県海部郡・ミワRCオフロードサーキット。

種目：JMRCA規定に準ずる1/10電動バギー。2WD, オープン, オープンビギナー, フレッシュマンの4クラスおよびモンスタービートル (ビッグタイヤ) クラス。
競技：オープンビギナー, フレッシュマンは予選2分間, 決勝3分間。他は予選4分間, 決勝5分間。
会費：小中学生500円 (2WD, オープンは除く), 高校生・一般1000円 (ダブルエントリー1500円)。

申込：当日会場で。
注記：予備クリスタル持参。
問合せ先：☎490-12 愛知県海部郡美和町小橋方字木ノ口376 ミワホビー (☎052-441-1310 午前10時～午後8時)。

9月25日
ダイエーSCカップ電動バギーレース

1/10電動バギー
日時：9月25日。受付・午前8時30分～9時30分。
会場：大阪府都島・ダイエー京橋店・屋上特設コース。
種目：1/10 (1/12) 電動バギー。ジュニア, シニアのそれぞれ2WD, 4WDの各クラス。バッテリー7.2Vのみ。
競技：当日発表。
会費：無料。

88年9月レーシングスケジュール

日 時	競 技 会 名	会 場	主 催 者	問 合 先
11日	1988TBC・GC戦	東京・西多摩郡	トリオバギークラブ	0422-52-3249トリオ商会
11日	1988スプリント・サーキット1/8エンジン・レース 第7戦	福井・	スプリント	0776-24-4139
11日	福岡RCプラザ1/10電動OFFロード・レース 第9戦	福岡・筑紫郡	福岡RCプラザ	092-953-3283
11日	BANBAN南大分店バギー・レース 第8戦		2者共催	
15日	1/12電動やなぎや模型GCシリーズ戦 第4戦	岩手・盛岡	やなぎや模型	0196-22-7844
15日	第7回レーシング宝島シリーズ戦	岩手・水沢	TAKARAJIMA レーシングT	0197-25-4129宝島模型
18日	1988ヒロシマ・オフロード・レース 第5戦	広島・西区	ヒロシマオフロードT	
18日	1988南房総オフロードGC 第8戦	千葉・夷隅郡	2者共催	047068-3276ワタナベ模型
18日	第69回イーグル・オフロードGP	愛知・豊橋	チーム・イーグル	0532-61-1554イーグル模型
18日	1988電動レーシング・カーGC仙台シリーズ 第7戦	宮城・仙台	ぐらんぷり、RC太田	022-258-7049ぐらんぷり
18日	88東関東GCシリーズ 第8戦	茨城・鹿島郡	神栖模型、水郷レーシング	0229-96-0711神栖模型
18日	KBCU・GC (電動) レース 第6戦	大阪・大東	KBCU	0720-81-1436藤田博久
18日	YUGE Buggy GC 第7戦	岡山・赤磐郡	YUGE Buggy	0869-66-7228松本裕三
18日	NRCなかのチャンピオンシップ 第5戦	埼玉・入間	NRCなかのラジコンC	0492-64-1898なかの模型店
18日	TAKAMI GP in SUZUKA	三重・鈴鹿	タカミ・ブラホビー	0593-86-2573
18日	88TEAM・KE オフロードGC 第6戦	東京・大田区	大田区・青少年委員会	03-759-6337大槻
18日	RTTオフロード・シリーズ 第8戦	東京・練馬	RTT	03-976-9868ホビーショップ・ラビット
18日	シンナゴヤ Jr. カップ&RTQ GC R9	愛知・名古屋	RTQ、シンナゴヤ	052-793-2746シンナゴヤ
18日	88WOOD STOCKオフロード・レース 第5戦	奈良・大和郡山	ウッドストックレーシングC	07435-3-7355ウッドストック模型店
18日	1988デイトナ・オフロード・カップ 第4戦	東京・立川	チーム・デイトナ	0425-25-3150モデルプラザ・デイトナ
18日	88オフロード・バギー福井GC第5戦	福井・福井	ナカヤホビー福井	0776-23-5484
18日	SBRT・GC第6戦	群馬・渋川	SBRT	0279-56-8061津久井
18日	1988関口模型オフロード・レース 第7戦	埼玉・富士見	関口模型	0492-51-1988
18日	1/12電動レーシング・カーレース	大阪・泉南部	和歌浦模型	0734-44-2409
18日	レーシングクラブKIDS1/10電動バギー・レース 第9戦	群馬・前橋	RACING CLUB KIDS	0272-52-7048ホビーハウス・キッド
18日	1988 1/24シリーズ・カップ 第9戦	大阪・大阪	TRT	
18日	88ひつじや、ART合同オフロード大会 第6戦	秋田・角館	ひつじや	0187-53-3429
18日	チャンピオン金沢模型1/10電動オフロード・カップ 第6戦	石川・金沢	チャンピオン金沢模型	0762-42-3316
18日	プラセン・オフロード・エキスパート大会	山形・鶴岡	プラセン	0235-23-4188
18日	ARC 480シリーズ 第5戦	大阪・堺	ARC	0722-53-0077青木模型
18日	WRT 2 & 4 レース	埼玉・杉戸	WING RACING TEAM	0480-34-5967モデルショップWING
18日	'88アリババ・オフロードGCカップ後期 第3戦	岐阜・大垣市	ホビーハウス・アリババ	0584-71-3563
23日	'88メディアパークRCレース 第8戦	千葉・夷隅郡	メディアパーク	047086-3608
23日	宝島オフロード・シリーズ戦	岩手・水沢	TAKARAJIMA レーシングT	0197-25-4129宝島模型
23日	KYOSHOオフロード・カップ札幌	北海道・江別	京商	0462-29-4115京商サービス部
24日	マリオン・ナイト・レース	石川・金沢	マリオン	0762-49-8995
25日	ダイエー・SCカップ電動バギー・レース	大阪・都島区	ダイエー・SC	06-262-6982日本アソビプランズ
25日	KYOSHOオフロード・カップ・サホロ	北海道・上川郡	京商	0462-29-4115京商サービス部
25日	88F-1ホビー・オフロードGP 第8戦	愛知・小牧	レーシングチームF1	0568-76-7838F-1ホビー
25日	1988桑山RCオフロード定期第11戦	愛知・常滑	桑山ラジコン	05693-5-5370
25日	ミワ・オフロード・グランプリ'88 第9戦	愛知・海部郡	ミワホビークラブ	052-441-1310ミワホビー
25日	PHOENIX (川崎RCクラブ) 電動バギー・レースGC 第9戦	神奈川・川崎	川崎RCクラブ	044-211-3058ミユキホビー
25日	ムライホビー・オフロード・レース 第3戦	奈良・磯城郡	ムライホビー	07454-4-4610
25日	HRC・GP88 第8戦	神奈川・逗子	八風堂	0468-72-0570
25日	ARC1/8レース 第9戦	神奈川・津久井郡	アクティブレーシングC	03-756-4359タキスピード
25日	プラセン・オフロード 初心者大会	山形・鶴岡	プラセン	0235-23-4188
25日	88おおはら模型電動レーシング・グラチャン 第5戦	鳥取・米子	おおはら模型	0859-32-5919
25日	FUTABA GP88盛岡シリーズ 第3戦 (1/10電動バギー)	岩手・盛岡	双葉電子工業	0196-22-7844やなぎや模型
25日	IRBC1988年度レース 第9戦	長野・塩尻	伊藤RC模型	0263-86-4855
25日	宝島オンロード・シリーズ戦	岩手・水沢	TAKARAJIMA レーシングT	0197-25-4129宝島模型
25日	RCメカドックグランドシップ (オンロード) 第9戦	山梨・甲府	RCメカドックレーシング	0552-51-4477ホビーショップ・メカドック

申込：往復ハガキの往信用のウラ面に①希望レース日、②2WD、4WDの区別、③ジュニア（小・中学生）、シニア（高校生・一般）の区別と自分の住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、1エントリーに対して1通のハガキで9月16日までに下記問合先へ申し込む。ただし先着120名で締め切る。当日エントリーは不可。

注記：修理および充電サービスあり。予備バンドを持参のこと。プロポは1エントリーに対して1台必要。

問合先：☎542 大阪府大阪市南船場1-3-14 ストックビル802 (株)日本アソビプランズ・中坊 (☎06-262-6982)。

9月25日
1988桑山RCオフロードレース第11戦

1/10電動バギー
日時：9月25日。午前9時受付。
会場：愛知県常滑市・桑山ラジコン・サーキット。

種目：1/10電動バギー。モーター自由、バッテリー7.2V1200mAh以下。

競技：当日発表。

会費：一般1000円。中学生以下500円。

申込：レース開催日の1週間前から、下記問合先で受け付ける。

注記：予備クリスタル持参のこと。

問合先：☎479 愛知県常滑市大和町1-162 桑山ラジコン (☎05693-5-5370)。

9月25日
'88ARCレース第9戦

1/8エンジン・レーシング
日時：9月25日。午前9時受付。
会場：神奈川県津久井郡・相模湖ピクニックランド内・SPL。

種目：1/8エンジン・レーシングカー。A、B、C、Fの各クラス。

競技：10分間レースを3～5ヒート行ない、ベストラップで順位を決定する。

会費：2500円。

申込：当日会場で。

問合先：☎146 東京都大田区千鳥2-23-2 タキスピード (☎03-756-4359)。

9月25日
'88IRBCオフロードGP第9戦

1/10電動バギー
日時：9月25日。
会場：長野県塩尻市・IRBCサーキット (中央自動車道・長野線わき)。

種目：1/10電動バギー。ジュニア、フレッシュマン、エキスパートの各クラス。フレッシュマンとエキスパートは2WD、4WDに分ける。ジュニアはRCカー全般 (ビッグタイヤやデミカなども出場可能)。

競技：ジュニア…ショートコース3周。フレッシュマン…ミドルコース使用の2分間レース。エキスパート…フルコース (1周130m) 使用の4分間レースでGC戦の形式を採る。

会費：500円。ダブルエントリー800円。トリプルエントリー1200円。

申込：下記問合先で申し込む。

問合先：☎399-07 長野県塩尻市広丘吉田2903-14 伊藤RC模型 (☎0263-86-4855)。

9月25日
KYOSHOオフロード・カップ・サホロ
1/10電動バギー

日時：9月25日。午前8時30分集合。

会場：北海道上川郡・サホロ・スポーツランド。

種目：1/10電動オフロード・カー。2WD-J (2輪駆動ジュニア・クラス)、4WD-J (4輪駆動ジュニア・クラス)、2WD-O (2駆オープン)、4WD-O (4駆オープン)、ビッグ・タイヤの各クラス。ジュニア・クラスは中学生以下。規定・バッテリー…7.2V1200mAh以下。モーター…オープンは制限なし、ジュニア・クラスは2000円以下で無改造のモーター。オープン・ボディの場合はドライバー人形搭載。

競技：当日発表。

会費：500円 (KOC会員無料・会員証提示)。

申込：往復ハガキで9月19日 (必着) までに①住所、②氏名、③年齢、④出場クラス、⑤バンド数、⑥使用車種、⑦使用モーター、⑧使用ニッカド、⑨大会名 (オフロード・カップサホロ)、⑩クリスタル (2個以上持参) を明記し下記問合先へ。

注記：①ダブル・エントリーはできない、②返信用ハガキの表にも住所、氏名を明記、③申込多数の場合は抽選、④クリスタル交換ができないときは決勝に出場できない、⑤ビッグ・ブルートおよびビッグ・タイヤ装備車、⑥当日受付なし。

問合先：☎243 神奈川県厚木市船子長ヶ町153 京商(株)アフターサービス部 (☎0462-29-4115)。

9月25日
'88F-1ホビー・オフロードGP第8戦
1/10電動バギー

日時：9月25日。午前8時30分受付。

会場：F-1ホビー・オフロード・コース。

種目：1/10電動オフロード・カーで2WDと4WDに分ける。バッテリーは、7.2V1200mAh以下、モーター自由。

競技：予選…各クラス4分間2ヒート以上、決勝…4分耐久 (当日変更あり)。

会費：一般800円、小学生500円、Wエントリー…一般1000円、小学生800円。

申込：当日会場で。

注記：予備クリスタル持参。

問合先：☎485 愛知県小牧市南外山1914-12 F-1ホビー (☎0568-76-7838)。

10月2日
第17回ザ・ホビー・オフロード・カップ
1/10電動バギー

日時：10月2日。午前9時受付。

会場：ザ・ホビー・オフロードサーキット。

種目：1/10電動オフロードカー。2WD、4WDの2クラス。

競技：当日発表。

会費：500円。

申込：9月25日 (消印有効) までに往復ハガキに、住所、氏名、年齢、車名、送信機バンド、クリスタル番号を明記の上、下記問合先へ申し込む。

問合先：☎214 神奈川県川崎市多摩区西生田1-14-6 サ・ホビー (☎044-951-1710)。

10月2日
お気に入りが見つかる日④
1/10電動レーシング、1/8バイク

日時：10月2日。午前10時競技開始。

会場：京都市・青果卸売市場・第一駐車場 (JR・丹波口駅となり)。

種目：1/8電動オートバイ、1/10電動F-1。オートバイはライダーズクラス (京商ライダーズカップと同じ規定)、スーパーバイククラス (モーター自由、バッテリー7.2V) の2クラス。いずれもライダーは必ず着色されていること。またレース中にライダーの一部が破損した場合は、速かにピットインし、修復、またはライダーチェンジし、再出走すること。F-1クラスはタミヤ車を使用。モーター自由、バッテリー7.2V。FRPシャーシ改造不可。ドライバーは着色されていること。

競技：オートバイ…予選5周3ヒート、決勝20周。F-1…予選5分間2ヒート、決勝8分間。当日の変更もある。

会費：一般500円。小、中、高校生300円。

申込：電話または往復ハガキにて、開催日の一週間前までに申し込む。当日は不可。

注記：予備クリスタルを1組持参。

問合先：☎615 京都市西京区川島権田町43-74 MRCC事務局・木下正紀 (☎075-381-4535)。

1/12EPレーシング2大選手権速報

昭和63年度JMRCA全日本選手権
8月19~21日/新潟・脂内

Aメイン・ファイナル

1位	野本利浩	(関東・aykパーセック)
2位	松本裕之	(関東・京商アクシス)
3位	北出次雄	(関東・アソシRC12L)
4位	斉藤昇	(関東・ODSプロト)
5位	山田竜彦	(中京・カワダM-300)
6位	貞富純治	(九州・アソシRC12L)
7位	高麗淳一	(関東・京商アクシス)
8位	井達六男	(関東・アソシRC12L)

コラリー/IFMAR世界選手権
8月16~20日/オランダ・バーン

Aメイン・ファイナル

1位	広坂正美	(アソシRC12L)
2位	Tony Neisinger	(アソシRC12L)
3位	Christian Keil	(アソシRC12L)
4位	Kent Clausen	(アソシRC12L)
5位	Phil Davis	(シュマッカー)
6位	Shaww Ireland	(アソシRC12L)
7位	Oscar Jansen	(コラリーSP II)
8位	Anders Nilsson	(コラリーSP II)
9位	Chris Doseck	(アソシRC12L)
10位	Joel Johnson	(コラリーSP II)

●この原稿を書いている今現在は、まさにお盆の真最中(!?)。都内にはほとんど人の姿はなく、閑散としており、昼食に出かければ店はどこも休み、しかたなく、ローソンで弁当を買うという何とも寂しい状況におこまれた。しかしお盆とは、そんな寂しいことばかりではなく、われわれライダーにとっては非常に有利な面もある。私は会社までバイクで通っているのだが、普段の日は地獄の環7渋滞を通過して約20分かかる。しかし、お盆の3日間は、何と5分という記録を作ってしまった。平均時速約〇km/h (ハッキリ書いてしまうと、オマワリサンに怒られる…?), おかげで遅刻せずに済んだのだ。1年中、盆と正月なら、皆勤賞も夢ではない! (かな?)。

話は変わって、つい先日、2年振りに交通違反で取り締まられてしまった。それもねずみ取りにだ。なおかつレーダーではなく、光電管などという古い機械に…。25km/h オーバー、給料の1/10が消えていった……。 (ヒロ)

●僕はナンテについてナインだ! 数年前の南野陽子のサマーコンサートで青山F-1に、握手会をタミヤ耐久に、そして今回、大西結花のコンサートもEPオフの全日本の取材にはばまれ、すべて行けずじまい (もっとも、はじめから行く勇気がなかったという話も…)。そのかわり、先日ケム氏とレース取材の帰りに、原宿にできた大西結花の店『ゆっくらぶ』に、全神経を使い行ってきた (1人ではとうてい行けるはずがない、はずかしくて…)。そのことを②に話すと、『何てヤツだ…』の一言で終わってしまい、悲しくなった。そりゃそうだ、もう23だからネ。

ところで、本当は9月4日にSPLで行なわれる1/8レーシングの全日本・関東予選会に、ツノやんのTカー・サーパント・クワトロで出ようかと思ったけど、話を聞くだけでビビってしまい、今回はパス。そのうち、練習に行っ様子を見て、ARCのレースにで

も出たいと思っはいるが…。

(Yuccri 山上)

●1/8エンジン・バギーの世界選手権リポート、楽しんでもらえたかな。1カ月におよぶ長い遠征だったが、日本の選手たちが比較的良好な成績を残せたことで満足している。それにしてもヨーロッパでは1/8オフロードが盛んで、どの国も大変に熱心だった。特にフランスとイタリアではオフロード人口も多く、代表選手を決めるのも大変だったらしい。日本でも八木選手のような若手の有力選手がこれからたくさん出て来ると思うと、今から楽しみだ。

夏休みも終わり、世界戦や全日本もすんでRC界も年末に向けて、話題は新製品になると思うけど、各社から89年シーズンに向けて新製品が目白押しだ。これからRCもいろいろなものが出てくるが、われわれも一生懸命に取材するから、大いに期待してくれたまえ。…………… (モンゴル)

広告索引

イ. いちむら模型……………19	ト. 東京ホビーセンター……………111
イリサワ……………13	ヒ. ヒロボー……………11
オ. 小川精機……………59	フ. 双葉電子工業……………表3
オーム模型……………57	マ. 松下電池株式会社……………77
カ. 川口サーキット……………37	モ. モデルプラザデイトナ……………48
キ. 京商……………表4	ユ. Y u i c……………56
コ. 近藤科学……………18	レ. レインボー……………41
サ. サーティプロダクト……………19	
三和電子機器株式会社……………表2	

ザ・マシーン

1988年10月号
定価450円

印刷 昭和63年9月25日 発行 昭和63年10月1日
企画・編集 株式会社DJ企画
〒152 東京都目黒区鷹番2-15-18 パル学芸大2-B ☎03-793-2020
発行所 株式会社電波実験社
〒154 東京都世田谷区下馬6-15-4 ☎03-418-4111
発行人 増田 勉
印刷 神谷印刷(株) 製本 古宮製本(株)



■エンジン&電動バギー入門から実戦まで

RC ザ バギー

B5判 定価880円 送料80円

主な内容 [カラー] 確実なオイル・ダンパーの作り方とベスト・セッティング/電動バギー用モーターのすべて/楽しく出来るボディのカラーリング/リンケージのセッティング・ポイント [エンジン・バギーの基礎編] パワー・トレインのレイアウトと駆動方式フレーム構造とサスペンション/確実な組立ポイント/パワーソースの徹底研究/バギーの基本から実戦テクニック/実戦で役立つセッティング [市販パワフル・バギー] RCバギー22台を徹底解剖、その秘めたポテンシャルを写真で詳解 [電動バギーのため...] 組立の注意/ベスト・セッティング/モーターの原理と取り扱いまで/ベスト・セッティング/モーターの原理と取り扱いまで/モーターのブレイク・イン/ニッカド電池の100%活用法/スペシャルパーツ一覧、Q & A



■君のチューンド魂を刺激するド迫力マシンが集結

チューンド・オフローダー

B5判 定価880円 送料75円

主な内容 ●カラー 究極マシン6車種を徹底的に追求/Bran-New Off-Roader4車種/1/8エンジン・バギー6車種のド迫力 ●改造マシン4WD & RWD11車種 ●これから期待のニューマシン軍団 ●ファインチューニングその基本から応用まで。メンテナンスサスペンション/フレーム/タイヤ/モーター/チャージャー&バッテリー/コントローラー ●SELECT YOUR PROPO ●人気チューニング・ショップ・ガイド ●チューニングパーツカタログ ●オフロード・コース・ガイド



■電動カー愛好者必携の1冊!

電動バギー総合ガイド

B5判 定価880円 送料75円

主な内容 [カラー] ●市販電動バギー48車種 その特徴、スペック、価格紹介 ●テクニカル・コーナー [本文] ●市販電動バギー12車種の組立総合ガイド 組立とメカ積みのポイントを紹介 ●市販RCカー用プロポ総覧 その特徴、スペック、価格紹介 ●電動カー用モーターのすべて オプション・モーター40数種の紹介と、モーターの基礎知識メンテナンスの方法等を紹介 ●電動バギー用急速充電器&周辺機器 ●電動バギー用のニッカド電池のすべて



■身近にあったたのもしいやつ!

電動カー困ったときのQ&A

B5判 880円 送料75円

主な内容 組立編/市販キットを組み立てる時に出てくる素朴な疑問に答えます。 走行編/車を組み立て終わり、初走行の時にフツ出てくる問題に答えます。 メンテナンス編/走行後、レーシング・カーでもバギーでも汚れます。この汚れを上手に清掃する方法などは過去にあまり誌面では紹介されていません。また、ダンパー・オイルが漏れる、ナイロン・ナットがゆるくなった...など、単純な疑問に答えます。 チューンアップ編/ノーマルのままでは満足しない!人よりも少しでも速く走りたい...という人のためのチューンアップを教えます。 一般編/この項では特に電動カー用ニッカド電池、充電、放電について各種疑問にお答えします。 プロポ編/はじめてカー用プロポを購入する時、スティック式とハンドル式(ホイール式)のどちらがよいか...など、アドバイスをお願いします。 その他/電動カーではありませんが、電動カーからのステップアップとして09~10クラスのエンジン・バギーを紹介します。

42th KYOSHOKU・マンカップ北陸 金沢のつわものが大集合!



←北陸地区のEPレーシング屋さんが集合して...

→G1クラス入賞者
①小暮、②斉藤、③新屋敷の3選手。

さる6月26日、石川県の金沢市内にある緑地公園・特設コースに30名の選手を集め左記EPレーシングカー・レースが開催された。例年梅雨時期に予定されるため、雨天中止が多いこの北陸大会だが、今年は無事に行なうことができ、選手一同、大いにレースを堪能していた。

〔レース結果〕G1クラス...①小暮泰志、②斉藤史郎、③新屋敷隆宏/G2クラス...①松本博一、②大菅友幸、③松下哲也。



第6回タミヤグランプリ北海道大会

札幌
そごうの
屋上に
熱戦が
展開



さる6月19日、札幌そごう百貨店・屋上特設サーキットで、左記オフロード・レースが開催された。梅雨がないと言われる北海道でも、ここ1週間は雨が降ったりやんだりの天気がつづき、開催が心配されたが、当日は晴れ間ののぞく絶好のコンディション。苫小牧や小樽からの参加者も含め、総勢125名が熱戦を展開した。また、昼休みには純レース仕様のアバンテと組立済みのサンダーショットQDの体験操縦会も行なわれ、大いに盛り上がった一日となった。

〔各クラス優勝者〕ストック2WD...高雄佳史、Sストック2WD...石田桃太郎、ストック4WD...星加直洋、Sストック4WD...逢坂健一、ビッグタイヤ...小野裕嗣。

RCU・GCシリーズ第1戦 森田選手が8分間ドラマの主人公

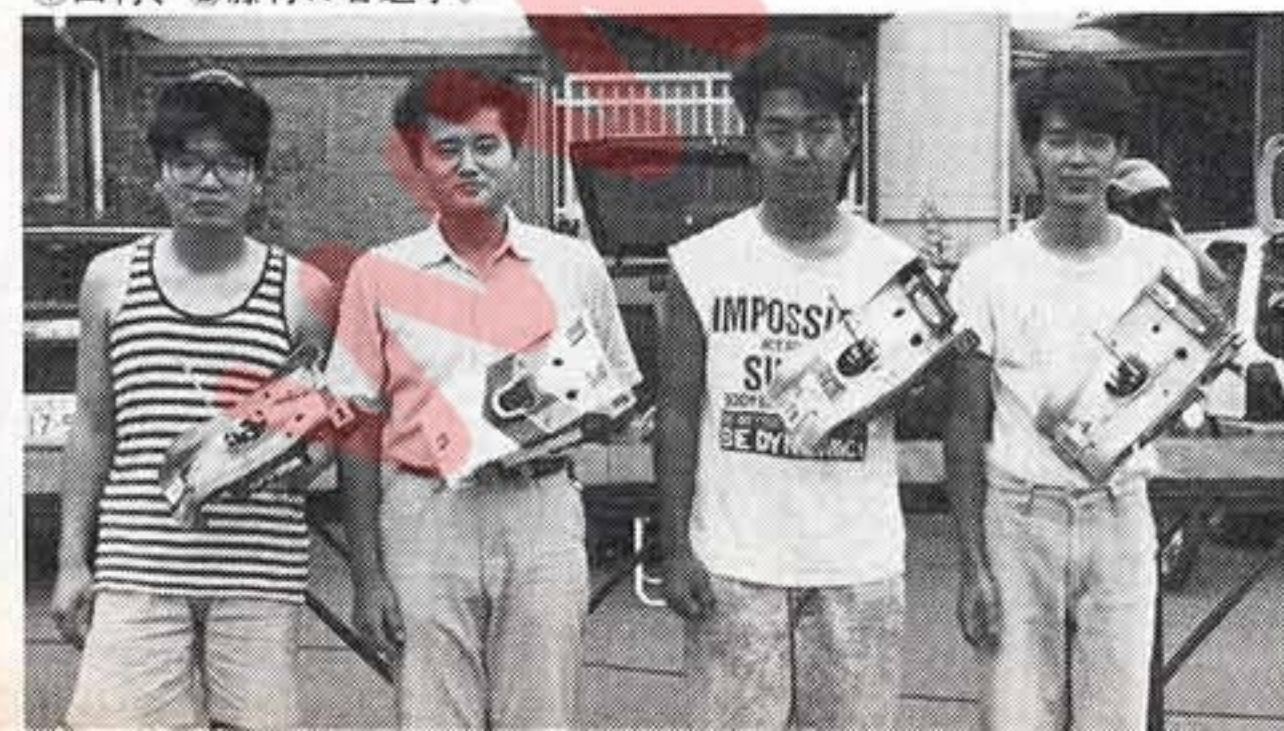


今にも降り出しそうな梅雨空となったさる7月3日、山口県のロイヤル・サーキットUBEにて、上記EPオンロードGPが

→コースレイアウトは、京商サーキットに似ている。
←Aメイン入賞者。左から②山根、①森田、③岡村の3選手。



↓左からCメイン①浅野、Bメイン③野口、①田村、②藤村の各選手。



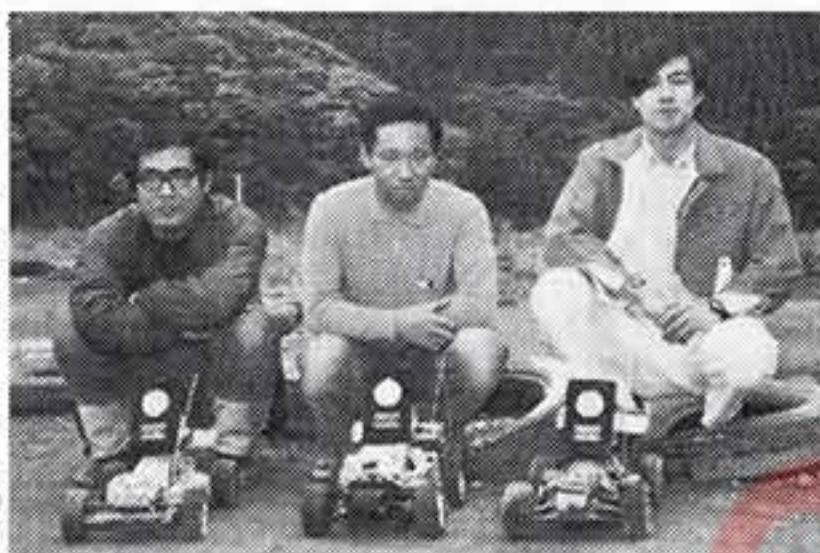
'88南房総オフロードGC第4戦 並木選手が今期初勝利!



→Aメイン入賞者。左から②渡辺、①並木、③野井の3選手。



→Bメイン入賞者。左から②阿久沢、①石井、③小手の3選手。



時折雨の降る5月15日、上記レースが千葉県夷隅郡のワタナベ・オフロードコースで開催された。路面状態が悪く、タイムアップもなかなか望めない中ポールポジションをとったのは前回に引きつづいて竹川選手。さて決勝は本格的な雨にならないうちに…ということで、いつもよりそれぞれ5分間短縮し、Aメイン20分、Bメイン15分で行なわれ、Bメインでは石井啓雄選手が優勝。注目のAメインは竹川選手が飛び出し、またもポールtoウインかと思われたが、1回目の給油時にトラブルで後退。結局、第3戦終了時点でポイント・トップに立っていた並木選手が、今期初優勝を果たした。

〔レース結果〕Aメイン…①並木政夫、②渡辺篤、③野井健司、④畠田典幸、⑤吉野勝二、⑥竹川広幸／Bメイン…①石井啓雄、②阿久沢良夫、③小手正昭、④石井勇、⑤熊坂久雄、⑥石川雅久。

KBCU'88GCシリーズ第5戦 吉田一成選手が山口真一選手を抑えて優勝

完全ドライで荒れ気味の路面状態となった関西RCバギーランドにて、さる7月3日、上記GC第5戦が行なわれた。レースは、まず5分間の予選からスタートしたが、当日のコンディションではコースレコードは望むべくもなく、各選手とも「いかに転倒させずに走り切るか」に全神経を集中、Aメイン常連が9名、8周をクリアするのがやっとだった。さて、30分方式で行なわれたAメイン決勝は、前半の混戦から佃井

選手がトップをキープ、このまま決まるかに見えたが、残り4分でトラブル発生。この後4選手による激しいトップ争いが展開した結果、わずか5秒差で吉田選手が山口選手をおさえ、見事優勝を果たした。

〔レース結果〕Aメイン…①吉田一成、②山口真一、③坂恵法行、④阪本雅和、⑤喜田裕之、⑥神戸健三、⑦金田誠、⑧佃井正次郎／Bメイン…①高木喜弘、②紙谷明則、③岡井博志、④宮澤幸彦、⑤田中義清。



←Aメイン5位の喜田選手がジャンプノバース。

→Aメイン2位の山口選手。これもバース。



↑Aメイン決勝。ル・マン式スタートの直後。



↑ゴールライン直前のジャンプ台をクリアする金田車。

→レース前のミーティング。この日の参加者は52名。



→ゴールラインを通過する金田車。車楽スペシャルだ。

'88おおはら模型電動オフロード大会第4戦 テクニカル&ハードの特設コースで...

鳥取県米子市のおおはら模型が主催する上記GC第4戦が、さる7月10日、日野川河川敷に作られた特設コースに、40名の選手を集めて開催された。今回はストレートに3連ジャンプが設けられるなど、レイアウトがよりテクニカルになったため、ハードなレースが展開。選手たちはこの難コースに悪戦苦闘した様子だったが、和気あいあいのうちにレースは終了、楽しい一日を過ごした。

↓オープン・クラス入賞選手。6位までトロフィーが...

→ストレートには3連続ジャンプ台も設けられた。



↑ハードになったコースで、豪快なジャンプ。

↓日野川河川敷に全員集合！



←ジュニア・クラス入賞6選手。うーん、さすがに若い！

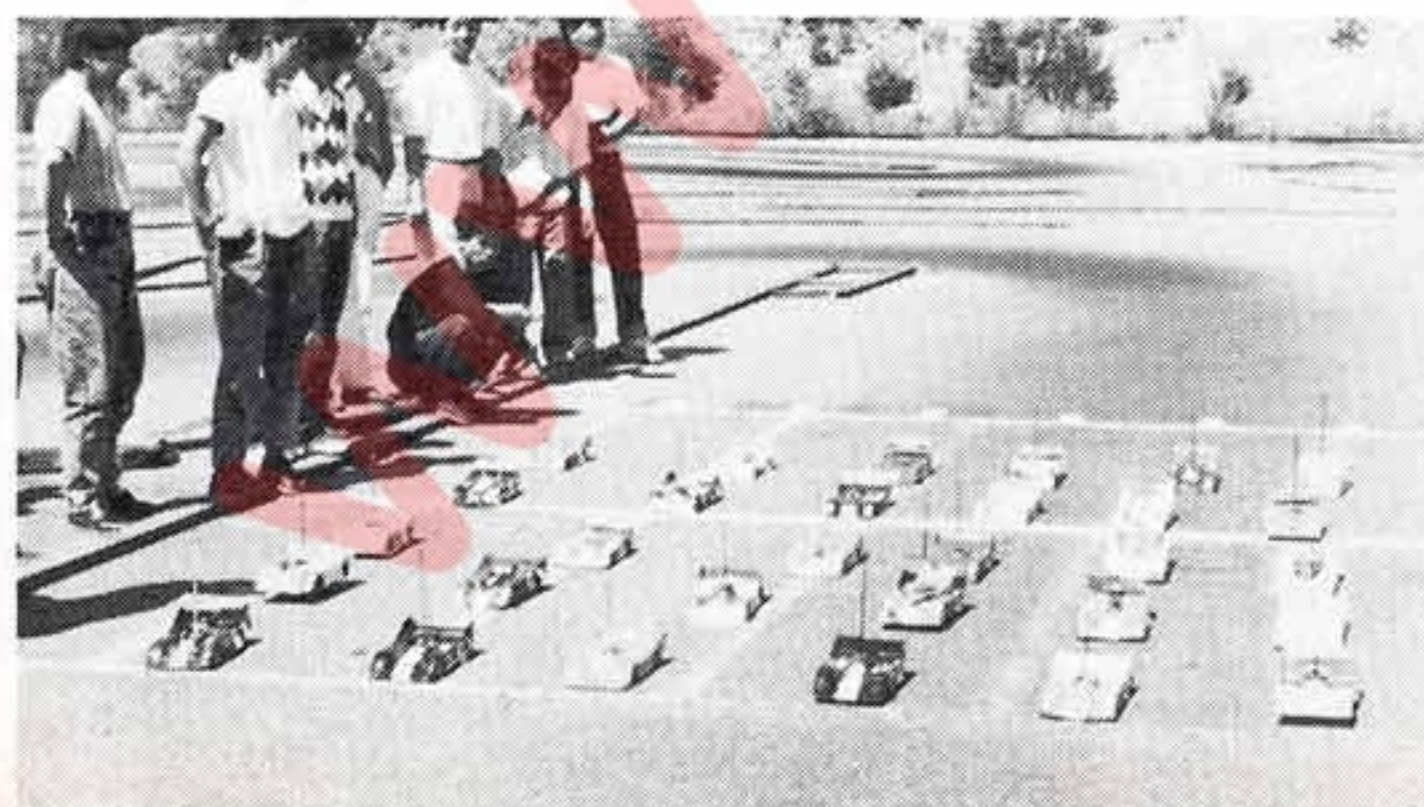


フタバ杯争奪CMCレーシング大会 SGSに炸裂、エンジン&電動パワー！

さる6月5日、43名の参加者を集めた左記レーシングカー大会が、初夏の日射しの降りそそぐ、兵庫県西脇市のSGS・城山グリーンヒル・スピードウェイで開催された。レースは1/8エンジン、1/12電動とも4分間の予選を3ヒート行ない、そのベストタイムでクラス分けの後、決勝を行なう...という方式。電動Aメインは8分、Bメイン6分、C~Eは4分、エンジンは30週の対決となった。

【レース結果】エンジン・クラス...①釣谷敏則、②高下貴史/電動クラス...Aメイン...①武田悟志、②久本徹、③吉田尊幸/Bメイン...①中谷洋信、②朝野弘之、③柴崎知直。

←SGSに集合したEP&GPレーサー！



←まずはEPマシンのコンクールドエレガンスから...

→上位入賞者。左2名はエンジンクラス、右3名は電動クラス。

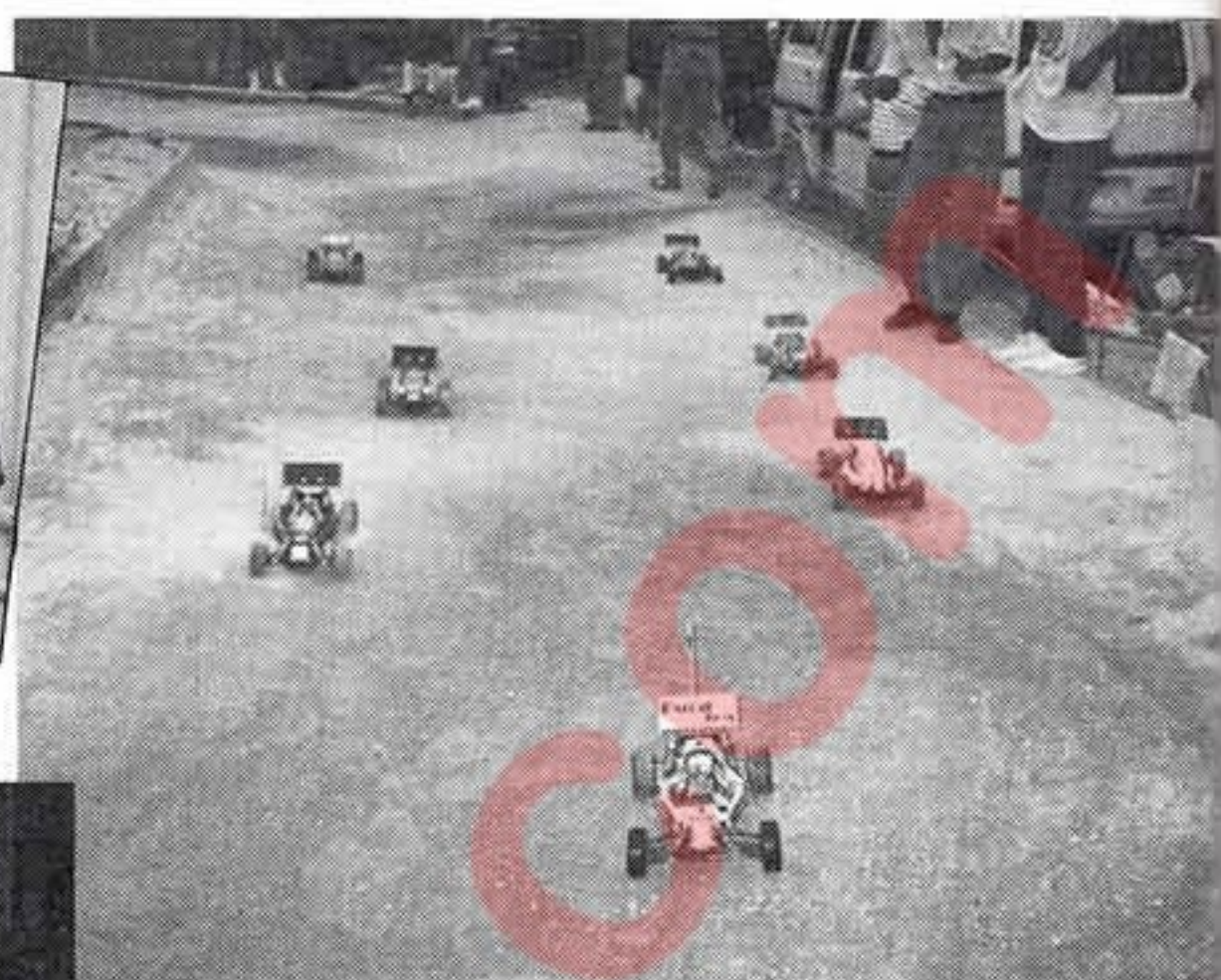


RTQ・GC・R7 広坂正美選手が 特別参加

さる7月10日、シンナゴヤ・オフロードサーキットに延べ44名の選手を集め、上記GC戦が開催された。レースはEXP4WDではRTQのエース「加ト2号」改め「タカシ」がコースレコードでTQ。そしてこの日は何と「チャンプ広坂」選手も決勝だけ特別参加し、最後方からスタート。広坂選手は各車を次々にパスして、ついにトップを走る坂選手をつかまえにかかったが、無情にも4分のコール。ゴングに救われた坂選手ではあったが、コースレコードの勝利は立派。〔レース結果〕オープン…①金子健二、②本田和正、③庄司正之／2WD…①山口勝、②横山友紀、③庄司章／4WD…①坂和樹、②松下耕史、③加藤隆史。



↑オープンクラス入賞者。左から③庄司、②本田、①金子の3選手。



↑EXP4WDのスタート。TQはタカシのCAT。



←チャンプ広坂と未来のチャンプ？

↓レース終了後のエキジビションマッチ。



ニコース使用希望者はシンナゴヤの許可を取って下さい。ニコース使用者以外は上に登らないこと。コース内には立入禁止。



↑EXP4WD。左から①坂、特別参加・広坂、②松下の3選手。



↑EXP2WD。左から③庄司、②横山、①山口の3選手。

'88アリババ・オフロードGCカップ前期第6戦 小林選手、4WDを制してポイント・トップに

夏を思わせるような強い陽射しとなった6月19日、4WD41名、2WD27名の選手が集まって、上記オフロード・レースが開催された。各選手とも、レイアウトが新しくなったアリババ・オフロード・コースのレコード・タイムを目指し、熱戦を展開した結果、次のとおりの成績となった。

〔レース結果〕2WDクラス：エキスパート…①後鳥利明、②大場憲彦、③小谷英

雄、④いとうたかひろ／セニア…①細野正文、②久富和仁、③杉山貴幸、④後藤啓介。フレッシュマン…①林純平、②林信介、③他田勝利、④清水善之／4WDクラス：エキスパート…①小林秀行、②小川巧、③河合謙治、④高木正宏。セニア…①久富和仁、②野崎澄雄、③黒川浩司、④柴田浩一。フレッシュマン…①林純平、②梶川洋、③星宏良、④林信介。

↑4WDフレッシュマン・クラス。①林、②梶川、③星の3選手。



↑まずはいつものように全員集合して、記念写真から。



↑4WDセニア。優勝の久富選手は子連れです。

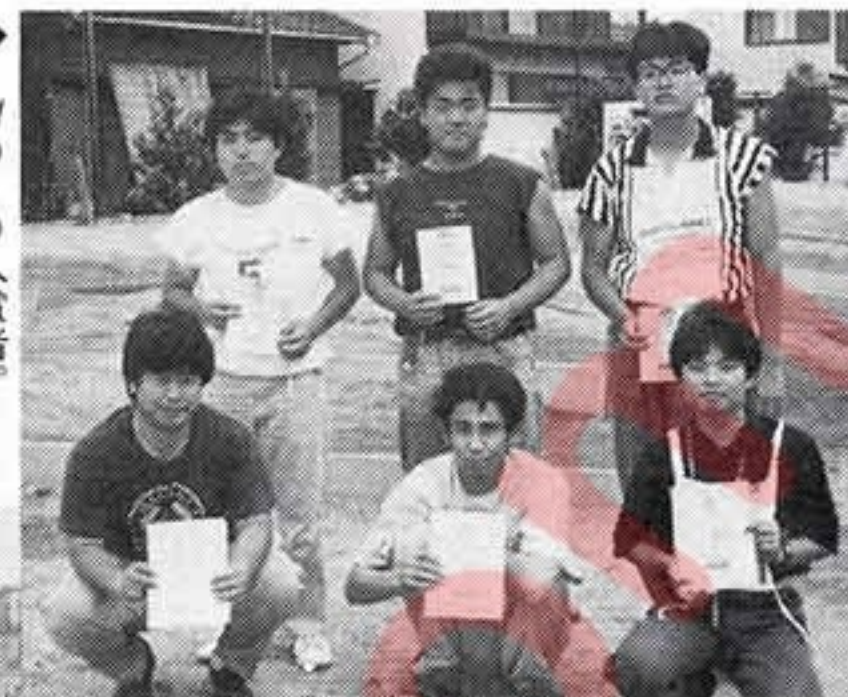
KYOSHOオフロードカップ中京 浜松から、三重から、名古屋から イーグル模型に大集合

名古屋、三重、浜松といった所から、70名もの選手が集まり、さる7月3日、豊橋市のイーグル模型サーキットにて、KYOSHOオフロードカップが開催された。レースはかなりのハイレベルで展開したが、特にオープンクラスでは、タイム的にもかなり接近したデッドヒートが見られた。

〔各クラス優勝者〕2WD-J…山田努／2WD-O…野田すみほ／4WD-J…木場洋／4WD-O…今井浩幸。

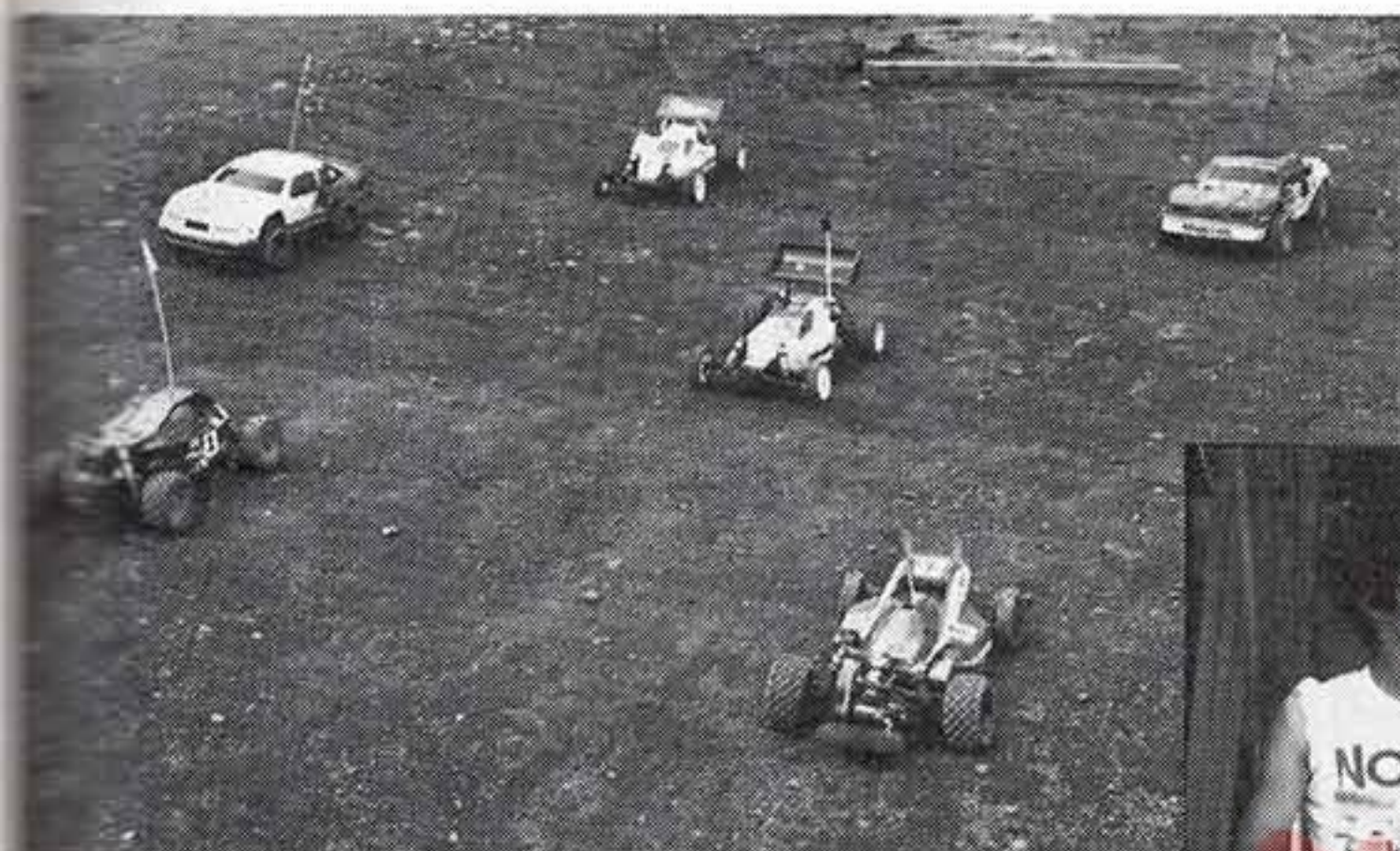


①今井、②長谷、③柏木をはじめとする6選手。4WD-O入賞者。



イーグル・オフロードコースに70選手が集

'88 IRBC第6戦 全日本級選手を含め、 70名が参加



↑EXP 2WD決勝がスタートまじか。



↑2WDの主力。自作FFマシン。

長野県塩尻市の伊藤RC模型に事務局を置く、IRBC主催の上記レースが、さる6月26日、長野、上田、諏訪方面からの遠征組を含む70選手を集めて、開催された。今回はEPオフの全日本2次予選後のレースとあって、EXPクラス参加者は、ほとんどが本戦の出場権を得た選手たち…。レース中、「さすが全日本!」の音が聞かれるほどレベルの高い一戦となった。

〔レース結果〕ジュニア…①古田健一、



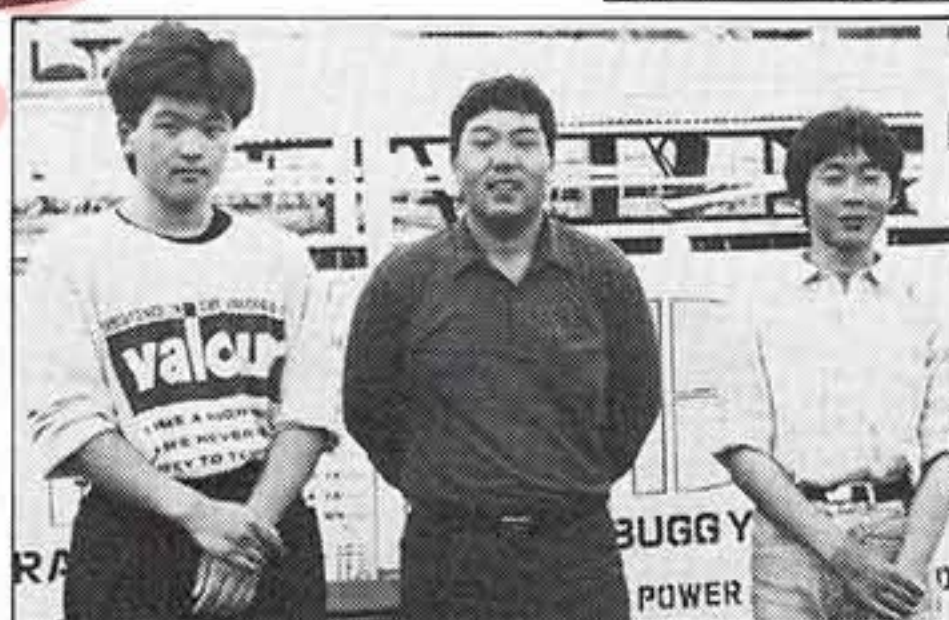
EXP 2WDクラス、決勝進出各選手。

↓前日までの雨のため、コースは泥沼状態。

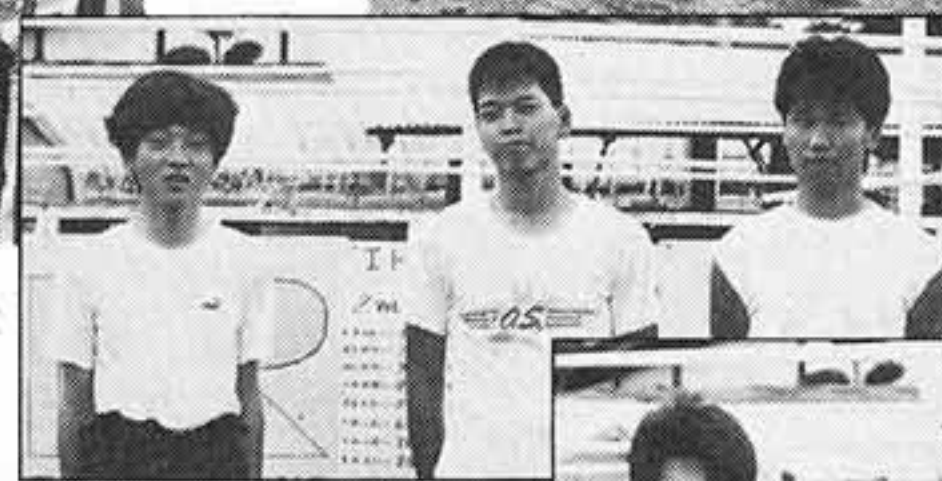


←オレがIRBC副会長の西村ダ

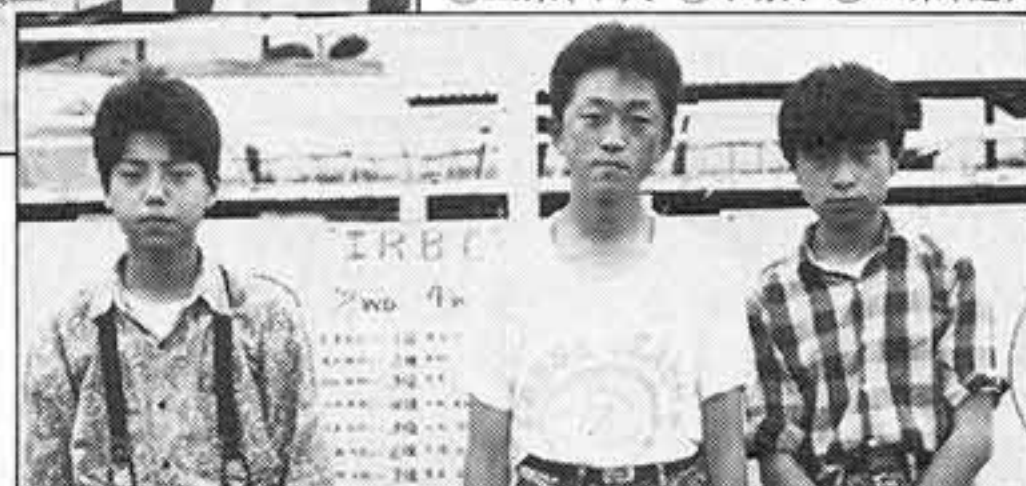
↑EXP 4WD入賞者。左から①笠原、②岩井、③太田の3選手。



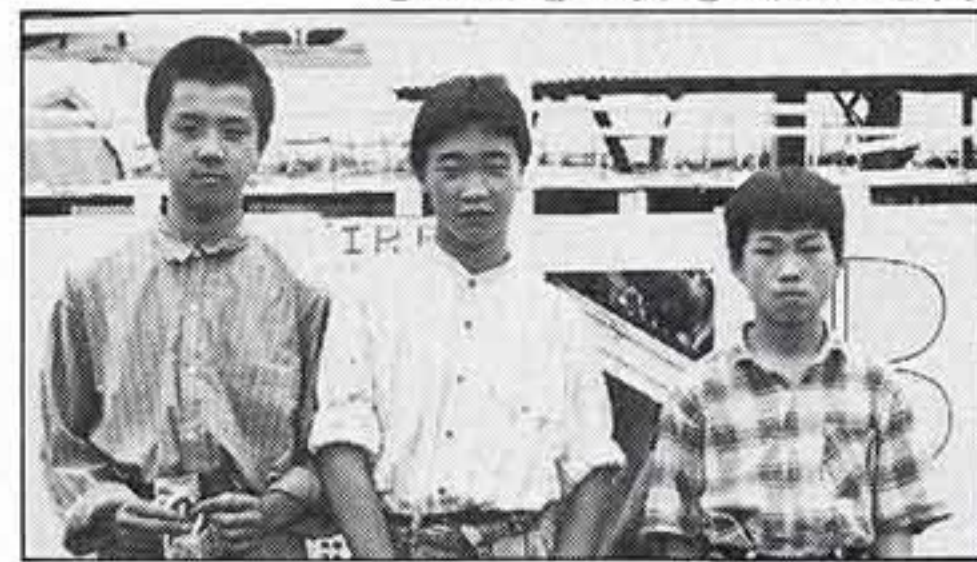
②小野一、③保科謙一／フレッシュマン…①上条千臣、②小泉喜也、③上条健二／EXP 2WD…①小林英樹、②渡辺誠司、③小林公俊／EXP 4WD…①笠原文彦、②岩井克昭、③太田十三雄。



↓フレッシュマン入賞者。左から①上条(千)、②小泉、③上条(健)。



↓ジュニアクラス入賞者。左から①古田、②小野、③保科の3選手。



THE RC RACE SCENE

プロポ・オンロードGP'88第5戦 久々出場の菅鉢選手が44周をマーク!

↓Eメイン入賞者。左から②ビー、①スガバチ、③イナツチヨ。



↑Bメイン入賞者。左から②ショゴ、①カズ、③マキ。



さる7月3日、熊本市のモデルワーク・プロポが主催するオンロードGP第5戦が行なわれた。レースは予選2ヒートのうちA、Bに分かれ、Bは決勝を2ヒート、Aはさらに準決勝を行ない、上位6名が最上

↓Aメイン入賞者。左から②タイマ、①ニコチン、③ジュニア。



クラスのEメインに進出する…という方式。結果は、何と久々に出場した菅鉢選手が準決勝、決勝とも44周をマークし、初優勝をかざるといふ番狂わせとなった。なおAメイン決勝では、河本選手が44周01秒のコースレコードをたたき出した。

〔レース結果〕Eメイン…①菅鉢孝治、②西山美臣、③稲田衛昭、④那須喜代二、⑤福沢弘剛、⑥津野和信/Aメイン…①河本篤志、②大麻洋資、③吉田圭介。

'88ダイエー・SCカップ電動RCバギーレース 京橋店・屋上コースに100選手が集合

前回は滋賀県の近江八幡店で行なわれたダイエーSCカップだが、6月の大会は、大阪・都島の京橋店で26日に開催。当日は台風到来で天候が大いに心配されたが、前日の豪雨もきれいに上がり、100名を超える選手が屋上特設会場に集合。日頃の練習の成果を競い合った。レイアウトは、コース右手に直線部分があるものの、その中央にジャンプ台が設置してあるので、全開にできるところはほとんどない。スピコンをハーフにとっておけば、あとはステアリングだけで抜けられるイージーなコースなのだが、レースなれしていない選手には少々つらかった様子であった。

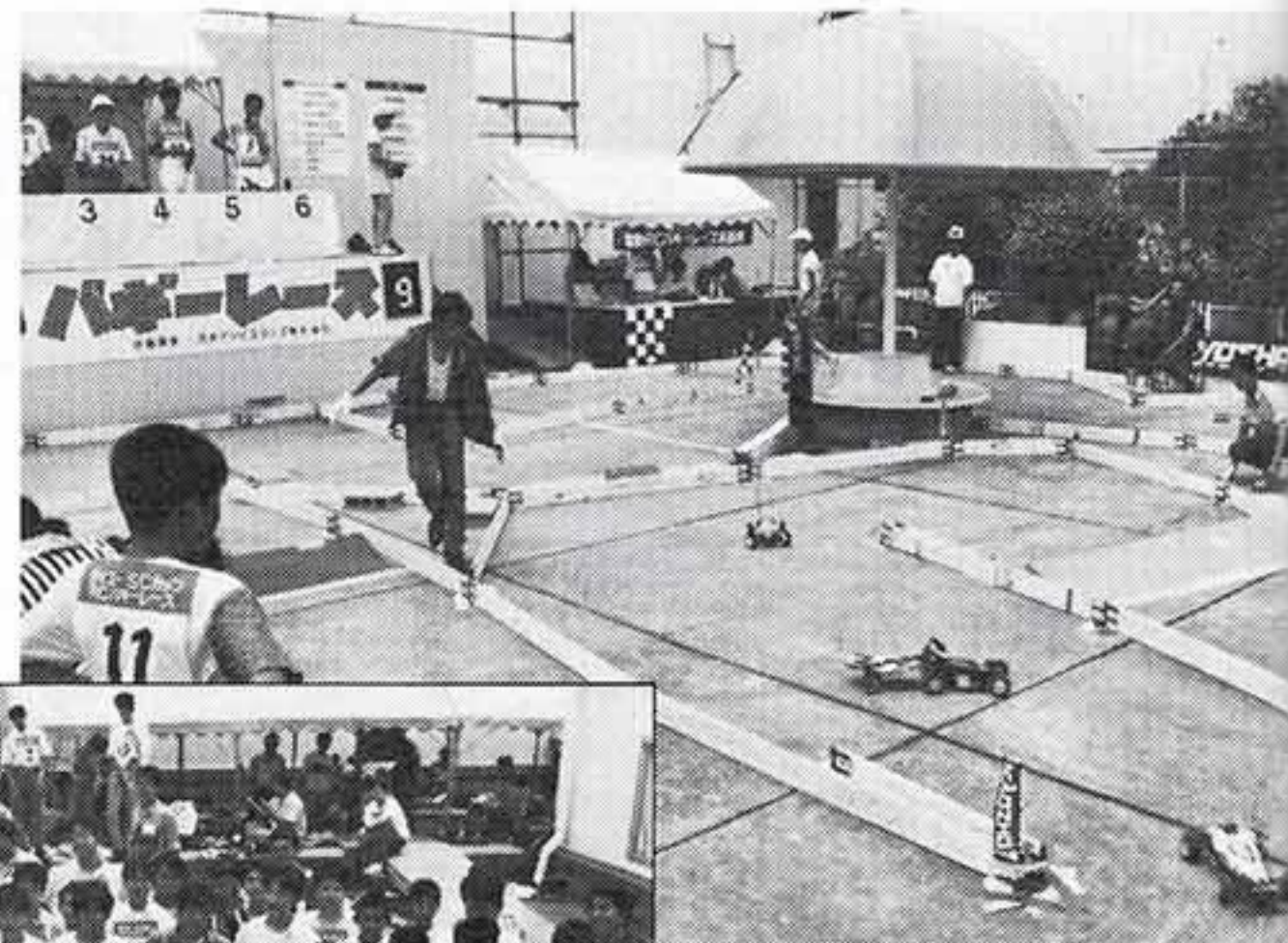
〔レース結果〕ジュニア2WD…①木戸光宣、②木戸聖慈、③松本剛二/ジュニア4WD…①木戸光宣、②高松昭善、③林厚志/シニア2WD…①長村健司、②齊藤篤史、③浜野勝之/シニア4WD…①田村稔、②西井秀樹、③住吉崇英。



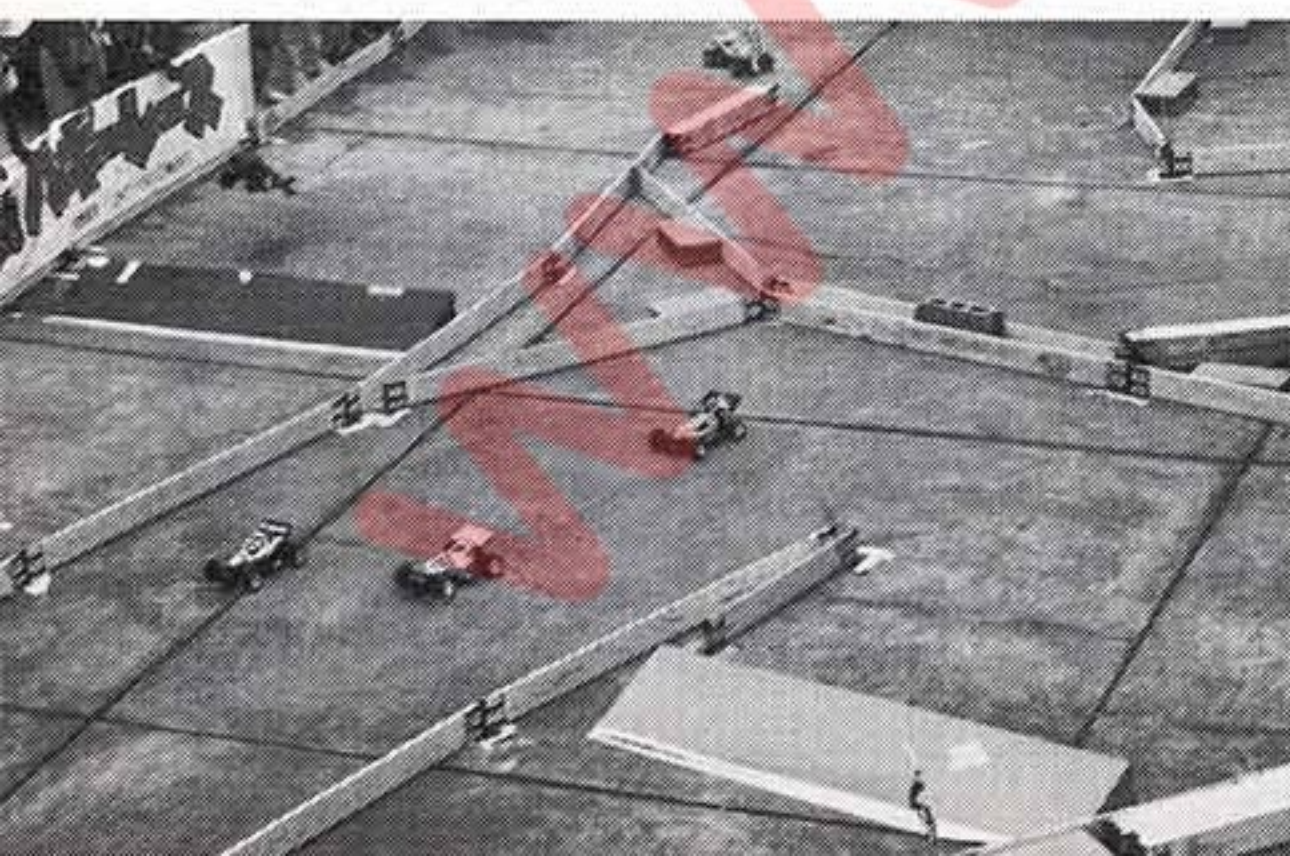
↑路面は屋上につき、コークリートです。



→これがコース全景です。



↑コース・マーシャルもご苦労さん。



←大熱戦が展開しました。



←オールスターがずらりと勢ぞろい。

1/10EPオブ全日本選手権・中京地区予選 前住諭選手が両クラスでトップ通過

1次予選で総勢1207名のエントリーを集めた激戦の中京地区…。そのEPオブ全日本・中京地区予選が、さる6月26日、愛知県海部郡のミワ・オフロード・サーキットにて各クラス23名の枠をめぐり盛大に開催された。幸い天候にも恵まれ2WDクラス98名、オープンクラス95名によって激戦が展開。各選手とも普段のレースのときとは、表情もうって変わって真剣そのもの、タイヤの選別、モーター、バッテリーのチェッ

クに余念がなく、操縦台に立つ姿も気迫に満ちあふれていた。

レースは1/10秒差が出場枠の壁となり、ピリピリしたムードの中、各ヒートごとに発表される順位表に各選手は一喜一憂…。結局、この日のために一年間、特に冬場に地道な練習を積み重ねてきた若手選手たちの上達が、全日本出場常連組の油断のスキをつき、みごと開花したような結果となった。

→うまくストレートにのれるかな。



←他選手の走りが大いに気になるピットまわり。



←クラッシュし続出ノ早る心を抑えてがんばろう。



←まだ笑顔がいつぱいの開始前。

→2WDクラス通過の各選手。おつかれさまでした。

→見事オープンクラスを通過した選手たち。おめでとう。



1/8レーシング全日本選手権・関西地区予選 長谷川、山口の歴代チャンプも順調に駒を進める

今年も全日本選手権の熱き一戦が展開しているが、さる7月18日、SGSにおいて1/8レーシングの関西地区予選が行なわれた。もどり梅雨の影響により、当日は朝からどんよりとした曇り空で、それが逆に幸いして、まずまずのコンディション…。レ

ースは5分間のタイムレースを5ヒート行ない、ベストタイムにより順位を決定するという方式がとられ、次のとおりの成績となった。[レース結果]①長谷川友紀、②山本健一郎、③山口真一、④佃井正次郎、⑤伊藤博和。

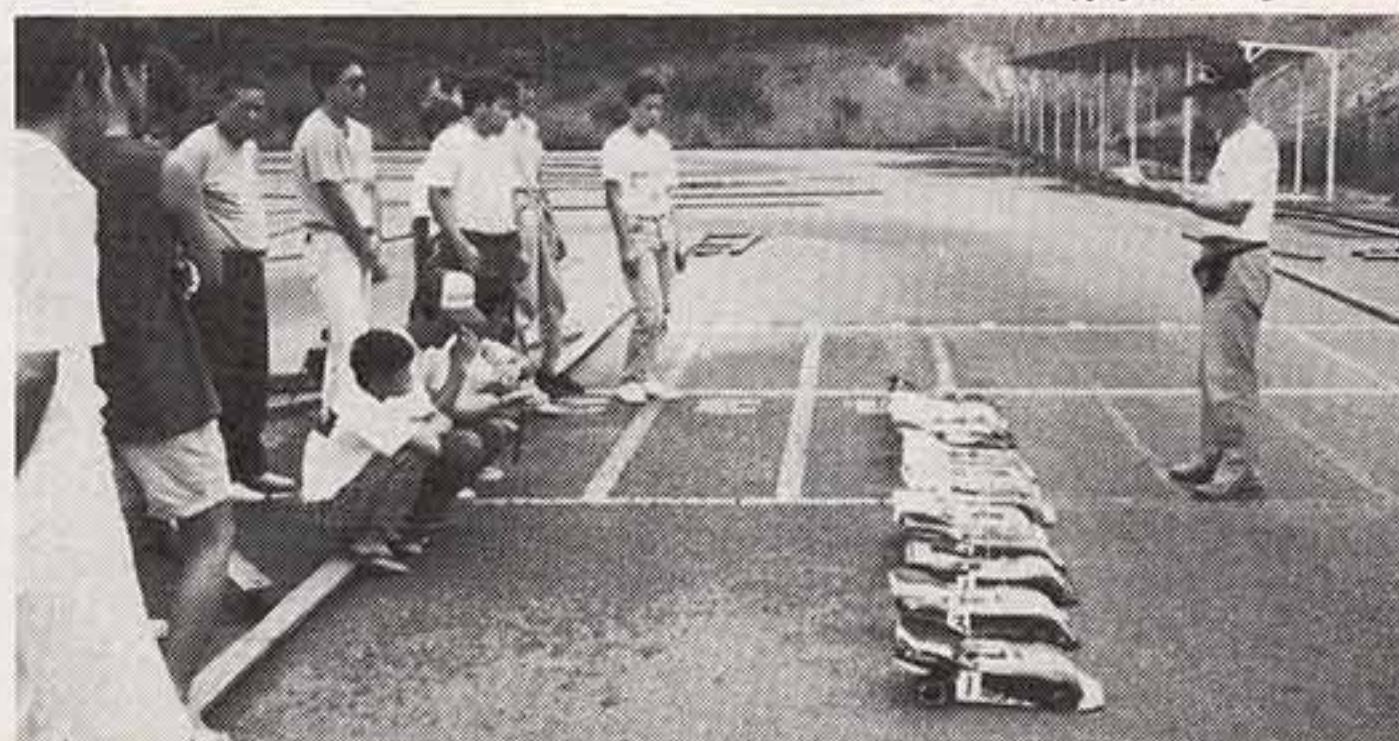
→左から③山口、①長谷川、②山本の上位入賞選手。



↓レースの前に朝田氏を中心にミーティングが行なわれた。



←人数は少ないが、強豪選手ばかりが集まった。

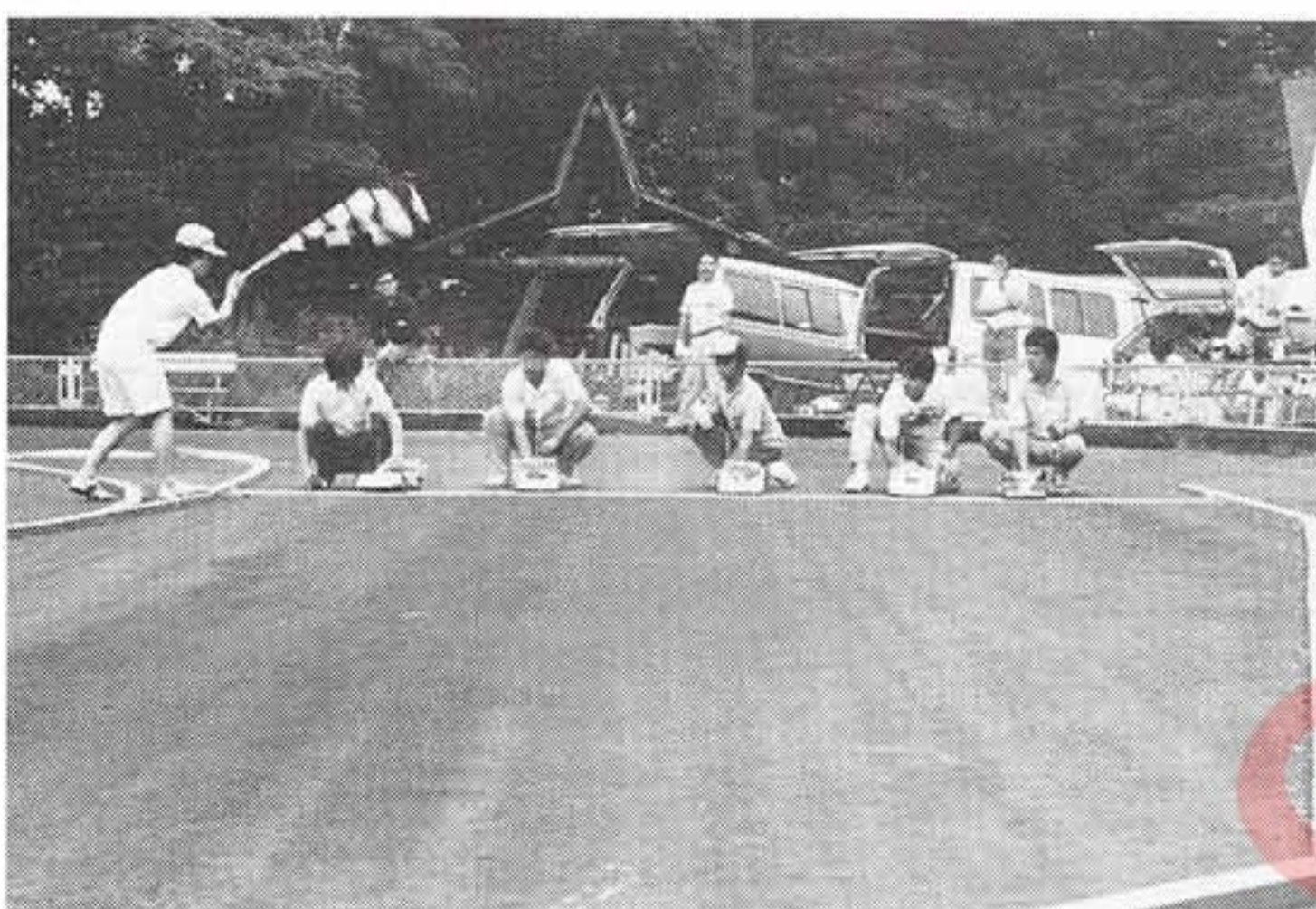


'88 JRCC第5戦 ニューSPLの こけら落としレース

さる7月10日、新装され、コースレイアウトも変更された相模湖ピクニックランド内のSPLスピードウェイにおいて、JRCCの第5戦が行なわれた。今回はサーパント・スプリントとPB・フェニックスの2台のニューマシンがデビューするとあって、大いに期待を集めたが、下高章選手が15周を5分00秒フラットで走ったのをはじめ、サーパント・スプリントが予選で1, 2, 3を決める活躍ぶりを見せ、早くもその高いポテンシャルを見せた。またPB・フェニックスも6位に食い込み、こちらもあなどれないマシンと言える。下高章選手は決勝でも好調で、見事に今季2勝目をマーク。インターミディ・クラスでは高橋剛選手が初優勝を果たした。

この結果、下高章選手が今シーズンのトータルで212ポイントをマーク、これを205ポイントの松木選手、191ポイントの石島選手が追いかける展開となり、さらに熾烈度を増している。

【レース結果】エキスパート…①下高章、②宮下崇、③田沼佑一郎／インターミディ…①高橋剛、②水島仁、③今井清／ノービス…①植松浩、②大澤豊、③橋本吉弘。



↑宮下氏のフラッグが振られ、スタートが切られる。



↑石島選手のメカニックはお父さんだ。



↓1/8レーシングならではの激しいバトルが展開。



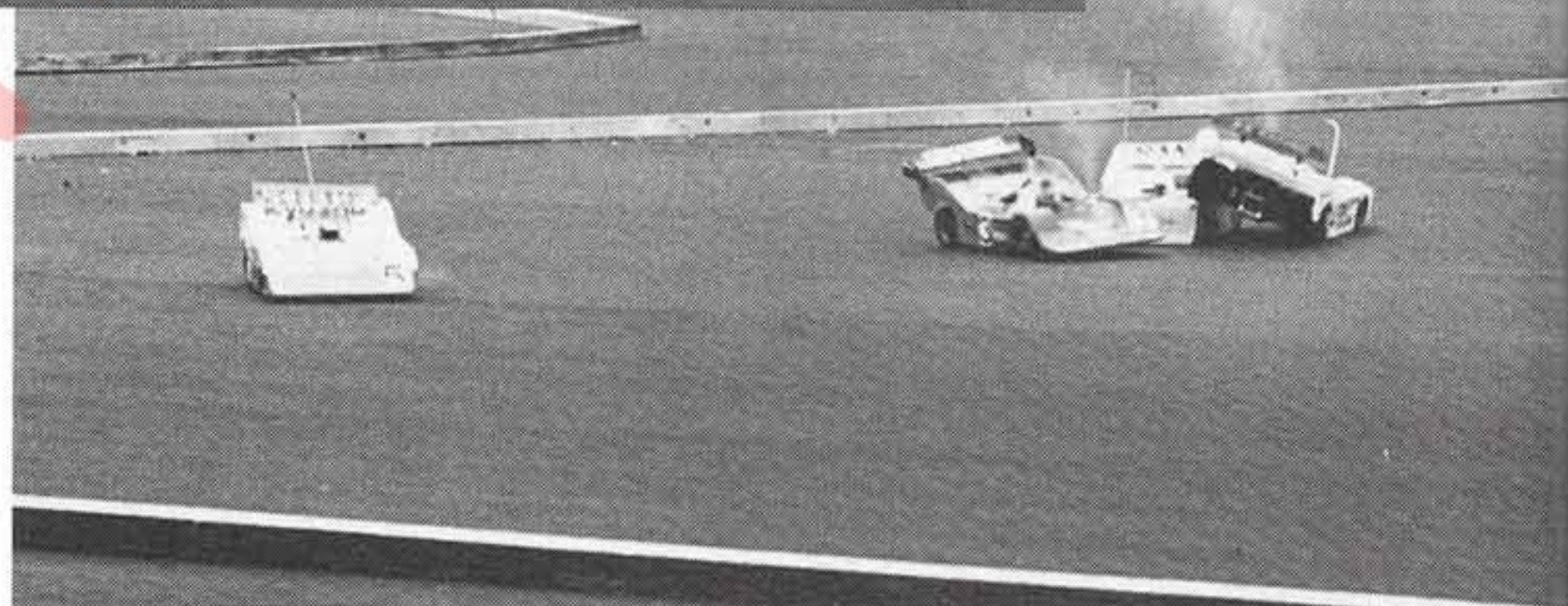
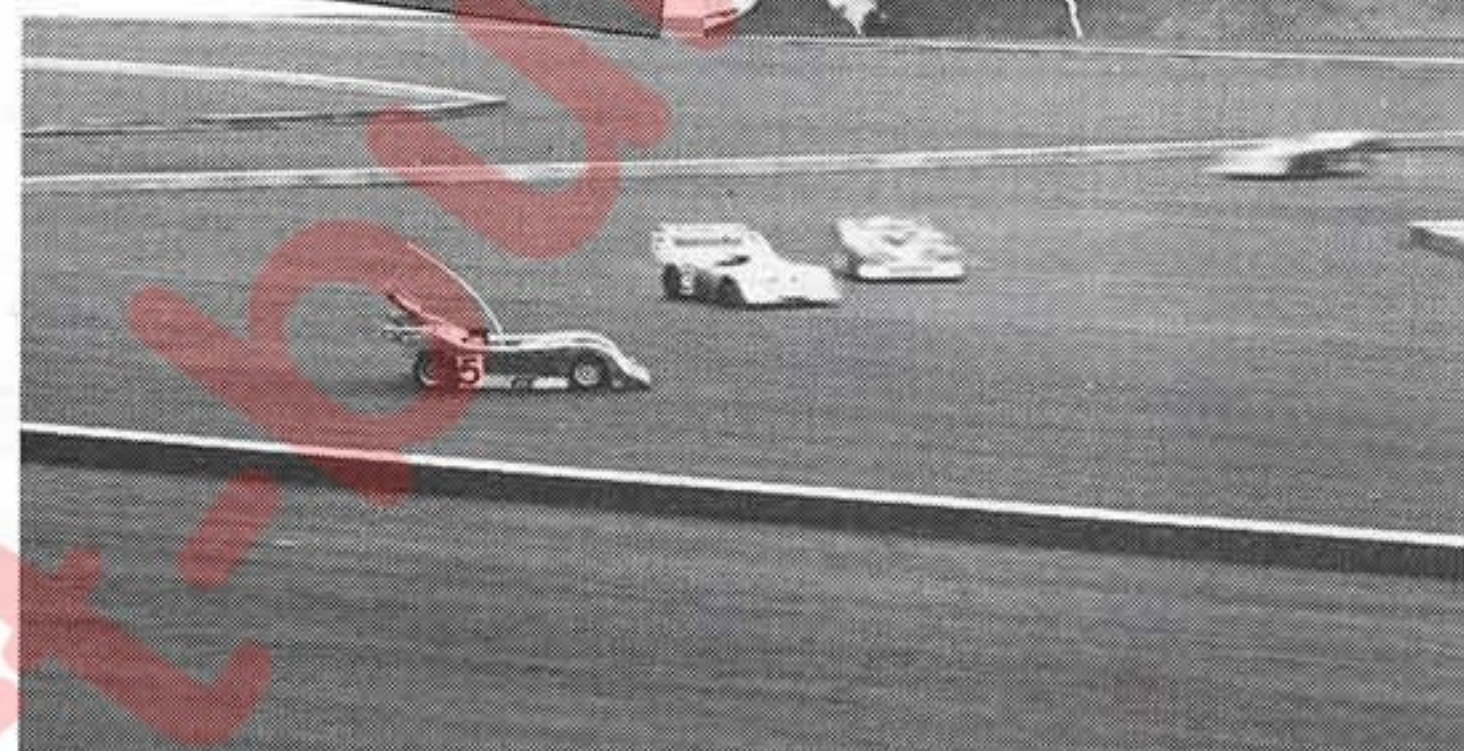
↑レース前には車検が行なわれる。

←スピード感あふれるシーンだ。

↓グワッシュ／クラッシュも豪快。



↑ほら、あそこはああラインを取るんだ…と松木選手。



←IMD入賞者。左から②水島、①高橋、③今井の3選手。



←EXP入賞者。左から②宮下、①下、③田沼の3選手。



←N入賞者。左から②大津、①植松、③橋本の3選手。

パワフルな走りを呼ぶ!! きみ
だけの精密マシンが作れる。

ラジコン

通信講座



●ラジコン講座の
資料と案内書を
無料贈呈します

今すぐ

お申込みは左記のようにハガキで!

〒164 東京都中野区
私書箱105号
東京ホビーセンター
ラジコン講座
855J係

「ラジコン講座の
資料送れ」
住所(〒)フリガナ
氏名フリガナ (年令)
電話番号

「ラジコンはお金がかかる」とか「教えてくれる人がいない」「本格的にやるのは難しそう」と思って、始めてみるきっかけをつかめないでいたあなたに、ホットニュース//今、ジュニアからシルバーエイジまで年令を問わず人気を呼んでいる、電動オフロードカーのプロテクを指導する通信講座が誕生した。

当センターのラジコン講座は、いわゆるトイラジコンではない、アウトドアホビーとしてのラジコンテクニックを指導する。教材には「純レース仕様車」の工作キットがフルセットされており、さらに日本を代表するエキスパートがコーチングスタッフとして協力している。悪路を走破するパワフルな走り、精密なメカニクをあなたも心ゆくまで楽しんでみませんか!!

タミヤサーキット10周年記念 第39回タミヤグランプリ

タイム



■いつも“何か”をやってくれるタミヤグランプリ。今回はサーキットの10周年を記念して、タイムトンネルレースを企画してくれた。



←トムスペースのジャガー・ルマン仕様。なかなかの仕上げ。



←やっぱり夏のレースはコレしかないかな…のアサヒ・ドライ仕様。



←B.L.R. ポルシェ風に仕上げた956。巨大なウイングに注目。

エンケールド
エレガンス



→これがホンダF1だ…というノリ。うーん、キテル。



→モンゴルが見たらなつかしがりそうなカラー。これもキテル。

日本国内で最も歴史を重ねてきたのが、タミヤサーキットではないだろうか。昭和53年10月12日に旧タミヤサーキット（昭和52年11月にオープンしていた）から、現在の地に移転・オープンしたのだ。当時としては数少ない電動RCカー専用のサーキットであった。当時は、まだオンロードカーしかなく（オフローダーもあることはあつ

たが、とてもレースレベルではなかった…）、またブームの真っ最中で、レースを開催すればすぐに300名以上も集まるほど…。この歴史あるタミヤサーキットも今年で10周年。この10周年を記念して、タイムトンネルレースなるものを8月7日に開催した。このレースは、今までタミヤサーキットで大バトルを演じた歴戦の勇士たちを再

びサーキットに集め、レースをしてしまおう…という、古いRCカーマニアならナミダもののレースだ。もちろん我々チーム・スパマもこれをだまって見てはなく、いつものごとくタミヤサーキットに直行したのである。特に“10年選手”の多い我々なので、このようなマシンはすぐにでも出てくるところがコワイ

トンネルレース

ついに出了!
毛利氏の新科学
忍法 Z変形
Vサイン!

大激走!

見よ!
毛利氏の10周年
スペシャル
チェックカーだ!!

地方巡業に行つて
いた坪井氏にかわって、
毛利氏がチェックカーを。

新設されたレストハウス。ここ
からレースを見るのもオツです。

10周年を記念して、毛利さんの
新兵器をスクープ!

ミニ四駆ベースのショートラン
チくん。うーん、これもキテル。

レストハウスが新設され、より設
備も充実した。

株式会社タミヤから見る新装した
タミヤサーキット。

より充実!
タミヤ
サーキット

我がチームスバマのビット。けっ
こうマジでした。

やっぱB2Bですよ
……とRTNの石山選手
でした。

と言えばコワイが、久しぶりに太陽の日を
マシンにあびせてやろうと思ったのだ。

メンバーは純正スタッフの Yucchi がト
ルネード (ホントはカンナムローラで出た
かったのニイ)、ケムールがファイティング
バギー、ジャイロ保戸塚がラルト F-2、そ
してオジン沖野 (ボール) が、なんと限定

発売のブラックポルシェ934…という、目の
玉が飛び出るほどの強力マシンをひっさげ
ての出場。

レースは第39回タミヤグランプリと併催
なので、300名以上が集まってニギやかだっ
たが、さすがにタイムトンネルレースとな
ると、なつかしかったり、ビックリしたり

する人が多かった。特に934&935クラスや
カウンタック等のレーシングスポーツ、B
2 Bサイドカークラス、F-1 クラス等はも
う大さわざ。ヤンヤの喝采をあげて栄光の
マシンたちがタミヤサーキットを快走した。
こういう企画、またやりましようよ、タミ
ヤさん。

ポルシェ934 & 935クラス



最も古いポルシェ934、935クラスは、意外にも大挙エントリーがあった。各車とも手入れが良いのか、あるいは新車(?)なのか、ピッカピカの状態。やはり注目はポルシェ934ターボ10万台突破記念・限定発売のブラックポルシェであった。シャーシまでもブラックに統一されたこのモデル、日本に何台残っているのやら…。

ゴルフ& ルノークラス



こちらは比較的新しいモデルであるゴルフ&ルノー・クラス。このクラスは当時、現在のF-1のようにワンメイクレースとして楽しまれていて、なかなかムードあるボディを大きくロールさせながら、かなりシビアなレースをしていた。今回は540モーター+7.2Vまでであったので、スピードはかなり速いレベルであった。

F-2クラス



このF-2クラスは、マーチ782・BMW、マルティニ・ルノー、ラルトRT2ハート、ホンダF-2によるレース。当時、初心者用としてリリースされたF-2をモデル化したこれは、今のF-1なみの人気であった。プアな380モーターと6Vバッテリーで、本当のドライビングテクニックを競っていたレースであった。

F-1クラス



ブラボディのF-1によるこのクラス、初の6輪車であったタイレルP34や、リジェJS9マトラ、フェラーリ312T3、ウィリアムズFW-07、ロータス79、ブラバムBT50・BMWによるレース。やはり注目はタイレル6輪で、今回は新品らしきモデルも2~3台あり、あるところにはまだあるんだなあ〜と感じてしまった。

サイドカー クラス



左右のコーナリング特性が異なるB2Bサイドカークラス。リヤ2輪、フロント1輪で左右非対称という特異なこのモデル、これでレースをすること自体、当時はたいへんだったが、現在ではプロボの発達で、左右のバランスも同じになり、当時以上のハイレベルなレースを見せてくれた。リヤをリフトしながらの走りはスゴイ。

レーシング スポーツクラス



このクラスはカウンタック、ポルシェ936、セリカターボ、ポルシェ908、そしてフォードC100によるレース。やはり人気はカウンタックであり、スケール感豊かなブラボディをたくみにロールしながら、なかなかの走りを見せてくれた。このクラスだと競技用スペシャル(CS)もあり、なかなかハイレベルなレースであった。

オープン シングル シータークラス



オープンシングルシーターは、カンナムローラとトルネードによるレース。トルネード自体、まだ5~6年前のモデルだけに、けっこう数も多く、現行モデルなみの走りを見せていた。カンナムローラはやはり風格(?)もあり美しいスタイリングを見せていたが、セッティングがむずかしいので、この日も本来の走りではなかった。

オフロード クラス



最後はこのオフロードクラス。現在のEPオフの原点であるバギーチャンプ、ワーゲンオフローダーやフォード・レインジャーの他に、ホリデーバギーやデューンバギーも登場。現在のEPオフにはないスケール感の高いスタイリングは、バギーの原点を感じてしまう。やはり、ファイティングバギーは際だった走りを見せてくれた。

ケムール霜鳥流



クリアボディ

例題…ターボオプティマ
ミッド・スペシャル
指導…ケムール霜鳥

カラーリング教室

■今まで質問がかなり多かったクリアボディのカラーリングだが、今回その行程をすべてカラーで紹介してしまおう。指導はケムール霜鳥センセで、ウワサのケムールカラーのカラーリング法だゾ。

塗装に必要なモノ



↑ハケ塗り塗料の例。タミヤ、京商の他に、アニメ用も使える。

←スプレー式塗料の例。左がエンジンカラー、右がタミヤカラー。



↑マスキングテープは幅の広いものと細いものがあればOK。



↑ハサミ、カッター、ピンセット、リーマーなどが必要だ。



⇒ボディを洗うためにシャンプーか中性洗剤を用意する。
⇒ハケも各種用意し、塗る場所により使い分ける。



あると便利なもの

⇒非常に密着性の高いオートグラフィックス製デカール。



↓細部の塗装に使うと便利なタミヤのポリカボマーカー。



⇒最近人気のカラー、アサヒペンのケイコースプレー。



⇒グンゼのスモークグレーはウインドー部に使う。

⇒乾燥時間中は、これらでヒマをつぶしてみてもいい。



それでは 作業開始

まず、ボディ
保護用のビニ
ールをはがす

はがすはがす
はがすはがす
はがすはがす



1

←カッターやハサミでボディをカ
ットしていく。カッターでスジを
入れて、折り曲げるとうまくいく。



2

←ウイングもキレイにカットする。
カッターで手も切らないように注
意しよう。

3

⇒カットがおわったら、シャシ
にのせてみて、不都合がないこと
をチェックしておこう。



4

⇒ボディ表面に付いている油分を
洗い落とす。スポンジなどを用い、
シャンプーで洗おう。



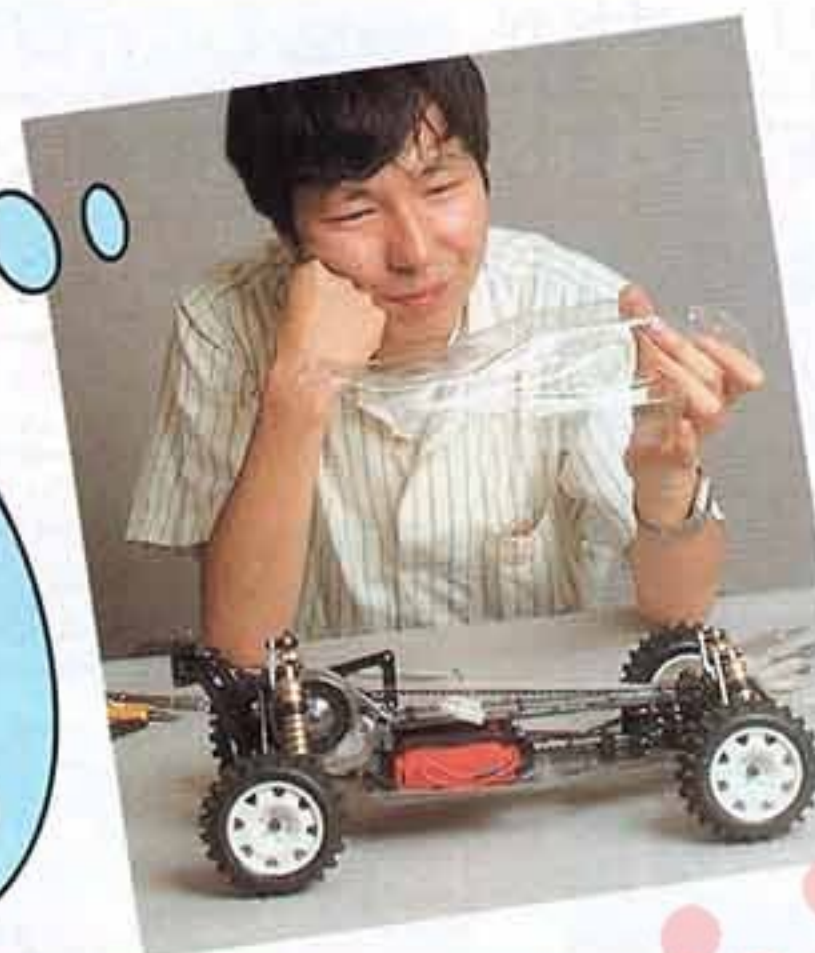
5

⇒ボディの表と裏を良く洗う。つ
いでに手もキレイに洗っておく
と良い。



6

⇒洗い終わったら、ティッシュな
どで水分をよくふきとっておく。
これ重要！



7

←カラーリングのデザインが決定
したら、細字のサインペンで表か
ら書き込んでおくとうい。

ガッツ
ついでこれ
ない！



8

⇒中指にテープを通し
て、親指と人さし指で
マスキングしていく。
今回は1mm幅のものを
使用した。



9

↓ひととおりマスキングを終了。マーキングのと
おりテープを貼れているか、注意しよう。



10

←はじめに黒から塗っていく。基
本的に、最も濃い色から塗ってい
こう。



11

↑次に赤を塗る。細目のハケで、ティネイ
に塗っていこう。



12

↓青も塗って、塗料が生乾きになったら、テープ
をはがす。このときは、鋭角に引っぱると良い。

13



←ボディ一枚分で、テープをこれだけ使った(右)。左が未使用のものである。



↑ベースとなる白はスプレーを使うので、ウインドー部は幅広いテープですべてマスキングする。

14

15



↑ウインドーのマスキングをしたボディ。明るいところにおいて、塗料のハミ出しをチェックする。

16



→スプレーはボディから20〜30センチはなして吹きつける。少しづつ2〜3回にわけて行なおう。

17

↓白が乾燥したら、ウインドーのマスキングをはがす。これも鋭角に引っぱると良い。



18

↑マスキングをはがしたボディ。まだ、サインペンのマーキングが残っている。

19



←サインペンはグンゼのうすめ液をティッシュにふくませてふきとるとキレイになる。



プロの技...
こぎんぎん...

20

↓表面がキレイになったボディ。あとは細部の仕上げをするだけだ。



21



→あとはステッカー類をはるだけ...だけど、ここでかくし味のスモークウインドーに挑戦しよう。

22



→グンゼのスモークグレーのスプレーを使う。プラモ屋さんに売っているぞね。

23



→スモークグレーはうすく何度も重ねて吹きつける。一度に厚く塗るとタレるので注意しよう。

どのジャンルのRCカーを始めるにしても、共通のなやみはボディの塗装・仕上げではないだろうか。RCカー用ボディの大半は、ポリカーボネイト(以下ポリカと略す)製クリアボディがほとんどで、プラモデルとは異なり、裏側から塗装を行なうものである。このため、プラモのような表塗りとは異なり、初心者でもツボをおさえれば、わりとキレイに仕上がりに、ツヤも良く出る。しかし、このツボのおさえかたを間違えると見苦しいものとなり、せっかくの高価なボディが台無しになってしまう。

そこで今回は、ボディカラーリングの名

手であるケムール霜鳥氏の指導のもと、話を進めていきたいと思う。

タイトルでもわかるとおり、今回は俗称「ケムールカラー」を例としてみたので、参考にしては。今回は3色のハケ塗り、スプレーの兼用という、オーソドックスな方法で、ボディもEPオフのターボオプティマミッドスペシャルを例として行なってみたが、他のボディやレーシングカー等も基本的に同じである。

ハケ塗り用塗料は、今回はタミヤのポリカ用と、アニメのセル画用に使われる「アートカラー」を使ってみた。この「アート

カラー」は京商のポリカカラーに近い性質のもので、ポリカに良くマッチングし、色も何百種類もある。これは大きな画材店にあるはずだ。

スプレー用塗料は、東邦化研のエンジンカラー用スプレーを使用した。これはポリカの表面を冒して喰い付かせるというもので、塗料としての強度は高い。しかし、ボディ自体はややもろくなるので、一長一短ではある。他にはタミヤのポリカ用スプレーもあるので、こちらも便利だ。

マスキングテープは、幅の異なるものを何種か用意したい。今回は25mm幅と、京商

24



あはは
つぎは
張りじゃー

↑いよいよクライマックスのステッカー張りだ。これでボディの仕上げも良くなるゾ。

25



↑ステッカーは、カッターでカットして貼る方法もあるが、これは慣れが必要。

26



↑ポピュラーなのは、台紙ごとハサミでカットして貼る方法と言える。

28



↑位置が決まったら、台紙を引っぱりながらはがして、ボディに密着させる。

27



↑台紙のはじをカットするか、折り曲げるかして位置合わせをし、貼りつける。

キミは
できる!



のミクロンラインテープの1mm幅を使った。このマスキングテープはなるべく新しいものを使いたい。古いものはテープのノリがボディに残ってしまったりするので、注意したい。

フデ、ハケの類は幅の広いものや細いものを3~4本用意すればOK。その他に、カッターやハサミ、ピンセットがあれば良い。

作業手順

まず、ボディをカットして、シャーシに

ピタリと合うようにする。これはカッターやハサミを駆使して、テイネイに行ないたい。次にボディの表面に付いている油分等(ボディ成形時に型から外すときに離型ワックスを使うため)を洗い落としておく。これには中性洗剤か、ケムールおすすめのシャンプーが良い。スポンジを用いてキレイに水洗いしよう。

次にデザインを考え、表からサインペンなどでマーキングしておく、マスキングのときにベンリだ。そしていよいよマスキングとなる。ケムールカラーの場合、色と

色の間を白く残すタイプなので、一気に1mm幅のテープを貼っていく。このときは、カドの部分をよくおさえ、テープがはがれないように注意したい。

ひととおりマスキングをしたら、最も濃い色から塗っていく。今回は黒、赤、青の順に塗ってみた。テープが1mm幅なので、ハミ出さないように塗っていく事が大切。

あとは上の写真を見てもらえればわかると思うので、ここでは説明を省略させていただく。とにかく“慣れ”れば、割とカンタンにできるハズ。

特別プレゼント

…ということで、ここで塗装したボディをプレゼントします。ハガキに住所、氏名、年齢、電記番号、そして何かおもしろいことを書いて、左下の応募券を貼り9月30日までに下記へ(発表は12月号にて…)。

〒152 東京都目黒区鷹番2-15-18

パル学芸大2-B DJ企画

スーパーマシーン編集部

「Summer,白い笑顔が, Summer, 気になるケムールのボディ欲しいばっはは〜い」係

ニュー・ホイルが加わった Futaba 2ch プロポシステム

卓越したドライバビリティはもちろんのこと、
1人1人のフィーリングにピッタリのフルシ
ステムが選べるのも、Futaba 2chプロ
ポシリーズの大きな魅力。メガテック・ジュ
ニアの登場も見のがせない。

SYSTEM: 1

(ベージック仕様)信頼性の高い入門用フルセット
MEGATECH JUNIOR/¥12,800(27MHz帯)●NEW ATTACK/¥12,500(27MHz帯)
R102JE×1 S148×2●R102GR×1 S148×2



FP-S148 ¥5,500

SYSTEM: 2

(バギー仕様)手軽にFETアンプのハイパフォーマンスを
MEGATECH JUNIOR/¥15,800(27MHz帯)●NEW ATTACK/¥15,500(27MHz帯)
R102JE×1 S148×1 MC112B×1●R102GR×1 S148×1 MC112B×1



FP-MC112B ¥8,500

SYSTEM: 3

(レース仕様)オフロードを限界まで攻めるエキスパート向け
MEGATECH JUNIOR/¥15,800(27MHz帯)●NEW ATTACK/¥15,500(27MHz帯)
R102JE×1 S148×1 MC110×1●R102GR×1 S148×1 MC110×1



FP-MC110 ¥8,500

SYSTEM: 4

(レーシング仕様)エキサイティングなオンロードレース専用セット
MEGATECH JUNIOR/¥16,300(27MHz帯)●NEW ATTACK/¥16,000(27MHz帯)
R102JE×1 S135×1 MC110×1●R102GR×1 S135×1 MC110×1



FP-S135 ¥6,000

SYSTEM: 5

(40MHz仕様)混信に強いナローバンド採用
NEW ATTACK/¥14,500(40MHz帯)



FP-R102JE ¥6,000(40MHz帯)
¥5,500(27MHz帯)



MEGATECH JUNIOR
¥12,800



NEW ATTACK
¥12,500

Futaba RCカタログ

■Midnight Transfer 最新号№19/ 話題の1024A/Hの詳細と'87世
界選(F3A、F3C、IFMR)のインサイドレポートを特集。
「Midnight Transfer」をご希望の方は、ハガキに住所、氏名、年齢、職
業(または学年)、現在使用中のプロポ名を明記のうえ、下記の宛先までお
申し込みください。
[宛先] 〒101 東京都千代田区神田須田町1-21-3 稲垣ビル3F
双葉電子工業株式会社 無線機器営業部M・R係

全国に広がるFutabaラジオコンサービセンター●無線機器営業部 ☎03-255-6811 ●東京支店ラジオコンサービ係 ☎03-255-6811 ●無線機器工場サービス課 ☎0475-32-2151代 ●北海道地区ラジオコンサービセンター ☎011-831-6180 ●東北地区ラジオコンサービセンター ☎022-231-7025 ●中部地区ラジオコンサービセン
ター ☎052-563-1671 ●関西地区ラジオコンサービセンター ☎06-327-5301 ●中国地区ラジオコンサービセンター ☎082-227-7320 ●九州地区ラジオコンサービセン
ター ☎092-473-1816

ORIGINAL GOODS

RCの本場アメリカで活躍していた著
名女性デザイナー「DEMISUN」の
デザインによるPCM1024オリジナル
アイテム。フルゾンとキャップが
揃いました。お申し込みは最寄りの
模型店までどうぞ。

¥7,000(M.L.L.L)



¥1,500
(赤/青フリーサイズ)

DESIGN BY
DEMISUN

世界最大のラジオコントロールシステムメーカー

Futaba®

〒299-43 千葉県長生郡長生村新塚1080 ☎0475-32-2151代
●東京支店 〒101 東京都千代田区神田須田町1-21-3 稲垣ビル3F ☎03-255-6811

準完成
90%工場組立済
キット

メーカー指定の純正部品を使用して
安全にR/Cを楽しみましょう。



NEW

空気がふるえる。地面がけし飛ぶ。

風の中にボクがいる。

気楽に、すぐに、オフロードサスペンス。
ほとんどのパートが工場完成のニューカマー4WD"マッド・マンティス4WD"誕生。
シャフトドライブ4WD、全輪ダブルウィッシュボーンの
4輪独立懸架サスペンション、そして斬新なエアロシェイプボディ。
デカール貼りとRCメカ搭載だけで、スリリングな走りがスグに始まる。

1/10スケール オフロードレーサー

マッド・マンティス4WD 準完成車

キット価格 ¥14,800 90%工場完成済



- 全長/400mm ●全幅/244mm
- ホイールベース/265mm ●全備重量/1,650g
- モーター/ル・マンストック05モーター
- 7.2V-1200mAhニカドバッテリー(別売)
- プロポ/カー用2ch(別売)

※製品改良のため、予告なく仕様変更を行う場合があります。



●シャフトドライブ4WD。●90%以上が工場完成。RCメカ搭載、ボディのデカール貼りだけで走行。●塗装不要の特殊強化プラスチック製ボディ。デカール貼りだけで完成。●ダブルウィッシュボーン4輪独立懸架サスペンション。●防塵性にも優れた、高剛性特殊強化プラスチック製バスタブタイプシャーシ。●ロータリースピードコントローラー装備。●大口径オイルダンパーを全輪に装着。●ル・マンストック05モーター標準装備。



7.2Vパワーバッテリー
¥3,800

ACクイック
チャージャー
¥4,900

'88年版KYOSHO総合カタログ
京商カラーカタログをご希望の方は、模
型店で一部500円。直接当社へ申し
込みの場合は750円(送料込)を郵便普
通でまたは現金書留で、'88京商総合
カタログ係までお申し込みください。



京商RCテレホンサービス 03-264-7131

KYOSHO
THE FINEST RADIO CONTROL MODELS

京商株式会社 厚木事業本部/〒243 神奈川県厚木市船子長ヶ町153
☎0462(29)1511(大代表)/アフターサービス部☎0462(29)4115(お客様専用)
本社/〒102 東京都千代田区平河町1-9-3